

(案)

# 原子力発電所周辺環境放射能測定結果

(令和 5 年度 第 2 四半期)

福 島 県

# 目次

第1	測定結果の概要	1
	用語の解説	9
第2	測定項目	13
第3	測定方法	20
第4	測定結果	
4-1	空間放射線	
4-1-1	空間線量率	
(1)	ガンマ線	29
(2)	中性子線	30
4-1-2	空間積算線量	30
4-2	環境試料	
4-2-1	大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能	
(1)	6時間連続集じん・6時間放置後測定	31
(2)	集じん中測定	32
4-2-2	環境試料中の核種濃度（ガンマ線放出核種）	32
4-2-3	環境試料中の核種濃度（ベータ線放出核種）	35
4-2-4	環境試料中の核種濃度（アルファ線放出核種）	37
第5	原子力発電所周辺環境放射能測定値一覧表	
5-1	空間放射線	
5-1-1	空間線量率	
(1)	ガンマ線	40
(2)	ガンマ線（比較対照地点）	43
(3)	中性子線	44
5-1-2	空間積算線量	45
5-2	環境試料	
5-2-1	大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能	48
5-2-2 (1)	大気浮遊じんの核種濃度	50
5-2-2 (2)	大気浮遊じんの核種濃度（比較対照地点）	58
5-2-3 (1)	大気中水分のトリチウム濃度	60
5-2-3 (2)	大気中水分のトリチウム濃度（比較対照地点）	62
5-2-4 (1)	降下物の核種濃度	63
5-2-4 (2)	降下物の核種濃度（比較対照地点）	65
5-2-5 (1)	環境試料中の核種濃度	66
5-2-5 (2)	環境試料中の核種濃度（比較対照地点）	71
5-2-5 (3)	環境試料中の核種濃度（速報のためのトリチウム迅速分析結果）	72
5-3	試料採取時の付帯データ集	73
第6	参考資料	
6-1	福島第一原子力発電所における地下水バイパス水等の海域への排出に伴う 海水モニタリング結果（公表資料）	87
第7	グラフ集	96

必要に応じて、福島県原子力安全対策課のホームページに掲載している原子力用語集をご活用下さい。

○URL  
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/16025c/genan183.html>

○または、  
福島県原子力安全対策課トップページ → 参考資料 → 原子力用語集

# 第 1 測定結果の概要

福島県では、国において ALPS 処理水の海洋放出を令和 5 年 8 月 24 日に開始することが示されたことから、海洋放出による海水のトリチウム濃度等の変化を確認するため、「令和 5 年度福島県原子力発電所周辺環境放射能等測定計画書」を改定し、モニタリングを強化しました。福島県が、本計画書に基づき令和 5 年度第 2 四半期（令和 5 年 7 月～令和 5 年 9 月）に実施した原子力発電所周辺の環境放射能測定結果は以下に示すとおりです。東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故による影響により、空間線量率については事故前の測定値の範囲を上回り、環境試料については一部を除いて事故前の測定値の範囲を上回っています。しかし、これらは、年月の経過とともに減少する傾向にありました。

## 1 空間放射線

- 空間線量率（ガンマ線）について、今期の測定値（月間平均値 0.042～3.770  $\mu\text{Gy/h}$ ）は、事故前の測定値（月間平均値 0.033～0.054  $\mu\text{Gy/h}$ ）を上回っていますが、年月の経過とともに減少する傾向にありました。
- 空間線量率（中性子線）について、今期の測定値（月間平均値 4 nSv/h）は、事故前の県内の測定結果<sup>\*1</sup>と同程度<sup>\*</sup>であり、中性子線量率の異常は確認されませんでした。
- 空間積算線量（90 日換算値）については、今期の測定値（0.15～10 mGy）は、事故前の測定値（0.10～0.14 mGy）を上回っていますが、年月の経過とともに減少する傾向にありました。

## 2 環境試料の核種濃度

- 大気浮遊じん、降水物及び海底土の 3 品目の試料からセシウム-134 及びセシウム-137 が検出され、上水、海水及びほんだわらの試料からはセシウム-137 が検出されました。事故の影響により多くの試料で事故前の測定値を上回りましたが、事故直後と比較すると大幅に低下しており、令和 2 年度から前四半期までの測定値（以下「令和 2 年度以降」という。）とほぼ同程度でした。  
上水の一部（水源は表流水）からセシウム-137 が検出（0.002～0.030 Bq/L）されています。この値は、食品中の放射性セシウムの基準値のうち、飲料水の基準値<sup>\*</sup>である 10 Bq/kg（10 Bq/L）を大きく下回っています。
- 海水の全ベータ放射能を調査した結果、事故前の測定値（ND～0.05 Bq/L）と同程度<sup>\*</sup>でした。
- 大気中水分、上水及び海水の試料からトリチウムが検出されました。大気中水分のトリチウムの測定値は、一部の地点で事故前の測定値（ND～23 mBq/m<sup>3</sup>）を上回りましたが、令和 2 年度以降の測定値（ND～70 mBq/m<sup>3</sup>）と同程度<sup>\*</sup>でした。上水及び海水のトリチウムの測定値は、事故前の測定値（上水：ND～1.3 Bq/L、海水：ND～2.9 Bq/L）と同程度<sup>\*</sup>でした。  
ALPS 処理水の海洋放出後に実施した速報のためのトリチウムの迅速分析の結果は、全て検出下限値未満でした。
- 海水、海底土及びほんだわらの試料からストロンチウム-90 が検出されました。ほんだわらのストロンチウム-90 の測定値は、事故前の測定値（0.04～0.19 Bq/kg 生）と同程度<sup>\*</sup>でした。海水及び海底土のストロンチウム-90 の測定値は、事故前の測定値（海水：ND～0.002 Bq/L、海底土：ND

～0.02 Bq/kg 乾)を上回りましたが、令和2年度以降の測定値(海水:ND～0.035 Bq/L、海底土:ND～0.44 Bq/kg 乾)とほぼ同程度でした。

- 海水、海底土及びほんだわらの試料からプルトニウム-239+240が検出されました。海水、海底土及びほんだわらのプルトニウム-239+240の測定値は、事故前の測定値(海水:ND～0.013 mBq/L、海底土:0.13～0.61 Bq/kg 乾、ほんだわら:0.0035～0.022 Bq/kg 生)と同程度\*でした。

※1 環境における中性子線量率の測定結果(平成14年度文部科学省実施):4.6～14 nSv/h

県内5地点(福島市、猪苗代町、西会津町、いわき市)において、サーベイメータ型レムカウンタ(直径2インチ5気圧<sup>3</sup>He比例計数管)を使用し、地表面より約1mの高さで測定。

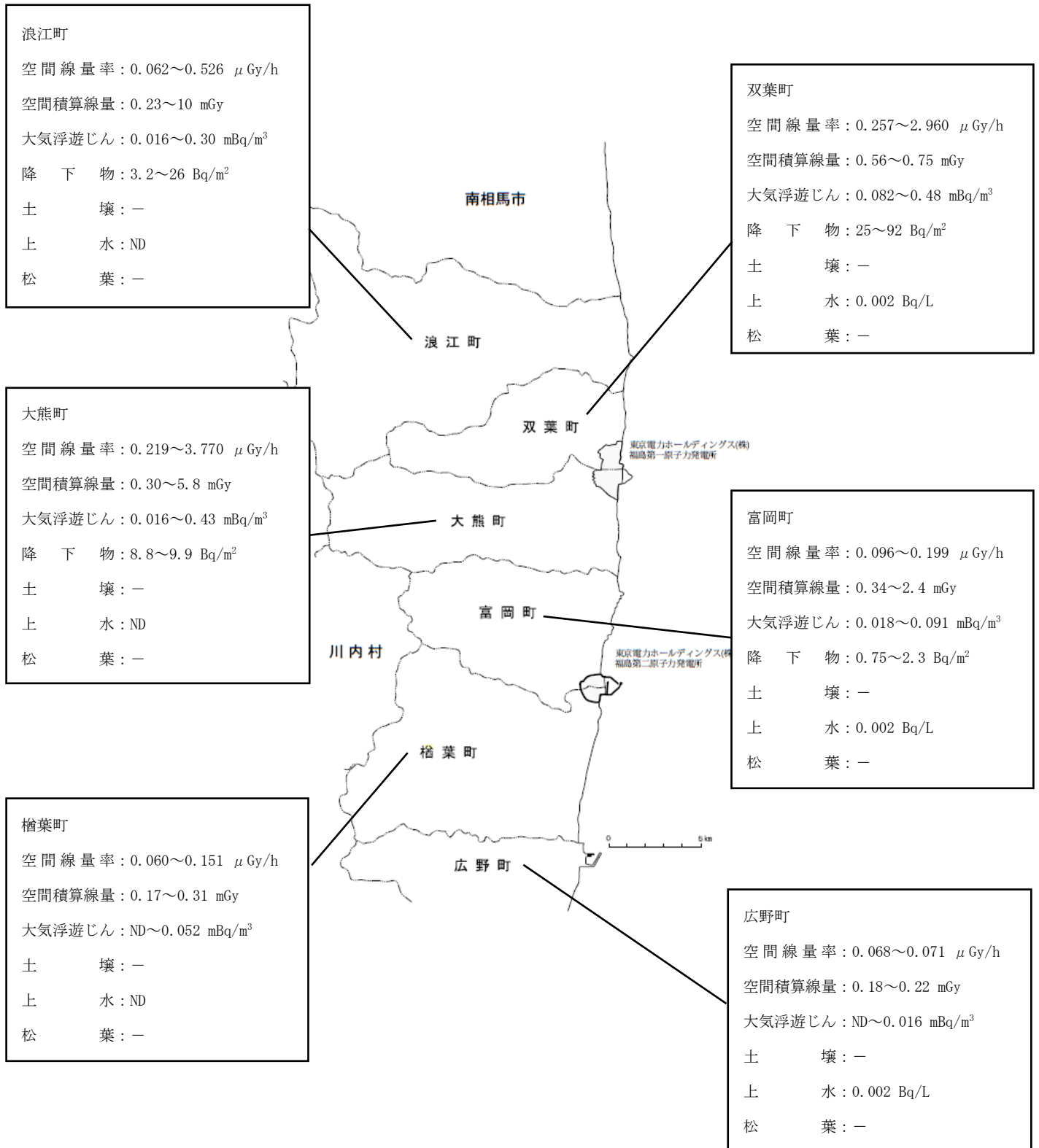
URL:<https://www.kankyo-hoshano.go.jp/>(環境放射線データベース)

URL:[https://www.kankyo-hoshano.go.jp/wp-content/themes/jcac/pdf/ers\\_abs45.pdf](https://www.kankyo-hoshano.go.jp/wp-content/themes/jcac/pdf/ers_abs45.pdf)(「第45回環境放射能調査研究成果論文抄録集(平成14年度)文部科学省」I-20 環境における中性子線量率の全国調査)

(注) ※については、用語の解説(9～11ページ)を参照してください。

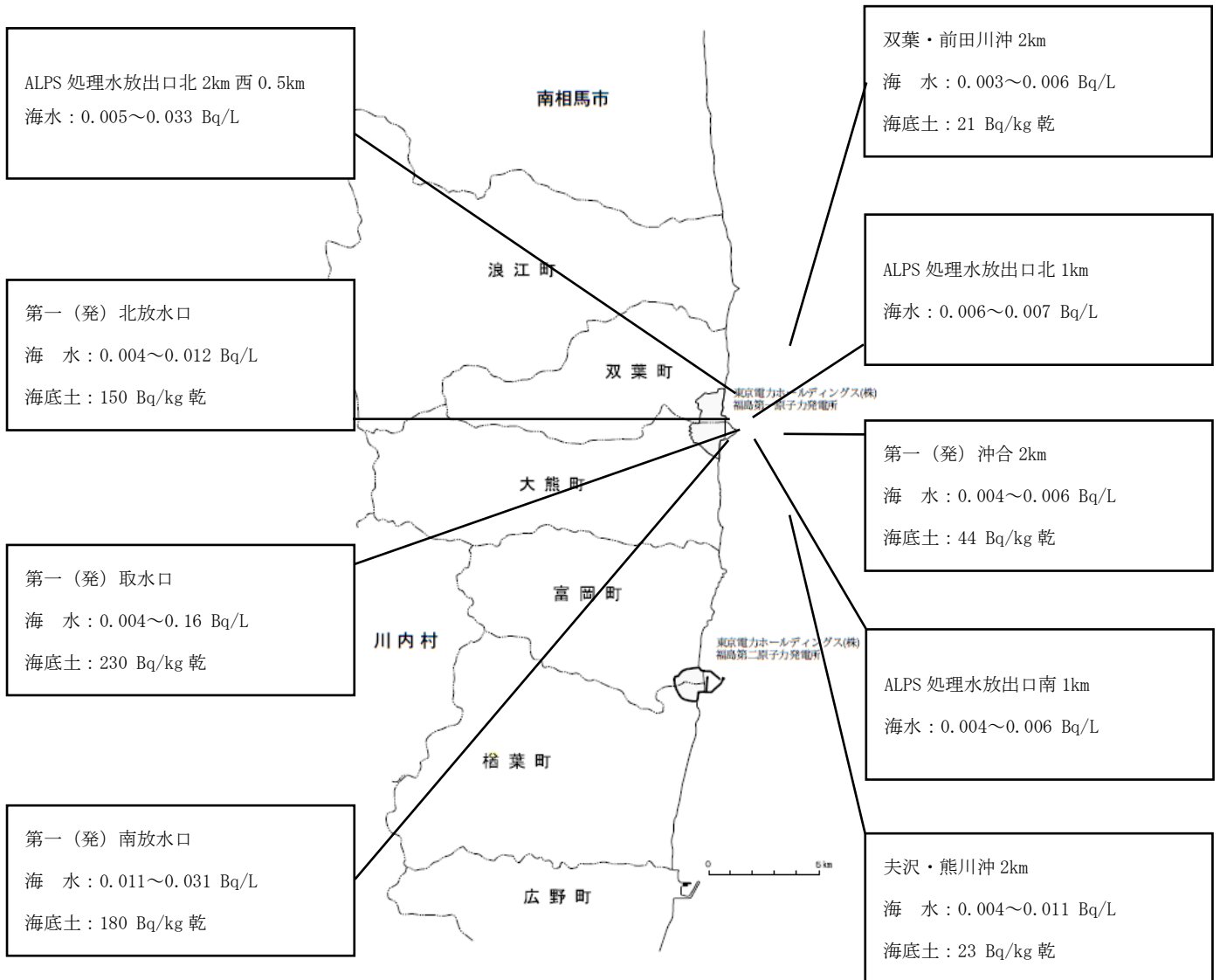
【町別の空間放射線及び環境試料のセシウム-137 濃度】

※ 詳細な地点は p. 15 図 2 - 1 環境放射能等測定地点及び p. 17 図 2 - 3 環境試料採取地点を参照してください。

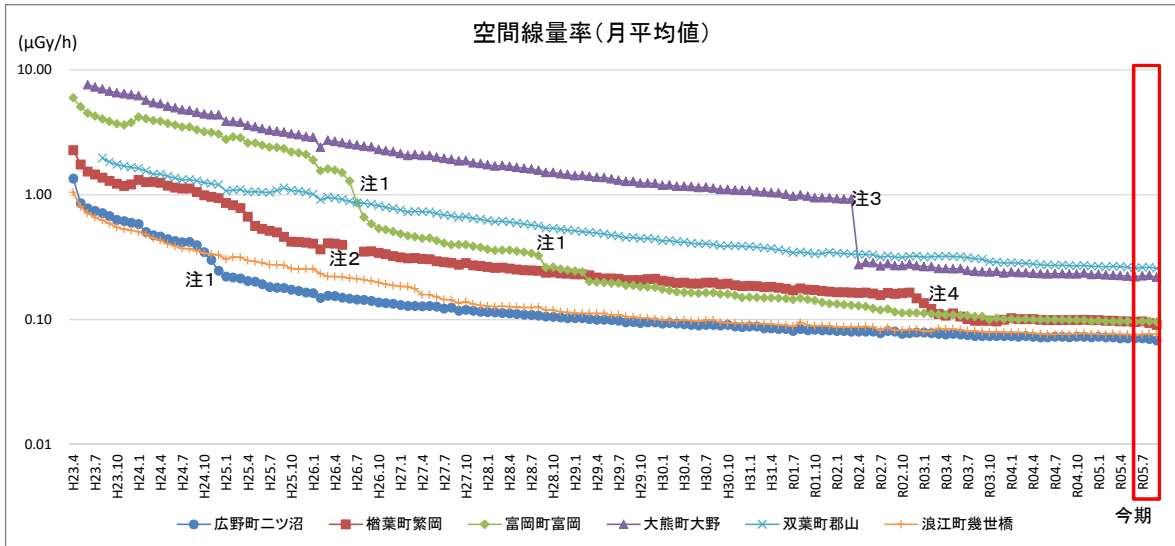


【福島第一原子力発電所沿岸海域の海水及び海底土のセシウム-137 濃度】

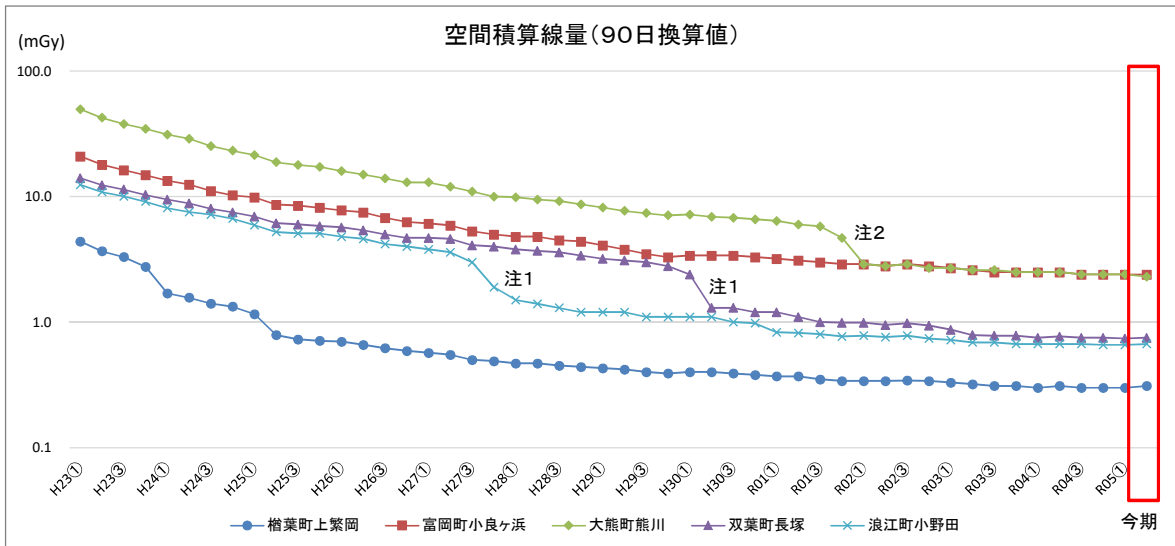
※ 詳細な地点は p. 17 図 2 - 3 環境試料採取地点を参照してください。



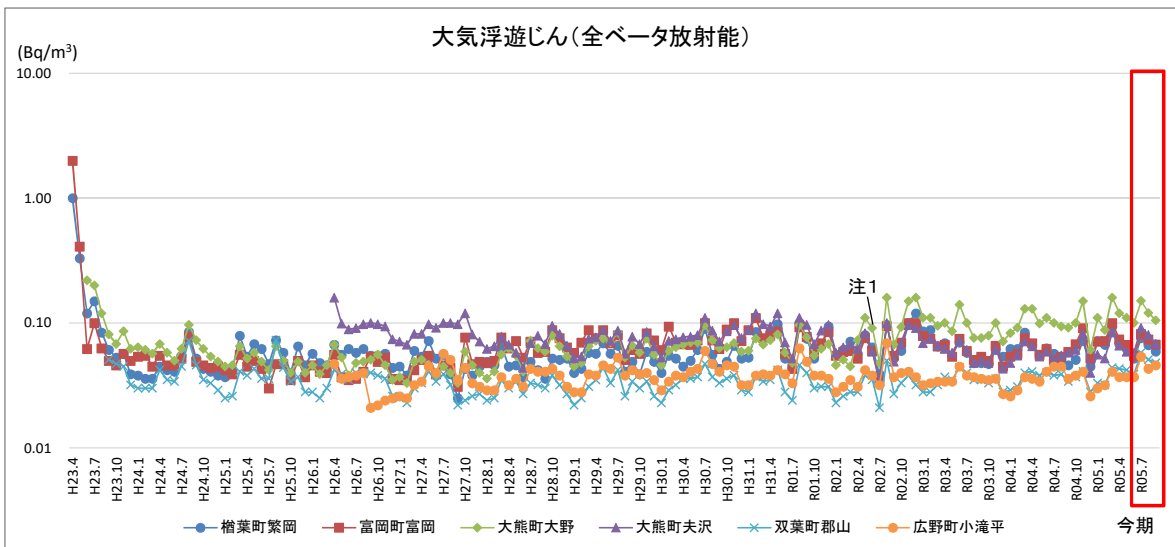
# 事故後の各項目毎のトレンドグラフ



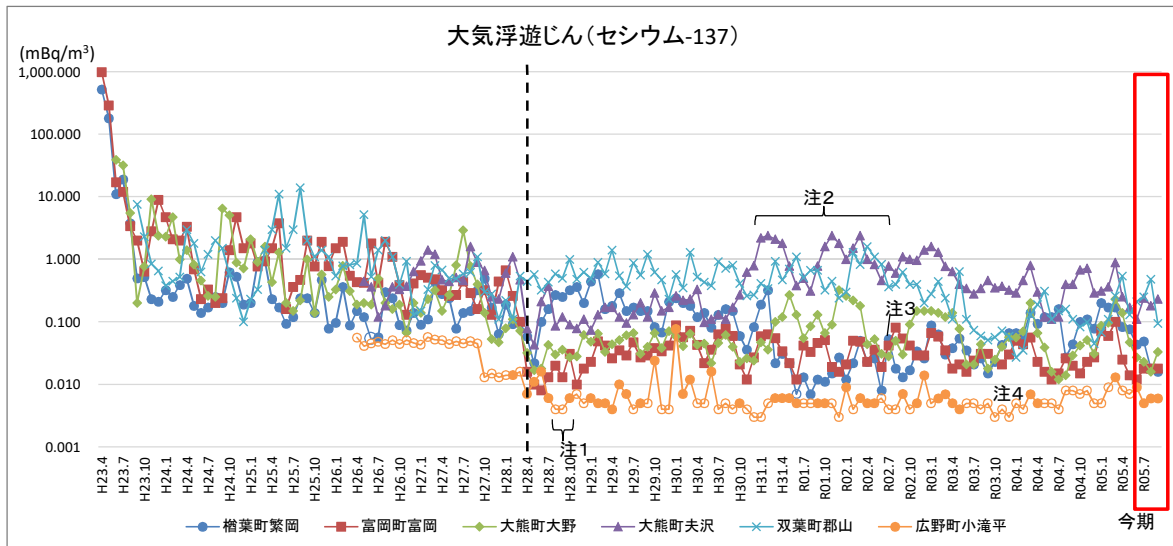
注1: 除染による減少、注2: 欠測  
 注3: 大熊町大野は令和元年度末に局舎を移設したため、令和2年度より旧大熊町役場敷地内で測定を行っている。  
 注4: 隣地において造成工事が行われたことによる低下



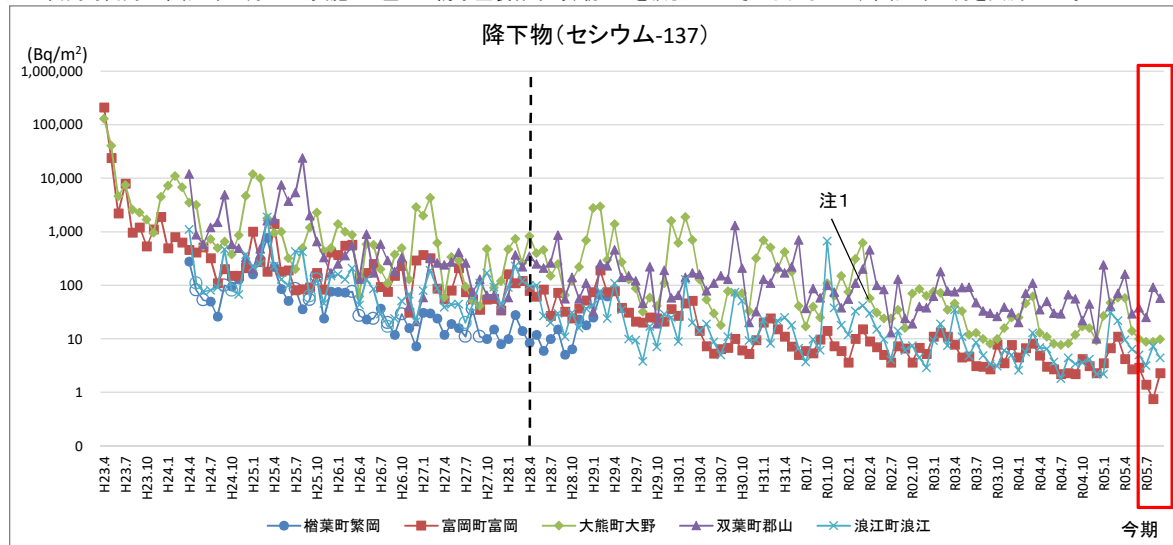
注1: 除染による減少  
 注2: 周辺において造成工事が行われたことによる低下



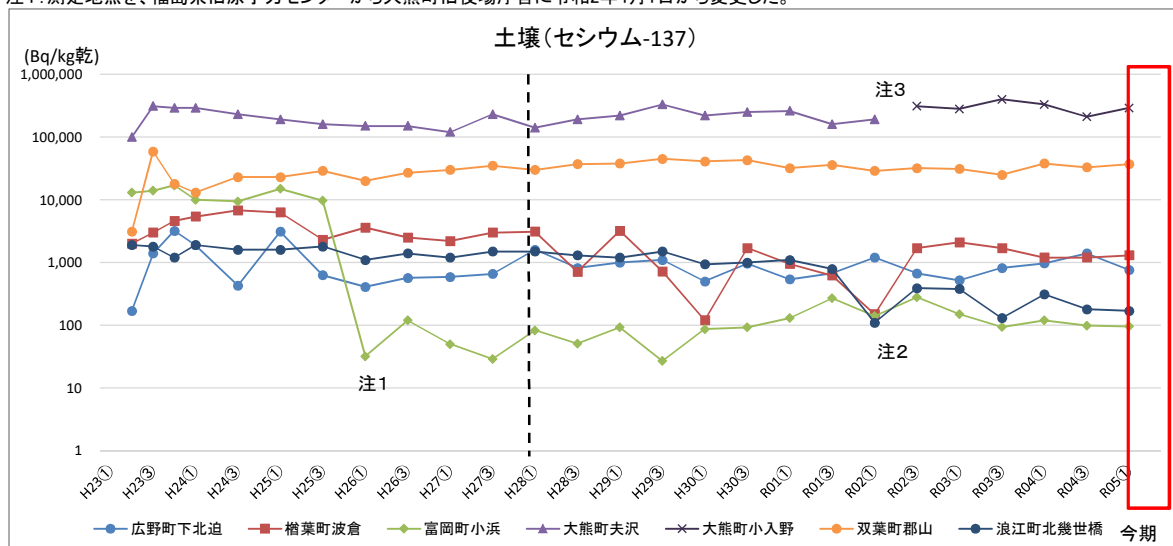
注1: 大熊町大野は令和元年度末に局舎を移設したため、令和2年度より旧大熊町役場敷地内で測定を行っている。



・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。  
 ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。  
 注1: 富岡町富岡は機器不具合のため平成28年7月から10月は参考値  
 注2: 大熊町夫沢が平成30年度及び令和元年度の秋期～冬期にかけてセシウム-137濃度が上昇した要因は、土木工事により局舎周辺が裸地化し、風によって微細な土壌粒子が浮遊しやすい環境となり、強風により浮遊した土壌粒子を捕集した影響と考えられる。  
 注3: 測定地点を、福島県旧原力センターから大熊町旧役場庁舎に令和2年4月1日から変更した。  
 注4: 富岡町富岡は令和3年10月6日に実施した屋上の防水塗装作業時、粉じんを吸引したと考えられるため、令和3年10月を欠測とした。

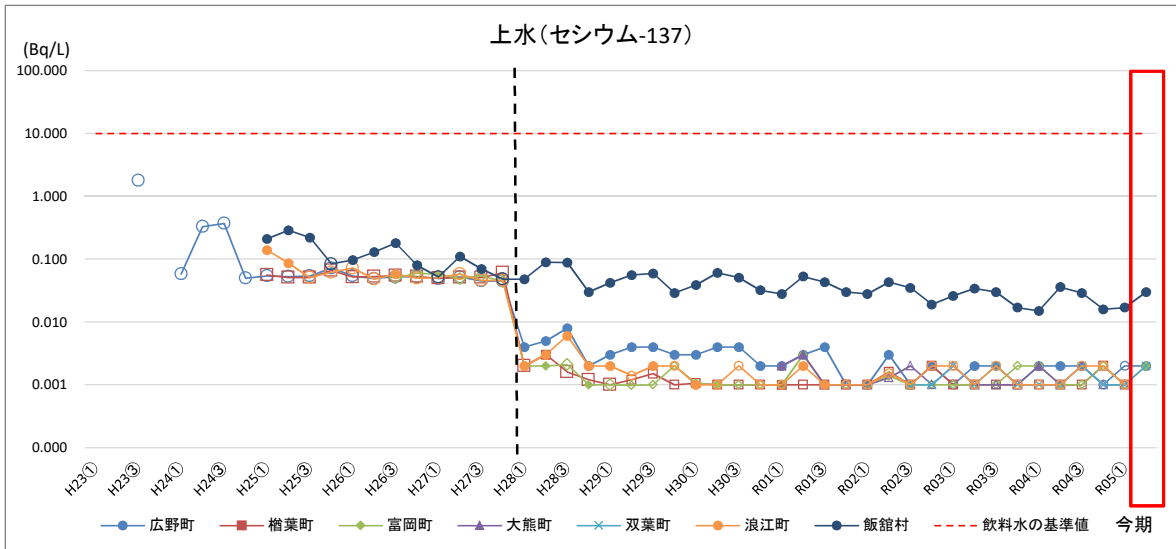


・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。  
 ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。  
 注1: 測定地点を、福島県旧原力センターから大熊町旧役場庁舎に令和2年4月1日から変更した。

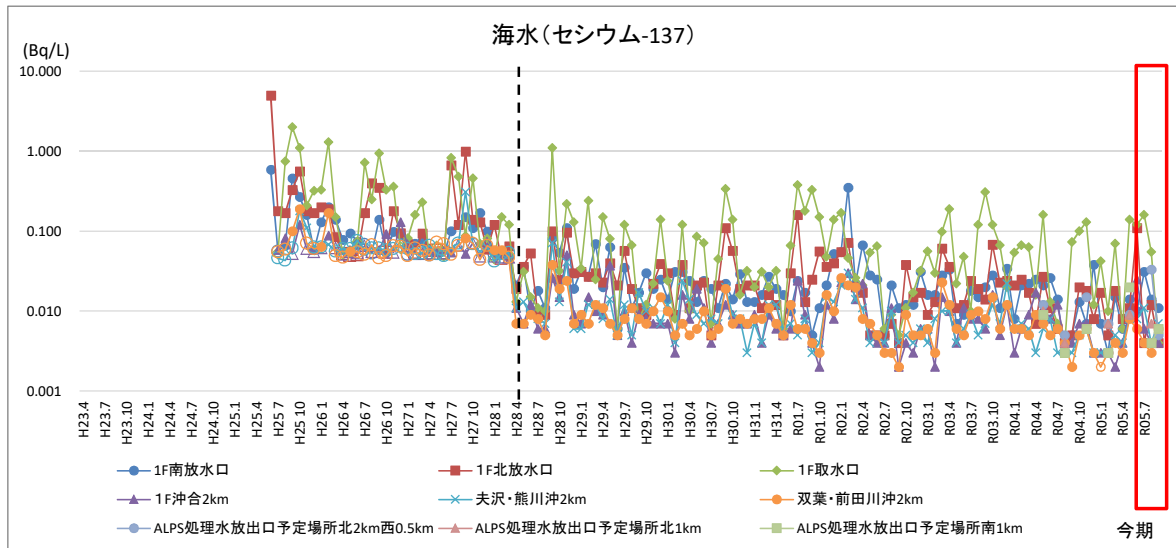


・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。  
 ・今期は測定対象外。  
 注1: 除染による減少  
 注2: 浪江町北幾世橋は、従来の採取地が耕作により採取不可能になったため、同地点内で採取地を変更して除染終了後の土壌を採取した。  
 注3: 大熊町夫沢は中間貯蔵施設工事により採取不可能となったため、令和2年度第3四半期より大熊町小入野で試料採取を行っている。

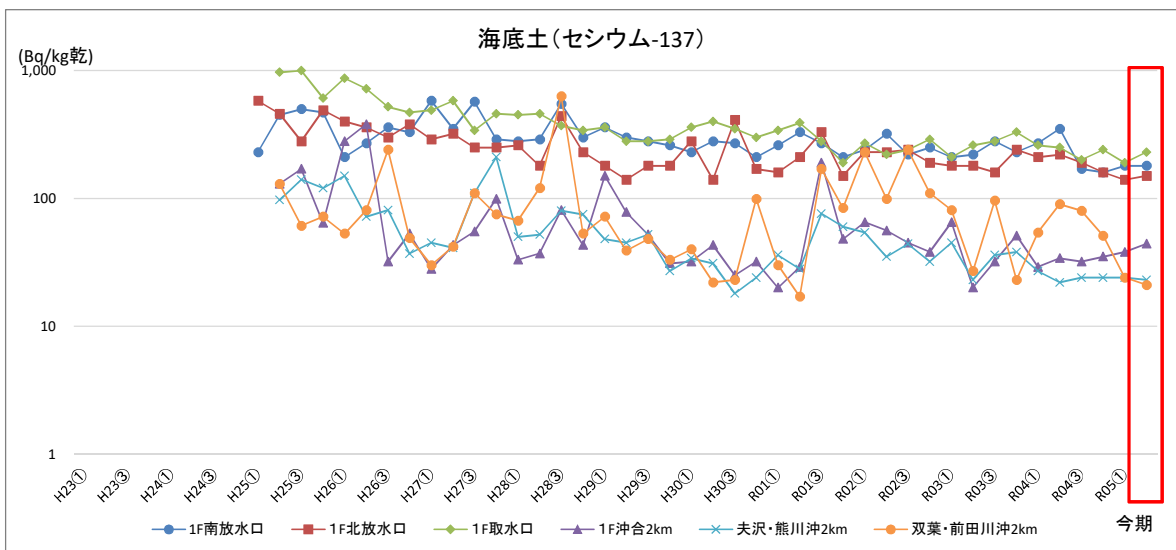


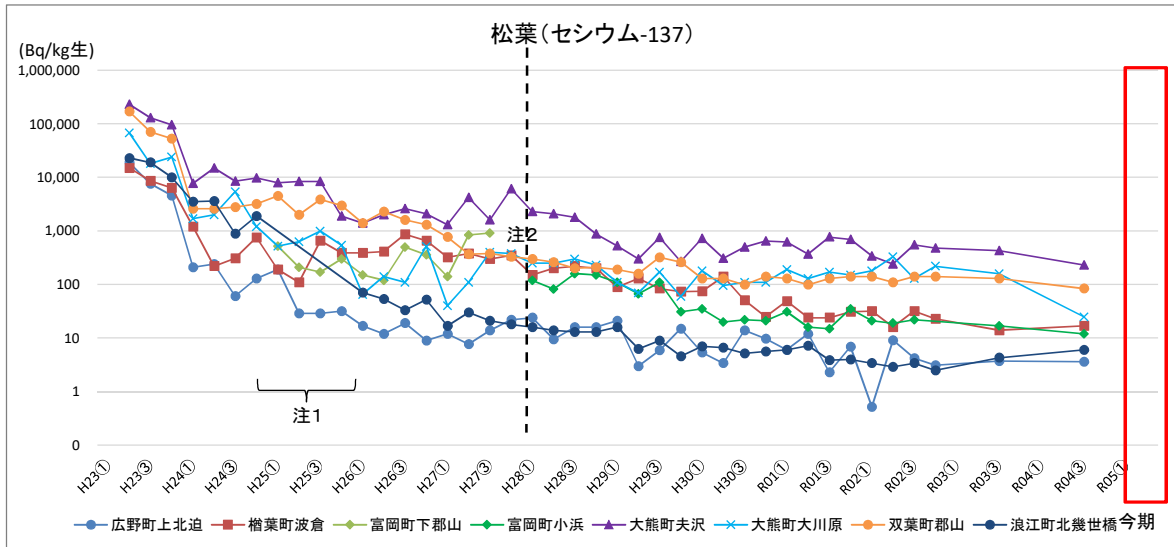


- ・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。
- ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方に戻し、検出下限値が低下。

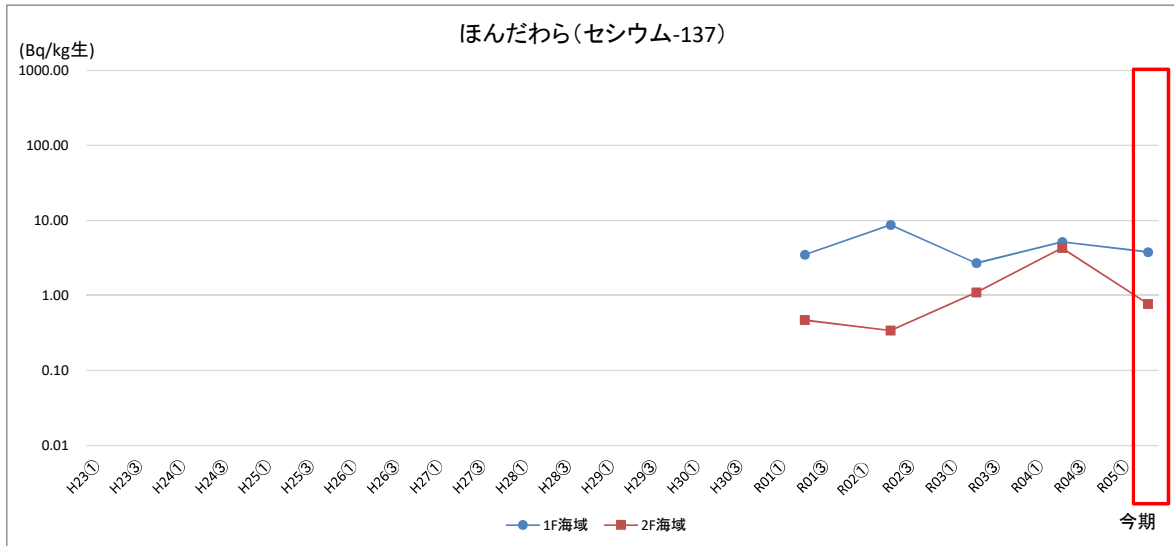


- ・白抜きのプロットは検出下限値未満であるため、検出下限値をプロットしている。
- ・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方に戻し、検出下限値が低下。





・事故後は緊急時の簡易法で分析しており検出下限値が高かったが、平成28年4月(点線)から分析方法を従来の方法に戻し、検出下限値が低下。  
 注1: 浪江町北幾世橋は平成25年度は調査未実施  
 注2: 富岡町下郡山は平成27年度第4四半期以降試料採取が困難となったため、平成28年度より富岡町小浜で試料採取を行っている。



## 用語の解説

### 1 同程度

空間線量率の測定値は、測定装置の設置場所周辺の環境変化、測定機器の更新等により変動するため、それぞれの測定地点における測定値が同様の測定を実施しているとみなせる期間の値の範囲内であったとき又はその範囲を下回った場合において、測定器系のトラブルが認められない場合には、同程度とします。空間積算線量、環境試料も同様です。

### 2 降雪による自然放射線レベルの変動

一般に降雪時には、空気中に舞い上がっているラドン<sup>※1</sup>、トロン<sup>※2</sup>及びその子孫核種並びに大気浮遊じん等に含まれる自然の放射性物質が、雨滴等に取り込まれ地表付近に降下し、降り始めの一時期に空間線量率が上昇します。また、降雪が多くなると地表の水分による放射線の吸収作用により、大地からの放射線が遮へいされ、空間線量率が低下することがあります。

福島県においては、福島第一原子力発電所事故の影響により、およそ300 nGy/h以下の地域では、自然の放射性物質が地表付近に降下するため、一時的に空間線量率が上昇しますが、300 nGy/hを超える地域では、自然の放射性物質による上昇に比べ、降雪による遮へい効果が大きいため、一時的に低下する傾向が見られます。

※1 ラドン 大地に由来するウラン-238 から始まる壊変（ウラン系列）で生成されたラジウム-226 が壊変した放射性の希ガス（ラドン-222）です。

※2 トロン 大地に由来するトリウム-232 から始まる壊変（トリウム系列）で生成されたラジウム-224 が壊変した放射性の希ガス（ラドン-220）です。

### 3 ガンマ線放出核種

原子力発電所からの影響を評価するため、環境試料に含まれるクロム-51、マンガン-54、コバルト-58、鉄-59、コバルト-60、ジルコニウム-95、ニオブ-95、ルテニウム-106<sup>※3</sup>、アンチモン-125、セシウム-134、セシウム-137<sup>※4</sup>及びセリウム-144等の核種について、放出されるガンマ線を測定し、定量しています。また、松葉、ほんだわらについては、これらに加えてヨウ素-131も対象としています。

※3 ルテニウム-106は純ベータ核種であるため、子孫核種であるロジウム-106のガンマ線を測定し、定量しています。

※4 セシウム-137は純ベータ核種であるため、子孫核種であるバリウム-137mのガンマ線を測定し、定量しています。

#### 4 ベータ線放出核種

環境試料に含まれるベータ線を放出する核種のうち、原子力発電所からの影響を評価するため、トリチウム及びストロンチウム-90 を測定対象としています。

#### 5 アルファ線放出核種

環境試料に含まれるアルファ線を放出する核種のうち、原子力発電所からの影響を評価するため、プルトニウム-238、プルトニウム-239+240 を測定対象としています。また、土壌については、これらに加えてウラン-234、ウラン-235、ウラン-238、アメリカシウム-241、キュリウム-244 も対象としています。

#### 6 原子力発電所等に由来する影響

環境試料の核種濃度については、昭和55年以前に行われた中国の大気圏核実験の影響により、セシウム-137 の放射能レベルの上昇が松葉などに見られるとともに、ほうれんそうなどの試料からジルコニウム-95、ニオブ-95、セシウム-137、セリウム-144 などが検出されました。

その後、中国の大気圏核実験の停止に伴い、全体的に環境試料の放射能レベルは減少していましたが、現在に至っても、半減期の長いセシウム-137、ストロンチウム-90、プルトニウムが全国的に微量ながら検出されています。

昭和61年に起きた旧ソ連チェルノブイリ原子力発電所の事故により、県内でもヨウ素-131、セシウム-134、セシウム-137 などが一時的に検出されましたが、現在ではその影響は極めて小さなものとなっています。

福島第一原子力発電所の事故の影響により、現在は多くの試料からセシウム-134、セシウム137 などが検出されています。また、土壌などの試料からはコバルト-60、アンチモン-125 も検出されています。空間線量率の上昇が確認された場合は、これまでの空間線量率の推移、原子力施設の測定値等の異常、気象、自然放射性核種等の影響、測定器等の異常、外部要因の影響の有無を確認し、原子力発電所等に由来する影響の有無を判断しています。

#### 7 大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能の相関関係

通常、一般環境の大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能濃度は、大気が安定し、風が弱いときは高い傾向を示し、降雨雪時や強風の時は低い、というように変動していますが、自然界のラドン、トロン濃度を反映し、一定の相関をもっていることが知られています。これに対して、人工の放射性物質を含む浮遊じんが降下すると、この相関から外れます。

これまで、中国の核実験や旧ソ連チェルノブイリ原子力発電所事故、福島第一原子力発電所事故の事故直後の際には、浮遊じん中の全ベータ放射能が高くなり、この相関から大きく離れた事例が見られました。

## 8 確認開始設定値

大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能の測定において、測定値が上昇した場合、その測定値に施設寄与があったかどうかを判断する（施設寄与があった可能性を否定できないと判断した場合を含む）ために、要因調査を開始するための設定値です。

ラドン・トロン壊変生成物の影響により、全アルファ放射能及び全ベータ放射能の経時的な変動は大きいですが、両者の比である $\beta/\alpha$ 比（全ベータ放射能を全アルファ放射能で除した比）はほぼ一定になります。

それを利用して、県では各測定地点における前月の全アルファ放射能及び全ベータ放射能の10分値をもとに $\beta/\alpha$ 比の平均値を算出し、 $\beta/\alpha$ 比の平均値+（10×標準偏差）を確認開始設定値としています。

## 9 検出下限値

放射能測定において、検出可能な最小の量又は濃度をいいます。測定値が検出下限値以上であれば、その数値は十分に信頼性があるものとされます。

検出下限値は測定試料の種類や量、測定条件の違い等により、測定ごとに変動します。

同じ種類の複数の試料で測定値が検出下限値未満であった場合でも、それぞれの試料の検出下限値は異なるため、本報告書においては、これらを一律に「ND」（Not Detectedの略）と表記しています。「ND～（数値）」は、測定結果に検出下限値未満のものと検出下限値以上のものが存在することを表しています。この場合、右側の数値は「検出下限値以上の数値の最大値」を表しています。

## 10 飲料水の基準値

「WHO飲料水水質ガイドライン」で定められている飲料水中の放射性核種のガイダンスレベルのことで、セシウム-134、セシウム-137ともに10Bq/Lと定められています。

## 11 降下物

雨水及びちりを捕集し、その中に含まれる放射性物質を調査しています。これまで、過去に行われていた大気圏内での核爆発実験の影響、チェルノブイリ原子力発電所の事故、福島第一原子力発電所の事故の影響により核分裂生成物が確認されています。

## 12 大気浮遊じん

原子力発電所から放出される粒子状の放射性物質を把握するため、大気中に浮遊するじん埃（ほこり）を捕集し、その放射能を測定しています。福島第一原子力発電所の事故の影響により、セシウム-134、セシウム-137が検出されています。

### 13 土壌

原子力発電所から放出された放射性物質の蓄積状況を把握するため、土壌を採取し、その放射能を測定しています。福島第一原子力発電所の事故の影響により、コバルト-60、ストロンチウム-90、アンチモン-125、セシウム-134、セシウム-137、プルトニウム-238、プルトニウム-239+240、アメリシウム-241、キュリウム-244 が検出されています。

### 14 指標生物

環境中の微量元素の濃縮効果が期待でき、かつ、その地域で容易に採取できる生物であって、その放射能監視を行うことが簡便かつ有効である生物をいいます。陸上では松葉、海洋ではほんだわらがあります。

## 第 2 測 定 項 目

令和5年度第2四半期（令和5年7月～令和5年9月）測定分

### 1 測定項目

#### (1) 空間放射線

項目	計画地点数	調査地点数 (今期)	測定頻度	実施機関
空間線量率(*1)	39	39	連続	環境創造センター
空間積算線量	64	64	3ヵ月積算	

\*1 中性子線3地点含む

#### (2) 環境試料

区分	試料名	計画地点数	調査地点数 (今期)	採取回数 (今期)	採取頻度	測定試料数(今期)								実施機関
						全β 連続 全α全β (*2) 連続 全α全β (*3)	γ	<sup>131</sup> I	<sup>3</sup> H	Sr	U	Pu	Am,Cm	
大 気	大気浮遊じん	17	17	3	毎月	51								環境創造 センター
		9	9	3		27								
		16	16	3		48								
	大気中水分	5	5	3	毎月			15						
降下物	降下物	10	10	3	毎月		30							
土 壌	土 壌	15	15	1	年2回		0							
					年1回			0	0	0	0			
陸 水	上 水	13	13	1	年4回		13							
					年1回			13		13				
海 水	海 水	6(*4,*9)	6(*4,*9)	2	毎月	12	12		12(*6)	12		12		
				1	年4回			6(*7)						
		3(*4,*9)	3(*4,*9)	1	年4回	3	3		3(*6)	3		3		
				1	年4回			3(*7)						
		9(*4,*10)	9(*4,*10)	1	毎月	9	9		9(*7)	9		9		
				6	-			54(*8)						
2(*5)	2(*5)	1	年4回	2	2		2							
	0	0	年1回					0		0				
海 底 土	海 底 土	6(*4)	6(*4)	1	年4回		6			6				
		2(*5)	2(*5)	1	年4回		2							
			0	0	年1回				0		0			
指 標 植 物	松 葉	15	0	0	年1回		0	0						
指 標 海 洋 生 物	ほんだわら	2	2	1	年1回		2	2		2				

\*2 連続ダストモニタによる測定

\*3 リアルタイムダストモニタによる測定

\*4 東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所周辺海域

\*5 東京電力ホールディングス(株)福島第二原子力発電所周辺海域

\*6 減圧蒸留法による測定

\*7 電解濃縮法による測定

\*8 速報のための迅速分析

\*9 「令和5年度福島県原子力発電所周辺環境放射能等測定計画書」改正前の測定

\*10 「令和5年度福島県原子力発電所周辺環境放射能等測定計画書」改正後の測定

2 測定項目（比較対照地点調査）

(1) 空間放射線

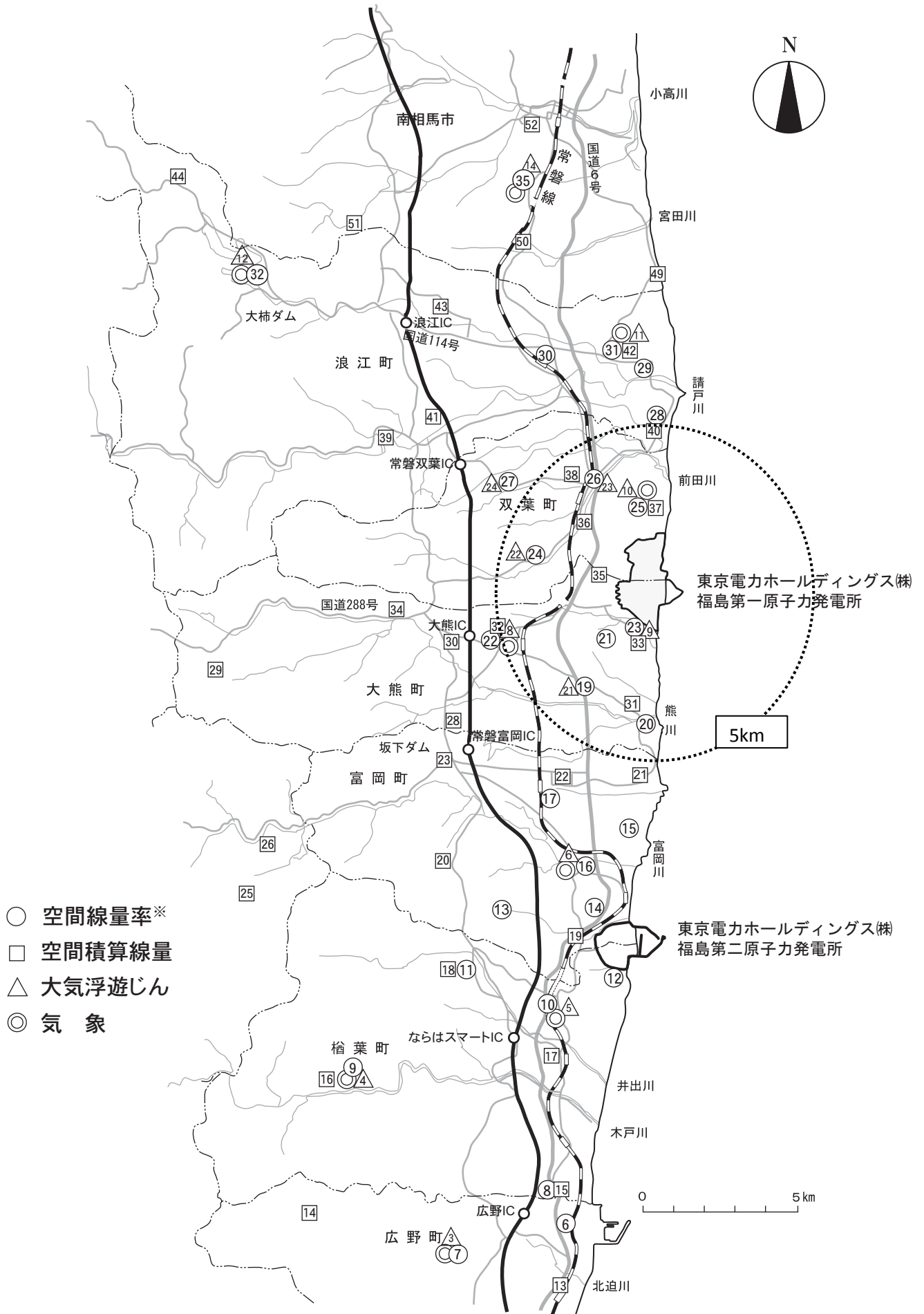
項目	計画地点数	調査地点数 (今期)	測定頻度	実施機関
空間線量率	3	3	連続	環境創造センター

(2) 環境試料

区分	試料名	計画地点数	調査地点数 (今期)	採取回数 (今期)	採取頻度	測定試料数(今期)								実施機関
						全β	γ	<sup>131</sup> I	<sup>3</sup> H	Sr	U	Pu	Am,Cm	
大気	大気浮遊じん	7	7	3	毎月		21							環境創造センター
	大気中水分	1	1	3					3					
降下物	降下物	2	2	3	毎月		6							
土壌	土壌	7	0	0	年1回		0			0		0		
		1								0		0		
陸水	上水	2	2	1	年1回		2		2					
		1	1	1					1		1			
海水	海水	1	1	1	年1回	1	1		1	1		1		
海底土	海底土	1	1	1	年1回		1			1		1		
指標植物	松葉	5	0	0	年1回		0	0						

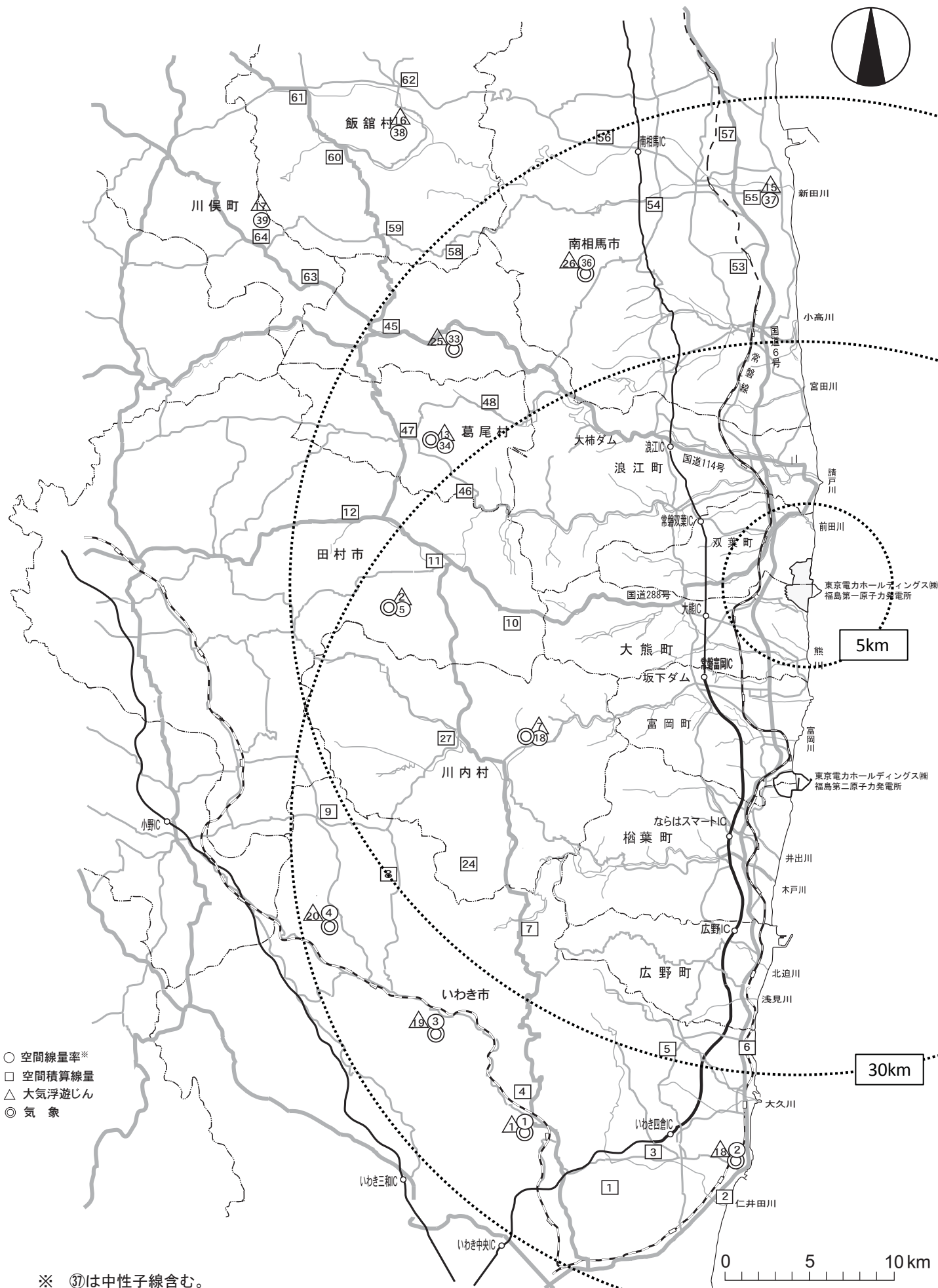


図2-1 環境放射能等測定地点（福島第一・第二原子力発電所周辺）



※ ②②、②③は中性子線含む。

図2-2 環境放射能等測定地点（広域）



- 空間線量率※
- 空間積算線量
- △ 大気浮遊じん
- ◎ 気象

※ ③⑦は中性子線含む。

図2-3 環境試料採取地点（福島第一・第二原子力発電所周辺）

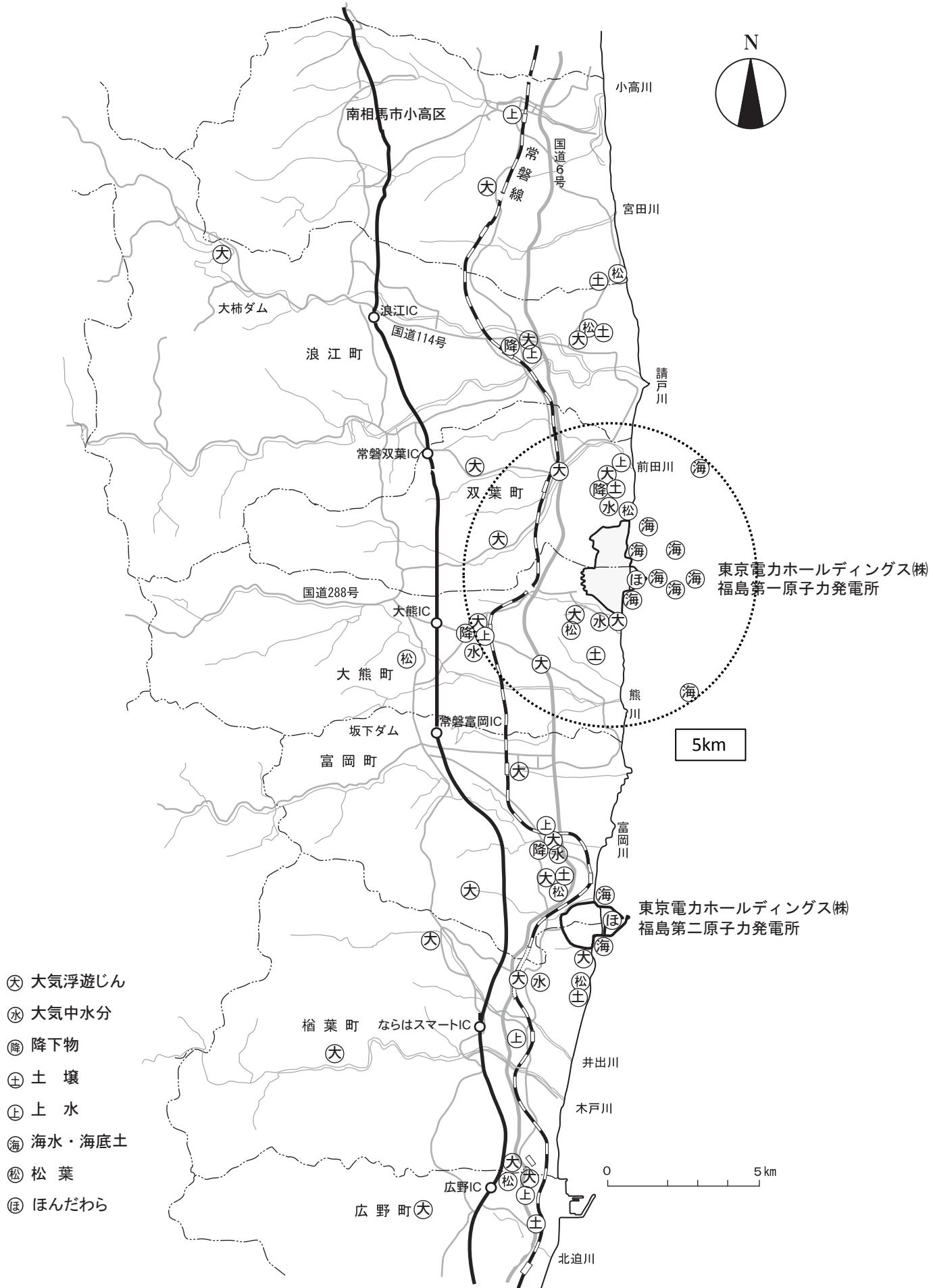
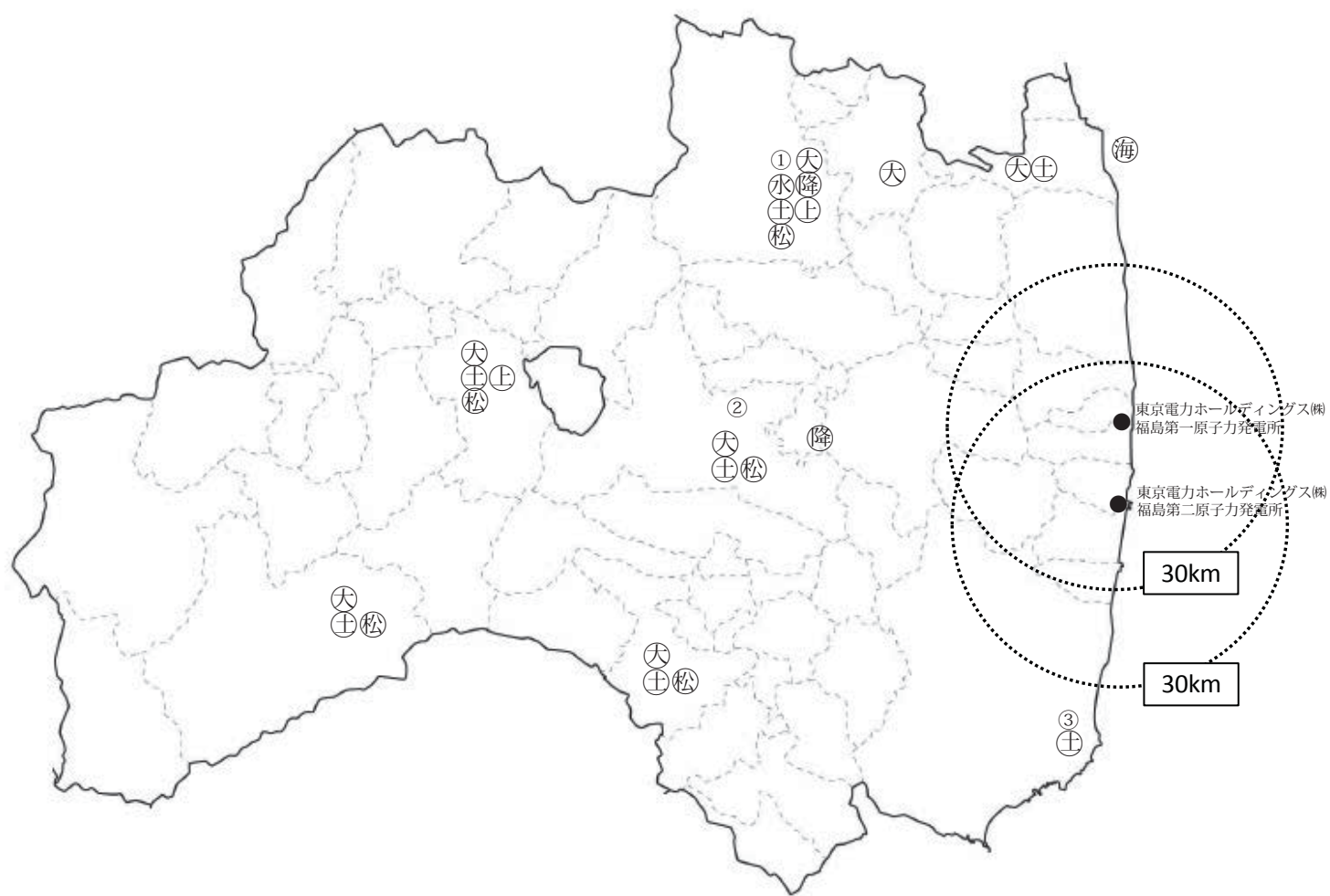


図2-4 環境試料採取地点（広域）



図2-5 環境放射能等測定地点及び環境試料採取地点（県内全域）



- 空間線量率
- ⊕ 大気浮遊じん
- ⊖ 大気中水分
- ⊙ 降下物
- ⊕ 土壌
- ⊖ 海水・海底土
- ⊕ 上水
- ⊖ 松葉

### 第 3 測 定 方 法

#### 1 空間放射線

測 定 項 目	測 定 装 置	測 定 方 法
空間線量率	モニタリングポスト	測 定 法：原子力規制委員会編「連続モニタによる環境γ線測定法」（平成29年改訂） 検 出 器：低線量計 2"φ×2"NaI(Tl)シンチレーション検出器 または半導体検出器 （日立製作所製 ADP-1122型他） 高線量計 14Lアルミ製加圧型球形電離箱検出器 （日立製作所製 RIC-348型他） 中性子線量計 <sup>3</sup> He比例計数管検出器 測定位置：地表上約3m、約1m 校正線源： <sup>60</sup> Co、 <sup>137</sup> Cs及び <sup>226</sup> Ra
空間積算線量	蛍光ガラス線量計測装置	測 定 法：文部科学省編「蛍光ガラス線量計を用いた環境γ線量測定法」（平成14年制定） 線 量 計：蛍光ガラス線量計（AGCテクノガラス製 SC-1型） 測 定 器：AGCテクノガラス製 FGD-202型 測定位置：地表上約1m 校正線源： <sup>137</sup> Cs

2 環境試料

(全α放射能、全β放射能、Cs-134、Cs-137濃度・H-3濃度・Sr-90濃度・U-234、U-235、U-238濃度・Pu-238、Pu-239+240濃度・Am-241、Cm-244濃度)

項目	試料名	大気浮遊じん					
		福島第一原子力発電所から30km圏内 (連続ダストモニタ)		福島第一原子力発電所から30km圏内 (リアルタイムダストモニタ)		福島第一原子力発電所から30km 圏内 (連続ダストサンプラー)	
		全アルファ放射能 全ベータ放射能	Cs-134、Cs-137	全アルファ放射能 全ベータ放射能	Cs-134、Cs-137	Cs-134、Cs-137	
試料採取	採取方法	ダストモニタによる連続採取(ろ紙ステップ式) ・採取位置:地表上約3m、約2.3m		ダストモニタによる連続採取(ろ紙ステップ式) ・採取位置:地表上約2m		ダストサンプラーによる連続 採取 ・採取位置:地表上約2m	
	採取容器等	ろ紙(アドバンテック東洋製 HE-40T)					
	採取量	約11,000m <sup>3</sup> (吸引量:約90m <sup>3</sup> /6時間)		約2,200m <sup>3</sup> (吸引量:約18m <sup>3</sup> /6時間)		約2,000m <sup>3</sup>	
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	なし					
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に 使用しているか)	試料毎に分けて採取している。					
前処理	方法	なし	1ヶ月分の集じんろ紙を電気 炉にて加熱分解し灰にする。	なし	1ヶ月分の集じんろ紙を電気 炉にて加熱分解し灰にする。	約1週間毎に回収した集じん ろ紙の集じん箇所を打ち抜き 型を用いて打ち抜き、1ヶ月分 をU8容器に収納する。	
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、 試料を分取して測定 している場合)	なし	灰にした試料全量をU8容器に 充填する。	なし	灰にした試料全量をU8容器に 充填する。	50φmmの円の中心から46φ mmを打ち抜き84.64%を採取す る。ろ紙には均一に採取され ている。これを1ヶ月分まとめ U8容器底面に収納する。	
	前処理でのコンタミ防止 とその確認法	なし	・加熱分解に用いる磁性皿 は、検体毎に洗浄及び空焼き (500℃)。 ・充填する時に用いる器具類 はポリエチレンフィルムで養生 して使用。 ・U8容器は新品を使用し、試 料充填後、2重に袋掛けをし ている。	なし	・加熱分解に用いる磁性皿 は、検体毎に洗浄及び空焼き (500℃)。 ・充填する時に用いる器具類 はポリエチレンフィルムで養生 して使用。 ・U8容器は新品を使用し、試 料充填後、2重に袋掛けをし ている。	U8容器は新品を使用し、試 料充填後、2重に袋掛けをし ている。	
測定	測定法	6時間連続集じん、6時間放置 後全アルファ及び全ベータ放 射能を6時間同時測定	原子力規制委員会編「ゲルマ ニウム半導体検出器によるガン マ線スペクトロメトリ」(令 和2年9月改訂)	全アルファ及び全ベータ放射 能を6時間連続集じん同時測 定	原子力規制委員会編「ゲルマニウム半導体検出器によるガン マ線スペクトロメトリ」(令 和2年9月改訂)		
	測定装置	ダストモニタ	ゲルマニウム半導体検出器を 用いたγ線スペクトロメータ	ダストモニタ	ゲルマニウム半導体検出器を用いたγ線スペクトロメータ		
	検出器等	ZnS(Ag)シンチレータとプラス チックシンチレータの吹きつけ 検出器・貼合せ検出器(日立 製作所製ADC-2121他)	ゲルマニウム半導体検出器 (キャンベラ製GC3018型他) 多波高分析器(キャンベラ製 LYNX DSA MCA型他)	ZnS(Ag)シンチレータとプラス チックシンチレータの吹きつけ 検出器(日立製作所製ADC- 2121)	ゲルマニウム半導体検出器(キャンベラ製GC3018型他) 多波高分析器(キャンベラ製LYNX DSA MCA型他)		
	測定試料状態	生	灰	生	灰	生	
	測定容器	なし	U8容器	なし	U8容器	U8容器	
	供試料量	約11,000m <sup>3</sup>		約2,200m <sup>3</sup>		約1,700m <sup>3</sup>	
	測定時間	連続	80,000秒	連続	80,000秒	80,000秒	
	検出下限値	全アルファ放射能 約0.2mBq/m <sup>3</sup> 全ベータ放射能 約0.1mBq/m <sup>3</sup> (6時間捕集、6時間計数時の 値)	約0.003~0.01mBq/m <sup>3</sup>	全アルファ放射能 約300mBq/m <sup>3</sup> 全ベータ放射能 約10,000mBq/m <sup>3</sup>	約0.02~0.06mBq/m <sup>3</sup>	約0.01~0.03mBq/m <sup>3</sup>	
	測定におけるコンタミ防 止とその確認法	保守点検時にBG測定を行 い、汚染のないことを確認し ている。	定期的にGe半導体検出器に おいてBG測定を行い、汚染 のないことを確認している。	保守点検時にBG測定を行 い、汚染のないことを確認し ている。	定期的にGe半導体検出器に おいてBG測定を行い、汚染 のないことを確認している。	定期的にGe半導体検出器に おいてBG測定を行い、汚染 のないことを確認している。	
	校正	使用線源	Am-241、Cl-36	Cd-109、Co-57.60、Ce-139、 Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn- 54、Y-88	Am-241、Cl-36	Cd-109、Co-57.60、Ce-139、 Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn- 54、Y-88	Cd-109、Co-57.60、Ce-139、 Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn- 54、Y-88
線源校正頻度		(年1回)Am-241及びCl-36を 用い計数効率校正を実施。	(年1回)Co線源や混合線源 (U8・マリネリ)で幾何効率校 正と計数効率校正を実施	(年1回)Am-241及びCl-36を 用い計数効率校正を実施。	(年1回)Co線源や混合線源 (U8・マリネリ)で幾何効率校 正と計数効率校正を実施	(年1回)Co線源や混合線源 (U8・マリネリ)で幾何効率校 正と計数効率校正を実施	
BG測定頻度		年1回 900秒	月1回 試料測定時間の2倍 以上	年1回 300秒	月1回 200,000秒	月1回 試料測定時間の2倍 以上	
備考		平成27年10月:測定時間変更 (3,600秒→21,600秒) 平成28年4月:前処理変更(生 →灰化)、測定時間変更 (21,600秒→80,000秒)		平成28年4月:測定開始	平成28年4月:測定開始 平成30年4月:1ヶ月毎の測定 に切り換え 令和2年4月:測定時間変更 (15,000秒→80,000秒)		

項目	試料名	大気浮遊じん		大気中水分	
		福島第一原子力発電所から30km 圏内 (簡易型ダストサンプラー)	福島第一原子力発電所から30km 圏内 (簡易型ダストサンプラー)	福島第一原子力発電所から30km 圏内	比較対照地点
	検種	Cs-134, Cs-137		H-3	
試料採取	採取方法	ハイボリウムエアサンプラーによる連続採取 ・採取位置:地表上約1m	ハイボリウムエアサンプラーによる24時間採取 ・採取位置:地表上約1m	シリカゲルを充填したカラムに大気を通して、大気に含まれる水分を捕集する。	
	採取容器等	ろ紙 (GB-100R)		シリカゲルを充填した、ガラスカラム (φ 55 mm × H400 mm) 2本	
	採取量	約34,500m <sup>3</sup>	約1,150m <sup>3</sup>	約4.5~45m <sup>3</sup>	
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	なし		なし	
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	・地点毎に採取器具を専用としている。 ・ろ紙が触れる部分を使用毎に洗浄している。		シリカゲルを充填したガラスカラムは地点毎に専用としている。	
前処理	方法	約1週間毎に回収したろ紙を打ち抜き型を用いて打ち抜き、1ヶ月分をU8容器に収納する。	24時間集塵し、ろ紙を全量丸めてU8容器に収納する。	減圧蒸留法	
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	1週間分の集じんろ紙 (203 × 254mm) を47.5 φ mmの打ち抜き器を用いて12ヶ所計52%を採取する。これを1ヶ月分まとめ週ごとのかたよりが出ないよう順にU8へ収納する。	24時間集塵し、ろ紙を全量丸めてU8容器に収納する。	シリカゲルに吸着させた水分を全量回収し、十分に混合する。その後、所定量を減圧蒸留する。	
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。		<ul style="list-style-type: none"> <li>・前処理器具は大気中水分専用器具を使用している。</li> <li>・使用するガラス器具類は洗浄後十分に乾燥させたものを使用している。</li> <li>・テフロンバイアルは毎回新品を使用している。</li> </ul>	
測定	測定法	原子力規制委員会編「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」(令和2年9月改訂)		文部科学省編「トリウム分析法」(平成14年改訂)に定める減圧蒸留法	
	測定装置	ゲルマニウム半導体検出器を用いたγ線スペクトロメータ		低バックグラウンド液体シンチレーションカウンタ	
	検出器等	ゲルマニウム半導体検出器(キャンベラ製GC3018型他) 多波高分析器(キャンベラ製LYNX DSA MCA型他)		日立製作所製LSC-LB7型他	
	測定試料状態	生		液体シンチレータ混合物	
	測定容器	U8容器		100 mLテフロンバイアル	
	供試料量	約18,000m <sup>3</sup>	約1,150m <sup>3</sup>	約50.00 mL	
	測定時間	80,000秒	80,000秒	3,000秒 × 10回の平均値	
	検出下限値	約0.002~0.007mBq/m <sup>3</sup>	約0.03~0.04mBq/m <sup>3</sup>	約1 mBq/m <sup>3</sup> ~10 mBq/m <sup>3</sup>	
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。		試料毎に新品のバイアル瓶を使用している。検出器の汚染確認は、毎測定時にBG測定で実施。	
校正	使用線源	Cd-109, Co-57.60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88		H-3	
	線源校正頻度	(年1回) Co線源や混合線源 (U8・マリネリ) で幾何効率校正と計数効率校正を実施		(納入時) メーカーにて効率校正 (1年毎) メーカーによる簡易点検、精密点検、各1回。精密点検時に、密封線源により効率確認。	
	BG測定頻度	月1回 試料測定時間の2倍以上		測定の都度	
備考		平成26年7月:測定開始 平成30年4月:1ヶ月毎の測定に切り換え 令和2年4月:測定時間変更 (12,000秒→80,000秒)	平成23年11月:測定開始 平成27年7月:測定時間変更 (3,600秒→20,000秒) 平成28年4月:測定時間変更 (20,000秒→80,000秒)	平成30年4月:測定開始	



項目	試料名	降下物	
		福島第一原子力発電所から30km圏内	比較対照地点
	核種	Cs-134、Cs-137	
試料採取	採取方法	建物屋上等に水盤を設置し、1ヶ月後に盤内の水を全量採取する。	
	採取容器等	大型水盤または小型水盤(SUS製バケツ)	
	採取量	0.5m <sup>2</sup> (大型水盤) または 0.0855m <sup>2</sup> (小型水盤)	
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	採取後、降下物1Lに対し1mLの濃塩酸を添加	
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	容器は据え置き又は地点毎に専用としている。	
前処理	方法	全量をガスコンロまたはマントルヒータ等で濃縮し、残渣をU8容器に採取する。	
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	採取試料全量を充填	
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。	
測定	測定法	原子力規制委員会編「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」(令和2年9月改訂)	
	測定装置	ゲルマニウム半導体検出器を用いたγ線スペクトロメータ	
	検出器等	ゲルマニウム半導体検出器(キャンベラ製GC3018型他) 多波高分析器(キャンベラ製LYNX DSA MCA型他)	
	測定試料状態	乾固物	
	測定容器	U8容器	
	供試料量	0.5m <sup>2</sup> (大型水盤) または 0.0855m <sup>2</sup> (小型水盤)	
	測定時間	80,000秒	
	検出下限値	大型水盤: 約0.03~0.2MBq/km <sup>2</sup> 程度 小型水盤: 約0.2~0.7MBq/km <sup>2</sup> 程度	
測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。		
校正	使用線源	Cd-109、Co-57、60、Ce-139、Cr-51、Sr-85、Cs-137、Mn-54、Y-88 日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。	
	線源校正頻度	(年1回) Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	
	BG測定頻度	月1回 200,000秒	
備考	8地点で大型水盤、4地点で小型水盤を使用している。 平成24年4月: 小型水盤による採取開始 平成27年6月: 比較対照地点の前処理変更(2L分取→2L濃縮) 平成28年4月: 前処理変更(2L分取・2L濃縮→全量蒸発乾固) 比較対照地点の測定時間変更(21,600秒→80,000秒)		

項目	試料名	土壌					
	核種	Cs-134, Cs-137	Sr-90	U-234, U-235, U-238	Pu-238, Pu-239+240	Am-241, Cm-244	
試料採取	採取方法	裸未耕土の表層(0mmから50mm)から一地点あたり5箇所以上、計3kg程度になるまで採取する。					
	採取容器等	採土器					
	採取量	3kg程度					
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	なし					
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	採土器は共用で、採取の都度洗浄を行っている。					
前処理	方法	一昼夜程度自然乾燥させ、105℃で72時間以上加熱乾燥させる。次にふるいにかけ、十分に混合する。					
	分取、縮分の代表性 (高精度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	1地点当たり数箇所から採取した試料を混合し、さらに、その試料から均等に分取している。(インクリメント縮分法)					
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・試料毎に前処理皿及びふるいは新品を使用</li> <li>・試料毎に地点専用のSUS製ふるいを使用(比較対照地点)</li> <li>・試料処理毎に汚染がないことを確認</li> <li>・U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。</li> </ul>					
測定	測定法	原子力規制委員会編「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメリー」(令和2年9月改訂)	文部科学省編「放射性ストロンチウム分析法」(平成15年改訂)に定めるイオン交換法	文部科学省編「ウラン分析法」(平成14年改訂)に定めるTBP(リン酸三ブチル)抽出法	文部科学省編「プルトニウム分析法」(平成2年改訂)に定めるイオン交換法	文部科学省編「アメリシウム分析法」(平成2年)に定めるイオン交換法	
	測定装置	ゲルマニウム半導体検出器を用いたγ線スペクトロメータ	低バックグラウンド2πガスフロー計数装置	α線スペクトロメータ			
	検出器等	ゲルマニウム半導体検出器(キャンベラ製GC3018型他)多波高分析器(キャンベラ製LYNX DSA MCA型他)	日立製作所製LBC-4202B型	シリコン半導体検出器(ORTEC製BU-017-450型他)多波高分析器(ORTEC製デジタルMCA(ソフトウェア)他)			
	測定試料状態	乾土	鉄共沈物	酸化物	酸化物		
	測定容器	U8容器	ステンレス皿(25mmφ)	ステンレス板(25mmφ)	ステンレス板(25mmφ)		
	供試料量	約100g	約100g	約10g	約50g		
	測定時間	80,000秒	3,600秒	80,000秒	80,000秒		
	検出下限値	約1~10Bq/kg乾土	約0.2~0.5Bq/kg乾土	約0.1~4Bq/kg乾土	約0.01~0.2 Bq/kg乾土		
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス板を使用し、検出器の汚染については、毎月BG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス板を使用し、検出器の汚染については、毎月BG測定を行っている。		
校正	使用線源	Cd-109, Co-57.60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88	Sr-90	Np-237, Am-241, Cm-244	Np-237, Am-241, Cm-244	Gd-148, Np-237, Am-241, Cm-244	
	日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。						
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)JCAC分析確認調査時使用試料にて効率確認。	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回(毎月)県が密封線源により効率及びエネルギー校正を実施	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回(毎月)県が密封線源により効率及びエネルギー校正を実施	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回
BG測定頻度	月1回 200,000秒	測定の都度	月1回 80,000秒	月1回 80,000秒			
備考	平成28年4月:採取方法変更(U8容器→採土器) Cs-134, Cs-137の前処理変更(湿土→乾土)			令和2年5月:測定開始	平成28年4月:採取方法変更(U8容器→採土器) Cs-134, Cs-137の前処理変更(湿土→乾土)		

項目	試料名	上水			
	核種	Ca-134, Ca-137	H-3	Sr-90	Pu-238, Pu-239+240
試料採取	採取方法	各地点の上水(水道水)を蛇口より容器に採取する。			
	採取容器等	ポリタンク	ポリビン	ポリタンク	ポリタンク
	採取量	20L	1L	100L	100L
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	上水1Lに対し1mLの濃塩酸を添加	なし	上水1Lに対し1mLの濃塩酸を添加	上水1Lに対し1mLの濃硝酸を添加
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	採取容器については、採取地点毎に新品の容器を使用し、試料水にて共洗いを実施している。			
前処理	方法	加熱濃縮法	減圧蒸留法	イオン交換法	イオン交換法
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	採取試料全量を加熱濃縮。	1Lポリビンより上澄水100mLを分取。	採取試料全量を加熱濃縮後、イオン交換法により処理。	10分程度蛇口から上水を流しつけた後に採取する。複数の採取容器の上水を、前処理の際に混合し、均一化を図る。
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前処理器具は上水専用または新品を使用もしくは試料毎に十分洗浄して使用</li> <li>・試料処理毎に汚染がないことを確認</li> <li>・U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。</li> <li>・テフロンバイアルは毎回新品を使用している。</li> </ul>			
測定	測定法	原子力規制委員会編「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」(令和2年9月改訂)	文部科学省編「トリチウム分析法」(平成14年改訂)に定める減圧蒸留法	文部科学省編「放射性ストロンチウム分析法」(平成15年改訂)に定めるイオン交換法	文部科学省編「プルトニウム分析法」(平成2年改訂)に定めるイオン交換法
	測定装置	ゲルマニウム半導体検出器を用いたγ線スペクトロメータ	低バックグラウンド液体シンチレーションカウンタ	低バックグラウンド2πガスフロー計数装置	α線スペクトロメータ
	検出器等	ゲルマニウム半導体検出器(キャンベラ製GC3018型他)多波高分析器(キャンベラ製LYNX DSA MCA型他)	日立製作所製LSC-LB7型他	日立製作所製LBC-4202B型	シリコン半導体検出器(ORTEC製BU-017-450型他)多波高分析器(ORTEC製デジタルMCA(ソフトウェア)他)
	測定試料状態	乾固物	液体シンチレータ混合物	鉄共沈物	酸化物
	測定容器	U8容器	100mLテフロンバイアル	ステンレス皿(25mmφ)	ステンレス板(25mmφ)
	供試料量	20L	約50.00mL	100L	100L
	測定時間	80,000秒	3,000秒×10回の平均値	3,600秒	80,000秒
	検出下限値	約0.001~0.002Bq/L	約0.3~0.5Bq/L	約0.00015~0.0004Bq/L	約0.000003~0.00001 Bq/L
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的Ge半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	試料毎に新品のバイアル瓶を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス板を使用し、検出器の汚染については、毎月BG測定を行っている。
校正	使用線源	Cd-109, Co-57,60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88	H-3	Sr-90	Np-237, Am-241, Cm-244
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)メーカーによる簡易点検、精密点検、各1回。精密点検時に、密封線源により効率確認。	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)JCAC分析確認調査時使用試料にて効率確認。	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回(毎月)県が密封線源により効率及びエネルギー校正を実施
	BG測定頻度	月1回 200,000秒	測定の都度	測定の都度	月1回 80,000秒
備考	平成28年4月:前処理変更(生→加熱濃縮法)				

項目	試料名	海水						
	核種	全ベータ放射能	Ca-134, Ca-137	H-3		Sr-90	Pu-238, Pu-239+240	
試料採取	採取方法	海面にホースを入れ、表層水(～1m)をポンプにより採取する。						
	採取容器等	ポリビン	ポリタンク	ポリビン		ポリタンク	ポリタンク	
	採取量	2L	40L	1L	2L	60L	100L	
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか) 採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	なし	海水1Lに対し1mLの濃塩酸を添加	なし		海水1Lに対し1mLの濃塩酸を添加	海水1Lに対し1mLの濃硝酸を添加	
	採取容器については、採取地点毎に新品の容器を使用し、試料水にて共洗いを実施している。							
前処理	方法	鉄・バリウム共沈法	リンモリブデン酸アンモニウム-二酸化マンガン共沈法	減圧蒸留法	電解濃縮法	イオン交換法	イオン交換法	
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	2Lポリビンより上澄水1Lを分取。	20Lポリタンク2本から10Lずつ分取。	1Lポリビンより上澄水100mLを分取。	2Lポリビンより上澄水約1,200mLを分取。	20Lポリタンク3本使用。内2本は全量使用。残る1本は10L分取。	10分程度ポンプから海水を排水した後、採取する。複数の採取容器の海水を、前処理の際に混合し、均一化を図る。	
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・採取地点毎の専用容器または新品を使用</li> <li>・試料処理毎に汚染がないことを確認</li> <li>・U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。</li> <li>・テフロンバイアルは毎回新品を使用している。</li> </ul>						
測定	測定法	文部科学省編「全ベータ放射能測定法」(昭和51年改訂)	原子力規制委員会編「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」(令和2年9月改訂)	文部科学省編「トリチウム分析法」(平成14年改訂)に定める減圧蒸留法	文部科学省編「トリチウム分析法」(平成14年改訂)に定める金属電極を用いた電解濃縮法	文部科学省編「放射性ストロンチウム分析法」(平成15年改訂)に定めるイオン交換法	文部科学省編「プルトニウム分析法」(平成2年改訂)に定めるイオン交換法	
	測定装置	低バックグラウンド2πガスフロー計数装置	ゲルマニウム半導体検出器を用いたγ線スペクトロメータ	低バックグラウンド液体シンチレーションカウンタ	低バックグラウンド2πガスフロー計数装置		α線スペクトロメータ	
	検出器等	日立製作所製LBC-4202B型	ゲルマニウム半導体検出器(キャンベラ製GC3018型他)多波高分析器(キャンベラ製LYNX DSA MCA型他)	日立製作所製LSC-LB7型他		日立製作所製LBC-4202B型		シリコン半導体検出器(ORTEC製BU-017-450型他)多波高分析器(ORTEC製デジタルMGA(ソフトウェア)他)
	測定試料状態	鉄・バリウム共沈物	リンモリブデン酸アンモニウムと二酸化マンガンの混合物	液体シンチレータ混合物		鉄共沈物	酸化物	
	測定容器	ステンレス皿(25mmφ)	U8容器	100mLテフロンバイアル	20mL低拡散ポリエチレンバイアル	ステンレス皿(25mmφ)	ステンレス板(25mmφ)	
	供試料量	1L	20L以上	約50.00mL	約1,000mL	50L	100L	
	測定時間	3,600秒×7回のうち最大最小を除いた5回の平均値	80,000秒	3,000秒×10回の平均値		3,600秒	80,000秒	
	検出下限値	約0.01Bq/L	約0.001～0.002Bq/L	約0.3～0.5Bq/L	約0.03～0.06Bq/L	約0.0005Bq/L	約0.000003～0.00001Bq/L	
測定におけるコンタミ防止とその確認法	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	試料毎に新品のバイアル瓶を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。		試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス板を使用し、検出器の汚染については、毎月BG測定を行っている。		
校正	使用線源	U <sub>3</sub> O <sub>8</sub> Sr-90	Cd-109, Co-57.60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88	H-3		Sr-90	Np-237, Am-241, Cm-244	
	線源校正頻度	測定の都度	日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。 (年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)メーカーによる簡易点検、精密点検、各1回。精密点検時に、密封線源により効率確認。	日本アイソトープ協会製造のJRIA校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。 県にて効率校正(1年毎)メーカーによる簡易点検、精密点検、各1回。精密点検時に、密封線源により効率確認。	日本アイソトープ協会製造のJCSS校正証明書付きの標準線源を使用している。これによりトレーサビリティを担保している。	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回(毎月)県が密封線源により効率及びエネルギー校正を実施	
	BG測定頻度	測定の都度	月1回 200,000秒	測定の都度		測定の都度	月1回 80,000秒	
備考		令和3年4月:測定時間変更(1F周辺3,600秒測定5回のうち最大値→3,600秒測定7回のうち最大最小を除いた5回の平均値)	平成28年4月:前処理変更(生リンモリブデン酸アンモニウム-二酸化マンガン共沈法)	令和4年5月:測定開始				

項目	試料名	海産土			松葉		
		核種	Cs-134, Cs-137	Sr-90	Pu-238, Pu-239+240	福島第一原子力発電所から30km圏内	比較対照地点
						Cs-134, Cs-137	
試料採取	採取方法	船上から採泥器にて採取する。			採取地点付近にある樹木より2年葉を採取する。		
	採取容器等	採泥器			ビニール袋		
	採取量	3kg程度			200g程度		
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか) 採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	なし			なし		
前処理	方法	一層夜程度自然乾燥させ、105℃で72時間以上加熱乾燥させる。次にふるいにかけ、十分に混合する。			95℃で所定時間加熱乾燥後、粉砕機により粉砕		
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	地点当たり数箇所から採取した試料を混合し、さらに、その試料から均等に分取。(インクリメント縮分法)			乾燥後の試料から所定量を均等に分取		
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・試料毎に前処理皿及びふるいは新品を使用</li> <li>・試料処理毎に汚染確認を行い、汚染がないことを確認</li> <li>・U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・加熱乾燥に用いるバットは十分洗浄して使用</li> <li>・粉砕器は、地点専用のものを使用</li> <li>・U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。</li> </ul>		
測定	測定法	原子力規制委員会編「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」(令和2年9月改訂)	文部科学省編「放射性ストロンチウム分析法」(平成15年改訂)に定めるイオン交換法	文部科学省編「プルトニウム分析法」(平成2年改訂)に定めるイオン交換法	原子力規制委員会編「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー」(令和2年9月改訂)		
	測定装置	ゲルマニウム半導体検出器を用いたγ線スペクトロメータ	低バックグラウンド2πガスフロー計数装置	α線スペクトロメータ	ゲルマニウム半導体検出器を用いたγ線スペクトロメータ		
	検出器等	ゲルマニウム半導体検出器(キャンベラ製GC3018型他)多波高分析器(キャンベラ製LYNX DSA MCA型他)	日立製作所製LBC-4202B型	シリコン半導体検出器(ORTEC製BU-017-450型他)多波高分析器(ORTEC製デジタルMCA(ソフトウェア)他)	ゲルマニウム半導体検出器(キャンベラ製GC3018型他)多波高分析器(キャンベラ製LYNX DSA MCA型他)		
	測定試料状態	乾土	鉄共沈物	酸化物	乾燥物		
	測定容器	U8容器	ステンレス皿(25mmφ)	ステンレス板(25mmφ)	U8容器		
	供試料量	約100g	約100g	100g	約50g		
	測定時間	80,000秒	3,600秒	80,000秒	80,000秒		
	検出下限値	約0.5~1.5Bq/kg乾土	約0.15~0.25Bq/kg乾土	約0.01~0.2 Bq/kg	約0.1~2Bq/kg生		
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス板を使用し、検出器の汚染については、毎月BG測定を行っている。	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。		
校正	使用線源	Cd-109, Co-57,60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88	Sr-90	Np-237, Am-241, Cm-244	Cd-109, Co-57,60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88		
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)JCAC分析確認調査時使用試料にて効率確認。	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回(毎月)県が密封線源により効率及びエネルギー校正を実施	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施		
	BG測定頻度	月1回 200,000秒	測定の都度	月1回 80,000秒	月1回 200,000秒		
備考	<p>平成27年7月:比較対照地点の測定時間変更(3,600秒→10,800秒)</p> <p>平成28年4月:前処理変更(生→乾燥)</p> <p>マニュアルに示す濾過処理(灰化)は実施していない。除染等により松の木が減少しており、継続的に採取していくには、1回の採取量を抑える必要がある。また、松葉はそのまま測定しても検出可能である地点が多いことから、濃縮度を小さくしても支障ないと考えた。これらの理由から、灰までの濃縮は行わず、乾燥にとどめた。</p>						

項目	試料名	ほんだわら		
	核種	Cs-134, Cs-137	Sr-90	Pu-238, Pu-239+240
試料採取	採取方法	採取地点付近に生息しているほんだわらの葉茎部を採取する。		
	採取容器等	ビニール袋		
	採取量	9kg程度		
	前処理 (酸などの薬品添加を実施しているか)	なし		
	採取器具のコンタミ防止 (試料採取器具を適切に使用しているか)	採取地点毎に専用の器具を使用		
前処理	方法	・水洗後水切りし、95℃で所定時間加熱乾燥後、粉碎机により粉碎	・水洗後水切りし、95℃で所定時間加熱乾燥後、粉碎机により粉碎 ・乾燥後の試料を電気炉で加熱分解し、生成した灰試料をイオン交換法により処理。	・水洗後水切りし、95℃で所定時間加熱乾燥後、粉碎机により粉碎 ・乾燥後の試料を電気炉で加熱分解し、生成した灰試料をイオン交換法により処理。
	分取、縮分の代表性 (高濃度試料分析の際に、試料を分取して測定している場合)	乾燥後の試料から所定量を均等に分取	灰試料から所定量を均等に分取	灰試料から所定量を均等に分取
	前処理でのコンタミ防止とその確認法	・加熱乾燥に用いるバットは十分に洗浄して使用。 ・粉碎机は、地点専用のものを使用。 ・U8容器は新品を使用し、試料充填後、2重に袋掛けをしている。	・加熱乾燥に用いるバット及び加熱分解に用いる磁性皿は十分に洗浄して使用。 ・粉碎机は、地点専用のものを使用。	・加熱乾燥に用いるバット及び加熱分解に用いる磁性皿は十分に洗浄して使用。 ・粉碎机は、地点専用のものを使用。
測定	測定法	原子力規制委員会編「ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメリー」(令和2年9月改訂)	文部科学省編「放射性ストロンチウム分析法」(平成15年改訂)に定めるイオン交換法	文部科学省編「プルトニウム分析法」(平成2年改訂)に定めるイオン交換法
	測定装置	ゲルマニウム半導体検出器を用いたγ線スペクトロメータ	低バックグラウンド2πガスフロー計数装置	α線スペクトロメータ
	検出器等	ゲルマニウム半導体検出器(キャンベラ製GC3018型他)多波高分析器(キャンベラ製LYNX DSA MCA型他)	日立製作所製LBC-4202B型	シリコン半導体検出器(ORTEC製BU-017-450型他)多波高分析器(ORTEC製デジタルMCA(ソフトウェア)他)
	測定試料状態	乾燥物	鉄共沈物	酸化物
	測定容器	U8容器	ステンレス皿(25mmφ)	ステンレス板(25mmφ)
	供試料量	約100g	約30~40g(生試料1kg相当の灰試料量)	約20~40g(生試料500g~1kg相当の灰試料量)
	測定時間	80,000秒	3,600秒	80,000秒
	検出下限値	約0.1~0.2Bq/kg生	約0.1~0.2Bq/kg生	約1~3 mBq/kg生
	測定におけるコンタミ防止とその確認法	定期的にGe半導体検出器においてBG測定を行い、汚染のないことを確認している。	試料毎に新品のステンレス皿を使用し、検出器の汚染については、測定時にBG測定を行っている。	試料毎に新品のステンレス板を使用し、検出器の汚染については、毎月BG測定を行っている。
校正	使用線源	Cd-109, Co-57.60, Ce-139, Cr-51, Sr-85, Cs-137, Mn-54, Y-88	Sr-90	Np-237, Am-241, Cm-244
	線源校正頻度	(年1回)Co線源や混合線源(U8・マリネリ)で幾何効率校正と計数効率校正を実施。	(納入時)メーカーにて効率校正(1年毎)JCAC分析確認調査時使用試料にて効率確認	(納入時)メーカーにて効率及びエネルギー校正(1年毎)メーカーによる保守点検1回(毎月)県が密封線源により効率及びエネルギー校正を実施
	BG測定頻度	月1回 200,000秒	測定の都度	月1回 80,000秒
備考				

## 第 4 測定結果

### 4-1 空間放射線

#### 4-1-1 空間線量率

##### (1) ガンマ線

東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径 5km 未満の地域（以下「1F 近傍」という。）で 8 地点、福島第一原子力発電所から概ね半径 5km 以上 30km 未満又は福島第二原子力発電所から概ね半径 30km 未満の地域（以下「1F・2F 周辺」という。）で 31 地点、福島第一及び第二原子力発電所からそれぞれ 30km 以上離れた地域（以下「比較対照地点」という。）で 3 地点、計 42 地点で NaI シンチレーション検出器により空間線量率（ガンマ線）を常時測定しました。各地点の測定結果は以下のとおりです。詳細な測定値は 40～43 ページを参照。

##### ア 月間平均値

各測定地点における月間平均値は、福島第一原子力発電所の事故（以下「事故」という。）の影響により事故前の月間平均値を上回っています。年月の経過とともに減少する傾向にありました。

事故直後の最大値と今期の測定値の最大値を比較すると、減少率の高い順から 1F・2F 周辺、1F 近傍、比較対象地点でした。今期の測定値は、いずれの月も数値の高い順から 1F 近傍、1F・2F 周辺、比較対照地点でした。

各地点の空間線量率（ガンマ線）の月間平均値（単位：nGy/h）

測定 エリア	測定 地点数	各地点の月間平均値の範囲			過去の月間平均値			
		7 月	8 月	9 月	R2～*1	H26～*1	事故直後*1	事故前*1
1F 近傍	8	224～3,640	226～3,770	219～3,700	220～	335～	910～	33～54
		今期最大値は事故直後の最大値から約 1/47 に減少			4,370	18,341	176,000	
1F・2F 周辺	31	42～525	42～526	42～514	41～	44～	117～	58,454
		今期最大値は事故直後の最大値から約 1/111 に減少			936	2,547	58,454	
比較対 照地点	3	47～104	46～106	47～106	45～	61～	181～	39～42
		今期最大値は事故直後の最大値から約 1/35 に減少			119	220	3,716	

(注) \*1 R2～：令和 2 年度第 1 四半期から前四半期まで。（次項以降も同じ）

H26～：平成 26 年度から令和元年度第 4 四半期まで。（次項以降も同じ）

事故直後：事故後（平成 23 年 3 月 11 日以降）から平成 25 年度まで。（次項以降も同じ）

事故前：平成 13 年度から事故前（平成 23 年 3 月 10 日以前）まで。

なお、測定地点数は年度により異なる。

##### イ 1 時間値の変動状況

各測定地点における 1 時間値の変動は、降雨雪による自然放射線レベルの変動\*があるものの、新たな原子力発電所等に由来する影響\*はありませんでした。

(注) ※については、用語の解説（9～12 ページ）を参照してください。

各地点の空間線量率（ガンマ線）の最大値（1時間値）

（単位：nGy/h）

測定 エリア	測定 地点数	各地点の最大値の範囲			過去の最大値			
		7月	8月	9月	R2～	H26～	事故直後	事故前 <sup>*1</sup>
1F 近傍	8	250～3,840	234～3,900	233～3,920	4,500	18,578	1,018,174	157
		今期最大値は事故直後の最大値から約1/260に減少						
1F・2F 周辺	31	70～553	54～543	56～540	988	2,674	1,591,066	
		今期最大値は事故直後の最大値から約1/2877に減少						
比較対 照地点	3	69～127	68～116	85～129	146	232	9,956	88
		今期最大値は事故直後の最大値から約1/77に減少						

（注）\*1 事故前：平成13年度から事故前（平成23年3月10日以前）まで。

なお、測定地点数は年度により異なる。

## （2）中性子線

1F近傍で2地点、1F・2F周辺で1地点、計3地点で空間線量率（中性子線）を常時測定しました。各測定地点における月間平均値（4nSv/h）は、事故前の県内の測定結果<sup>\*1</sup>と同程度<sup>\*</sup>であり、中性子線量率の異常は確認されませんでした。詳細な測定値は44ページ参照。

※1 環境における中性子線量率の測定結果（平成14年度文部科学省実施）：4.6～14nSv/h

県内5地点（福島市、猪苗代町、西会津町、いわき市）において、サーベイメータ型レムカウンタ（直径2インチ5気圧<sup>3</sup>He比例計数管）を使用し、地表面より約1mの高さで測定。

URL：<https://www.kankyo-hoshano.go.jp/>（環境放射線データベース）

URL：[https://www.kankyo-hoshano.go.jp/wp-content/themes/jcac/pdf/ers\\_abs45.pdf](https://www.kankyo-hoshano.go.jp/wp-content/themes/jcac/pdf/ers_abs45.pdf)（「第45回環境放射線調査研究成果論文抄録集（平成14年度）文部科学省」I-20 環境における中性子線量率の全国調査）

（注）※については、用語の解説（9～12ページ）を参照してください。

## 4-1-2 空間積算線量

1F近傍で7地点、1F・2F周辺で57地点、計64地点で蛍光ガラス線量計（RPLD）により空気中の放射線量を測定しました。詳細な測定値は45～47ページを参照。

90日換算値は、事故の影響により事故前の測定値を上回っていますが、年月の経過とともに減少する傾向にありました。

空間積算線量の90日換算値

（単位：mGy/90日）

測定 エリア	測定 地点数	測定値	過去の測定値			
		（令和5年7月6日～ 令和5年10月5日）	R2～	H26～	事故直後	事故前 <sup>*1</sup>
1F 近傍	7	0.49～5.8	0.50～	0.76～	2.38～	0.10～ 0.14
		今期最大値は事故直後の最大値から約1/24に減少	16	45	137.79	
1F・2F 周辺	57	0.15～10	0.15～	0.15～	0.18～	
		今期最大値は事故直後の最大値から約1/3に減少	12	31	35.84	

（注）\*1 事故前：事故前から測定していた20地点における平成15年度第1四半期から平成22年度第3四半期まで。



## 4-2 環境試料

### 4-2-1 大気浮遊じんの全アルファ放射能及び全ベータ放射能

#### (1) 6時間連続集じん・6時間放置後測定

1F近傍で3地点、1F・2F周辺で14地点、計17地点で6時間連続集じん・6時間放置後の全アルファ放射能及び全ベータ放射能を測定しました。詳細な測定値は48～49ページを参照。

#### ア 月間平均値

全アルファ放射能及び全ベータ放射能の月間平均値は、原子力発電所からの距離に関係なく、いずれの月も事故前の月間平均値と同程度\*でした。

(注) ※については、用語の解説(9～12ページ)を参照してください。

各地点の大気浮遊じんの月間平均値 (単位: Bq/m<sup>3</sup>)

測定項目	測定 エリア	測定 地点数	各地点の月間平均値の範囲			過去の月間平均値			
			7月	8月	9月	R2～*2	H26～	事故直後	事故前*1
全 アルファ 放射能	1F 近傍	3	0.019～ 0.045	0.015～ 0.035	0.014～ 0.029	0.005～ 0.048	0.004～ 0.059	0.007～ 0.039	0.007～ 0.076
	1F・2F 周辺	14	0.014～ 0.057	0.012～ 0.050	0.013～ 0.051	0.002～ 0.064	0.003～ 0.088	0.009～ 0.046	
全 ベータ 放射能	1F 近傍	3	0.058～ 0.15	0.051～ 0.12	0.048～ 0.11	0.021～ 0.16	0.022～ 0.16	0.025～ 0.22	0.018～ 0.12
	1F・2F 周辺	14	0.041～ 0.099	0.040～ 0.093	0.040～ 0.085	0.020～ 0.12	0.017～ 0.13	0.030～ 2.0	

(注) \*1 事故前:平成13年9月から事故前(平成23年3月10日以前)まで。

\*2 大熊町大野の地点は、令和元年度末に局舎を移設したため、令和2年度第1四半期から採取地点を旧大熊町役場敷地内に変更。

#### イ 変動状況

全アルファ放射能及び全ベータ放射能の最大値は事故前の最大値と同程度\*でした。また、空間線量率の高低にかかわらず、全アルファ放射能及び全ベータ放射能に強い相関が見られていることから、これらの変動は、全アルファ放射能及び全ベータ放射能の相関関係\*による自然放射能レベルの変動と考えられました。巻末のグラフ集(129～137ページ)に相関図を示しております。

(注) ※については、用語の解説(9～12ページ)を参照してください。

## 各地点の大気浮遊じんの最大値

(単位: Bq/m<sup>3</sup>)

測定項目	測定 エリア	測定 地点数	各地点の最大値の範囲			過去の最大値			
			7月	8月	9月	R2～*2	H26～	事故直後	事故前*1
全 アルファ 放射能	1F 近傍	3	0.088～ 0.24	0.088～ 0.22	0.058～ 0.11	0.31	0.21	0.19	0.58
	1F・2F 周辺	14	0.051～ 0.21	0.054～ 0.21	0.063～ 0.19	0.38	0.42	0.34	
全 ベータ 放射能	1F 近傍	3	0.21～ 0.75	0.21～ 0.68	0.13～ 0.33	0.97	0.62	1.3	0.78
	1F・2F 周辺	14	0.12～ 0.36	0.11～ 0.39	0.12～ 0.31	0.77	0.71	54	

(注) \*1 事故前:平成13年9月から事故前(平成23年3月10日以前)まで。

\*2 大熊町大野の地点は、令和元年度末に局舎を移設したため、令和2年度第1四半期から採取地点を旧大熊町役場敷地内に変更。

## (2) 集じん中測定

1F近傍で6地点、1F・2F周辺で20地点、計26地点で集じん中の全アルファ放射能及び全ベータ放射能を測定しました。各測定地点における放射能濃度の変動は、ろ紙送り直後や放射能濃度が低い場合※を除き、全ベータ放射能を全アルファ放射能で除した比( $\beta/\alpha$ 比)がほぼ一定であることから、自然放射能レベルの変動と考えられました。巻末のグラフ集(138～150ページ)に全アルファ放射能及び全ベータ放射能の推移を示しております。

※ろ紙送り直後のデータは、大気浮遊じんがろ紙の内部に入り込み、見かけ上相対的に全ベータ放射能が全アルファ放射能に比べ高くなり、 $\beta/\alpha$ 比が高く算出される場合があること、また、放射能濃度が低い場合は、放射線の計数が小さいことから $\beta/\alpha$ 比のばらつきが大きくなる場合があるとされています。(放射能測定法シリーズNo.36「大気中放射性物質測定法」より)

## 4-2-2 環境試料の核種濃度(ガンマ線放出核種)

今期に測定した環境試料は、大気浮遊じんが49地点147試料、降下物が12地点36試料、上水が15地点15試料、海水が12地点27試料、海底土が8地点8試料、ほんだわらが2地点2試料の6品目で合計233試料でした。詳細な測定値は50～59、63～65、67～71ページを参照。

上水、海水及びほんだわらを除く3品目の11試料からセシウム-134が、全6品目の175試料からセシウム-137が検出され、そのうち、事故前の測定値を上回った試料は、セシウム-134が11試料、セシウム-137が174試料でした。事故の影響により多くの試料で事故前の測定値を上回りましたが、事故直後と比較すると大幅に低下しており、令和2年度以降の測定値とほぼ程度でした。

上水の一部(水源は表流水)からセシウム-137が検出(0.002～0.030 Bq/L)されています。この値は、食品中の放射性セシウムの基準値のうち、飲料水の基準値※である10 Bq/kg(10 Bq/L)を大きく下回っています。

(注) ※については、用語の解説(9～12ページ)を参照してください。

環境試料のガンマ線放出核種濃度

試料名	核種	採取エリア	地点数	測定値	過去の測定値			
					R2～*3,4	H26～*2	事故直後	事故前*1
大気浮遊じん (mBq/m <sup>3</sup> )	Cs-134	1F 近傍	7	ND～0.009	ND～0.094	ND～1.8	0.072～38	ND
		1F・2F 周辺	35	ND	ND～0.007	ND～0.65	ND～1,100	
		比較対照地点	7	ND	ND	ND～0.13	ND～8.2	—
	Cs-137	1F 近傍	7	0.016～0.48	ND～1.6	ND～5.2	0.14～39	ND
		1F・2F 周辺	35	ND～0.30	ND～0.23	ND～2.1	ND～990	
		比較対照地点	7	ND	ND～0.28	ND～0.45	ND～10	—
降下物 (Bq/m <sup>2</sup> (MBq/km <sup>2</sup> ))	Co-60	1F 近傍	2	ND	ND	ND～0.54	ND	ND
		1F・2F 周辺	8	ND	ND	ND	ND	
		比較対照地点	2	ND	ND	ND	ND	ND
	Sb-125	1F 近傍	2	ND	ND～0.45	ND～2.0	ND	ND
		1F・2F 周辺	8	ND	ND～3.1	ND	ND	
		比較対照地点	2	ND	ND	ND	ND	
	Cs-134	1F 近傍	2	0.18～1.8	0.20～26	ND～1,200	76～ 5,000,000	ND
		1F・2F 周辺	8	ND～0.71	ND～4.2	ND～110	ND～ 940,000	
		比較対照地点	2	ND～0.088	ND～1.6	ND～180	ND～ 140,000	ND
	Cs-137	1F 近傍	2	8.8～92	7.7～460	17～4,300	170～ 5,600,000	ND～0.15
		1F・2F 周辺	8	0.24～26	0.38～72	ND～670	ND～ 1,000,000	
		比較対照地点	2	0.099～3.8	0.084～36	ND～620	ND～ 150,000	
上水 (Bq/L)	Cs-134	1F 近傍	2	ND	ND	ND	—	ND
		1F・2F 周辺	11	ND	ND～0.001	ND～0.062	ND～0.17	
		比較対照地点	2	ND	ND	ND～0.002	ND	ND
	Cs-137	1F 近傍	2	ND～0.002	ND～0.002	ND～0.003	—	ND
		1F・2F 周辺	11	ND～0.030	ND～0.043	ND～0.18	ND～0.29	
		比較対照地点	2	ND～0.004	ND～0.005	ND～0.011	ND	ND

(注) 「—」は測定値なし。

\*1 事故前：平成13年度から事故前（平成23年3月10日以前）まで。

\*2 上水の1F近傍の大熊町の地点は令和元年度から再開。

\*3 大気浮遊じんの1F近傍の大熊町大野の地点は、令和元年度末に局舎を移設したため、令和2年度から採取地点を旧大熊町役場敷地内に変更。

\*4 上水の1F近傍の双葉町の地点は令和2年度第3四半期から再開。

試料名	核種	採取エリア	地点数	測定値	過去の測定値			
					R2～*2	H26～*3	事故直後	事故前*1
海水 (Bq/L)	Cs-134	1F 放取水口	3	ND	ND～0.010	ND～0.35	ND～2.4	ND
		1F 沖合	3	ND	ND	ND～0.067	ND～0.094	
		ALPS 処理水放出口周辺	3	ND	ND	—	—	
		2F 放水口	2	ND	ND	ND～0.012	ND～0.20	
		松川浦	1	ND	ND	ND～0.005	ND	ND
	Cs-137	1F 放取水口	3	0.004～0.16	0.003～0.31	ND～1.1	ND～5.0	ND～0.003
		1F 沖合	3	0.003～0.011	0.002～0.023	ND～0.31	ND～0.19	
		ALPS 処理水放出口周辺	3	0.004～0.033	0.003～0.015	—	—	
		2F 放水口	2	0.012～0.013	0.005～0.040	ND～0.12	0.12～0.42	
		松川浦	1	0.005	0.005～0.020	ND～0.028	ND	
海底土 (Bq/kg 乾)	Mn-54	1F 放取水口	3	ND	ND	ND～1.1	ND～1.3	ND
		1F 沖合	3	ND	ND	ND	ND～0.62	
		2F 放水口	2	ND	ND	ND	ND	
		松川浦	1	ND	ND	ND	ND	
	Co-60	1F 放取水口	3	ND	ND	ND～1.0	ND～1.3	ND
		1F 沖合	3	ND	ND	ND	ND	
		2F 放水口	2	ND	ND	ND	ND	
		松川浦	1	ND	ND	ND	ND	
	Cs-134	1F 放取水口	3	3.5～5.2	3.1～17	8.7～320	120～450	ND
		1F 沖合	3	ND	ND～13	ND～130	25～72	
		2F 放水口	2	ND	ND～6.9	3.0～68	47～230	
		松川浦	1	ND	ND	ND～4.4	1.3	
	Cs-137	1F 放取水口	3	150～230	160～350	140～870	230～1,000	ND～0.97
1F 沖合		3	21～44	20～240	17～630	61～170		
2F 放水口		2	38～70	34～120	50～200	100～470		
松川浦		1	3.3	2.6～6.6	1.8～13	2.6	ND～2.3	
ほんだわら (Bq/kg 生)	Cs-134	1F 海域	1	ND	ND～0.50	0.40	—	ND
		2F 海域	1	ND	ND～0.12	ND	—	ND
	Cs-137	1F 海域	1	3.8	2.7～8.7	3.5	—	ND
		2F 海域	1	0.77	0.34～4.3	0.47	—	ND

(注)「—」は測定値なし。

\*1 事故前：平成 13 年度から事故前（平成 23 年 3 月 10 日以前）まで。

\*2 海水の ALPS 処理水放出口周辺の測点は、令和 4 年度から測定を実施。

\*3 ほんだわらは令和元年度から再開。

### 4-2-3 環境試料の核種濃度（ベータ線放出核種）

海水 12 地点 27 試料について、全ベータ放射能を調査した結果、事故前の測定値（ND～0.05 Bq/L）と同程度\*でした。詳細な測定値は 68～71 ページを参照。

大気中水分 6 地点 18 試料、上水 15 地点 15 試料、海水 12 地点 36 試料の合計 69 試料について、トリチウムを調査した結果、大気中水分 6 地点 10 試料、上水 4 地点 4 試料、海水 9 地点 13 試料から検出されました。大気中水分のトリチウムの測定値は、事故前の測定値（ND～23 mBq/m<sup>3</sup>）を上回りましたが、令和 2 年度以降の測定値（ND～70 mBq/m<sup>3</sup>）と同程度でした。上水及び海水のトリチウムの測定値は、事故前の測定値（上水：ND～1.3 Bq/L、海水：ND～2.9 Bq/L）と同程度\*でした。詳細な測定値は 60～62、67～71 ページを参照。

ALPS 処理水の海洋放出後の令和 5 年 8 月 25 日から、海水 9 地点 54 試料について速報のためのトリチウムの迅速分析を実施した結果、全て検出下限値未満でした。詳細は 72 ページを参照。

海水 10 地点 25 試料、海底土 7 地点 7 試料、ほんだわら 2 地点 2 試料について、ストロンチウム-90 を調査した結果、海水 9 地点 16 試料、海底土 1 地点 1 試料及びほんだわら 2 地点 2 試料から検出されました。海水及び海底土のストロンチウム-90 の測定値は、事故前の測定値（海水：ND～0.002 Bq/L、海底土：ND～0.02）を上回っておりますが、令和 2 年度以降の測定（海水：ND～0.035 Bq/L、海底土：ND～0.44B q/kg 乾）とほぼ同程度でした。ほんだわらのストロンチウム-90 の測定値は、事故前の測定値（0.04～0.19 Bq/kg 生）と同程度\*でした。詳細な測定値は 68～71 ページを参照。

（注）※については、用語の解説（9～12 ページ）を参照してください。

環境試料のベータ線放出核種濃度

試料名	核種	採取エリア	地点数	測定値	過去の測定値			
					R2～*4	H26*2,3～	事故直後	事故前*1
大気中水分 (mBq/m <sup>3</sup> )	H-3	1F 近傍	3	ND～33	ND～70	ND～64	—	ND～23
		1F・2F 周辺	2	ND～9.6	ND～14	ND～14	—	ND～14
		比較対照地点	1	ND～12	ND～12	ND～21	ND～41	ND～12
上水 (Bq/L)	H-3	1F 近傍	2	ND～0.48	ND～0.47	ND～0.48	—	ND～1.2
		1F・2F 周辺	11	ND～0.46	ND～0.60	ND～0.94	ND～0.96	
		比較対照地点	2	ND～0.42	ND～0.46	ND～0.85	ND～1.4	ND～1.3

（注）「—」は測定値なし。

\*1 事故前：平成 13 年度から事故前（平成 23 年 3 月 10 日以前）まで。

\*2 大気中水分の 1F 近傍、1F・2F 周辺は平成 30 年度から再開。

\*3 上水の 1F 近傍の大熊町の地点は令和元年度から再開。

\*4 上水の 1F 近傍の双葉町の地点は令和 2 年度第 3 四半期から再開。

試料名	核種	採取エリア	地点数	測定値		過去の測定値					
						R2～*3,4	H26～	事故直後	事故前*1,2		
海水 (Bq/L)	全ベータ放射能	1F 放取水口	3	0.01～0.02		ND～0.07	ND～0.38	0.02～1.7		ND～0.05	
		1F 沖合	3	0.01～0.02		ND～0.07	ND～0.05	ND～0.14			
		ALPS 処理水放出口周辺	3	0.01～0.02		0.01～0.03	—	—			
		2F 放水口	2	0.01～0.02		0.01～0.07	0.01～0.06	0.02～0.05			
		松川浦	1	0.05		0.04～0.06	0.02～0.06	0.02			ND～0.03
	H-3	1F 放取水口	3	減圧蒸留法	ND～0.46	ND～1.4	ND～2.6	ND～6.2		ND～2.9	
			3	電解濃縮法	ND～0.34	ND～0.66	—	—			
		1F 沖合	3	減圧蒸留法	ND～0.39	ND～0.35	ND～0.91	ND～0.58			
			3	電解濃縮法	ND～0.63	ND～0.10	—	—			
		ALPS 処理水放出口周辺	3	減圧蒸留法	ND	ND	—	—			
			3	電解濃縮法	ND～0.13	ND～0.11	—	—			
		2F 放水口	2	減圧蒸留法	ND	ND	ND～0.86	ND～0.56			
		松川浦	1	減圧蒸留法	ND	ND～0.37	ND	ND			ND～0.46
	Sr-90	1F 放取水口	3	ND～0.011		ND～0.035	ND～0.76	0.005～2.9		ND～0.002	
		1F 沖合	3	ND～0.0017		ND～0.0016	ND～0.031	0.001～0.26			
		ALPS 処理水放出口周辺	3	ND～0.0012		ND～0.0013	—	—			
		2F 放水口	2	—		0.0007～0.0009	0.0008～0.0030	0.033～0.034			
		松川浦	1	ND		0.0009～0.0018	0.0010～0.0011	0.001			0.001～0.002
	海底土 (Bq/kg 乾)	Sr-90	1F 放取水口	3	ND～0.51		ND～0.44	ND～4.6	ND～1.2		ND
			1F 沖合	3	ND		ND～0.28	ND～0.71	ND～0.19		
			2F 放水口	2	—		ND～0.21	ND～0.32	ND～0.21		
			松川浦	1	ND		ND～0.28	ND～0.21	ND		ND～0.02

(注) 「—」は測定値なし。

\*1 事故前：平成13年度から事故前（平成23年3月10日以前）まで。

\*2 事故前の海水のH-3の測定は、減圧蒸留法による。（検出下限値：約0.3～0.5 Bq/L）

\*3 海水のALPS処理水放出口周辺の測点は、令和4年度から測定を実施。

\*4 海水の1F放取水口、1F沖合及びALPS処理水放出口周辺のH-3は令和4年度から電解濃縮法による測定を実施。（検出下限値：0.03～0.06 Bq/L）

試料名	核種	採取エリア	地点数	測定値	過去の測定値			
					R2～	R1*2～	事故直後	事故前*1
ほんだわら (Bq/kg 生)	Sr-90	1F 海 域	1	0.11	0.075～ 0.20	0.12	—	0.04～ 0.13
		2F 海 域	1	0.088	ND～ 0.032	0.026	—	0.05～ 0.19

(注)「—」は測定値なし。

\*1 事故前：平成13年度から事故前（平成23年3月10日以前）まで。

\*2 ほんだわらは令和元年度から再開。

#### 速報のためのトリチウム迅速分析結果（令和5年8月25日以降）

試料名	核種	採取エリア	地点数	測定値	過去の測定値			
					R2～	H26～	事故直後	事故前
海 水 (Bq/L)	H-3	1F 放取水口	3	ND	—	—	—	—
		1F 沖合	3	ND	—	—	—	—
		ALPS 処理水放 出口周辺	3	ND	—	—	—	—

(注) 速報のためのトリチウム迅速分析は、検出下限値の目標値を10Bq/L程度としており、当該期間の検出下限値は3.4～6.3 Bq/Lであった。

#### 4-2-4 環境試料の核種濃度（アルファ線放出核種）

##### (1) 今期分

上水14地点14試料、海水10地点25試料、海底土7地点7試料、ほんだわら2地点2試料の合計48試料について、プルトニウム-238を調査した結果、プルトニウム-238は検出されませんでした。

上水14地点14試料、海水10地点25試料、海底土7地点7試料、ほんだわら2地点2試料の合計48試料について、プルトニウム-239+240を調査した結果、海水1地点1試料、海底土6地点6試料、ほんだわら2地点2試料からプルトニウム-239+240が検出されました。海水、海底土及びほんだわらのプルトニウム-239+240の測定値は、事故前の測定値（海水：ND～0.013 mBq/L、海底土：0.13～0.61 Bq/kg 乾、ほんだわら：0.0035～0.022 Bq/kg 生）と同程度\*でした。詳細な測定値は67～71ページを参照。

##### (2) 令和5年度第1四半期分

調査中であった土壌15地点15試料を含めた令和5年度第1四半期の土壌16地点16試料のアメリカシウム-241及びキュリウム-244を調査した結果、土壌8地点8試料からアメリカシウム-241、土壌1地点1試料からキュリウム-244が検出されました。土壌のアメリカシウム-241及びキュリウム-244の測定値は、事故直後と比較すると横ばいで推移しており、令和2年度から令和4年度第4四半期までの測定値（Am-241：ND～0.20 Bq/kg 乾、Cm-244：ND～0.02 Bq/kg 乾）と同程度\*でした。詳細な測定値は、66、71ページを参照。

(注) ※については、用語の解説（9～12ページ）を参照してください。

環境試料のアルファ線放出核種濃度

試料名	核種	採取エリア	地点数	測定値*4	過去の測定値			
					R2～*2,3	H26～	事故直後	事故前*1
上水 (mBq/L)	Pu-238	1F 近傍	2	ND	ND	ND	—	—
		1F・2F 周辺	11	ND	ND	ND	ND	—
		比較対照地点	1	ND	ND	ND	ND	—
	Pu-239+240	1F 近傍	2	ND	ND	ND	—	ND
		1F・2F 周辺	11	ND	ND	ND	ND	ND
		比較対照地点	1	ND	ND	ND	ND	ND
海水 (mBq/L)	Pu-238	1F 放取水口	3	ND	ND	ND～0.010	ND	—
		1F 沖合	3	ND	ND	ND	ND	
		ALPS 処理水放出口周辺	3	ND	ND	—	—	
		2F 放水口	2	—	ND	ND	ND	
		松川浦	1	ND	ND	ND	ND	
	Pu-239+240	1F 放取水口	3	ND～0.008	ND～0.019	ND～0.016	ND～0.014	ND～0.013
		1F 沖合	3	ND	ND～0.011	ND～0.010	ND～0.010	
		ALPS 処理水放出口周辺	3	ND	ND～0.008	—	—	
		2F 放水口	2	—	ND～0.015	ND～0.020	ND～0.011	
		松川浦	1	ND	ND	ND	ND	
海底土 (Bq/kg 乾)	Pu-238	1F 放取水口	3	ND	ND	ND	ND	—
		1F 沖合	3	ND	ND～0.02	ND～0.01	ND～0.02	
		2F 放水口	2	—	ND	ND	ND	
		松川浦	1	ND	ND	ND	ND	
	Pu-239+240	1F 放取水口	3	0.12～0.25	0.09～0.40	0.09～0.43	0.08～0.32	0.15～0.61
		1F 沖合	3	0.29～0.41	0.19～0.50	0.21～0.61	0.33～0.52	
		2F 放水口	2	—	0.13～0.36	0.14～0.31	0.21～0.25	
		松川浦	1	0.20	0.20～0.28	0.18～0.31	0.20	
ほんだわら (Bq/kg 生)	Pu-238	1F 海域	1	ND	ND	ND	—	—
		2F 海域	1	ND	ND	ND	—	—
	Pu-239+240	1F 海域	1	0.0094	0.0045～0.0056	0.0038	—	0.0035～0.021
		2F 海域	1	0.0029	ND～0.0059	ND	—	0.0067～0.022

(注)「—」は測定値なし。

- \*1 事故前：平成13年度から事故前（平成23年3月10日以前）まで。
- \*2 上水の1F近傍の大熊町の地点は令和元年度から再開。
- \*3 上水の1F近傍の双葉町の地点は令和2年度第3四半期から再開。
- \*4 海水のALPS処理水放出口周辺の測点は令和4年度から測定を実施。
- \*5 ほんだわらは令和元年度から再開。



環境試料のアルファ線放出核種濃度（令和5年度第1四半期分）

試料名	核種	採取 エリア	地点 数	測定値	過去の測定値			
					R2～*2	H26～	事故直後	事故前*1
Am-241	1F 近傍	2	0.02～0.15	0.02～ 0.20	0.02～0.18	0.02～0.16	—	
	1F・2F 周辺	13	ND～0.09	ND～0.14	ND～0.44	ND～0.25		
	比較対照地点	1	0.07	0.08～ 0.14	0.06～0.41	0.11	—	
Cm-244	1F 近傍	2	ND～0.02	ND～0.02	ND～0.02	ND	—	
	1F・2F 周辺	13	ND	ND	ND～0.03	ND		
	比較対照地点	1	ND	ND	ND	ND	—	

(注)「—」は測定値なし。

\*1 事故前：平成13年度から事故前（平成23年3月10日以前）まで。

\*2 土壌の1F近傍の大熊町夫沢の地点は、中間貯蔵施設工事により採取不可能になったため、令和2年度第3四半期から採取地点を大熊町小入野に変更。

第5 原子力発電所周辺環境放射能測定値一覧表

5-1 空間放射線

単位 線量率:μGy/h 測定時間:h  
上段:平均値 (下段):最大値

5-1-1(1) 空間線量率		測定年月																							
No.	測定項目 測定地点名	R5.4		5		6		7		8		9		10		11		12		R6.1		2		3	
		線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間
1	いわき市 小がわ川	50 (64)	720	47 (60)	744	46 (61)	720	47 (70)	744	45 (54)	744	49 (65)	714												
	いわき市 小がわ川 *2											52 (56)	35												
2	いわき市 久之浜	79 (93)	720	79 (93)	744	78 (95)	720	79 (101)	744	79 (90)	744	79 (96)	720												
3	いわき市 下もつくり	49 (62)	720	48 (66)	744	48 (66)	720	49 (70)	744	48 (71)	744	49 (63)	720												
4	いわき市 川前	62 (78)	720	61 (77)	744	61 (75)	720	62 (87)	744	62 (73)	744	62 (75)	720												
5	田村市 都路馬洗戸	70 (80)	720	69 (84)	744	69 (85)	720	70 (93)	744	69 (85)	742	70 (88)	714												
	田村市 都路馬洗戸 *2											75 (79)	34												
6	広野町 二ツ沼	71 (89)	720	71 (90)	744	71 (94)	720	71 (113)	744	70 (86)	744	68 (94)	720												
7	広野町 小滝平	69 (82)	720	68 (83)	744	68 (85)	720	69 (92)	744	69 (76)	744	68 (95)	720												
8	檜葉町 山田岡	69 (86)	720	69 (93)	744	69 (89)	720	69 (109)	744	68 (85)	744	69 (93)	714												
9	檜葉町 木戸ダム	59 (78)	720	60 (78)	744	60 (75)	720	61 (95)	744	60 (68)	744	60 (76)	720												
10	檜葉町 繁岡	97 (111)	720	97 (115)	744	96 (115)	720	97 (147)	744	94 (106)	744	91 (110)	714												
11	檜葉町 松館	118 (132)	720	118 (133)	744	116 (132)	720	117 (157)	744	117 (126)	744	116 (150)	714												
12	檜葉町 波倉	152 (161)	720	150 (162)	744	148 (161)	720	149 (193)	744	151 (159)	744	150 (161)	714												
13	富岡町 上郡山	200 (211)	720	197 (210)	744	192 (206)	720	195 (224)	744	199 (207)	744	194 (220)	720												

No.	測定年月 測定項目 測定地点名	R5.4		5		6		7		8		9		10		11		12		R6.1		2		3	
		線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間
		14	富岡町 下郡山	123 (136)	720	122 (138)	744	121 (138)	720	122 (173)	744	123 (133)	739	121 (136)	720										
15	富岡町 深谷 *1	117 (132)	720	116 (134)	744	114 (133)	720	116 (165)	744	118 (129)	744.00	116 (131)	720												
16	富岡町 富岡	97 (106)	720	97 (110)	744	96 (111)	720	97 (132)	744	97 (105)	744	96 (110)	714												
17	富岡町 夜の森	196 (207)	720	195 (210)	744	194 (211)	720	195 (225)	744	188 (205)	744	167 (186)	720												
18	川内村 下川内	108 (121)	720	107 (121)	744	107 (127)	720	109 (135)	744	108 (118)	744	108 (122)	720												
19	大熊町 向かい畑	547 (567)	720	538 (566)	744	531 (557)	720	544 (573)	744	553 (576)	744	517 (578)	713												
20	大熊町 熊川 *1	740 (783)	720	745 (825)	744	774 (832)	720	812 (879)	744	836 (888)	744	792 (888)	719												
21	大熊町 南台	3,730 (3830)	720	3,670 (3810)	742	3,570 (3740)	720	3,640 (3840)	744	3,770 (3900)	740	3,700 (3920)	714												
22	大熊町 大野	225 (234)	720	223 (233)	744	220 (232)	720	224 (250)	744	226 (234)	744	219 (233)	715												
23	大熊町 夫と沢	1,980 (2040)	720	1,940 (2030)	742	1,890 (1980)	720	1,930 (2010)	744	1,970 (2040)	744	1,930 (2050)	720												
24	双葉町 山田	2,890 (3040)	720	2,790 (3030)	742	2,620 (2920)	720	2,800 (3040)	744	2,960 (3110)	744	2,710 (3130)	720												
25	双葉町 郡山	266 (274)	720	263 (273)	744	259 (271)	720	261 (289)	744	263 (269)	744	257 (271)	720												
26	双葉町 新山	393 (411)	720	389 (410)	744	381 (405)	720	397 (417)	744	405 (423)	744	369 (398)	713												
27	双葉町 上羽と鳥	274 (284)	720	269 (284)	744	262 (281)	720	269 (290)	744	277 (286)	744	263 (285)	714												

No.	測定年月 測定項目 測定地点名	R5.4		5		6		7		8		9		10		11		12		R6.1		2		3	
		線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間
		28	浪江町 請戸 *1	90 (102)	720	90 (109)	744	89 (110)	720	91 (133)	744	93 (101)	743	90 (107)	720										
29	浪江町 棚塩 *1	62 (76)	720	62 (80)	744	61 (83)	720	62 (111)	744	62 (73)	742	62 (78)	720												
30	浪江町 浪江	116 (125)	720	114 (130)	744	113 (132)	720	116 (147)	744	117 (126)	744	114 (126)	713												
31	浪江町 幾世橋	76 (86)	720	76 (89)	744	75 (89)	720	76 (112)	744	77 (84)	744	76 (88)	720												
32	浪江町 大柿ダム	516 (526)	720	515 (531)	744	517 (531)	720	525 (553)	744	526 (543)	744	514 (540)	718												
33	浪江町 南津島	379 (390)	720	375 (392)	744	369 (388)	720	372 (395)	744	381 (396)	744	369 (393)	717												
34	葛尾村 夏湯	115 (125)	720	114 (127)	744	113 (132)	720	115 (150)	744	115 (121)	744	114 (135)	720												
35	南相馬市 泉沢	88 (98)	720	87 (103)	744	85 (102)	720	86 (164)	744	88 (97)	744	85 (116)	714												
	南相馬市 泉沢 *2											100 (104)	32												
36	南相馬市 横川ダム	167 (175)	720	166 (175)	744	163 (175)	720	167 (188)	744	170 (178)	744	165 (194)	720												
37	南相馬市 萱浜	42 (54)	720	42 (60)	744	42 (60)	720	42 (80)	744	42 (54)	740	42 (68)	720												
38	飯館村 伊丹沢	116 (127)	720	114 (134)	744	113 (126)	720	115 (131)	744	117 (127)	739	118 (140)	720												
39	川俣町 山木屋	107 (116)	720	105 (124)	744	104 (117)	720	106 (134)	744	107 (137)	739	105 (129)	720												

注) 1 No.の網掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域

2 \*1 可搬型モニタリングポストによる測定

3 \*2 局舎近傍で可搬型モニタリングにより代替測定

5-1-1(2) 空間線量率 (比較対照地点)

単位: 線量率: μGy/h 測定時間: h  
 上段: 平均値 (下段): 最大値

No.	測定地点名	R5.4		5		6		7		8		9		10		11		12		R6.1		2		3	
		線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間	線量率	測定時間
1	福島市 杉妻 *1	45 (56)	720	46 (80)	744	46 (71)	696	47 (69)	725	46 (69)	744	47 (85)	720												
2	郡山市 日和だ田	103 (113)	720	103 (125)	744	102 (117)	720	104 (127)	737	106 (116)	744	106 (129)	720												
3	いわき市 平	59 (70)	720	59 (75)	744	59 (74)	720	59 (83)	740	59 (68)	744	59 (91)	720												

注) \*1 令和元年台風第19号に伴う河川増水により福島市紅葉山地点のモニタリングポストが浸水したため、令和5年度から測定地点を福島市杉妻（福島県庁前駐輪場付近）に変更した。

5-1-1(3) 中性子線量率

単位: 線量率:nSv/h 測定時間:day  
 上段:平均値 (下段):最大値

No.	測定地点名	R5.4		5		6		7		8		9		10		11		12		R6.1		2		3	
		線量率	測定日数	線量率	測定日数	線量率	測定日数	線量率	測定日数	線量率	測定日数	線量率	測定日数	線量率	測定日数	線量率	測定日数	線量率	測定日数	線量率	測定日数	線量率	測定日数	線量率	測定日数
1	大熊町 大おの野	4 (4)	30	4 (4)	31	4 (4)	30	4 (4)	31	4 (4)	31	4 (4)	30												
2	大熊町 おつとぎわ	4 (5)	30	4 (5)	31	4 (5)	30	4 (5)	31	4 (5)	31	4 (5)	30												
3	南相馬市 かぢいばま	4 (4)	30	4 (4)	31	4 (4)	30	4 (4)	31	4 (4)	31	4 (4)	30												

注) No.の網掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域  
 環境中の中性子線強度が低いために1時間値では測定値のばらつきが大きいことから、1日間値を掲載している

5-1-2 空間積算線量

(単位 mGy)

No.	測定地点名	測定項目	測定期間 R5. 4. 6 ～R5. 7. 6		R5. 7. 6 ～R5. 10. 5					
			積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数	積算線量	測定日数
1	いわき市 石森		0.17 (0.17)	91	0.18 (0.17)	91				
2	いわき市 四倉		0.22 (0.22)	91	0.22 (0.22)	91				
3	いわき市 大野		0.19 (0.19)	91	0.20 (0.19)	91				
4	いわき市 福岡		0.22 (0.22)	91	0.23 (0.22)	91				
5	いわき市 大久		0.20 (0.20)	91	0.20 (0.20)	91				
6	いわき市 末碓		0.23 (0.23)	91	0.23 (0.23)	91				
7	いわき市 上小川		0.29 (0.29)	91	0.29 (0.29)	91				
8	いわき市 志田		0.31 (0.31)	91	0.31 (0.31)	91				
9	いわき市 小白井		0.19 (0.19)	91	0.19 (0.19)	91				
10	田村市 場		0.29 (0.28)	91	0.29 (0.28)	91				
11	田村市 古道		0.24 (0.24)	91	0.24 (0.24)	91				
12	田村市 岩井沢		0.19 (0.19)	91	0.19 (0.19)	91				
13	広野町 下浅見川		0.18 (0.18)	91	0.18 (0.18)	91				
14	広野町 篝平		0.23 (0.22)	91	0.23 (0.22)	91				
15	檜葉町 山田岡		0.17 (0.17)	91	0.17 (0.17)	91				
16	檜葉町 乙次郎		0.23 (0.23)	91	0.23 (0.23)	91				
17	檜葉町 井出		0.20 <sup>*1</sup> (0.20 <sup>*1</sup> )	91	0.20 (0.20)	91				
18	檜葉町 上繁岡		0.30 (0.30)	91	0.31 (0.31)	91				
19	富岡町 太田		0.35 (0.34)	91	0.35 (0.35)	91				
20	富岡町 赤木		0.35 (0.35)	91	0.35 (0.34)	91				
21	富岡町 小良ヶ浜		2.4 (2.4)	91	2.4 (2.4)	91				
22	富岡町 夜の森北		0.41 (0.40)	91	0.41 (0.41)	91				

(単位 mGy)

No.	測定地点名	測定期間		R5. 4. 6 ~R5. 7. 6		R5. 7. 6 ~R5. 10. 5					
		測定項目	積算線量	測定 日数	積算線量	測定 日数	積算線量	測定 日数	積算線量	測定 日数	
23	富岡町 かみておか 上手岡	0.49 (0.48)	91	0.49 (0.49)	91						
24	川内村 みついでし 三ツ石	0.46 (0.46)	91	0.46 (0.46)	91						
25	川内村 かいのさか 貝ノ坂	0.65 (0.64)	91	0.65 (0.64)	91						
26	川内村 ごまいざわ 五枚沢	0.24 (0.24)	91	0.24 (0.24)	91						
27	川内村 かみかわうち 上川内	0.21 (0.20)	91	0.21 (0.21)	91						
28	大熊町 おおがわら 大川原	0.30 (0.30)	91	0.31 (0.30)	91						
29	大熊町 あさひがおか 旭ヶ丘	0.35 (0.35)	91	0.36 (0.35)	91						
30	大熊町 のがみ 野が上	1.2 (1.2)	91	1.2 (1.1)	91						
31	大熊町 くまがわ 熊が川	2.4 (2.4)	91	2.4 (2.3)	91						
32	大熊町 おの 大野	0.50 (0.49)	91	0.50 (0.49)	91						
33	大熊町 おつとざわ おつと沢	5.8 (5.7)	91	5.8 (5.8)	91						
34	大熊町 ゆのかみ 湯の神	1.1*2 (1.1*2)	91	1.1 (1.1)	91						
35	大熊町 ちようじゃはら 長者原	4.0 (3.9)	91	4.2 (4.2)	91						
36	双葉町 きよとさく 清戸迫	0.68 (0.67)	91	0.71 (0.70)	91						
37	双葉町 こおりやま 郡山	0.57 (0.56)	91	0.57 (0.56)	91						
38	双葉町 ながつか 長塚	0.75 (0.74)	91	0.76 (0.75)	91						
39	浪江町 いでて 井で手	10 (9.9)	91	10 (10)	91						
40	浪江町 うけど 請戸	0.24 (0.23)	91	0.24 (0.24)	91						
41	浪江町 おのだ 小野田	0.67 (0.66)	91	0.67 (0.67)	91						
42	浪江町 きよはし 幾世橋	0.23 (0.23)	91	0.24 (0.23)	91						
43	浪江町 がりがり がりやど宿	0.62 (0.61)	91	0.62 (0.61)	91						
44	浪江町 ひるそね 昼曾根	3.4 (3.4)	91	3.5 (3.4)	91						



(単位 mGy)

No.	測定地点名	測定期間		R5. 4. 6 ～R5. 7. 6		R5. 7. 6 ～R5. 10. 5					
		測定項目		積算線量	測定 日数	積算線量	測定 日数	積算線量	測定 日数	積算線量	測定 日数
45	浪江町 津島	0.97	(0.96)	91	0.98	(0.97)	91				
46	葛尾村 大放	0.29	(0.29)	91	0.29	(0.29)	91				
47	葛尾村 落合	0.40	(0.39)	91	0.40	(0.40)	91				
48	葛尾村 野行	1.3	(1.3)	91	1.3	(1.2)	91				
49	南相馬市 浦尻	0.21	(0.21)	91	0.21	(0.21)	91				
50	南相馬市 耳が谷	0.23	(0.23)	91	0.24	(0.23)	91				
51	南相馬市 川ぶき房	0.69	(0.68)	91	0.70	(0.69)	91				
52	南相馬市 関きば場	0.39	(0.38)	91	0.40	(0.39)	91				
53	南相馬市 高	0.17	(0.16)	91	0.17	(0.17)	91				
54	南相馬市 大木戸	0.17	(0.17)	91	0.17	(0.17)	91				
55	南相馬市 萱ばま浜	0.15	(0.15)	91	0.15	(0.15)	91				
56	南相馬市 大原	0.30	(0.30)	91	0.30	(0.30)	91				
57	南相馬市 川わこ	0.21	(0.21)	91	0.22	(0.21)	91				
58	飯館村 蕨平	0.60	(0.59)	91	0.59	(0.59)	91				
59	飯館村 長がどろ泥	0.36*1	(0.36*1)	91	0.37	(0.36)	91				
60	飯館村 飯とい樋	0.45	(0.45)	91	0.45	(0.45)	91				
61	飯館村 臼すい石	0.80	(0.79)	91	0.79	(0.79)	91				
62	飯館村 草の野	0.69	(0.68)	91	0.69	(0.68)	91				
63	川俣町 山木屋坂下	0.66	(0.65)	91	0.67	(0.67)	91				
64	川俣町 山木屋	0.27	(0.27)	91	0.28	(0.28)	91				

注) 1 ( )内は90日換算値

2 No. の網掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域

3 \*1 令和5年4月6日に設置場所を移設した影響による低下

4 \*2 周辺の除染作業の影響による低下

5-2-1 大気浮遊じんの大アルファ放射能及び全ベータ放射能

単位:放射能濃度:Bq/m<sup>3</sup> 測定時間:h  
上段:平均値 (下段):最大値

No.	測定地点名	測定項目	R5.4		5		6		7		8		9		10		11		12		R6.1		2		3		
			測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	
1	いわき市 小がわ川	全アルファ放射能	0.035 (0.16)	720	0.030 (0.13)	684	0.029 (0.14)	672	0.045 (0.21)	732	0.035 (0.21)	744	0.038 (0.14)	720													
		全ベータ放射能	0.059 (0.23)	720	0.052 (0.19)	684	0.049 (0.17)	672	0.067 (0.28)	732	0.055 (0.28)	744	0.059 (0.18)	720													
2	田村市 みやこじょうまあらいど都路馬洗戸	全アルファ放射能	0.015 (0.073)	720	0.012 (0.048)	684	0.013 (0.065)	720	0.018 (0.069)	726	0.017 (0.068)	738	0.018 (0.084)	708													
		全ベータ放射能	0.038 (0.12)	720	0.034 (0.090)	684	0.033 (0.11)	720	0.041 (0.12)	726	0.040 (0.11)	738	0.040 (0.14)	708													
3	広野町 小たき滝いら平	全アルファ放射能	0.014 (0.055)	720	0.014 (0.058)	744	0.016 (0.067)	648	0.026 (0.087)	744	0.019 (0.092)	744	0.021 (0.075)	708													
		全ベータ放射能	0.037 (0.10)	720	0.037 (0.11)	744	0.039 (0.12)	648	0.054 (0.14)	744	0.043 (0.15)	744	0.046 (0.12)	708													
4	楢葉町 木戸ダム	全アルファ放射能	0.019 (0.067)	720	0.018 (0.084)	684	0.022 (0.064)	720	0.032 (0.13)	732	0.026 (0.096)	744	0.031 (0.12)	708													
		全ベータ放射能	0.041 (0.11)	720	0.040 (0.14)	684	0.042 (0.095)	720	0.056 (0.18)	732	0.048 (0.14)	744	0.054 (0.16)	708													
5	楢葉町 繁しげおみ岡	全アルファ放射能	0.016 (0.18)	720	0.014 (0.10)	744	0.011 (0.070)	720	0.018 (0.10)	744	0.016 (0.093)	612	0.014 (0.069)	672													
		全ベータ放射能	0.068 (0.63)	720	0.062 (0.36)	744	0.052 (0.23)	720	0.076 (0.36)	744	0.067 (0.33)	612	0.059 (0.23)	672													
6	富岡町 富みおみ岡	全アルファ放射能	0.019 (0.14)	720	0.017 (0.092)	744	0.013 (0.081)	720	0.022 (0.10)	744	0.020 (0.11)	684	0.018 (0.079)	720													
		全ベータ放射能	0.074 (0.45)	720	0.067 (0.31)	744	0.055 (0.25)	720	0.082 (0.34)	744	0.074 (0.38)	684	0.068 (0.26)	720													
7	川内村 下かわうち内	全アルファ放射能	0.028 (0.15)	720	0.025 (0.10)	726	0.028 (0.15)	654	0.042 (0.20)	744	0.035 (0.16)	744	0.037 (0.14)	720													
		全ベータ放射能	0.051 (0.21)	720	0.049 (0.16)	726	0.052 (0.20)	654	0.067 (0.27)	744	0.058 (0.22)	744	0.060 (0.19)	720													
8	大熊町 大おの野	全アルファ放射能	0.033 (0.29)	720	0.032 (0.19)	744	0.028 (0.23)	720	0.045 (0.24)	744	0.035 (0.22)	744	0.029 (0.11)	660													
		全ベータ放射能	0.12 (0.89)	720	0.11 (0.62)	744	0.10 (0.68)	720	0.15 (0.75)	744	0.12 (0.68)	744	0.11 (0.33)	660													

測定年月		R5.4		5		6		7		8		9		10		11		12		R6.1		2		3			
		測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間	測定値	測定時間		
No.	測定地点名	測定項目																									
9	大熊町 おつとざわ 沢	全アルファ放射能	0.015 (0.10)	720	0.012 (0.085)	744	0.012 (0.083)	720	0.024 (0.14)	744	0.021 (0.14)	684	0.017 (0.084)	720													
		全ベータ放射能	0.066 (0.34)	720	0.059 (0.29)	744	0.058 (0.28)	720	0.092 (0.43)	744	0.081 (0.43)	684	0.068 (0.29)	720													
10	双葉町 こおりやま 山	全アルファ放射能	0.012 (0.050)	720	0.012 (0.053)	744	0.011 (0.054)	720	0.019 (0.088)	744	0.015 (0.088)	744	0.014 (0.058)	720													
		全ベータ放射能	0.043 (0.13)	720	0.042 (0.13)	744	0.039 (0.13)	720	0.058 (0.21)	744	0.051 (0.21)	744	0.048 (0.13)	720													
11	浪江町 幾よはし 橋	全アルファ放射能	0.022 (0.10)	720	0.019 (0.073)	672	0.017 (0.097)	720	0.030 (0.14)	744	0.027 (0.14)	744	0.026 (0.13)	720													
		全ベータ放射能	0.043 (0.17)	720	0.038 (0.12)	672	0.036 (0.14)	720	0.051 (0.18)	744	0.046 (0.18)	744	0.045 (0.18)	720													
12	浪江町 おおき 大楠ダム	全アルファ放射能	0.029 (0.16)	720	0.030 (0.16)	744	0.032 (0.12)	636	0.051 (0.18)	744	0.047 (0.15)	744	0.042 (0.15)	720													
		全ベータ放射能	0.068 (0.30)	720	0.070 (0.28)	744	0.070 (0.21)	636	0.099 (0.31)	744	0.093 (0.25)	744	0.085 (0.24)	720													
13	葛尾村 なつゆ 湯	全アルファ放射能	0.043 (0.24)	720	0.038 (0.17)	744	0.037 (0.17)	672	0.057 (0.21)	744	0.050 (0.20)	696	0.051 (0.19)	720													
		全ベータ放射能	0.073 (0.34)	720	0.068 (0.25)	744	0.063 (0.24)	672	0.089 (0.28)	744	0.079 (0.31)	696	0.082 (0.28)	720													
14	南相馬市 いずみさわ 沢	全アルファ放射能	0.018 (0.057)	720	0.016 (0.078)	744	0.016 (0.070)	660	0.027 (0.15)	744	0.023 (0.12)	744	0.020 (0.089)	708													
		全ベータ放射能	0.039 (0.098)	720	0.036 (0.12)	744	0.035 (0.10)	660	0.048 (0.20)	744	0.044 (0.17)	744	0.040 (0.13)	708													
15	南相馬市 かいはし 浜	全アルファ放射能	0.019 (0.12)	720	0.016 (0.083)	744	0.011 (0.081)	720	0.021 (0.090)	744	0.018 (0.11)	744	0.014 (0.085)	720													
		全ベータ放射能	0.085 (0.42)	720	0.076 (0.31)	744	0.062 (0.27)	720	0.092 (0.33)	744	0.082 (0.39)	744	0.072 (0.31)	720													
16	飯館村 いたみざ 沢	全アルファ放射能	0.013 (0.082)	720	0.011 (0.073)	744	0.010 (0.072)	720	0.014 (0.051)	744	0.012 (0.054)	744	0.013 (0.063)	720													
		全ベータ放射能	0.061 (0.26)	720	0.057 (0.25)	744	0.053 (0.24)	720	0.064 (0.18)	744	0.057 (0.19)	744	0.063 (0.21)	720													
17	川俣町 やまき 屋	全アルファ放射能	0.016 (0.097)	720	0.015 (0.081)	744	0.013 (0.092)	720	0.020 (0.11)	744	0.016 (0.11)	744	0.017 (0.085)	720													
		全ベータ放射能	0.070 (0.31)	720	0.067 (0.27)	744	0.060 (0.29)	720	0.080 (0.34)	744	0.069 (0.36)	744	0.072 (0.29)	720													

注) 1 No.の網掛け部分は東京電力株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域

5-2-2(1) 大気浮遊じんの核種濃度

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )											
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>125</sup> Sb	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce
1	いわき市 おがわ川 (連続ダストモニタ)	R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
2	田村市 みやこじょうまあらいど 都路馬洗戸 (連続ダストモニタ)	R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
3	広野町 こたきだいら 小滝平 (連続ダストモニタ)	R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.009	ND
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
4	檜葉町 きど 木戸ダム (連続ダストモニタ)	R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.012	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
5	檜葉町 しげおか 繁岡 (連続ダストモニタ)	R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.083	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.076	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.043	ND
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.049	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.018	ND
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.016	ND
6	富岡町 とみおか 富岡 (連続ダストモニタ)	R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.025	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.014	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.012	ND
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.018	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.018	ND
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.018	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )													
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>125</sup> Sb	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce		
7	川内村 しもかわうち 下川内 (連続ダストモニタ)	R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.057	ND	
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.026	ND	
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.008	ND	
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.007	ND
8	大熊町 おのの 大野 (連続ダストモニタ)	R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.14	ND	
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.047	ND	
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.027	ND	
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.023	ND	
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.016	ND	
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.033	ND	
9	大熊町 おとぎわ 夫沢 (連続ダストモニタ)	R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.009	0.25	ND	
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.17	ND	
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	ND	
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.24	ND	
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.18	ND	
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.23	ND	
10	双葉町 こおりやま 郡山 (連続ダストモニタ)	R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.54	ND	
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.13	ND	
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.21	ND	
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.25	ND	
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.009	0.48	ND	
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.094	ND	
11	浪江町 きよはし 幾世橋 (連続ダストモニタ)	R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.056	ND	
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.024	ND	
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.020	ND	
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.030	ND	
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.016	ND	
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.034	ND	
12	浪江町 おほたき 大柿ダム (連続ダストモニタ)	R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.093	ND	
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.093	ND	
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	ND	
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.083	ND	
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.056	ND	
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.10	ND	

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )												
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>125</sup> Sb	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce	
13	葛尾村 夏湯 (連続ダストモニタ)	R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.010	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.008	ND
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
14	南相馬市 泉沢 (連続ダストモニタ)	R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.017	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.010	ND
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.005	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.011	ND
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.007	ND
15	南相馬市 萱浜 (連続ダストモニタ)	R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.014	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.013	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.012	ND
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.010	ND
16	飯館村 伊丹沢 (連続ダストモニタ)	R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.012	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.020	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.013	ND
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
17	川俣町 山木屋 (連続ダストモニタ)	R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.014	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
18	いわき市 久之浜 (リアルタイム ダストモニタ)	R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )												
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>125</sup> Sb	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce	
19	いわき市 しもおけうり 下桶売 (リアルタイム ダストモニタ)	R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
20	いわき市 かわまえ 川前 (リアルタイム ダストモニタ)	R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	
21	大熊町 むかいばた 向畑 (リアルタイム ダストモニタ)	R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.037	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.035	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	ND
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.078	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.060	ND
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.16	ND	
22	双葉町 やまだ 山田 (リアルタイム ダストモニタ)	R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.035	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.084	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.16	ND
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.15	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.096	ND
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.20	ND	
23	双葉町 しんざん 新山 (リアルタイム ダストモニタ)	R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.037	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.059	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.10	ND
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.088	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.082	ND
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.15	ND	
24	双葉町 かみはとり 上羽鳥 (リアルタイム ダストモニタ)	R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.051	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.13	ND
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.14	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.087	ND
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.23	ND	

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )												
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>125</sup> Sb	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce	
25	浪江町 みなみつしま 南津島 (リアルタイム ダストモニタ)	R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.046	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.083	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.062	ND
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.070	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.047	ND
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.079	ND	
26	南相馬市 よこかわ 横川ダム (リアルタイム ダストモニタ)	R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.055	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.062	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.13	ND
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.089	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.12	ND
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.17	ND	
27	広野町 ふたつぬま 二ツ沼 (ダストサンプラー)	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.015	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.015	ND
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.016	ND
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.015	ND	
28	檜葉町 やまだおか 山田岡 (ダストサンプラー)	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.018	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.027	ND	
29	檜葉町 しょうかん 松館 (ダストサンプラー)	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.019	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.036	ND
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.036	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.025	ND
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.033	ND	
30	檜葉町 なみくら 波倉 (ダストサンプラー)	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.024	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.037	ND
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.034	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.029	ND
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.052	ND	



No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )												
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>125</sup> Sb	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce	
31	富岡町 かみこおりやま 上郡山 (ダストサンプラー)	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.037	ND
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.025	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.026	ND
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.058	ND
32	富岡町 しもこおりやま 下郡山 (ダストサンプラー)	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.030	ND
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.025	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.021	ND
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.047	ND
33	富岡町 よもり 夜の森 (ダストサンプラー)	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.038	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.032	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.057	ND
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.033	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.049	ND
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.091	ND
34	大熊町 みなみだい 南台 (ダストサンプラー)	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.10	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.17	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.39	ND
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.34	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.25	ND
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.43	ND
35	浪江町 なみえ 浪江 (ダストサンプラー)	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.036	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.060	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.14	ND
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.15	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.19	ND
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.30	ND
36	田村市 たきね 滝根 (簡易型ダスト サンプラー)	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004	ND
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )												
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>125</sup> Sb	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce	
37	田村市 ふねひき 船引 (簡易型ダスト サンプラー)	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004	ND
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003	ND
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.007	ND
38	田村市 かみうつし 上移 (簡易型ダスト サンプラー)	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.008	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.009	ND
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.007	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.009	ND
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.011	ND
39	川内村 かみかわうち 上川内 (簡易型ダスト サンプラー)	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.009	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.014	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.010	ND
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.013	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.009	ND
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.014	ND
40	南相馬市 ばば場 馬場 (簡易型ダスト サンプラー)	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.031	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.044	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.075	ND
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.081	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	ND
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.14	ND
41	南相馬市 おおきど 大木戸 (簡易型ダスト サンプラー)	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.033	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.036	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.048	ND
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.047	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.065	ND
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.080	ND
42	南相馬市 じきばら 檜原 (簡易型ダスト サンプラー)	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.017	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.020	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.025	ND
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.029	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.036	ND
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.040	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )									
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>125</sup> Sb	<sup>134</sup> Cs

(注) 1 「ND」：検出下限値未満 「-」：欠測

- \* 1 簡易型ダストサンプラーが停電のため、R5. 6. 12 11:22 ~ R5. 6. 12 11:23まで停止した。
- \* 2 簡易型ダストサンプラーが停電のため、R5. 7. 10 12:48 ~ R5. 7. 10 13:05、R5. 8. 1 7:11 ~ R5. 8. 1 7:12まで停止した。
- \* 3 簡易型ダストサンプラーが停電のため、R5. 7. 13 5:53 ~ R5. 7. 13 5:54まで停止した。
- \* 4 簡易型ダストサンプラーが停電のため、R5. 7. 10 12:56 ~ R5. 7. 10 12:57まで停止した。

5-2-2(2) 大気浮遊じんの核種濃度 (比較対照地点)

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )												
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>125</sup> Sb	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce	
1	福島市 方木田 (簡易型ダスト サンプラー)	R5. 4. 5 ~ R5. 4. 6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 5. 9 ~ R5. 5. 10	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 6. 6 ~ R5. 6. 7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 7. 6 ~ R5. 7. 7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 8. 7 ~ R5. 8. 8	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
2	会津若松市 造手町 (簡易型ダスト サンプラー)	R5. 4. 4 ~ R5. 4. 5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 5. 8 ~ R5. 5. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 6. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 7. 3 ~ R5. 7. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 8. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
3	郡山市 麓山 (簡易型ダスト サンプラー)	R5. 4. 6 ~ R5. 4. 7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 5. 10 ~ R5. 5. 11	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 6. 5 ~ R5. 6. 6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 7. 5 ~ R5. 7. 6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 8. 3 ~ R5. 8. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
4	白河市 昭和町 (簡易型ダスト サンプラー)	R5. 4. 4 ~ R5. 4. 5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 5. 8 ~ R5. 5. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 6. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 7. 3 ~ R5. 7. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 8. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
5	相馬市 玉野 (簡易型ダスト サンプラー)	R5. 4. 6 ~ R5. 4. 7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 5. 10 ~ R5. 5. 11	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 6. 5 ~ R5. 6. 6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 7. 5 ~ R5. 7. 6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 8. 3 ~ R5. 8. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
6	伊達市 富成 (簡易型ダスト サンプラー)	R5. 4. 6 ~ R5. 4. 7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.033	ND
		R5. 5. 10 ~ R5. 5. 11	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 6. 5 ~ R5. 6. 6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 7. 5 ~ R5. 7. 6	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 8. 3 ~ R5. 8. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
6	伊達市 富成 (簡易型ダスト サンプラー)	R5. 9. 6 ~ R5. 9. 7	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )												
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>125</sup> Sb	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce	
7	南会津町 田島 (簡易型ダスト サンプラー)	R5. 4. 4 ~ R5. 4. 5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 5. 8 ~ R5. 5. 9	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 6. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 7. 3 ~ R5. 7. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 8. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		R5. 9. 4 ~ R5. 9. 5	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND

- (注) 1 「ND」：検出下限値未満 「-」：欠測  
2 上記の他、人工放射性核種は検出されなかった。  
3 ろ紙の灰化処理はせず、ろ紙を直接U8容器で測定した。  
4 <sup>134</sup>Cs及び<sup>137</sup>Csの検出下限値：簡易型ダストサンプラー（1週間集じん）はおおむね0.04 mBq/m<sup>3</sup>以下である。

## 5-2-3(1) 大気中水分のトリチウム濃度

No.	地点名	採取期間	トリチウム濃度		備考
			大気中濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )	捕集水濃度 (Bq/L)	大気中水分量 (g/m <sup>3</sup> )
1	檜葉町 しげおかの 繁岡	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1	5.4	0.74	7.3
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	8.6	0.90	9.6
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3	9.2	0.65	14
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1	9.6	0.54	18
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	20
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 2	ND	ND	17
2	富岡町 とみおかの 富岡	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1	5.1	0.68	7.5
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	6.0	0.60	10
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3	12	0.81	15
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1	8.0	0.43	19
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	21
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 2	ND	ND	19
3	大熊町 おおの 大野	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1	7.0	0.95	7.4
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	11	1.1	9.8
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3	12	0.81	15
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1	13	0.69	19
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	21
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 2	ND	ND	19
4	大熊町 おつと 夫沢	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1	16	2.1	7.7
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	28	2.7	10
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3	36	2.4	15
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1	32	1.7	19
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	13	0.63	21
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 2	24	1.3	18

No.	地 点 名	採 取 期 間	トリチウム濃度		備考
			大気中濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )	捕集水濃度 (Bq/L)	大気中水分量 (g/m <sup>3</sup> )
5	双 葉 町 こおり やま 郡 山	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1	15	1.9	7.8
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	20	1.9	10
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3	20	1.3	16
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1	29	1.5	20
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	33	1.4	23
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 2	20	1.0	20

注) 1 No. の網掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域

2 「ND」：検出下限値未満 「-」：欠測

3 検出下限値はおおむね5mBq/m<sup>3</sup>以下

## 5-2-3(2) 大気中水分のトリチウム濃度（比較対照地点）

No.	地点名	採取期間	トリチウム濃度		備考
			大気中濃度 (mBq/m <sup>3</sup> )	捕集水濃度 (Bq/L)	大気中水分量 (g/m <sup>3</sup> )
1	福島市 方木田	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1	5.0	0.78	6.4
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	7.6	0.87	8.8
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3	8.6	0.59	15
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1	12	0.64	18
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	19
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 2	ND	ND	18

(注) 「ND」：検出下限値未満

数値は有効数字2桁にて表記



5-2-4(1) 降下物の核種濃度

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (Bq/m <sup>2</sup> (MBq/km <sup>2</sup> ))												
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>125</sup> Sb	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce	
1	いわき市 ひさのはま 久之浜	R5. 4. 4 ~ R5. 5. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.51	ND
		R5. 5. 2 ~ R5. 6. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.7	ND
		R5. 6. 2 ~ R5. 7. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.38	ND
		R5. 7. 4 ~ R5. 8. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.52	ND
		R5. 8. 2 ~ R5. 9. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.3	ND
		R5. 9. 4 ~ R5. 10. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.24	ND	
2	田村市 みやこ 都路	R5. 4. 4 ~ R5. 5. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.0	ND
		R5. 5. 2 ~ R5. 6. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.3	ND
		R5. 6. 2 ~ R5. 7. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.1	ND
		R5. 7. 4 ~ R5. 8. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.50	ND
		R5. 8. 2 ~ R5. 9. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.8	ND
		R5. 9. 4 ~ R5. 10. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.2	ND	
3	富岡町 とみおか 富岡	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	4.2	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.7	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.9	ND
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.4	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.75	ND
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.3	ND	
4	大熊町 おおの 大野	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.3	58	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.30	14	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.23	10	ND
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.23	8.8	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.19	8.8	ND
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.18	9.9	ND	
5	双葉町 こおりやま 郡山	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.5	160	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.61	29	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.81	38	ND
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.51	25	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.8	92	ND
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.1	57	ND	
6	南相馬市 かいば 葦浜	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.10	6.0	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.5	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.96	ND
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.64	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.6	ND
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.4	ND	

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (Bq/m <sup>2</sup> (MBq/km <sup>2</sup> ))												
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>125</sup> Sb	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce	
7	浪江町 なみえ江浪	R5. 4. 4 ~ R5. 5. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	9.6	ND
		R5. 5. 2 ~ R5. 6. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	6.4	ND
		R5. 6. 2 ~ R5. 7. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	5.0	ND
		R5. 7. 4 ~ R5. 8. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.2	ND
		R5. 8. 2 ~ R5. 9. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	7.3	ND
		R5. 9. 4 ~ R5. 10. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	4.4	ND	
8	浪江町 つしま島津	R5. 4. 4 ~ R5. 5. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.96	48	ND
		R5. 5. 2 ~ R5. 6. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	16	ND
		R5. 6. 2 ~ R5. 7. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	15	ND
		R5. 7. 4 ~ R5. 8. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	17	ND
		R5. 8. 2 ~ R5. 9. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.71	26	ND
		R5. 9. 4 ~ R5. 10. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	16	ND	
9	葛尾村 かしわ原柏	R5. 4. 4 ~ R5. 5. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	12	ND
		R5. 5. 2 ~ R5. 6. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	11	ND
		R5. 6. 2 ~ R5. 7. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	8.3	ND
		R5. 7. 4 ~ R5. 8. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	4.4	ND
		R5. 8. 2 ~ R5. 9. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	6.9	ND
		R5. 9. 4 ~ R5. 10. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	5.5	ND	
10	川俣町 やまき屋山木	R5. 4. 4 ~ R5. 5. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	7.6	ND
		R5. 5. 2 ~ R5. 6. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	9.5	ND
		R5. 6. 2 ~ R5. 7. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	7.3	ND
		R5. 7. 4 ~ R5. 8. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.1	ND
		R5. 8. 2 ~ R5. 9. 4	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	5.4	ND
		R5. 9. 4 ~ R5. 10. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	5.0	ND	

注) 1 No.の網掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域  
2 「ND」: 検出下限値未満

5-2-4(2) 降下物の核種濃度 (比較対照地点)

No.	地点名	採取期間	核種濃度 (Bq/m <sup>2</sup> (MBq/km <sup>2</sup> ))												
			<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>125</sup> Sb	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce	
1	福島市 ほうきだ 方木田	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.20	7.0	ND
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.056	4.4	ND
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.9	ND
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.75	ND
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.088	3.8	ND
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.78	ND	
2	三春町 みかさく 深作	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.39	ND	
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.25	ND	
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.19	ND	
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.099	ND	
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.11	ND	
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 2	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.10	ND		

(注) 1 「ND」: 検出下限値未満 「/」: 対象外核種  
 2 上記の他、人工放射性核種は検出されなかった。

5-2-5(1) 環境試料中の核種濃度

試料名	種類 又は 部位	採取地点番号 及び採取地点名	採取 年月日	単位	全γ- 放射能 濃度	核 種 濃 度																			天然 核種					
						<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>59</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>90</sup> Zr	<sup>93</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>125</sup> Sb	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce	<sup>3</sup> H	<sup>131</sup> I	<sup>90</sup> Sr	<sup>90</sup> Sr	<sup>234</sup> U	<sup>235</sup> U	<sup>238</sup> U		<sup>239</sup> Pu	<sup>239+240</sup> Pu	<sup>241</sup> Am	<sup>241</sup> Cm	<sup>40</sup> K
土壌	土壌	1 いわき市 久之浜	R5. 5. 12	Bq/kg乾	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	75	ND	/	/	/	0.26	7.6	0.35	8.3	ND	0.03	0.02	ND	650	
		2 田村市 吉道	R5. 5. 18		/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	29	1300	ND	/	/	/	0.54	11	0.61	12	ND	ND	ND	ND	730
		3 広野町 下北迫	R5. 5. 12		/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	16	760	ND	/	/	/	1.1	16	0.73	15	ND	0.07	0.02	ND	610
		4 檜葉町 波倉	R5. 5. 12		/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	30	1300	ND	/	/	/	ND	18	0.96	20	ND	ND	ND	ND	520
		5 富岡町 小浜	R5. 5. 1		/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.5	96	ND	/	/	/	ND	3.9	0.19	3.6	ND	ND	ND	ND	240
		6 川内村 上川内	R5. 5. 18		/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	5.3	250	ND	/	/	/	ND	25	1.2	25	ND	ND	ND	ND	820
		7 大熊町 小入野	R5. 5. 31		/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	6300	290000	ND	/	/	/	16	16	0.79	15	ND	0.05	0.02	ND	380
		8 双葉町 郡山	R5. 5. 31		/	ND	ND	ND	ND	1.6	ND	ND	ND	ND	ND	800	37000	ND	/	/	/	40	13	0.78	17	0.05	0.28	0.15	0.02	310
		9 浪江町 北幾世橋	R5. 5. 25		/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	2.4	170	ND	/	/	/	1.4	20	1.1	20	ND	0.18	0.07	ND	590
		10 葛尾村 相原	R5. 5. 18		/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.1	180	ND	/	/	/	0.36	12	0.83	17	ND	0.01	ND	ND	650
		11 南相馬市 浦尻	R5. 5. 25		/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	14	700	ND	/	/	/	1.3	15	0.64	13	ND	0.14	ND	ND	440
		12 南相馬市 馬場	R5. 5. 25		/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	21	970	ND	/	/	/	0.71	5.9	0.31	6.4	ND	ND	0.09	ND	340
		13 飯館村 蕨平	R5. 5. 17		/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	8.4	400	ND	/	/	/	0.80	11	0.50	10	ND	ND	ND	ND	800
		14 飯館村 長泥	R5. 5. 17		/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	4.8	230	ND	/	/	/	0.47	9.4	0.34	8.9	ND	0.02	0.02	ND	690
		15 川俣町 山木屋	R5. 5. 17		/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	230	10000	ND	/	/	/	2.4	7.0	0.26	6.9	ND	0.36	ND	ND	530

注) 1 No.の網掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域

試料名	種類 又は 部位	採取地点番号 及び採取地点名	採取 年月日	単位	全 <sup>α-β</sup> 放射能 濃度	核 種 濃 度																		天然 核種				
						<sup>61</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>125</sup> Sb	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce	<sup>3</sup> H	<sup>131</sup> I	<sup>89</sup> Sr	<sup>90</sup> Sr	<sup>238</sup> Pu	<sup>239+240</sup> Pu		<sup>241</sup> Am	<sup>244</sup> Cm	<sup>40</sup> K	
上 水	蛇口水	1	いわき市	R5. 4. 5	Bq/L	／	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	／	／	／	／	／	／	／	0.031		
				R5. 7. 4		／	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	／	／	0.0006	ND	ND	／	／	0.040
		2	田村市	R5. 4. 7	Puは mBq/L	／	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	／	／	／	／	／	／	／	0.031	
				R5. 7. 4		／	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	／	／	ND	ND	ND	／	／	0.036
		3	広野町	R5. 4. 5	／	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	／	／	／	／	／	／	／	ND	
				R5. 7. 5	／	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002	ND	ND	／	／	0.0007	ND	ND	／	／	0.032
		4	楡葉町	R5. 4. 5	／	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	／	／	／	／	／	／	／	ND
				R5. 7. 5	／	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	／	／	0.0007	ND	ND	／	／	0.029
		5	富岡町	R5. 4. 7	／	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	／	／	／	／	／	／	／	ND
				R5. 7. 6	／	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002	ND	ND	ND	ND	／	／	0.0007	ND	ND	／	／	ND
		6	川内村	R5. 4. 7	／	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	／	／	／	／	／	／	／	ND
				R5. 7. 3	／	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	／	／	ND	ND	ND	／	／	ND
		7	大熊町	R5. 4. 6	／	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	／	／	／	／	／	／	／	ND
				R5. 7. 6	／	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.48	／	／	0.0007	ND	ND	／	／	／	／	ND
		8	双葉町	R5. 4. 6	／	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.40	／	／	／	／	／	／	／	／	／	0.028
				R5. 7. 6	／	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002	ND	ND	／	／	0.0007	ND	ND	／	／	／	／	0.023
		9	浪江町	R5. 4. 6	／	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	／	／	／	／	／	／	／	0.085
				R5. 7. 7	／	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.43	／	／	0.0007	ND	ND	／	／	／	／	0.061
		10	葛尾村	R5. 4. 4	／	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	／	／	／	／	／	／	／	0.045
				R5. 7. 5	／	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	／	／	測定中	ND	ND	／	／	ND
		11	南相馬市	R5. 4. 6	／	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	／	／	／	／	／	／	／	0.089
				R5. 7. 7	／	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	／	／	ND	ND	ND	／	／	0.069
		12	飯館村	R5. 4. 4	／	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.017	ND	ND	ND	ND	／	／	／	／	／	／	／	ND
				R5. 7. 7	／	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.030	ND	0.46	／	／	測定中	ND	ND	／	／	／	／	ND
13	川俣町	R5. 4. 4	／	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	／	／	／	／	／	／	／	0.031		
		R5. 7. 7	／	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	／	／	測定中	ND	ND	／	／	0.037		

試料名	種類 又は 部位	採取地点番号 及び採取地点名	採取 年月日	単位	全α-γ 放射能 濃度	核 種 濃 度																				天然 核種		
						<sup>61</sup> Cr	<sup>64</sup> Mn	<sup>68</sup> Co	<sup>69</sup> Fe	<sup>69</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>125</sup> Sb	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce	<sup>3</sup> H	<sup>131</sup> I	<sup>89</sup> Sr	<sup>90</sup> Sr	<sup>238</sup> Pu	<sup>239+240</sup> Pu	<sup>241</sup> Am	<sup>244</sup> Cm		<sup>40</sup> K	
海 水	表面水	1 第一(発)南放水口付近	R5. 4. 25	Bq/L Puは mBq/L	0.02	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.006	ND	ND	/	/	0.0009	ND	ND	/	/	/		
			R5. 5. 10		0.01	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.014	ND	ND	0.05	/	/	0.0013	ND	0.008	/	/	/
			R5. 6. 7		0.01	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.010	ND	ND	ND	/	/	0.0009	ND	0.015	/	/	/
			R5. 7. 11		0.01	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.031	ND	ND	ND	/	/	0.0015	ND	ND	/	/	/
			R5. 8. 8		0.01	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.014	ND	ND	ND	/	/	ND	ND	0.008	/	/	/
			R5. 9. 3		0.01	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.011	ND	ND	0.34	/	/	0.0008	ND	ND	/	/	/
	表面水	2 第一(発)北放水口付近	R5. 4. 25	Bq/L Puは mBq/L	0.01	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.008	ND	ND	ND	/	/	0.0009	ND	ND	/	/	/	
			R5. 5. 10		0.01	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.011	ND	ND	0.05	/	/	0.0009	ND	0.018	/	/	/
			R5. 6. 7		0.01	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.11	ND	ND	ND	/	/	0.0012	ND	ND	/	/	/
			R5. 7. 11		0.02	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.004	ND	ND	ND	/	/	0.0011	ND	ND	/	/	/
			R5. 8. 8		0.01	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.012	ND	ND	ND	/	/	0.0011	ND	ND	/	/	/
			R5. 9. 3		0.01	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.004	ND	ND	0.11	/	/	ND	ND	ND	/	/	/
	表面水	3 第一(発)取水口付近 (港湾出入口の外側)	R5. 4. 25	Bq/L Puは mBq/L	0.02	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.006	ND	ND	ND	/	/	0.0008	ND	ND	/	/	/	
			R5. 5. 10		0.02	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	0.003	0.14	ND	ND	ND	0.21	/	/	0.012	ND	0.007	/	/	/
			R5. 6. 7		0.02	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	0.003	0.12	ND	ND	ND	0.39	/	/	0.0072	ND	0.011	/	/	/
			R5. 7. 11		0.02	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.16	ND	ND	ND	ND	/	/	0.011	ND	ND	/	/	/
			R5. 8. 8		0.02	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.055	ND	ND	ND	0.46	/	/	0.0018	ND	ND	/	/	/
			R5. 9. 3		0.01	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.004	ND	ND	ND	0.20	/	/	ND	ND	ND	/	/	/

試料名	種類 又は 部位	採取地点番号 及び採取地点名	採取 年月日	単位	全α-γ 放射能 濃度	核 種 濃 度																			天然 核種		
						<sup>61</sup> Cr	<sup>64</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>125</sup> Sb	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce	<sup>3</sup> H	<sup>131</sup> I	<sup>89</sup> Sr	<sup>90</sup> Sr	<sup>238</sup> Pu	<sup>239+240</sup> Pu	<sup>241</sup> Am		<sup>244</sup> Cm	<sup>40</sup> K
海 水	表面水	4 第一(発)沖合2km	R5. 4. 25	Bq/L Puは mBq/L	0.02	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.004	ND	ND	/	/	0.0009	ND	0.010	/	/	/	
			R5. 5. 10		0.01	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.010	ND	ND	/	/	0.0009	ND	0.012	/	/	/
			R5. 6. 7		0.02	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.025	ND	ND	/	/	0.0016	ND	ND	/	/	/
			R5. 7. 11		0.01	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.006	ND	ND	/	/	0.0008	ND	ND	/	/	/
			R5. 8. 8		0.02	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.004	ND	ND	/	/	ND	ND	ND	/	/	/
			R5. 9. 3		0.01	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.004	ND	ND	/	/	0.0006	ND	ND	/	/	/
		R5. 4. 25	0.01		/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.004	ND	ND	/	/	0.0007	ND	ND	/	/	/	
		R5. 5. 10	0.01		/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.008	ND	ND	/	/	ND	ND	ND	/	/	/	
		R5. 6. 7	0.02		/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.008	ND	ND	/	/	0.0005	ND	0.007	/	/	/	
		R5. 7. 11	0.02		/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.011	ND	ND	/	/	0.0017	ND	ND	/	/	/	
		R5. 8. 8	0.02		/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.004	ND	ND	/	/	0.0012	ND	ND	/	/	/	
		R5. 9. 3	0.01		/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.007	ND	ND	/	/	ND	ND	ND	/	/	/	
	R5. 4. 25	0.02	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.003	ND	ND	/	/	0.0008	ND	ND	/	/	/			
	R5. 5. 10	0.01	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.008	ND	ND	/	/	0.0009	ND	0.008	/	/	/			
	R5. 6. 7	0.01	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.006	ND	ND	/	/	0.0007	ND	ND	/	/	/			
	R5. 7. 11	0.01	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.004	ND	ND	/	/	0.0013	ND	ND	/	/	/			
	R5. 8. 8	0.02	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.003	ND	ND	/	/	0.0008	ND	ND	/	/	/			
	R5. 9. 3	0.01	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.006	ND	ND	/	/	ND	ND	ND	/	/	/			

試料名	種類 又は 部位	採取地点番号 及び採取地点名	採取 年月日	単位	全 <sup>α</sup> - 放射能 濃度	核 種 濃 度																				天然 核種	
						<sup>61</sup> Cr	<sup>64</sup> Mn	<sup>68</sup> Co	<sup>69</sup> Fe	<sup>69</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>95</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>125</sup> Sb	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce	<sup>3</sup> H	<sup>131</sup> I	<sup>89</sup> Sr	<sup>90</sup> Sr	<sup>238</sup> Pu	<sup>239+240</sup> Pu	<sup>241</sup> Am	<sup>244</sup> Cm		<sup>40</sup> K
海 水	表面水	7 A L P S 処理水放出口予定場所 北 2 km 西 0.5 km	R5. 5. 10	Bq/L Puは mBq/L	0.01	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.009	ND	ND	/	/	0.0009	ND	0.010	/	/	/	
			R5. 8. 8		0.01	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.033	ND	ND	ND	/	/	0.0012	ND	ND	/	/	/
			R5. 9. 3		0.01	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.005	ND	ND	ND	/	/	ND	ND	ND	/	/	/
		8 A L P S 処理水放出口予定場所 北 1 km	R5. 5. 10		0.01	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.009	ND	ND	ND	/	/	0.0011	ND	ND	/	/	/
			R5. 8. 8		0.01	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.007	ND	ND	ND	/	/	ND	ND	ND	/	/	/
			R5. 9. 3		0.01	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.006	ND	ND	ND	/	/	0.0009	ND	ND	/	/	/
		9 A L P S 処理水放出口予定場所 南 1 km	R5. 5. 10		0.01	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.020	ND	ND	ND	/	/	0.0013	ND	ND	/	/	/
			R5. 8. 8		0.02	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.004	ND	ND	ND	/	/	0.0009	ND	ND	/	/	/
			R5. 9. 3		0.01	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.006	ND	ND	ND	/	/	0.0006	ND	ND	/	/	/
	10 第二(発)南放水口	R5. 5. 12	0.01	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.013	ND	ND	ND	/	/	0.0007	ND	0.009	/	/	/		
		R5. 8. 25	0.01	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.012	ND	ND	ND	/	/	/	/	/	/	/			
	11 第二(発)北放水口	R5. 5. 12	0.02	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.012	ND	ND	ND	/	/	0.0009	ND	0.013	/	/	/		
		R5. 8. 25	0.02	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.013	ND	ND	ND	/	/	/	/	/	/	/	/		
	海底土	海底土	1 第一(発)南放水口付近	R5. 5. 10	Bq/kg乾	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.5	180	ND	/	/	/	ND	ND	0.23	/	/	460	
				R5. 8. 8		/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	4.4	180	ND	/	/	/	0.51	ND	0.16	/	/	480
			2 第一(発)北放水口付近	R5. 5. 10		/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.1	140	ND	/	/	/	ND	ND	0.26	/	/	480
R5. 8. 8				/		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.5	150	ND	/	/	/	ND	ND	0.12	/	/	450	
3 第一(発)取水口付近 (港湾出入口の外側)			R5. 5. 10	/		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	4.1	190	ND	/	/	/	ND	ND	0.25	/	/	540	
			R5. 8. 8	/		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	5.2	230	ND	/	/	/	ND	ND	0.25	/	/	560	
4 第一(発)沖合2km			R5. 5. 10	/		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	38	ND	/	/	/	ND	ND	0.41	/	/	460	
			R5. 8. 8	/		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	44	ND	/	/	/	ND	ND	0.38	/	/	470	
5 夫沢・熊川沖2km (大熊町)			R5. 5. 10	/		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	24	ND	/	/	/	ND	ND	0.40	/	/	460	
			R5. 8. 8	/		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	23	ND	/	/	/	ND	ND	0.41	/	/	490	
6 双葉・前田川沖2km (双葉町)			R5. 5. 10	/		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	24	ND	/	/	/	ND	ND	0.28	/	/	430	
			R5. 8. 8	/		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	21	ND	/	/	/	ND	ND	0.29	/	/	400	
7 第二(発)南放水口			R5. 5. 12	/		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	41	ND	/	/	/	ND	ND	0.22	/	/	480	
			R5. 8. 25	/		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	38	ND	/	/	/	/	/	/	/	/	400	
8 第二(発)北放水口			R5. 5. 12	/		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	52	ND	/	/	/	ND	ND	0.27	/	/	440	
			R5. 8. 25	/		ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	70	ND	/	/	/	/	/	/	/	/	530	
ほんだわら	葉莖	1 第一(発)海城	R5. 7. 19	Bq/kg生	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.8	ND	/	ND	/	0.11	ND	0.0094	/	/	290			
			R5. 7. 4		/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.77	ND	/	ND	/	0.088	ND	0.0029	/	/	500			

(注) 1 海水のトリチウム濃度の測定は、上段が減圧蒸留法、下段が電解濃縮法による。  
2 土壌及び松葉のNo.の網掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所から半径5km未満の地域、海水及び海底土のNo.の網掛け部分は東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所の放排水口付近  
3 「ND」：検出下限値未満 「/」：対象外核種 「-」：測定値なし  
4 第一(発)：東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所 第二(発)：東京電力ホールディングス株式会社福島第二原子力発電所  
5 上記の他、人工放射性核種は検出されなかった。



5-2-5(2) 環境試料中の核種濃度（比較対照地点）

試料名	種類 又は 部位	採取地点番号 及び採取地点名	採取 年月日	単位	全 <sup>α</sup> - <sup>γ</sup> 放射能 濃度	核 種 濃 度																				天然 核種				
						<sup>51</sup> Cr	<sup>54</sup> Mn	<sup>58</sup> Co	<sup>59</sup> Fe	<sup>60</sup> Co	<sup>95</sup> Zr	<sup>96</sup> Nb	<sup>106</sup> Ru	<sup>125</sup> Sb	<sup>134</sup> Cs	<sup>137</sup> Cs	<sup>144</sup> Ce	<sup>3</sup> H	<sup>131</sup> I	<sup>89</sup> Sr	<sup>90</sup> Sr	<sup>234</sup> U	<sup>235</sup> U	<sup>238</sup> U	<sup>238</sup> Pu		<sup>239+240</sup> Pu	<sup>241</sup> Am	<sup>244</sup> Cm	<sup>40</sup> K
土 壤	土 壤	1 福島市 荒井	R5. 5. 16	Bq/kg乾	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	17	800	ND	/	/	/	0.92	7.0	0.26	6.9	ND	0.19	0.07	ND	450	
		2 郡山市 逢瀬町	R5. 5. 17		/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	43	1900	ND	/	/	/	0.26	/	/	/	ND	0.02	/	/	370
		3 いわき市 川部町	R5. 5. 18		/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1.9	71	ND	/	/	/	ND	/	/	/	ND	0.04	/	/	390
		4 白河市 大信濃戸	R5. 5. 17		/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	18	790	ND	/	/	/	0.73	/	/	/	ND	0.25	/	/	540
		5 相馬市 中村	R5. 5. 18		/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	35	1600	ND	/	/	/	2.0	/	/	/	0.02	0.38	/	/	340
		6 会津若松市 一貴町	R5. 5. 16		/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	6.9	340	ND	/	/	/	0.39	/	/	/	ND	ND	/	/	750
		7 南会津町 系沢	R5. 5. 16		/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	27	ND	/	/	/	0.87	/	/	/	ND	0.41	/	/	270
上 水	蛇口水	1 福島市 方木田	R5. 7. 3	Bq/L PuはmBq/L	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	/	0.0010	/	/	/	ND	ND	/	/	0.018		
		2 会津若松市 追手町	R5. 7. 3	Bq/L	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004	ND	0.42	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	0.058	
海 水	表面水	1 相馬市 松川浦沖	R5. 9. 25	Bq/L PuはmBq/L	0.05	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	/	ND	0.005	ND	ND	/	/	ND	/	/	/	ND	ND	/	/	/		
海底土	海底土	1 相馬市 松川浦沖	R5. 9. 25	Bq/kg乾	/	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	3.3	ND	/	/	ND	/	/	/	ND	0.20	/	/	450		

(注) 1 「ND」：検出下限値未満 「/」：対象外核種

## 5-2-5(3) 環境試料中の核種濃度（速報のためのトリチウム迅速分析結果）

（単位：Bq/L）

調査測点	採水日					
	8/25	8/30	9/3	9/12	9/19	9/26
第一（発）南放水口付近	ND	ND	ND	ND	ND	ND
第一（発）北放水口付近	ND	ND	ND	ND	ND	ND
第一（発）取水口付近	ND	ND	ND	ND	ND	ND
第一（発）沖合2km	ND	ND	ND	ND	ND	ND
夫沢・熊川沖2km	ND	ND	ND	ND	ND	ND
双葉・前田川沖2km	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ALPS処理水放出口北2km西0.5km	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ALPS処理水放出口北1km	ND	ND	ND	ND	ND	ND
ALPS処理水放出口南1km	ND	ND	ND	ND	ND	ND
検出下限値	3.7～4.1	3.9～4.4	3.8～4.4	3.4～4.0	5.0～6.3	3.7～4.0

5-3 試料採取時の付帯データ集  
 (原子力発電所周辺等環境放射能測定)

1 上水

No.	採取地点名	採取年月日	気温 (°C)	水温 (°C)	p H
1	いわき市	R5. 4. 5	21.6	13.9	7.2
		R5. 7. 4	26.8	23.0	7.2
2	田村市	R5. 4. 7	17.9	12.1	7.8
		R5. 7. 4	23.6	22.0	7.8
3	広野町	R5. 4. 5	18.7	11.5	7.1
		R5. 7. 5	25.4	21.5	7.2
4	檜葉町	R5. 4. 5	20.3	13.0	7.0
		R5. 7. 5	24.3	23.0	6.9
5	富岡町	R5. 4. 7	20.5	17.1	7.4
		R5. 7. 6	28.8	24.3	7.6
6	川内村	R5. 4. 7	18.4	16.1	7.4
		R5. 7. 3	28.9	17.8	7.2
7	大熊町	R5. 4. 6	22.9	14.8	7.2
		R5. 7. 6	28.6	26.0	7.4
8	双葉町	R5. 4. 6	19.9	14.0	7.1
		R5. 7. 6	28.0	25.0	7.3
9	浪江町	R5. 4. 6	20.5	14.2	7.5
		R5. 7. 7	30.4	23.5	7.5
10	葛尾村	R5. 4. 4	15.0	11.0	7.2
		R5. 7. 5	24.2	22.8	6.7
11	南相馬市	R5. 4. 6	19.0	15.3	7.1
		R5. 7. 7	28.4	25.0	7.0
12	飯舘村	R5. 4. 4	11.5	11.5	7.4
		R5. 7. 7	30.6	24.1	6.9
13	川俣町	R5. 4. 4	16.2	11.0	7.2
		R5. 7. 7	31.6	18.9	6.9

## 2 海水

No.	採取地点名	採取年月日	気温 (°C)	水温 (°C)	pH	Cl <sup>-</sup> (‰)
1	第一(発)南放水口付近	R5. 4. 25	10.5	13.2	8.1	22.5
		R5. 5. 10	14.5	14.8	8.1	21.8
		R5. 6. 7	21.0	16.5	7.8	21.1
		R5. 7. 11	25.5	22.5	8.1	20.7
		R5. 8. 8	27.0	20.5	8.0	20.1
2	第一(発)北放水口付近	R5. 9. 3	26.5	21.0	8.0	20.7
		R5. 4. 25	11.0	13.0	8.1	22.3
		R5. 5. 10	14.5	14.8	8.1	22.0
		R5. 6. 7	20.5	17.0	7.9	21.6
		R5. 7. 11	24.5	23.5	8.1	22.0
3	第一(発)取水口付近 (港湾出入口の外側)	R5. 8. 8	26.5	20.5	8.0	20.6
		R5. 9. 3	24.0	21.5	8.0	20.7
		R5. 4. 25	10.5	13.5	8.1	23.2
		R5. 5. 10	14.5	15.0	8.0	21.6
		R5. 6. 7	20.5	17.5	8.0	21.2
4	第一(発)沖合 2 km	R5. 7. 11	25.0	22.5	8.0	21.2
		R5. 8. 8	26.5	20.0	8.0	20.8
		R5. 9. 3	24.0	21.5	8.0	20.9
		R5. 4. 25	10.5	13.5	8.1	22.3
		R5. 5. 10	15.0	14.5	8.1	22.0
5	夫沢・熊川沖 2 km	R5. 6. 7	19.0	17.0	7.9	21.2
		R5. 7. 11	23.5	23.0	8.1	21.2
		R5. 8. 8	25.0	20.5	8.0	20.6
		R5. 9. 3	23.5	21.2	8.0	21.0
		R5. 4. 25	9.5	14.0	8.1	22.7
6	双葉・前田川沖 2 km	R5. 5. 10	13.5	14.5	8.1	21.7
		R5. 6. 7	18.5	16.5	7.9	20.9
		R5. 7. 11	23.5	22.5	8.1	20.9
		R5. 8. 8	24.5	20.0	8.0	21.0
		R5. 9. 3	23.0	20.5	8.0	21.3
7	ALPS処理水放 出口予定場所 北 2 km西0.5km	R5. 4. 25	11.0	12.5	8.1	22.5
		R5. 5. 10	15.5	14.5	8.1	21.7
		R5. 6. 7	19.5	17.0	7.9	21.5
		R5. 7. 11	24.5	23.0	8.1	20.6
		R5. 8. 8	25.5	21.0	8.0	21.0
8	ALPS処理水放 出口予定場所 北 1 km	R5. 9. 3	24.0	21.2	8.0	20.7
		R5. 5. 10	14.5	14.5	8.1	21.8
		R5. 8. 8	24.5	19.5	8.0	21.5
9	ALPS処理水放 出口予定場所 南 1 km	R5. 9. 3	23.5	21.2	8.0	20.7
		R5. 5. 10	14.5	14.8	8.1	21.7
		R5. 8. 8	27.0	20.0	8.0	20.6
10	第二(発)南放水口	R5. 9. 3	24.5	21.7	8.0	20.6
		R5. 5. 12	18.4	16.7	8.1	18.8
11	第二(発)北放水口	R5. 8. 25	28.0	22.8	8.0	19.3
		R5. 5. 12	19.0	16.0	8.1	19.1
		R5. 8. 25	26.0	21.4	8.0	19.2

(比較対照地点環境放射能測定)

1 上水

No.	採取地点名	採取年月日	気温 (°C)	水温 (°C)	p H
1	福島市	R5. 7. 3	25.5	16.4	6.8
2	会津若松市	R5. 7. 3	29.5	25.5	7.2

2 海水

No.	採取地点名	採取年月日	気温 (°C)	水温 (°C)	p H	Cl <sup>-</sup> (‰)
1	相馬市松川浦沖	R5. 9. 25	26.0	16.5	8.0	31

令和5年度月別降水データ表

富岡町富岡

月	日数	時間(h)	降水量(mm)
R5.4	6	42	58.0
5	10	69	107.0
6	14	90	204.0
7	10	29	63.5
8	10	39	92.0
9	13	66	283.0
10			
11			
12			
R6.1			
2			
3			
合計	63	335	807.5

大熊町大野

月	日数	時間(h)	降水量(mm)
R5.4	6	45	52.5
5	13	73	113.0
6	13	98	209.5
7	8	30	56
8	10	34	90.5
9	11	79	307.5
10			
11			
12			
R6.1			
2			
3			
合計	61	359	829.0

南相馬市萱浜

月	日数	時間(h)	降水量(mm)
R5.4	7	28	30.0
5	12	79	135.5
6	13	99	166.0
7	11	41	38.5
8	7	22	63.5
9	15	72	327.0
10			
11			
12			
R6.1			
2			
3			
合計	65	341	760.5

環境試料測定日

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全 $\alpha \cdot \beta$	$\gamma$	$^{131}\text{I}$	$^3\text{H}$	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気浮遊じん	いわき市 小川	R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	連続	R5. 5. 24							
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	連続	R5. 6. 15							
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	連続	R5. 7. 23							
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	連続	R5. 8. 17							
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	連続	R5. 9. 24							
	田村市 都路馬洗戸	R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1	連続	R5. 10. 20							
		R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	連続	R5. 5. 24							
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	連続	R5. 6. 16							
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	連続	R5. 7. 24							
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	連続	R5. 8. 18							
	広野町 小滝平	R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	連続	R5. 9. 24							
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1	連続	R5. 10. 21							
		R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	連続	R5. 5. 20							
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	連続	R5. 6. 17							
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	連続	R5. 7. 14							
	楡葉町 木戸ダム	R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	連続	R5. 8. 15							
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	連続	R5. 9. 15							
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1	連続	R5. 10. 13							
		R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	連続	R5. 5. 21							
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	連続	R5. 6. 18							
	楡葉町 繁岡	R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	連続	R5. 7. 15							
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	連続	R5. 8. 22							
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	連続	R5. 9. 16							
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1	連続	R5. 10. 13							
		R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	連続	R5. 5. 19							
	富岡町 富岡	R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	連続	R5. 6. 16							
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	連続	R5. 7. 16							
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	連続	R5. 8. 16							
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	連続	R5. 9. 17							
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1	連続	R5. 10. 14							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全 $\alpha \cdot \beta$	$\gamma$	$^{131}\text{I}$	$^3\text{H}$	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気浮遊じん	川内村 下川内	R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	連続	R5. 5. 25							
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	連続	R5. 6. 18							
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	連続	R5. 7. 24							
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	連続	R5. 8. 19							
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	連続	R5. 9. 24							
	大熊町 大野	R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1	連続	R5. 10. 21							
		R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	連続	R5. 5. 19							
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	連続	R5. 6. 16							
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	連続	R5. 7. 14							
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	連続	R5. 8. 16							
	大熊町 夫沢	R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	連続	R5. 9. 15							
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1	連続	R5. 10. 20							
		R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	連続	R5. 5. 21							
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	連続	R5. 6. 21							
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	連続	R5. 7. 19							
	双葉町 郡山	R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	連続	R5. 8. 18							
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	連続	R5. 9. 15							
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1	連続	R5. 10. 13							
		R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	連続	R5. 5. 28							
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	連続	R5. 6. 18							
	浪江町 幾世橋	R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	連続	R5. 7. 22							
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	連続	R5. 8. 16							
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	連続	R5. 9. 18							
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1	連続	R5. 10. 14							
		R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	連続	R5. 5. 21							
	浪江町 大柿ダム	R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	連続	R5. 6. 18							
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	連続	R5. 7. 23							
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	連続	R5. 8. 20							
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	連続	R5. 9. 25							
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1	連続	R5. 10. 23							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日							
			全 $\alpha \cdot \beta$	$\gamma$	$^{131}\text{I}$	$^3\text{H}$	Sr	U	Pu	Am, Cm
大気浮遊じん	葛尾村 夏湯	R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	連続	R5. 5. 29						
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	連続	R5. 6. 19						
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	連続	R5. 7. 19						
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	連続	R5. 8. 22						
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	連続	R5. 9. 26						
	南相馬市 泉沢	R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1	連続	R5. 10. 23						
		R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	連続	R5. 5. 29						
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	連続	R5. 6. 19						
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	連続	R5. 7. 24						
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	連続	R5. 8. 22						
	南相馬市 萱浜	R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	連続	R5. 9. 26						
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1	連続	R5. 10. 23						
		R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	連続	R5. 5. 19						
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	連続	R5. 6. 20						
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	連続	R5. 7. 15						
	飯館村 伊丹沢	R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	連続	R5. 8. 18						
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	連続	R5. 9. 22						
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1	連続	R5. 10. 15						
		R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	連続	R5. 5. 20						
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	連続	R5. 6. 22						
	川俣町 山木屋	R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	連続	R5. 7. 16						
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	連続	R5. 8. 19						
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	連続	R5. 9. 23						
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1	連続	R5. 10. 20						
		R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1	連続	R5. 5. 19						
	いわき市 久之浜	R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1	連続	R5. 6. 22						
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1	連続	R5. 7. 17						
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1	連続	R5. 8. 20						
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1	連続	R5. 9. 24						
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1	連続	R5. 10. 21						

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日						
			全 $\alpha \cdot \beta$	$\gamma$	$^{131}\text{I}$	$^3\text{H}$	Sr	U	Pu
大気浮遊じん	いわき市 下桶売	R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1		R5. 5. 16					
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1		R5. 6. 12					
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1		R5. 7. 14					
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1		R5. 8. 17					
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1		R5. 9. 17					
	いわき市 川前	R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1		R5. 10. 12					
		R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1		R5. 5. 17					
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1		R5. 6. 13					
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1		R5. 7. 14					
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1		R5. 8. 17					
	大熊町 向畑	R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1		R5. 9. 18					
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1		R5. 10. 12					
		R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1		R5. 5. 12					
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1		R5. 6. 8					
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1		R5. 7. 10					
	双葉町 山田	R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1		R5. 8. 10					
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1		R5. 9. 11					
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1		R5. 10. 10					
		R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1		R5. 5. 13					
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1		R5. 6. 8					
	双葉町 新山	R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1		R5. 7. 11					
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1		R5. 8. 11					
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1		R5. 9. 11					
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1		R5. 10. 10					
		R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1		R5. 5. 14					
	双葉町 上羽鳥	R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1		R5. 6. 9					
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1		R5. 7. 12					
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1		R5. 8. 12					
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1		R5. 9. 12					
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1		R5. 10. 10					



試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全 $\alpha \cdot \beta$	$\gamma$	$^{131}\text{I}$	$^3\text{H}$	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気浮遊じん	浪江町 南津島	R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1		R5. 5. 13							
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1		R5. 6. 11							
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1		R5. 7. 13							
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1		R5. 8. 17							
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1		R5. 9. 14							
	南相馬市 横川ダム	R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1		R5. 10. 11							
		R5. 4. 1 ~ R5. 5. 1		R5. 5. 14							
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1		R5. 6. 9							
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 1		R5. 7. 13							
		R5. 7. 1 ~ R5. 8. 1		R5. 8. 18							
	広野町 ニツ沼	R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1		R5. 9. 15							
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 1		R5. 10. 11							
		R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1		R5. 5. 2							
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1		R5. 6. 5							
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3		R5. 7. 8							
	楡葉町 山田岡	R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1		R5. 8. 2							
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1		R5. 9. 11							
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 2		R5. 10. 3							
		R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1		R5. 5. 3							
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1		R5. 6. 6							
	楡葉町 松館	R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3		R5. 7. 9							
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1		R5. 8. 4							
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1		R5. 9. 4							
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 2		R5. 10. 4							
		R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1		R5. 5. 4							
	楡葉町 波倉	R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1		R5. 6. 7							
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3		R5. 7. 10							
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1		R5. 8. 5							
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1		R5. 9. 5							
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 2		R5. 10. 5							
	楡葉町 波倉	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1		R5. 5. 5							
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1		R5. 6. 8							
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3		R5. 7. 11							
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1		R5. 8. 6							
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1		R5. 9. 6							
	R5. 9. 1 ~ R5. 10. 2		R5. 10. 6								

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日							
			全 $\alpha \cdot \beta$	$\gamma$	$^{131}\text{I}$	$^3\text{H}$	Sr	U	Pu	Am, Cm
大気浮遊じん	富岡町 上郡山	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1		R5. 5. 6						
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1		R5. 6. 9						
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3		R5. 7. 12						
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1		R5. 8. 7						
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1		R5. 9. 7						
	富岡町 下郡山	R5. 9. 1 ~ R5. 10. 2		R5. 10. 7						
		R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1		R5. 5. 7						
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1		R5. 6. 10						
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3		R5. 7. 13						
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1		R5. 8. 8						
	富岡町 夜の森	R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1		R5. 9. 8						
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 2		R5. 10. 8						
		R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1		R5. 5. 8						
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1		R5. 6. 11						
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3		R5. 7. 14						
	大熊町 南台	R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1		R5. 8. 9						
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1		R5. 9. 12						
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 2		R5. 10. 9						
		R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1		R5. 5. 9						
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1		R5. 6. 12						
	浪江町 浪江	R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3		R5. 7. 15						
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1		R5. 8. 12						
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1		R5. 9. 9						
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 2		R5. 10. 10						
		R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1		R5. 5. 10						
	田村市 滝根	R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1		R5. 6. 13						
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3		R5. 7. 16						
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1		R5. 8. 13						
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1		R5. 9. 10						
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 2		R5. 10. 11						
	田村市 滝根	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1		R5. 5. 3						
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1		R5. 6. 2						
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3		R5. 7. 5						
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1		R5. 8. 3						
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1		R5. 9. 7						
	R5. 9. 1 ~ R5. 10. 2		R5. 10. 5							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全 $\alpha \cdot \beta$	$\gamma$	$^{131}\text{I}$	$^3\text{H}$	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気浮遊じん	田村市 船引	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1		R5. 5. 4							
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1		R5. 6. 3							
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3		R5. 7. 5							
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1		R5. 8. 3							
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1		R5. 9. 7							
	田村市 上移	R5. 9. 1 ~ R5.10. 2		R5.10. 8							
		R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1		R5. 5. 5							
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1		R5. 6. 4							
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3		R5. 7. 5							
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1		R5. 8. 4							
	川内村 上川内	R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1		R5. 9. 7							
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 2		R5.10. 6							
		R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1		R5. 5. 6							
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1		R5. 6. 2							
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3		R5. 7. 5							
	南相馬市 馬場	R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1		R5. 8. 5							
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1		R5. 9. 8							
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 2		R5.10. 6							
		R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1		R5. 5. 7							
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1		R5. 6. 2							
	南相馬市 大木戸	R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3		R5. 7. 7							
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1		R5. 8. 6							
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1		R5. 9. 9							
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 2		R5.10. 7							
		R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1		R5. 5. 4							
	南相馬市 榑原	R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1		R5. 6. 4							
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3		R5. 7. 7							
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1		R5. 8. 4							
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1		R5. 9. 8							
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 2		R5.10. 8							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全 $\alpha \cdot \beta$	$\gamma$	$^{131}\text{I}$	$^3\text{H}$	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気浮遊じん	福島市 方木田	R5. 4. 5 ~ R5. 4. 6		R5. 4.10							
		R5. 5. 9 ~ R5. 5.10		R5. 5.23							
		R5. 6. 6 ~ R5. 6. 7		R5. 6.19							
		R5. 7. 6 ~ R5. 7. 7		R5. 7.21							
		R5. 8. 7 ~ R5. 8. 8		R5. 8.29							
	会津若松市 道手町	R5. 9.12 ~ R5. 9.13		R5. 9.14							
		R5. 4. 4 ~ R5. 4. 5		R5. 4.10							
		R5. 5. 8 ~ R5. 5. 9		R5. 5.18							
		R5. 6. 1 ~ R5. 6. 2		R5. 6.12							
		R5. 7. 3 ~ R5. 7. 4		R5. 7.18							
	郡山市 麓山	R5. 8. 1 ~ R5. 8. 2		R5. 8. 8							
		R5. 9. 4 ~ R5. 9. 5		R5. 9.13							
		R5. 4. 6 ~ R5. 4. 7		R5. 4.12							
		R5. 5.10 ~ R5. 5.11		R5. 5.29							
		R5. 6. 5 ~ R5. 6. 6		R5. 6.14							
	白河市 昭和町	R5. 7. 5 ~ R5. 7. 6		R5. 7.18							
		R5. 8. 3 ~ R5. 8. 4		R5. 8. 9							
		R5. 9. 6 ~ R5. 9. 7		R5. 9.14							
		R5. 4. 4 ~ R5. 4. 5		R5. 4.10							
		R5. 5. 8 ~ R5. 5. 9		R5. 5.17							
	相馬市 玉野	R5. 6. 1 ~ R5. 6. 2		R5. 6.12							
		R5. 7. 3 ~ R5. 7. 4		R5. 7.19							
		R5. 8. 1 ~ R5. 8. 2		R5. 8. 7							
		R5. 9. 4 ~ R5. 9. 5		R5. 9.12							
		R5. 4. 6 ~ R5. 4. 7		R5. 4.11							
	伊達市 富成	R5. 5.10 ~ R5. 5.11		R5. 5.18							
		R5. 6. 5 ~ R5. 6. 6		R5. 6.13							
		R5. 7. 5 ~ R5. 7. 6		R5. 7.19							
		R5. 8. 3 ~ R5. 8. 4		R5. 8. 8							
		R5. 9. 6 ~ R5. 9. 7		R5. 9.13							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全 $\alpha \cdot \beta$	$\gamma$	$^{131}\text{I}$	$^3\text{H}$	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気浮遊じん	南会津町 田島	R5. 4. 4 ~ R5. 4. 5		R5. 4.11							
		R5. 5. 8 ~ R5. 5. 9		R5. 5.17							
		R5. 6. 1 ~ R5. 6. 2		R5. 6.13							
		R5. 7. 3 ~ R5. 7. 4		R5. 7.21							
		R5. 8. 1 ~ R5. 8. 2		R5. 8. 7							
		R5. 9. 4 ~ R5. 9. 5		R5. 9.12							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全 $\beta$	$\gamma$	$^{131}\text{I}$	$^3\text{H}$	Sr	U	Pu	Am, Cm	
大気中水分	檜葉町 繁岡	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1				R5. 6. 1					
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1				R5. 6.25					
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3				R5. 8. 2					
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1				R5. 8.23					
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1				R5. 9.29					
	富岡町 富岡	R5. 9. 1 ~ R5.10. 2				R5.10.22					
		R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1				R5. 6. 1					
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1				R5. 6.26					
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3				R5. 8. 2					
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1				R5. 8.24					
	大熊町 大野	R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1				R5. 9.29					
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 2				R5.10.22					
		R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1				R5. 6. 2					
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1				R5. 6.26					
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3				R5. 8. 3					
	大熊町 夫沢	R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1				R5. 8.25					
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1				R5. 9.30					
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 2				R5.10.23					
		R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1				R5. 6. 3					
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1				R5. 6.27					
	双葉町 郡山	R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3				R5. 8. 3					
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1				R5. 8.25					
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1				R5. 10.1					
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 2				R5.10.24					
		R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1				R5. 6. 3					
	福島市 方木田	R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1				R5. 6.27					
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3				R5. 8. 4					
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1				R5. 8.26					
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1				R5.10. 1					
		R5. 9. 1 ~ R5.10. 2				R5.10.24					
福島市 方木田	R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1				R5. 5.18						
	R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1				R5. 6.15						
	R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3				R5. 7.14						
	R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1				R5. 8.11						
	R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1				R5. 9.23						
R5. 9. 1 ~ R5.10. 2				R5.10.21							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全β	γ	<sup>131</sup> I	<sup>3</sup> H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
降下物	いわき市 久之浜	R5. 4. 4 ~ R5. 5. 2		R5. 5. 12							
		R5. 5. 2 ~ R5. 6. 2		R5. 6. 9							
		R5. 6. 2 ~ R5. 7. 4		R5. 7. 17							
		R5. 7. 4 ~ R5. 8. 2		R5. 8. 11							
		R5. 8. 2 ~ R5. 9. 4		R5. 9. 14							
	田村市 都路	R5. 9. 4 ~ R5. 10. 3		R5. 10. 17							
		R5. 4. 4 ~ R5. 5. 2		R5. 5. 14							
		R5. 5. 2 ~ R5. 6. 2		R5. 6. 14							
		R5. 6. 2 ~ R5. 7. 4		R5. 7. 16							
		R5. 7. 4 ~ R5. 8. 2		R5. 8. 11							
	富岡町 富岡	R5. 8. 2 ~ R5. 9. 4		R5. 9. 14							
		R5. 9. 4 ~ R5. 10. 3		R5. 10. 17							
		R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1		R5. 6. 4							
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1		R5. 7. 29							
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3		R5. 8. 2							
	大熊町 大野	R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1		R5. 8. 24							
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1		R5. 10. 16							
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 2		R5. 10. 20							
		R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1		R5. 6. 4							
		R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1		R5. 7. 30							
	双葉町 郡山	R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3		R5. 8. 3							
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1		R5. 8. 28							
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1		R5. 10. 17							
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 2		R5. 10. 21							
		R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1		R5. 6. 5							
	南相馬市 萱浜	R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1		R5. 7. 31							
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3		R5. 8. 4							
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1		R5. 8. 29							
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1		R5. 10. 18							
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 2		R5. 10. 22							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全β	γ	<sup>131</sup> I	<sup>3</sup> H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
降下物	浪江町 浪江	R5. 4. 4 ~ R5. 5. 2		R5. 5. 12							
		R5. 5. 2 ~ R5. 6. 2		R5. 6. 9							
		R5. 6. 2 ~ R5. 7. 4		R5. 7. 13							
		R5. 7. 4 ~ R5. 8. 2		R5. 8. 13							
		R5. 8. 2 ~ R5. 9. 4		R5. 9. 8							
	浪江町 津島	R5. 9. 4 ~ R5. 10. 3		R5. 10. 11							
		R5. 4. 4 ~ R5. 5. 2		R5. 5. 15							
		R5. 5. 2 ~ R5. 6. 2		R5. 6. 13							
		R5. 6. 2 ~ R5. 7. 4		R5. 7. 14							
		R5. 7. 4 ~ R5. 8. 2		R5. 8. 11							
	葛尾村 柏原	R5. 8. 2 ~ R5. 9. 4		R5. 9. 8							
		R5. 9. 4 ~ R5. 10. 3		R5. 10. 15							
		R5. 4. 4 ~ R5. 5. 2		R5. 5. 13							
		R5. 5. 2 ~ R5. 6. 2		R5. 6. 11							
		R5. 6. 2 ~ R5. 7. 4		R5. 7. 14							
	川俣町 山木屋	R5. 7. 4 ~ R5. 8. 2		R5. 8. 12							
		R5. 8. 2 ~ R5. 9. 4		R5. 9. 12							
		R5. 9. 4 ~ R5. 10. 3		R5. 10. 11							
		R5. 4. 4 ~ R5. 5. 2		R5. 5. 14							
		R5. 5. 2 ~ R5. 6. 2		R5. 6. 9							
	福島市 方木田	R5. 6. 2 ~ R5. 7. 4		R5. 7. 13							
		R5. 7. 4 ~ R5. 8. 2		R5. 8. 9							
		R5. 8. 2 ~ R5. 9. 4		R5. 9. 14							
		R5. 9. 4 ~ R5. 10. 3		R5. 10. 11							
		R5. 4. 3 ~ R5. 5. 1		R5. 5. 15							
	三春町 深作	R5. 5. 1 ~ R5. 6. 1		R5. 6. 19							
		R5. 6. 1 ~ R5. 7. 3		R5. 7. 27							
		R5. 7. 3 ~ R5. 8. 1		R5. 10. 25							
		R5. 8. 1 ~ R5. 9. 1		R5. 10. 25							
		R5. 9. 1 ~ R5. 10. 2		R5. 11. 6							

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全β	γ	<sup>131</sup> I	<sup>3</sup> H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
土壌	いわき市 久之浜	R5. 5. 12		R5. 7. 27				R5. 9. 7	R5. 8. 1	R5. 6. 5	R5. 11. 2
	田村市 古道	R5. 5. 18		R5. 7. 28				R5. 9. 7	R5. 8. 4	R5. 6. 23	R5. 11. 6
	広野町 下北追	R5. 5. 12		R5. 7. 29				R5. 9. 7	R5. 8. 1	R5. 6. 5	R5. 11. 2
	檜葉町 波倉	R5. 5. 12		R5. 7. 30				R5. 9. 7	R5. 8. 17	R5. 6. 5	R5. 11. 9
	富岡町 小浜	R5. 5. 1		R5. 7. 31				R5. 9. 7	R5. 8. 1	R5. 7. 6	R5. 11. 2
	川内村 上川内	R5. 5. 18		R5. 8. 1				R5. 9. 8	R5. 8. 4	R5. 6. 23	R5. 11. 6
	大熊町 小入野	R5. 5. 31		R5. 8. 2				R5. 9. 11	R5. 8. 18	R5. 7. 3	R5. 11. 7
	双葉町 郡山	R5. 5. 31		R5. 8. 3				R5. 9. 8	R5. 8. 15	R5. 7. 3	R5. 11. 7
	浪江町 北幾世橋	R5. 5. 25		R5. 8. 4				R5. 9. 11	R5. 8. 15	R5. 7. 3	R5. 11. 7
	葛尾村 柏原	R5. 5. 18		R5. 8. 5				R5. 9. 11	R5. 8. 15	R5. 6. 30	R5. 11. 6
	南相馬市 浦尻	R5. 5. 25		R5. 8. 5				R5. 9. 11	R5. 8. 15	R5. 7. 3	R5. 11. 6
	南相馬市 馬場	R5. 5. 25		R5. 8. 6				R5. 9. 11	R5. 8. 15	R5. 7. 3	R5. 11. 7
	飯館村 蕨平	R5. 5. 17		R5. 8. 7				R5. 9. 11	R5. 8. 4	R5. 6. 23	R5. 11. 6
	飯館村 長泥	R5. 5. 17		R5. 8. 8				R5. 9. 12	R5. 8. 4	R5. 7. 6	R5. 11. 6
	川俣町 山木屋	R5. 5. 17		R5. 8. 9				R5. 9. 12	R5. 8. 4	R5. 6. 23	R5. 11. 7
	福島市 荒井	R5. 5. 16		R5. 6. 7				R5. 7. 4	R5. 8. 1	R5. 6. 21	R5. 7. 26
	郡山市 逢瀬町	R5. 5. 17		R5. 5. 31				R5. 8. 10		R5. 6. 15	
	いわき市 川部町	R5. 5. 18		R5. 5. 31				R5. 8. 10		R5. 6. 15	
	白河市 大信隈戸	R5. 5. 17		R5. 6. 5				R5. 7. 20		R5. 6. 15	
	相馬市 中村	R5. 5. 18		R5. 6. 5				R5. 7. 20		R5. 6. 20	
会津若松市 一箕町	R5. 5. 16		R5. 6. 6				R5. 8. 10		R5. 6. 15		
南会津町 糸沢	R5. 5. 16		R5. 6. 6				R5. 7. 20		R5. 6. 15		

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日								
			全β	γ	<sup>131</sup> I	<sup>3</sup> H	Sr	U	Pu	Am, Cm	
上水	いわき市	R5. 4. 5		R5. 5. 16			R5. 6. 9				
		R5. 7. 4		R5. 7. 14			R5. 7. 29	R5. 8. 29		R5. 7. 18	
	田村市	R5. 4. 7		R5. 5. 17			R5. 6. 9				
		R5. 7. 4		R5. 7. 16			R5. 7. 30	R5. 8. 29		R5. 7. 18	
	広野町	R5. 4. 5		R5. 5. 11			R5. 6. 10				
		R5. 7. 5		R5. 7. 23			R5. 7. 30	R5. 8. 29		R5. 7. 18	
	檜葉町	R5. 4. 5		R5. 5. 3			R5. 6. 10				
		R5. 7. 5		R5. 7. 17			R5. 7. 31	R5. 8. 29		R5. 7. 18	
	富岡町	R5. 4. 7		R5. 5. 3			R5. 6. 11				
		R5. 7. 6		R5. 7. 21			R5. 7. 31	R5. 8. 29		R5. 8. 7	
	川内村	R5. 4. 7		R5. 5. 10			R5. 6. 12				
		R5. 7. 3		R5. 7. 23			R5. 8. 1	R5. 9. 15		R5. 7. 18	
	大熊町	R5. 4. 6		R5. 5. 7			R5. 6. 12				
		R5. 7. 6		R5. 7. 26			R5. 8. 2	R5. 9. 15		R5. 8. 7	
	双葉町	R5. 4. 6		R5. 5. 7			R5. 6. 13				
		R5. 7. 6		R5. 7. 21			R5. 8. 2	R5. 9. 15		R5. 8. 7	
	浪江町	R5. 4. 6		R5. 5. 14			R5. 6. 13				
		R5. 7. 7		R5. 7. 25			R5. 8. 3	R5. 9. 15		R5. 8. 7	
	葛尾村	R5. 4. 4		R5. 6. 7			R5. 4. 25				
		R5. 7. 5		R5. 8. 19			R5. 7. 15			R5. 8. 7	
南相馬市	R5. 4. 6		R5. 5. 15			R5. 6. 14					
	R5. 7. 7		R5. 7. 25			R5. 8. 3	R5. 9. 15		R5. 9. 12		
飯館村	R5. 4. 4		R5. 6. 8			R5. 4. 25					
	R5. 7. 7		R5. 8. 20			R5. 7. 16			R5. 8. 7		
川俣町	R5. 4. 4		R5. 6. 9			R5. 4. 26					
	R5. 7. 7		R5. 8. 21			R5. 7. 16			R5. 8. 7		
福島市 方木田	R5. 7. 3		R5. 11. 22			R5. 7. 26	R5. 8. 24		R5. 7. 10		
	会津若松市 追手町	R5. 7. 3		R5. 8. 21			R5. 7. 16				

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日							
			全β	γ	<sup>131</sup> I	<sup>3</sup> H	Sr	U	Pu	Am, Cm
海水	第一(発)南放水口付近	R5. 4. 25	R5. 4. 28	R5. 5. 29	/	R5. 5. 9 —	R5. 6. 29	/	R5. 5. 10	/
		R5. 5. 10	R5. 5. 18	R5. 6. 10	/	R5. 5. 25 R5. 6. 12	R5. 7. 14	/	R5. 5. 23	/
		R5. 6. 7	R5. 6. 13	R5. 8. 6	/	R5. 6. 20 —	R5. 8. 4	/	R5. 6. 20	/
		R5. 7. 11	R5. 7. 14	R5. 8. 14	/	R5. 7. 29 —	R5. 8. 24	/	R5. 7. 24	/
		R5. 8. 8	R5. 8. 18	R5. 9. 15	/	R5. 8. 18 R5. 10. 7	R5. 9. 29	/	R5. 8. 22	/
		R5. 9. 3	R5. 9. 8	R5. 10. 16	/	— R5. 10. 7	R5. 10. 19	/	R5. 9. 13	/
	第一(発)北放水口付近	R5. 4. 25	R5. 4. 28	R5. 5. 30	/	R5. 5. 10 —	R5. 6. 29	/	R5. 5. 10	/
		R5. 5. 10	R5. 5. 18	R5. 6. 13	/	R5. 5. 26 R5. 6. 12	R5. 7. 14	/	R5. 5. 23	/
		R5. 6. 7	R5. 6. 13	R5. 8. 6	/	R5. 6. 21 —	R5. 8. 4	/	R5. 6. 20	/
		R5. 7. 11	R5. 7. 14	R5. 8. 15	/	R5. 7. 30 —	R5. 8. 24	/	R5. 7. 24	/
		R5. 8. 8	R5. 8. 18	R5. 9. 16	/	R5. 8. 19 R5. 10. 7	R5. 9. 29	/	R5. 8. 22	/
		R5. 9. 3	R5. 9. 8	R5. 10. 17	/	— R5. 10. 7	R5. 10. 19	/	R5. 9. 13	/
	第一(発)取水口付近 (港湾出入口の外側)	R5. 4. 25	R5. 4. 28	R5. 5. 31	/	R5. 5. 11 —	R5. 6. 29	/	R5. 5. 10	/
		R5. 5. 10	R5. 5. 18	R5. 6. 14	/	R5. 5. 26 R5. 6. 13	R5. 7. 14	/	R5. 5. 23	/
		R5. 6. 7	R5. 6. 13	R5. 8. 7	/	R5. 6. 21 —	R5. 8. 4	/	R5. 6. 20	/
		R5. 7. 11	R5. 7. 14	R5. 8. 16	/	R5. 7. 30 —	R5. 8. 24	/	R5. 7. 24	/
		R5. 8. 8	R5. 8. 18	R5. 9. 17	/	R5. 8. 19 R5. 10. 8	R5. 9. 29	/	R5. 8. 22	/
		R5. 9. 3	R5. 9. 8	R5. 10. 18	/	— R5. 10. 8	R5. 10. 19	/	R5. 9. 13	/

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日							
			全β	γ	<sup>131</sup> I	<sup>3</sup> H	Sr	U	Pu	Am, Cm
海水	第一(発)沖合2km	R5. 4. 25	R5. 4. 28	R5. 6. 1	/	R5. 5. 11 —	R5. 6. 29	/	R5. 5. 10	/
		R5. 5. 10	R5. 5. 18	R5. 6. 15	/	R5. 5. 27 R5. 6. 14	R5. 7. 14	/	R5. 5. 23	/
		R5. 6. 7	R5. 6. 13	R5. 8. 8	/	R5. 6. 22 —	R5. 8. 4	/	R5. 6. 20	/
		R5. 7. 11	R5. 7. 14	R5. 8. 17	/	R5. 7. 31 —	R5. 8. 24	/	R5. 7. 24	/
		R5. 8. 8	R5. 8. 18	R5. 9. 18	/	R5. 8. 20 R5. 10. 9	R5. 9. 29	/	R5. 8. 22	/
		R5. 9. 3	R5. 9. 8	R5. 10. 18	/	— R5. 10. 9	R5. 10. 19	/	R5. 9. 13	/
	夫沢・熊川沖2km (大熊町)	R5. 4. 25	R5. 4. 28	R5. 6. 2	/	R5. 5. 12 —	R5. 6. 29	/	R5. 5. 10	/
		R5. 5. 10	R5. 5. 18	R5. 6. 15	/	R5. 5. 27 R5. 6. 14	R5. 7. 14	/	R5. 5. 23	/
		R5. 6. 7	R5. 6. 13	R5. 8. 9	/	R5. 6. 22 —	R5. 8. 4	/	R5. 6. 20	/
		R5. 7. 11	R5. 7. 14	R5. 8. 18	/	R5. 7. 31 —	R5. 8. 24	/	R5. 7. 24	/
		R5. 8. 8	R5. 8. 18	R5. 9. 19	/	R5. 8. 20 R5. 10. 9	R5. 9. 29	/	R5. 8. 22	/
		R5. 9. 3	R5. 9. 8	R5. 10. 19	/	— R5. 10. 9	R5. 10. 19	/	R5. 9. 13	/
	双葉町・前田川沖2km (双葉町)	R5. 4. 25	R5. 4. 28	R5. 6. 3	/	R5. 5. 12 —	R5. 6. 29	/	R5. 5. 10	/
		R5. 5. 10	R5. 5. 18	R5. 6. 17	/	R5. 5. 28 R5. 6. 15	R5. 7. 14	/	R5. 5. 23	/
		R5. 6. 7	R5. 6. 13	R5. 8. 10	/	R5. 6. 23 —	R5. 8. 5	/	R5. 6. 20	/
		R5. 7. 11	R5. 7. 14	R5. 8. 18	/	R5. 8. 1 —	R5. 8. 24	/	R5. 7. 24	/
		R5. 8. 8	R5. 8. 18	R5. 9. 20	/	R5. 8. 21 R5. 10. 10	R5. 9. 29	/	R5. 8. 22	/
		R5. 9. 3	R5. 9. 8	R5. 10. 19	/	— R5. 10. 10	R5. 10. 19	/	R5. 9. 14	/

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日							
			全β	γ	<sup>131</sup> I	<sup>3</sup> H	Sr	U	Pu	Am, Cm
海水	A L P S 処理水放出口 予定場所北 2 km 西 0.5 km	R5. 5. 10	R5. 5. 18	R5. 6. 18	/	R5. 5. 29 R5. 6. 15	R5. 7. 15	/	R5. 5. 22	/
		R5. 8. 8	R5. 8. 19	R5. 9. 8	/	R5. 8. 22 R5. 10. 10	R5. 9. 30	/	R5. 8. 23	/
		R5. 9. 3	R5. 9. 8	R5. 10. 20	/	- R5. 10. 10	R5. 10. 20	/	R5. 9. 14	/
	A L P S 処理水放出口 予定場所北 1 km	R5. 5. 10	R5. 5. 19	R5. 6. 18	/	R5. 5. 29 R5. 6. 16	R5. 7. 15	/	R5. 5. 22	/
		R5. 8. 8	R5. 8. 19	R5. 9. 9	/	R5. 8. 22 R5. 10. 11	R5. 9. 30	/	R5. 8. 23	/
		R5. 9. 3	R5. 9. 9	R5. 10. 21	/	- R5. 10. 11	R5. 10. 20	/	R5. 9. 14	/
	A L P S 処理水放出口 予定場所南 1 km	R5. 5. 10	R5. 5. 19	R5. 6. 19	/	R5. 5. 30 R5. 6. 17	R5. 7. 15	/	R5. 5. 22	/
		R5. 8. 8	R5. 8. 19	R5. 9. 10	/	R5. 8. 23 R5. 10. 12	R5. 9. 30	/	R5. 8. 23	/
		R5. 9. 3	R5. 9. 9	R5. 10. 22	/	- R5. 10. 12	R5. 10. 20	/	R5. 9. 14	/
	第二(発)南放水口	R5. 5. 12	R5. 5. 19	R5. 6. 26	/	R5. 5. 31	R5. 7. 15	/	R5. 6. 8	/
		R5. 8. 25	R5. 9. 1	R5. 9. 9	/	R5. 9. 8	/	/	/	/
	第二(発)北放水口	R5. 5. 12	R5. 5. 19	R5. 6. 27	/	R5. 5. 30	R5. 7. 15	/	R5. 6. 8	/
		R5. 8. 25	R5. 9. 1	R5. 9. 10	/	R5. 9. 9	/	/	/	/
	相馬市 松川浦沖	R5. 9. 25	R5. 11. 1	R5. 11. 20	/	R5. 10. 22	R5. 11. 17	/	R5. 10. 4	/

(注) 1 「/」: 対象外核種 「-」: 測定値なし  
2 トリチウム濃度の測定は、上段が減圧蒸留法、下段が電解濃縮法による。

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日							
			全β	γ	<sup>131</sup> I	<sup>3</sup> H	Sr	U	Pu	Am, Cm
海底土	第一(発)南放水口付近	R5. 5. 10	/	R5. 6. 20	/	/	R5. 7. 25	/	R5. 6. 6	/
		R5. 8. 8	/	R5. 9. 21	/	/	R5. 11. 15	/	R5. 9. 11	/
	第一(発)北放水口付近	R5. 5. 10	/	R5. 6. 21	/	/	R5. 7. 25	/	R5. 6. 6	/
		R5. 8. 8	/	R5. 9. 22	/	/	R5. 11. 15	/	R5. 9. 11	/
	第一(発)取水口付近 (港湾出入口の外側)	R5. 5. 10	/	R5. 6. 22	/	/	R5. 7. 25	/	R5. 6. 6	/
		R5. 8. 8	/	R5. 9. 22	/	/	R5. 11. 15	/	R5. 9. 11	/
	第一(発)沖合2km	R5. 5. 10	/	R5. 6. 23	/	/	R5. 7. 25	/	R5. 6. 6	/
		R5. 8. 8	/	R5. 9. 23	/	/	R5. 11. 15	/	R5. 9. 11	/
	夫沢・熊川沖2km (大熊町)	R5. 5. 10	/	R5. 6. 24	/	/	R5. 7. 25	/	R5. 6. 6	/
		R5. 8. 8	/	R5. 9. 24	/	/	R5. 11. 16	/	R5. 9. 11	/
	双葉町・前田川沖2km (双葉町)	R5. 5. 10	/	R5. 6. 25	/	/	R5. 7. 25	/	R5. 6. 6	/
		R5. 8. 8	/	R5. 9. 25	/	/	R5. 11. 16	/	R5. 9. 12	/
	第二(発)南放水口	R5. 5. 12	/	R5. 6. 28	/	/	R5. 7. 26	/	R5. 6. 5	/
		R5. 8. 25	/	R5. 9. 26	/	/	/	/	/	/
	第二(発)北放水口	R5. 5. 12	/	R5. 6. 29	/	/	R5. 7. 26	/	R5. 6. 5	/
		R5. 8. 25	/	R5. 9. 27	/	/	/	/	/	/
	相馬市 松川浦沖	R5. 9. 25	/	R5. 10. 26	/	/	R5. 11. 17	/	R5. 10. 24	/

試料名	採取地点名	採取年月日	測定年月日							
			全β	γ	<sup>131</sup> I	<sup>3</sup> H	Sr	U	Pu	Am, Cm
ほんだわら	第一(発)海域	R5. 7. 19			R5. 7. 20		R5. 11. 16		R5. 9. 4	
	第二(発)海域	R5. 7. 4			R5. 7. 5		R5. 11. 16		R5. 9. 4	



## 第6 参考資料

### 6-1 福島第一原子力発電所における地下水バイパス水等の海域への排出に伴う海水モニタリング結果（公表資料）

#### 【地下水バイパス水関係】

県では、福島第一原子力発電所における地下水バイパス水の海域への排出に際し、南放水口付近（T-2）の海域において、海水モニタリングを実施していますので、最新の公表資料を添付します。

測定項目・・・全ベータ放射能、放射性セシウム、トリチウム

添付資料・・・令和5年11月14日公表資料

#### 【サブドレン・地下水ドレン処理水関係】

県では、福島第一原子力発電所におけるサブドレン・地下水ドレン処理水の海域への排出に際し、5・6号機放水口北側（T-1）の海域において、海水モニタリングを実施していますので、最新の公表資料を添付します。

測定項目・・・全ベータ放射能、放射性セシウム、トリチウム

添付資料・・・令和5年11月14日公表資料

令和5年11月14日  
福島県放射線監視室

福島第一原子力発電所における地下水バイパス水の  
海域への排出に伴う海水モニタリングの結果について（9月調査分）

県では、福島第一原子力発電所における地下水バイパス水の海域への排出に際し、環境への影響を確認するため、海水モニタリングを定期的実施しております。

【調査結果の概要】

今回は福島第一原子力発電所南放水口付近（T-2）<sup>※1</sup>の海域1地点における、地下水バイパス水の海域への排出に伴う海水モニタリングの結果です。

採取した海水中の放射能濃度（単位：Bq/L）は、セシウム-137は0.065、全ベータ放射能は0.02、セシウム-134及びトリチウムは検出下限値未満でした。

なお、今回の調査を含め調査開始以降、東京電力の運用目標値、排水に関する国の安全規制の基準及びWHOの飲料水の基準を大幅に下回っています。

○9月調査分における海水の放射能濃度（単位：Bq/L）

排出時刻10時24分～16時24分、排出量1,650m<sup>3</sup>

	全ベータ放射能	セシウム-134	セシウム-137	トリチウム
9月12日 11:00	0.02 (検出下限値未満 ～0.22)	検出下限値未満 (<0.051) (検出下限値未満 ～0.54)	0.065 (検出下限値未満 ～1.6)	検出下限値未満 (<0.38) (検出下限値未満 ～8.8)

( )内は初回排出から前回調査分までの放射能濃度の範囲

	全ベータ放射能	セシウム-134	セシウム-137	トリチウム
東京電力の運用目標値	5	1	1	1,500
排水に関する国の安全規制の基準	30 <sup>※2</sup>	60	90	60,000
WHOの飲料水の基準	10 <sup>※2</sup>	10	10	10,000

※1 試料採取作業の安全確保ができないため、令和3年12月から採取地点を南放水口から南側に約1300mの地点に一時的に変更（詳細な位置図は別紙「採水地点及び排水地点」参照）

※2 放射性ストロンチウム(Sr-90)についての値

## 福島第一原子力発電所における地下水バイパス水の排出に伴う海水モニタリングの結果

○今回の公表分は黄色網掛け部分です。

令和5年11月14日 福島県放射線監視室

試料名	地点名	採取年月日	福島県による測定結果 (Bq/L)			
			全β放射能※	セシウム-134	セシウム-137	トリチウム
海水	南放水口付近 (T-2) (地下水排出中)	R5. 9. 12	0.02	検出下限値未満 (<0.051)	0.065	検出下限値未満 (<0.38)
		R5. 6. 7	0.01	検出下限値未満 (<0.064)	検出下限値未満 (<0.049)	検出下限値未満 (<0.37)
		令和4年度	0.02~0.04	検出下限値未満	検出下限値未満 ~0.069	検出下限値未満
		令和3年度	0.02~0.03	検出下限値未満	0.056~0.14	検出下限値未満 ~4.9
		令和2年度	0.02~0.04	検出下限値未満	検出下限値未満 ~0.063	検出下限値未満 ~3.3
		令和元年度	0.02	検出下限値未満	検出下限値未満 ~0.072	検出下限値未満 ~8.6
		平成30年度	0.02~0.03	検出下限値未満	検出下限値未満	検出下限値未満 ~7.9
		平成29年度	検出下限値未満 ~0.04	検出下限値未満	検出下限値未満 ~0.13	検出下限値未満 ~8.8
		平成28年度	0.03~0.15	検出下限値未満	0.061~0.19	検出下限値未満 ~3.0
		平成27年度	0.03~0.13	検出下限値未満 ~0.11	0.080~0.40	検出下限値未満 ~0.86
		平成26年度	0.04~0.22	検出下限値未満 ~0.54	0.12~1.6	検出下限値未満 ~3.5

○東京電力ホールディングス(株)の測定結果については次のホームページで確認できます。

<http://www.tepco.co.jp/decommission/planaction/monitoring/index-j.html>

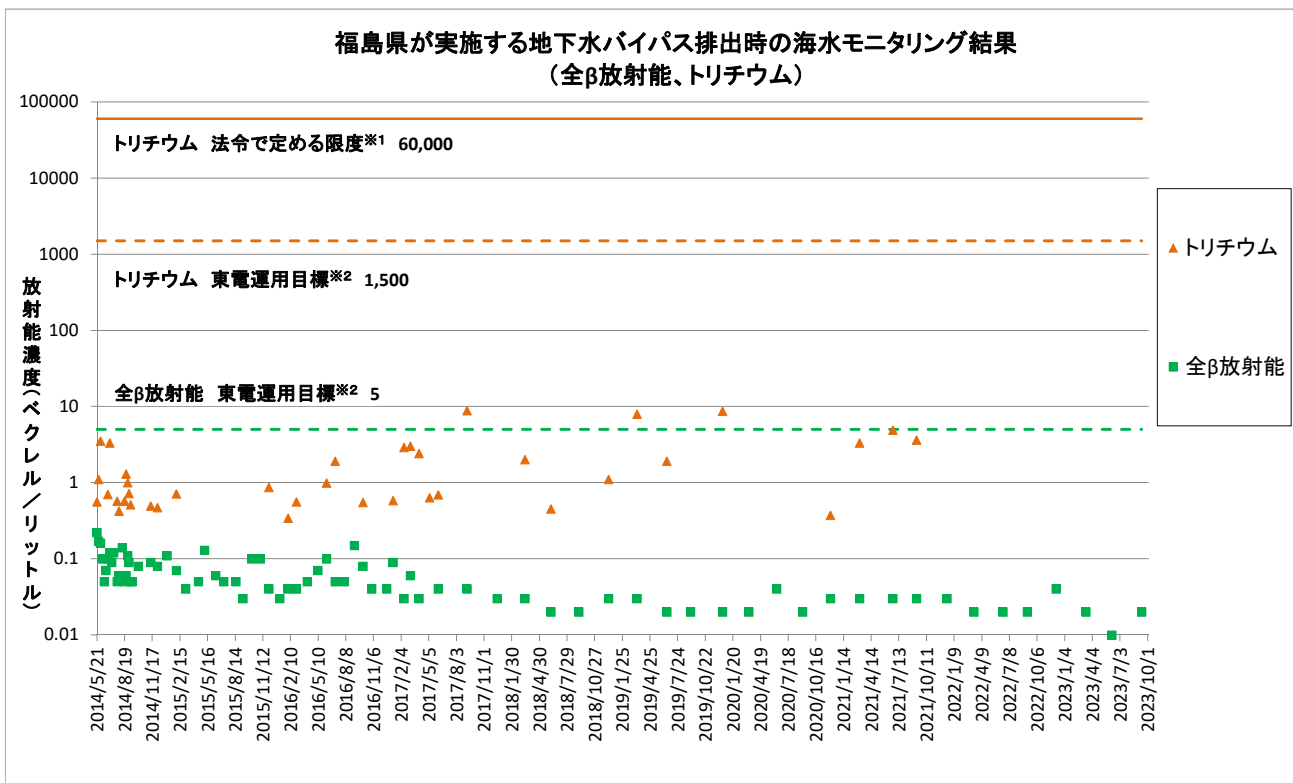
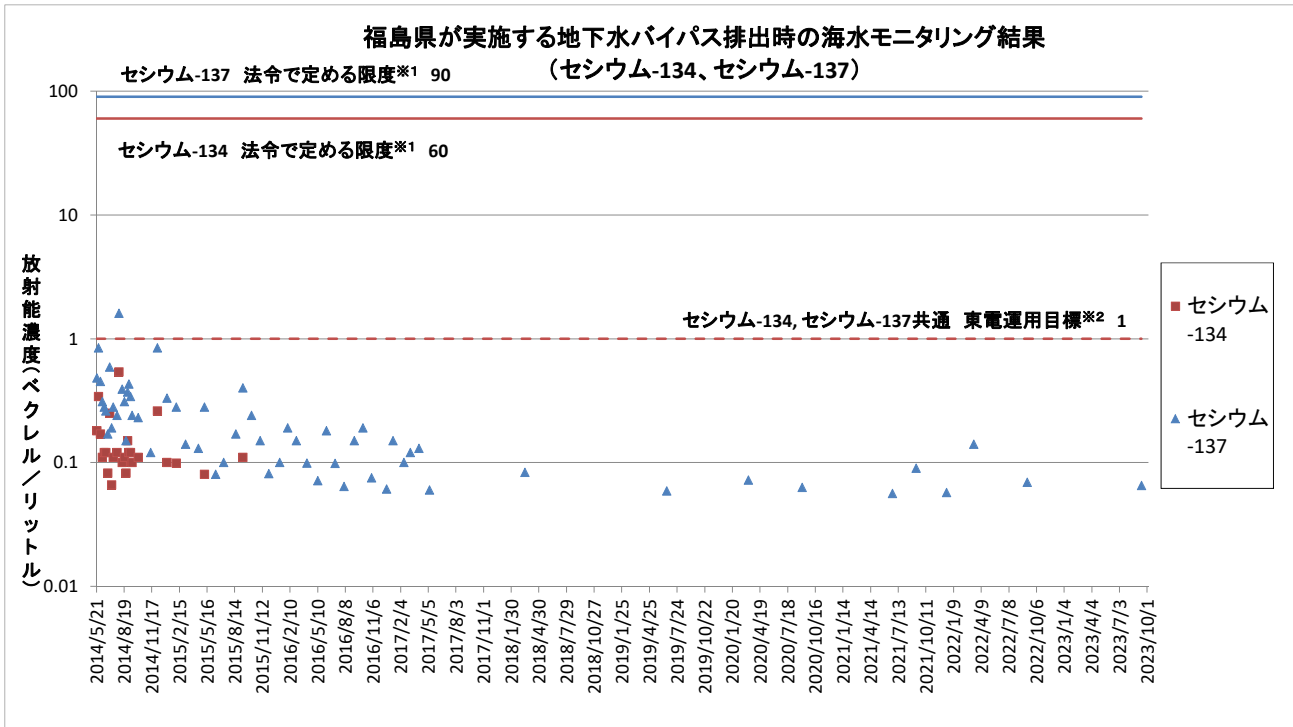
## 平成26年5月21日(初回排出日)以前のモニタリング結果

試料名	地点名	採取年月日	福島県による測定結果 (Bq/L)			
			全β放射能※	セシウム-134	セシウム-137	トリチウム
(参考) 県が平成25年度以降に実施した海域モニタリングにおける測定値の範囲	南放水口付近 (T-2) (陸側から採取)	H25. 10. 3、H25. 10. 17 H25. 10. 21、H27. 2. 25	0.16~0.48	0.082~0.80	0.33~1.8	検出下限値未満 ~0.69
	南放水口付近 (T-2-1) (陸側から採取)	H25. 6. 27 H27. 2. 25	0.07	0.31~0.36	0.59~1.2	0.32~0.91
	南放水口付近 (F-P01) (船舶から採取)	H25. 7. 31~H28. 12. 12	0.02~0.64	検出下限値未満 ~0.35	検出下限値未満 ~0.71	検出下限値未満 ~2.4
(参考) 県が測定した原発事故前の値	発電所周辺海域	平成13~22年度	検出下限値未満 ~0.05	検出下限値未満	検出下限値未満 ~0.003	検出下限値未満 ~2.9

※全β放射能の測定法については、文部科学省放射能測定法シリーズ1「全ベータ放射能測定法」に記載されている鉄バリウム共沈法により実施しています。

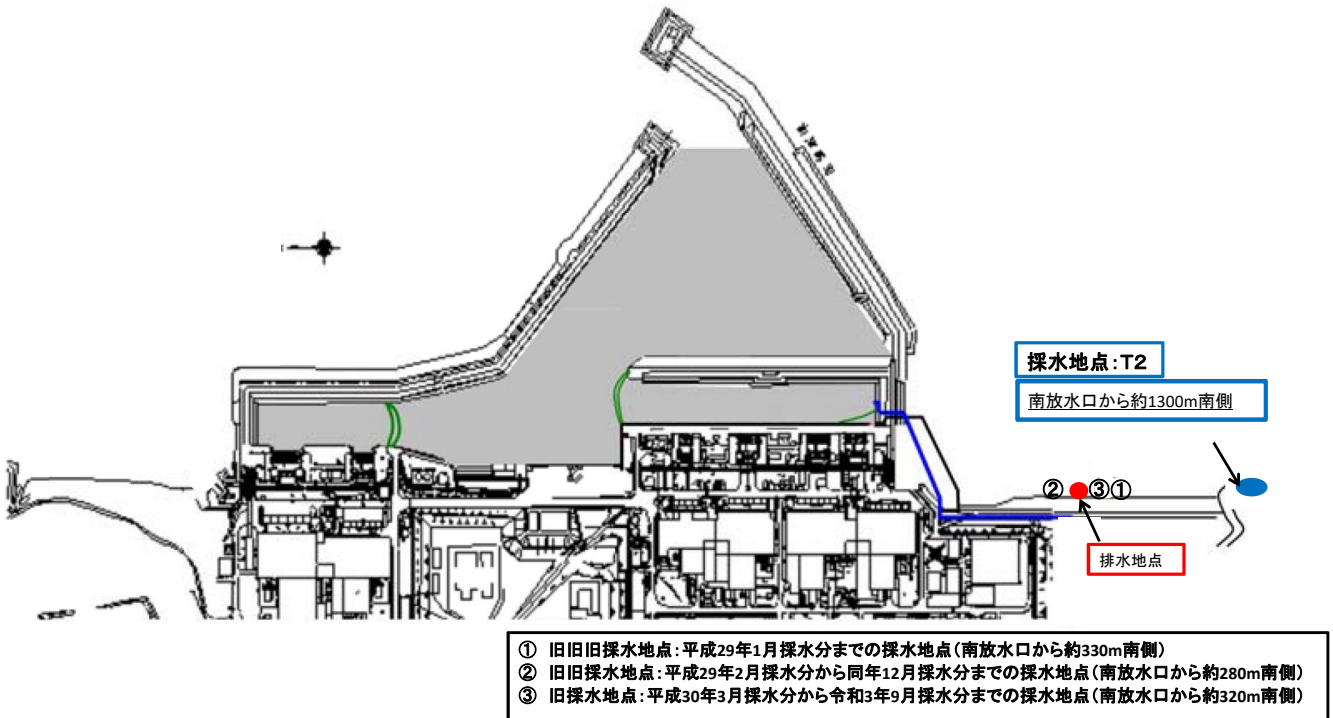
測定値と法令で定める限度及び東電運用目標との比較

注: 検出下限値未満の場合はプロットされません。



※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める排水の告示濃度限度  
 ※2 福島第一原子力発電所 地下水バイパス水一時貯留タンクの運用目標値  
 ※3 平成26年9月13日排水時まで排出毎に調査実施。但し、平成26年7月21日及び8月5日の排出時の海水試料は採取できず。  
 平成26年9月13日以降は毎月1回、平成29年6月6日以降は四半期1回のモニタリングに変更しています。

採水地点及び排水地点（東京電力資料より）



福島第一原子力発電所におけるサブドレン・地下水ドレン処理済み水の  
海域への排出に伴う海水モニタリングの結果について（9月調査分）

県では、福島第一原子力発電所におけるサブドレン・地下水ドレン処理済み水の海域への排出に際し、環境への影響を継続的に監視するため、海水モニタリングを定期的に実施しております。

【調査結果の概要】

今回は福島第一原子力発電所港湾口付近<sup>\*</sup>の海域1地点における、サブドレン・地下水ドレン処理済み水の海域への排出に伴う海水モニタリングの結果です。

採取した海水中の放射能濃度（単位：Bq/L）は、セシウム-137は0.11、全ベータ放射能は0.03、セシウム-134及びトリチウムは検出下限値未満でした。

なお、今回の調査を含め調査開始以降、東京電力の運用目標値、排水に関する国の安全規制の基準及びWHOの飲料水の基準を大幅に下回っています。

○9月調査分における海水の放射能濃度（単位：Bq/L）

排出時刻 11時30分～13時53分、排出量 354 m<sup>3</sup>

	全ベータ放射能	セシウム-134	セシウム-137	トリチウム
9月12日 13:00	0.03 (0.01～0.10)	検出下限値未満 ( $<0.067$ ) (検出下限値未満 ～0.10)	0.11 (検出下限値未満 ～0.44)	検出下限値未満 ( $<0.37$ ) (検出下限値未満 ～2.3)

( )内は初回排出から前回調査分までの放射能濃度の範囲

	全ベータ放射能	セシウム-134	セシウム-137	トリチウム
東京電力の運用目標値	3	1	1	1,500
排水に関する国の安全規制の基準	30 <sup>*</sup>	60	90	60,000
WHOの飲料水の基準	10 <sup>*</sup>	10	10	10,000

※ 放射性ストロンチウム (Sr-90) についての値

## 福島第一原子力発電所におけるサブドレン・地下水ドレン 処理済み水の排出に伴う海水モニタリングの結果

○今回の公表分は黄色網掛け部分です。

令和5年11月14日 福島県放射線監視室

試料名	地点名	採取年月日	福島県による測定結果 (Bq/L)			
			全ベータ放射能 <sup>※1</sup>	セシウム-134	セシウム-137	トリチウム
海水	港湾口付近 <sup>※2</sup> (処理済み水排出中)	R5. 9. 12	0.03	検出下限値未満 (<0.067)	0.11	検出下限値未満 (<0.37)
		R5. 6. 7	0.02	検出下限値未満 (<0.063)	0.11	検出下限値未満 (<0.37)
	北放水口付近 (T-1) (処理済み水排出中)	令和4年度	0.01~0.07	検出下限値未満	0.083~0.14	検出下限値未満 ~0.80
		令和3年度	0.02~0.04	検出下限値未満	検出下限値未満 ~0.28	検出下限値未満 ~0.71
		令和2年度	0.02~0.04	検出下限値未満	検出下限値未満 ~0.15	検出下限値未満 ~1.3
		令和元年度	0.02~0.03	検出下限値未満	0.098~0.27	検出下限値未満 ~0.70
		平成30年度	0.02~0.04	検出下限値未満	検出下限値未満 ~0.22	検出下限値未満 ~0.55
		平成29年度	0.02~0.04	検出下限値未満 ~0.068	検出下限値未満 ~0.36	検出下限値未満 ~1.5
		平成28年度	0.04~0.10	検出下限値未満 ~0.068	0.064~0.44	検出下限値未満 ~2.3
		H27. 9. 14~H28. 3. 2	0.03~0.09	検出下限値未満 ~0.10	0.14~0.41	検出下限値未満 ~1.7

○東京電力ホールディングス(株)の測定結果については次のホームページで確認できます。

<http://www.tepco.co.jp/decommission/planaction/monitoring/index-j.html>

### 平成27年9月14日(初回排出日)以前のモニタリング結果

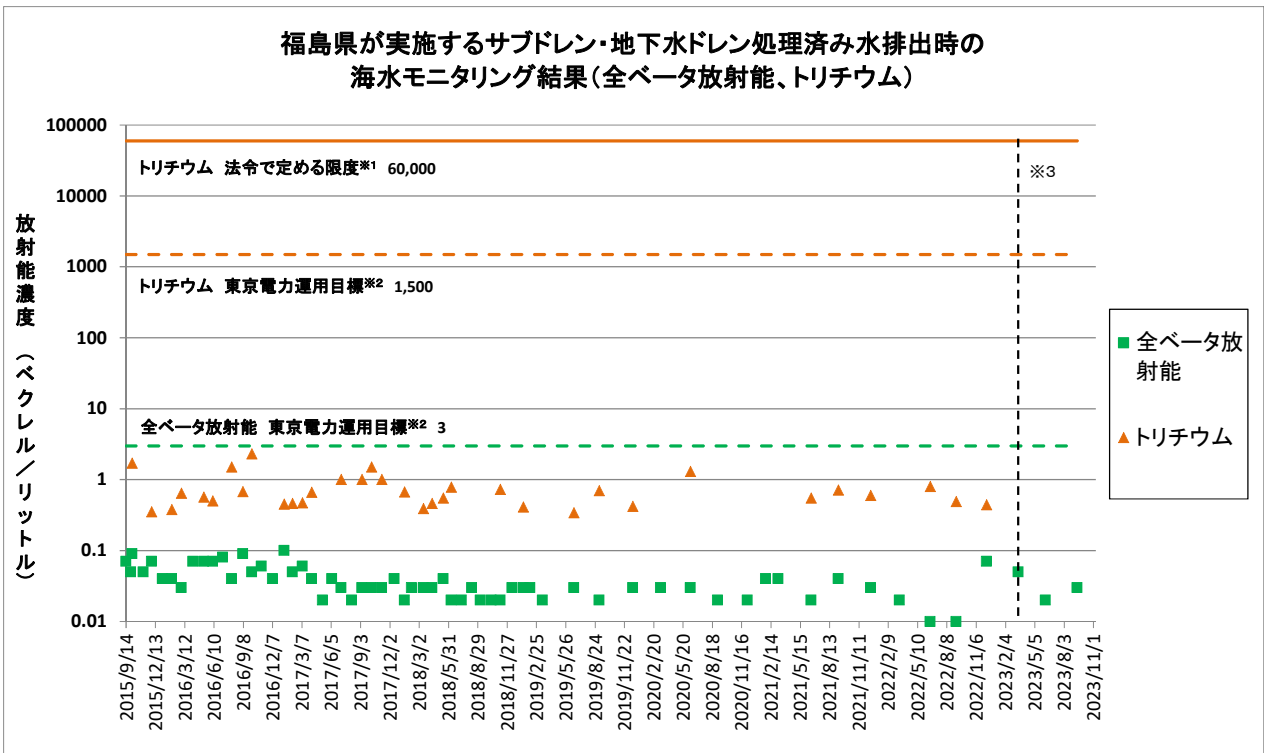
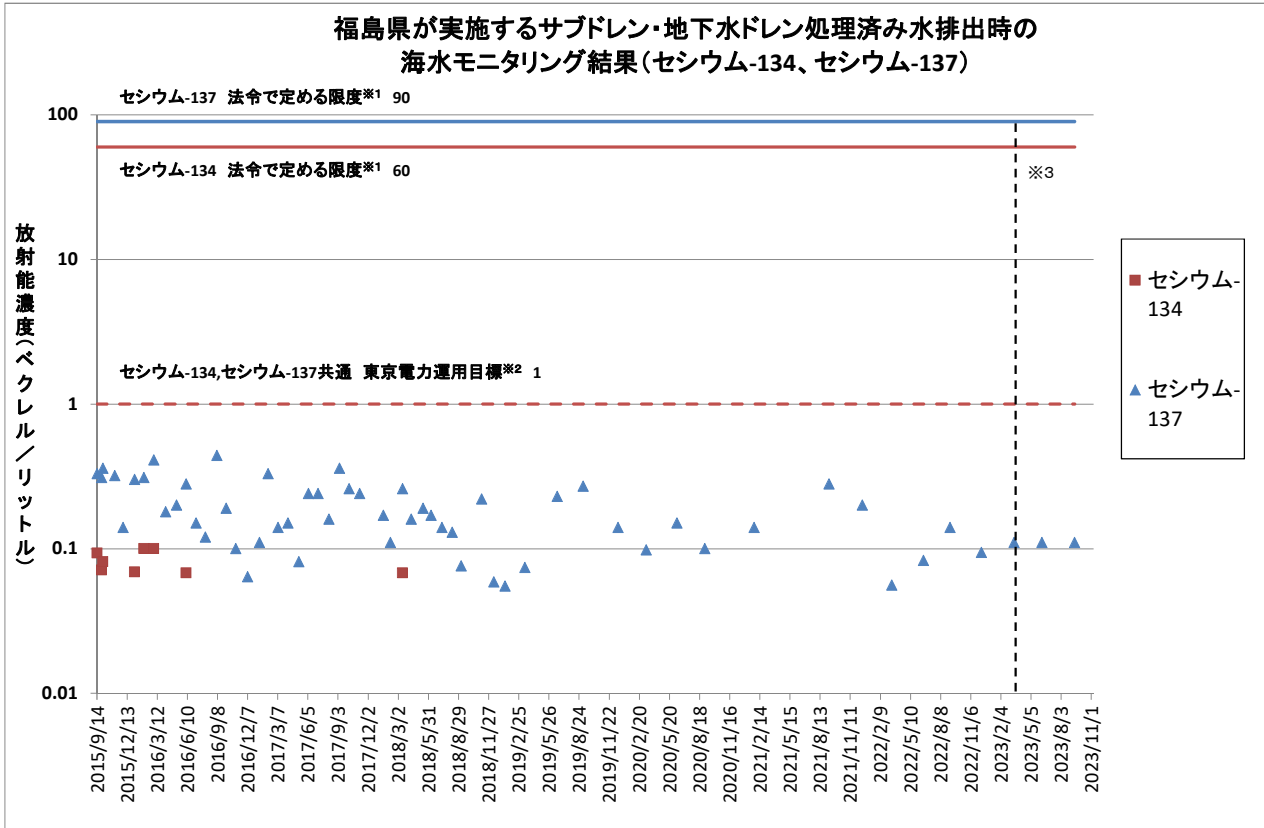
試料名	地点名	採取年月日	福島県による測定結果 (Bq/L)			
			全ベータ放射能 <sup>※1</sup>	セシウム-134	セシウム-137	トリチウム
(参考) 県が平成25~26年 度を実施した海域 モニタリングにお ける測定値の範囲	北放水口付近 (T-1) (陸側から採取)	H25. 6. 27、H25. 9. 27 H26. 4. 4、H27. 2. 25	0.10~0.49	0.26~2.4	0.84~5.0	0.61~1.1
	北放水口付近 (F-P02) (船舶から採取)	H25. 7. 31~H27. 3. 3	0.03~0.51	検出下限値未満 ~0.24	検出下限値未満 ~0.56	検出下限値未満 ~2.5
(参考) 県が測定し た原発事故前の値	発電所周辺海域	平成13~22年度	検出下限値未満 ~0.05	検出下限値未満	検出下限値未満 ~0.003	検出下限値未満 ~2.9

※1 全ベータ放射能の測定法については、文部科学省放射能測定法シリーズ1「全ベータ放射能測定法」に記載されている鉄バリウム共沈法により実施しています。

※2 ALPS処理水海洋放出に係る取水設備(仕切堤)の設置に伴い、令和5年3月採取分より「5,6号機放水口北側」から「港湾口付近」へ地点を変更しています。

測定値と法令で定める限度及び東電運用目標との比較

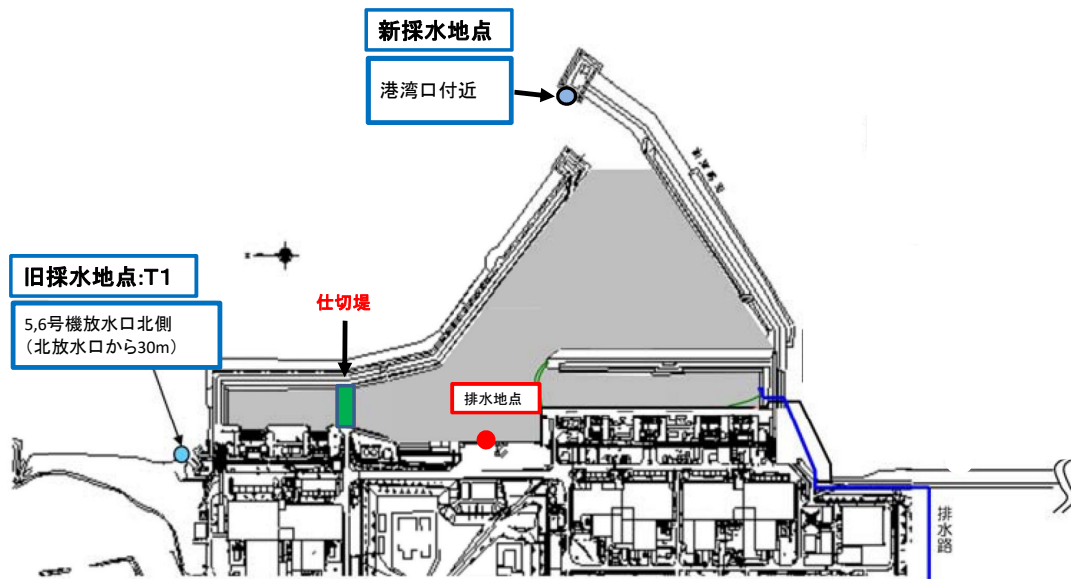
注: 検出限界値未満の場合はプロットされません。



※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める排水の告示濃度限度  
 ※2 福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水一時貯留タンクの運用目標値  
 ※3 ALPS処理水海洋放出に係る取水設備(仕切堤)の設置に伴い、令和5年3月採取分より「5,6号機放水口北側」から「港湾口付近」へ地点を変更



## 採水地点及び排水地点（東京電力資料より）



ALPS処理水海洋放出に係る取水設備（仕切堤）の設置に伴い、令和5年3月採取分より「5,6号機放水口北側」から「港湾口付近」へ地点変更

# 各地点の空間線量率等の変動グラフ

令和5年7月～令和5年9月

福島県

# 目次

## 空間線量率

1-1 いわき市小川 (1m) . . . . .	99
1-2 いわき市小川(可搬1m) . . . . .	99
2 いわき市久之浜 (1m) . . . . .	100
3 いわき市下桶売 (1m) . . . . .	100
4 いわき市川前 (1m) . . . . .	101
5-2 田村市都路馬洗戸 (1m) . . . . .	101
5-2 田村市都路馬洗戸 (可搬1m) . . . . .	102
6 広野町二ツ沼 (3m) . . . . .	102
7 広野町小滝平 (1m) . . . . .	103
8 檜葉町山田岡 (3m) . . . . .	103
9 檜葉町木戸ダム (1m) . . . . .	104
10 檜葉町繁岡 (3m) . . . . .	104
11 檜葉町松館 (3m) . . . . .	105
12 檜葉町波倉 (3m) . . . . .	105
13 富岡町上郡山 (3m) . . . . .	106
14 富岡町下郡山 (3m) . . . . .	106
15 富岡町深谷 (1m) . . . . .	107
16 富岡町富岡 (3m) . . . . .	107
17 富岡町夜の森 (3m) . . . . .	108
18 川内村下川内 (1m) . . . . .	108
19 大熊町向畑 (3m) . . . . .	109
20 大熊町熊川 (1m) . . . . .	109
21 大熊町南台 (3m) . . . . .	110
22 大熊町大野 (1m) . . . . .	110
23 大熊町夫沢 (3m) . . . . .	111
24 双葉町山田 (3m) . . . . .	111
25 双葉町郡山 (3m) . . . . .	112
26 双葉町新山 (3m) . . . . .	112
27 双葉町上羽鳥 (3m) . . . . .	113
28 浪江町請戸 (1m) . . . . .	113
29 浪江町棚塩 (1m) . . . . .	114
30 浪江町浪江 (3m) . . . . .	114
31 浪江町幾世橋 (3m) . . . . .	115
32 浪江町大柿ダム (1m) . . . . .	115
33 浪江町南津島 (1m) . . . . .	116
34 葛尾村夏湯 (1m) . . . . .	116
35-1 南相馬市泉沢 (1m) . . . . .	117
35-2 南相馬市泉沢 (可搬1m) . . . . .	117
36 南相馬市横川ダム (1m) . . . . .	118
37 南相馬市萱浜 (1m) . . . . .	118
38 飯舘村伊丹沢 (1m) . . . . .	119

39 川俣町山木屋 (1m) . . . . .	119
--------------------------	-----

## 大気浮遊じん(6時間放置後測定)

### 推移

1 いわき市小川 . . . . .	120
2 田村市都路馬洗戸 . . . . .	120
3 広野町小滝平 . . . . .	121
4 檜葉町木戸ダム . . . . .	121
5 檜葉町繁岡 . . . . .	122
6 富岡町富岡 . . . . .	122
7 川内村下川内 . . . . .	123
8 大熊町大野 . . . . .	123
9 大熊町夫沢 . . . . .	124
10 双葉町郡山 . . . . .	124
11 浪江町幾世橋 . . . . .	125
12 浪江町大柿ダム . . . . .	125
13 葛尾村夏湯 . . . . .	126
14 南相馬市泉沢 . . . . .	126
15 南相馬市萱浜 . . . . .	127
16 飯舘村伊丹沢 . . . . .	127
17 川俣町山木屋 . . . . .	128

### 相関図

1 いわき市小川 . . . . .	129
2 田村市都路馬洗戸 . . . . .	129
3 広野町小滝平 . . . . .	130
4 檜葉町木戸ダム . . . . .	130
5 檜葉町繁岡 . . . . .	131
6 富岡町富岡 . . . . .	131
7 川内村下川内 . . . . .	132
8 大熊町大野 . . . . .	132
9 大熊町夫沢 . . . . .	133
10 双葉町郡山 . . . . .	133
11 浪江町幾世橋 . . . . .	134
12 浪江町大柿ダム . . . . .	134
13 葛尾村夏湯 . . . . .	135
14 南相馬市泉沢 . . . . .	135
15 南相馬市萱浜 . . . . .	136
16 飯舘村伊丹沢 . . . . .	136
17 川俣町山木屋 . . . . .	137

※ 図中の「事故前の最大値」は、平成23年3月10日までに観測された最大値

# 目次

## 大気浮遊じん(集じん中測定)

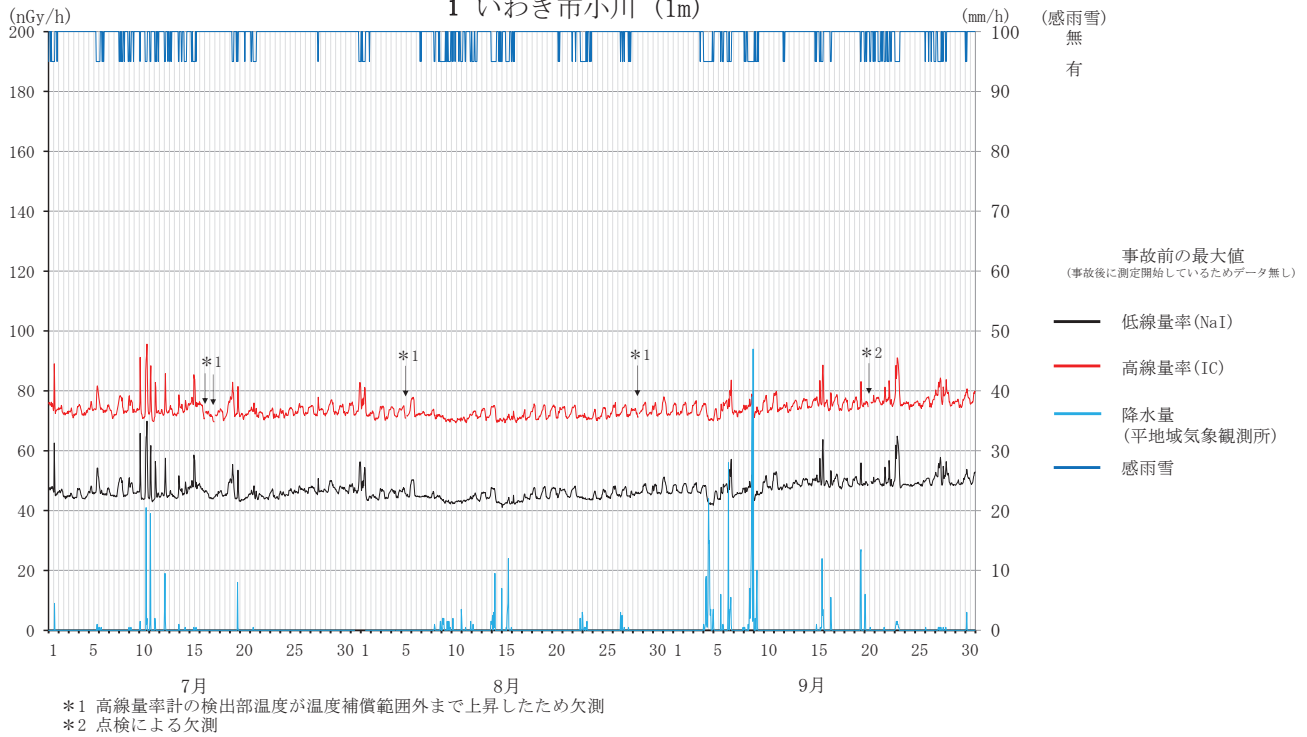
### 推移

1 いわき市小川	138
2 田村市都路馬洗戸	138
3 広野町小滝平	139
4 檜葉町木戸ダム	139
5 檜葉町繁岡	140
6 富岡町富岡	140
7 川内村下川内	141
8 大熊町大野	141
9 大熊町夫沢	142
10 双葉町郡山	142
11 浪江町幾世橋	143
12 浪江町大柿ダム	143
13 葛尾村夏湯	144
14 南相馬市泉沢	144
15 南相馬市萱浜	145
16 飯舘村伊丹沢	145
17 川俣町山木屋	146
18 いわき市久之浜	146
19 いわき市下桶売	147
20 いわき市川前	147
21 大熊町向畑	148
22 双葉町山田	148
23 双葉町新山	149
24 双葉町上羽鳥	149
25 浪江町南津島	150
26 南相馬市横川ダム	150

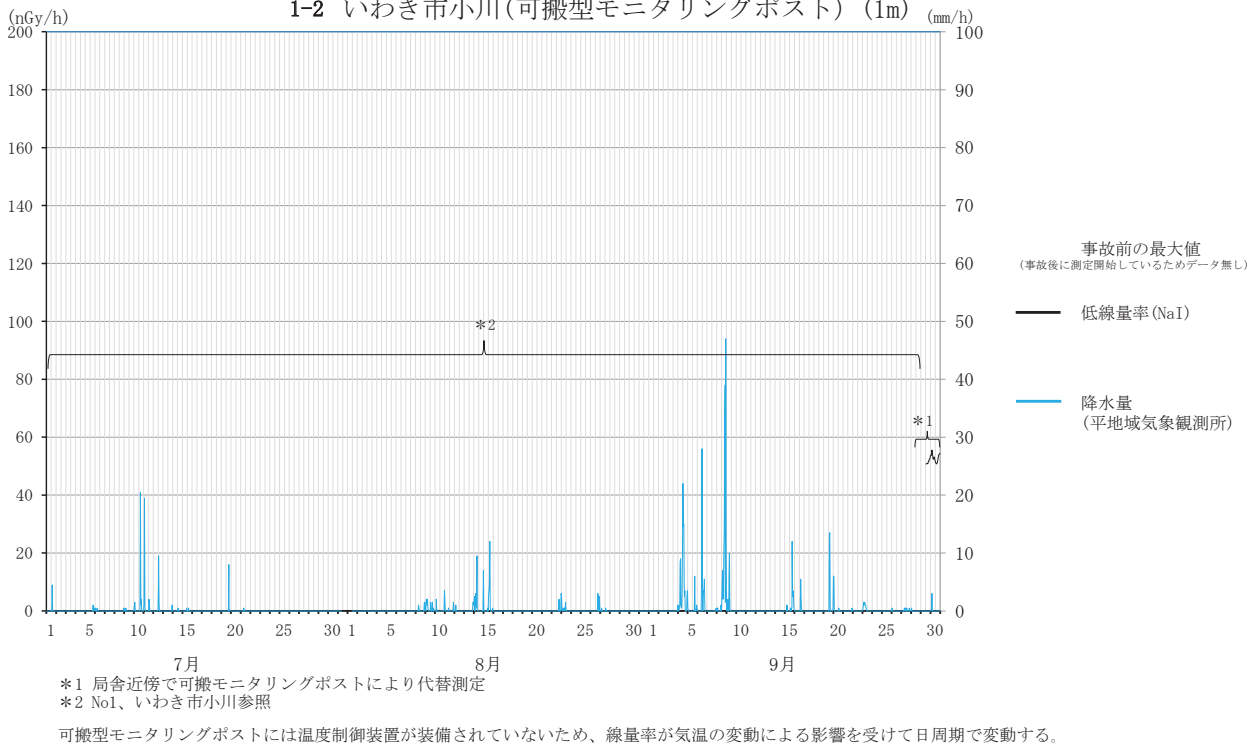
### 空間線量率(比較対照)

1 福島市紅葉山(1m)	151
2 郡山市日和田(1m)	151
3 いわき市平(1m)	152

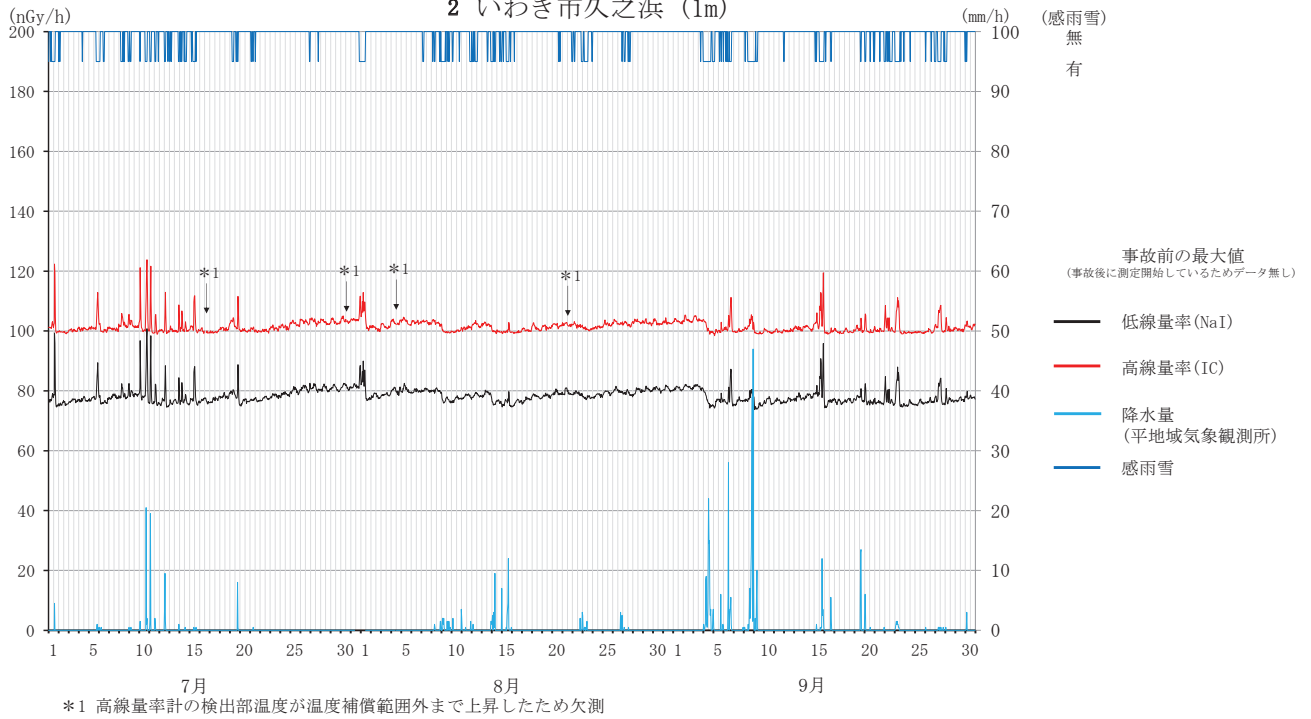
空間線量率の変動グラフ  
1 いわき市小川 (1m)



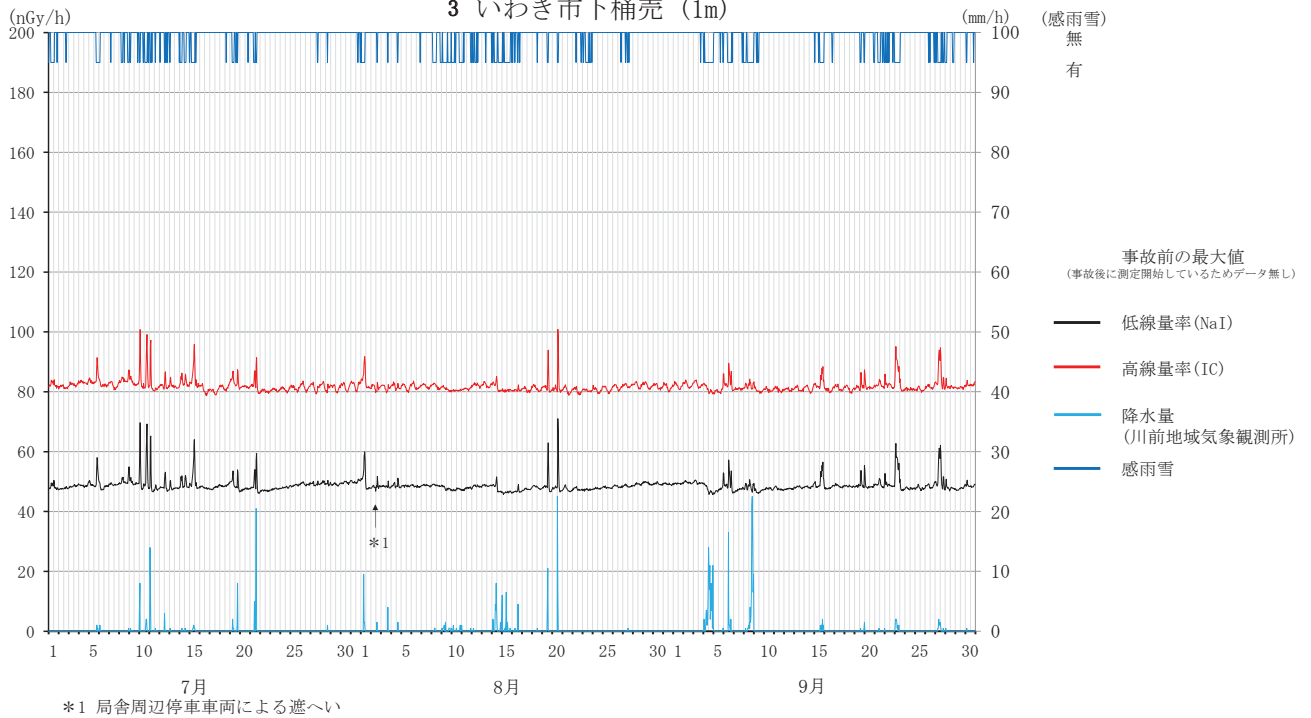
空間線量率の変動グラフ  
1-2 いわき市小川(可搬型モニタリングポスト) (1m)



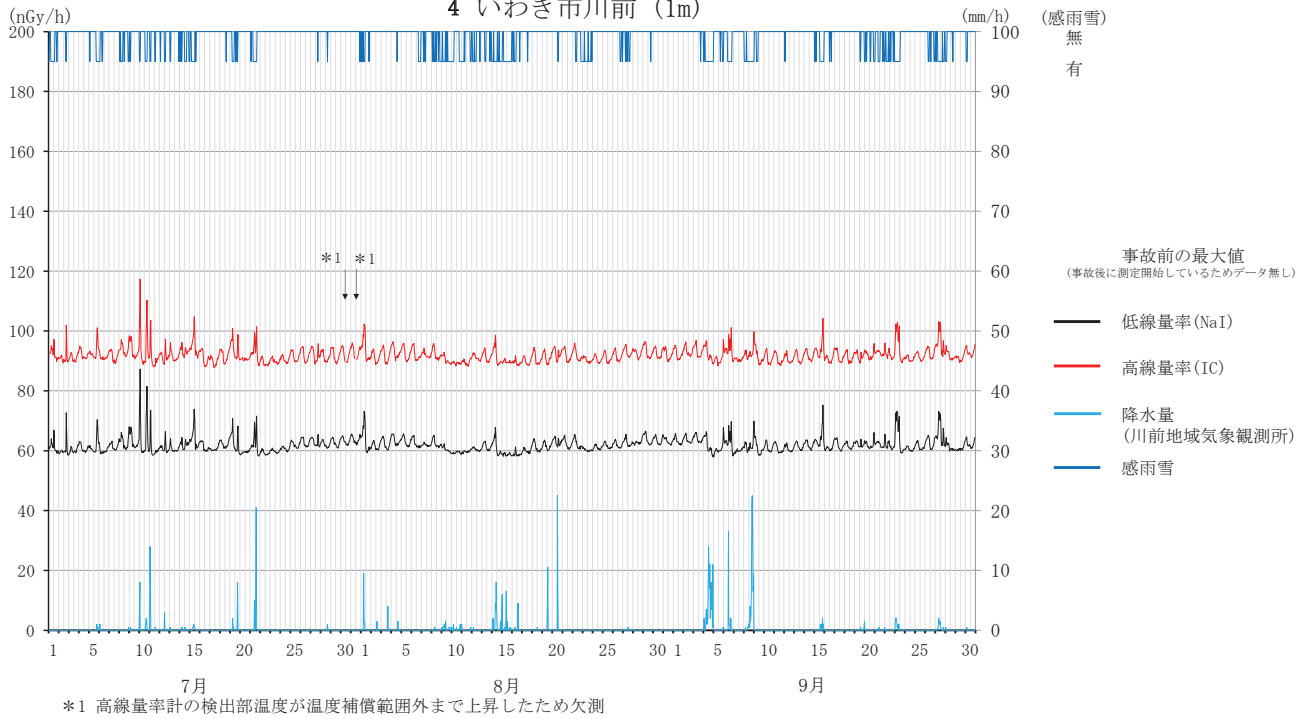
空間線量率の変動グラフ  
2 いわき市久之浜 (1m)



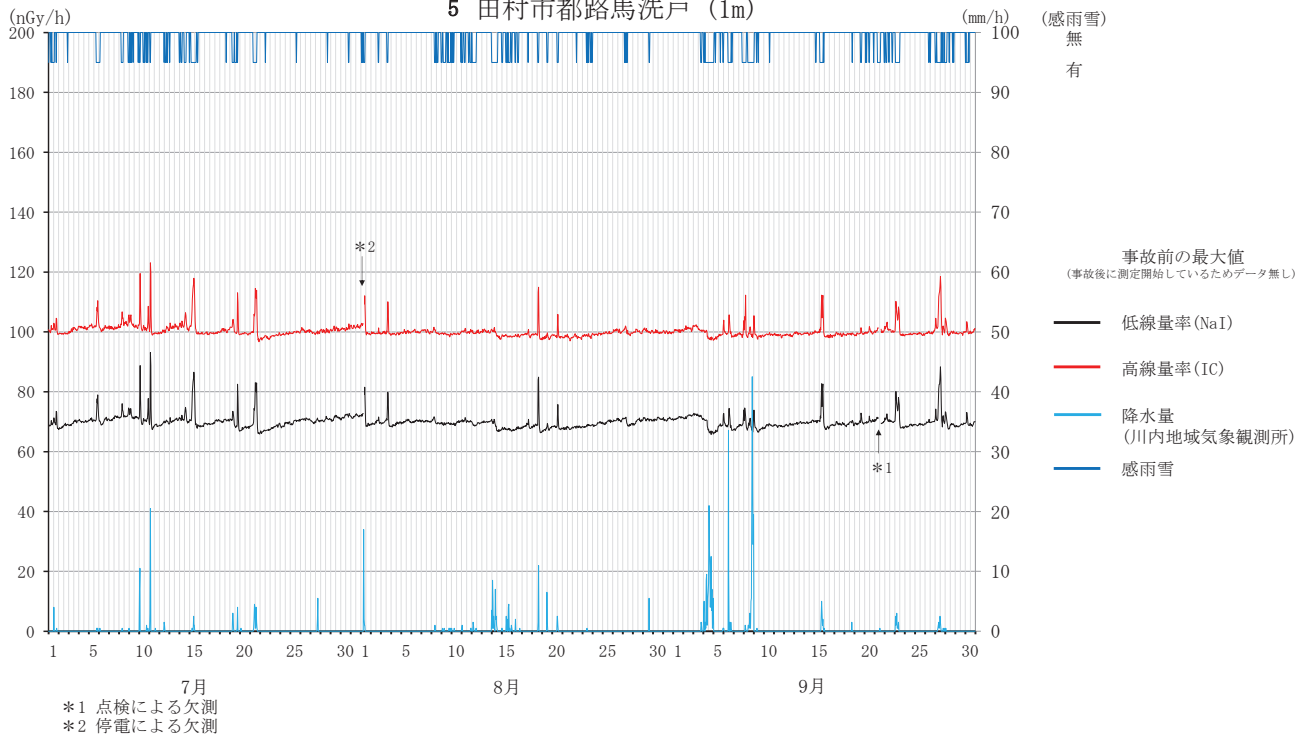
空間線量率の変動グラフ  
3 いわき市下桶売 (1m)



空間線量率の変動グラフ  
4 いわき市川前 (1m)

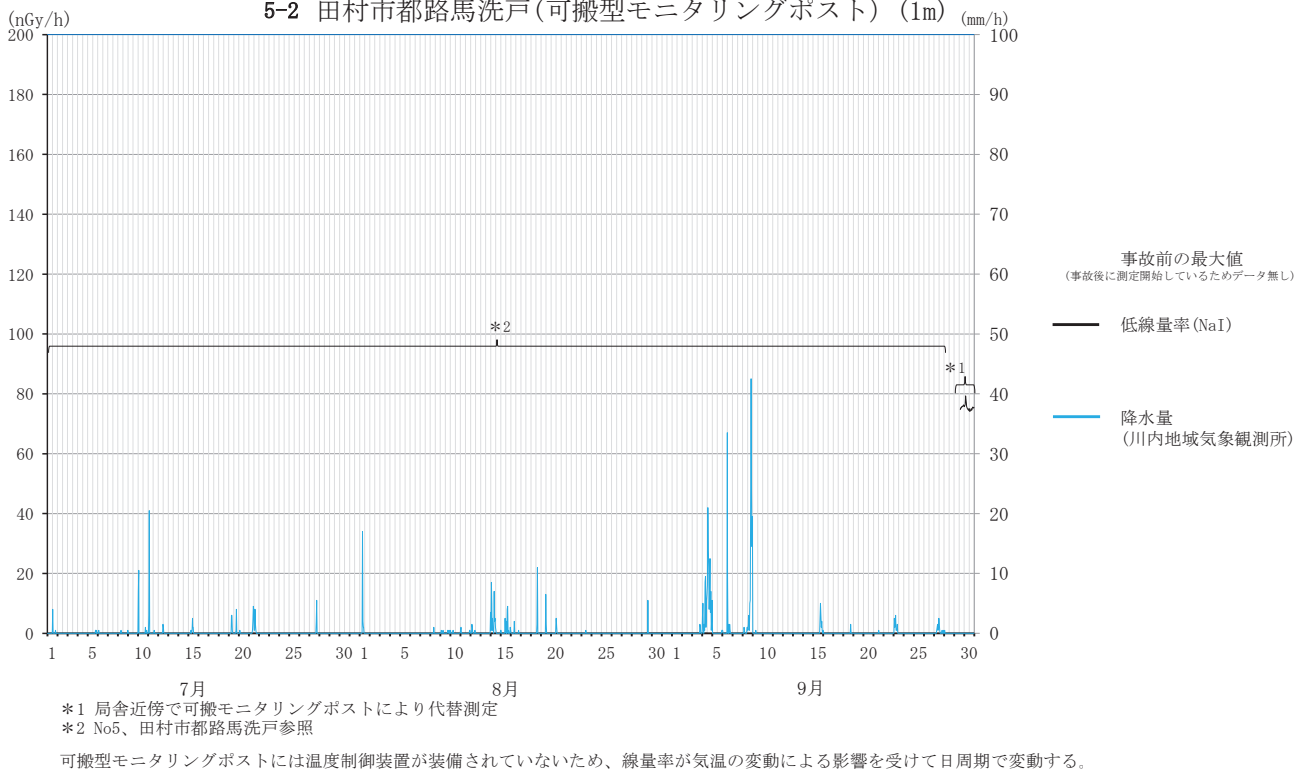


空間線量率の変動グラフ  
5 田村市都路馬洗戸 (1m)



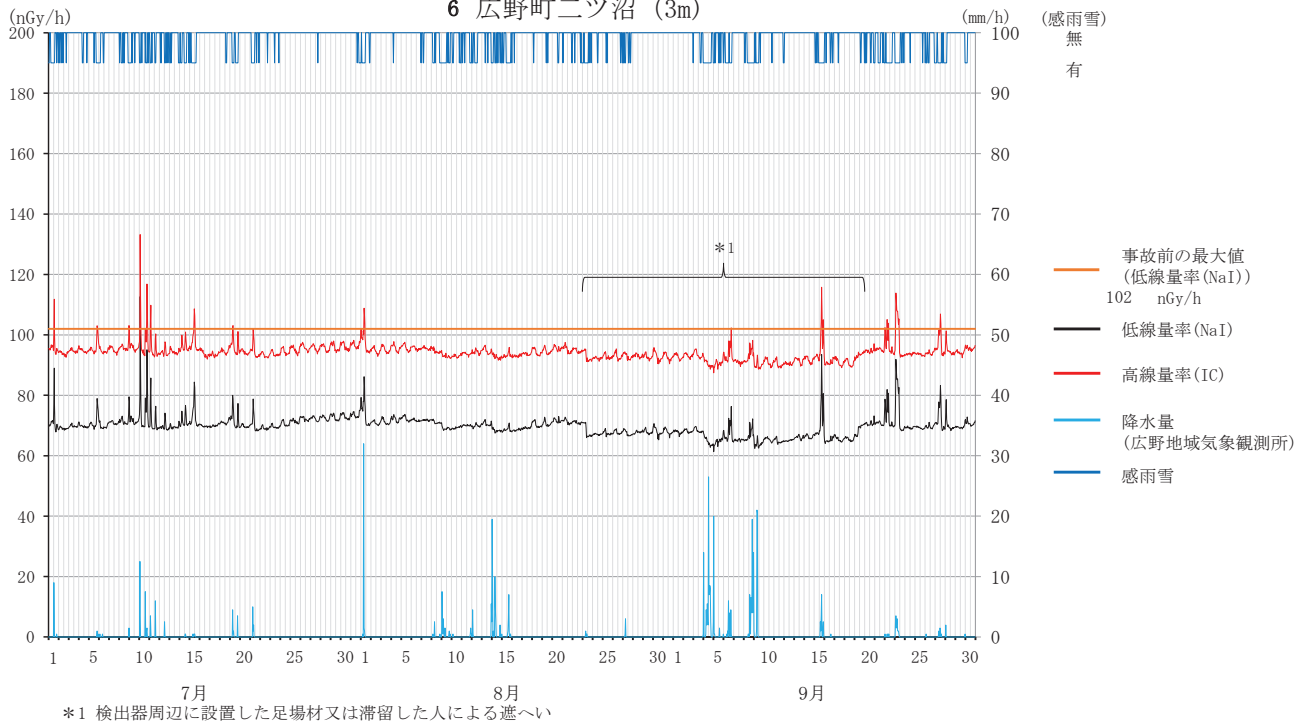
空間線量率の変動グラフ

5-2 田村市都路馬洗戸(可搬型モニタリングポスト) (1m) (mm/h)



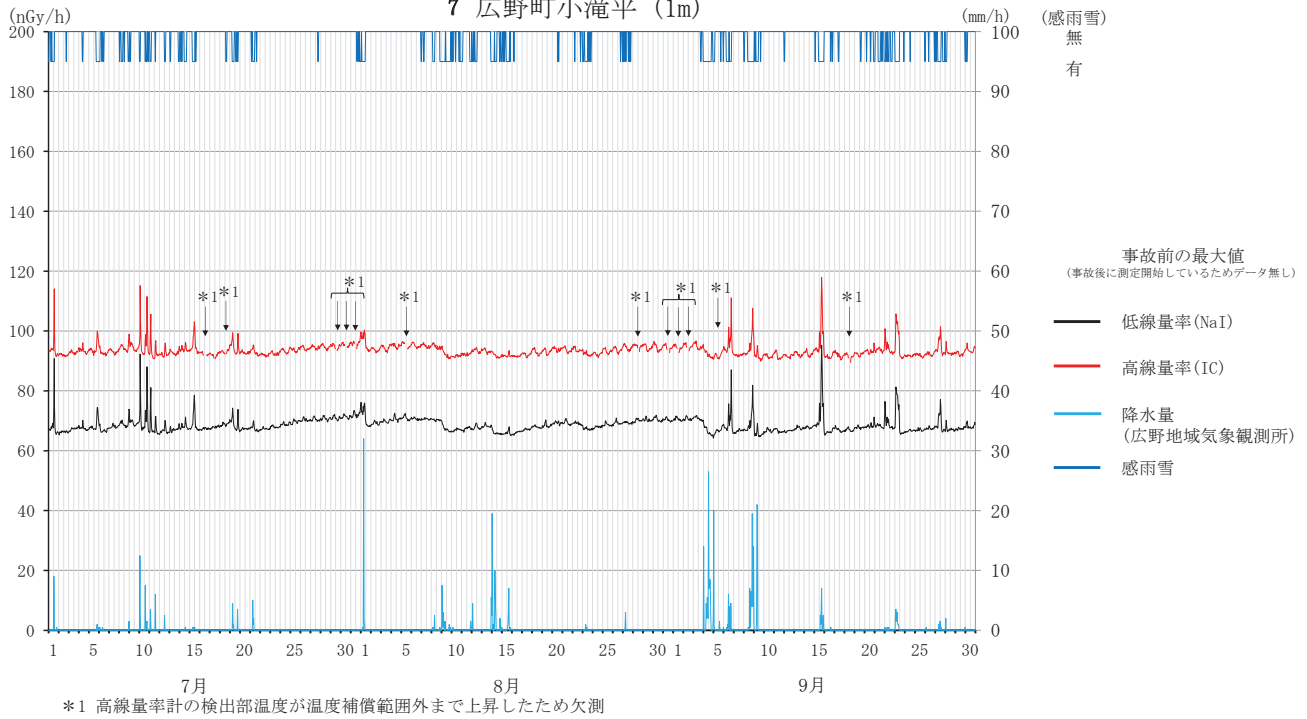
空間線量率の変動グラフ

6 広野町ニツ沼 (3m)

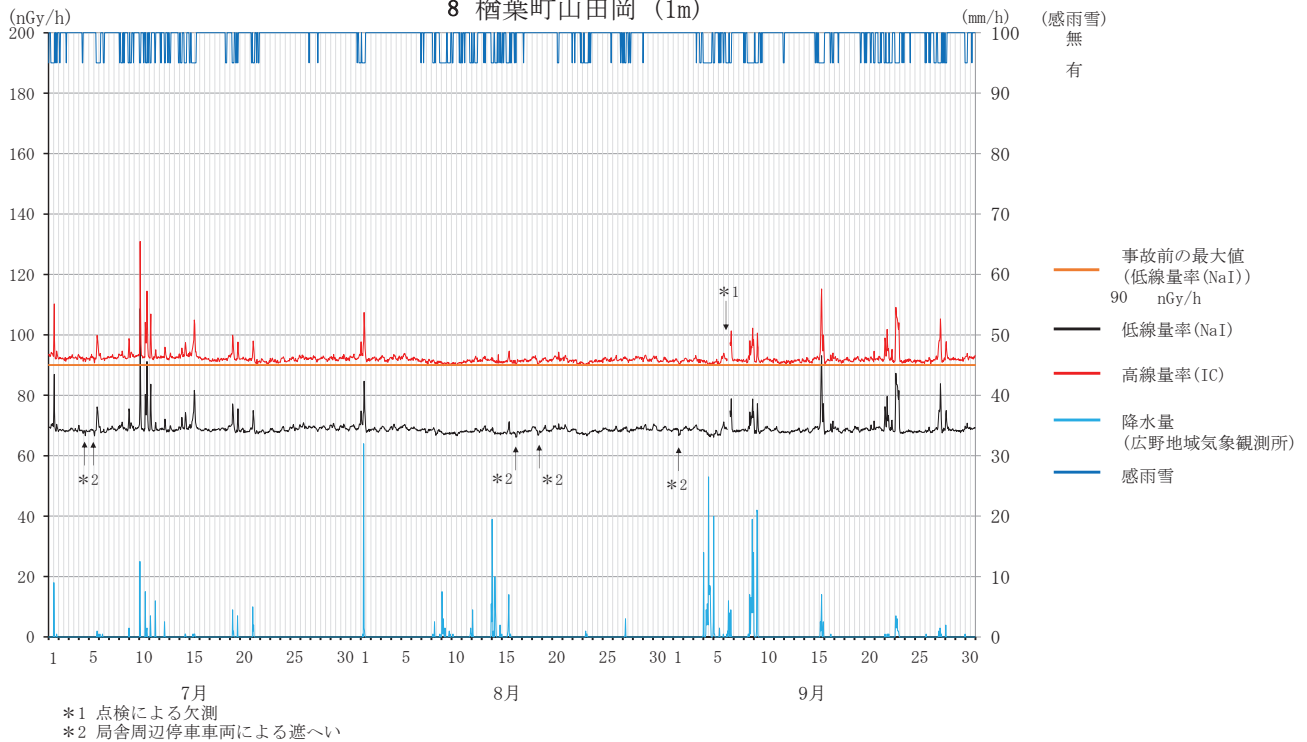




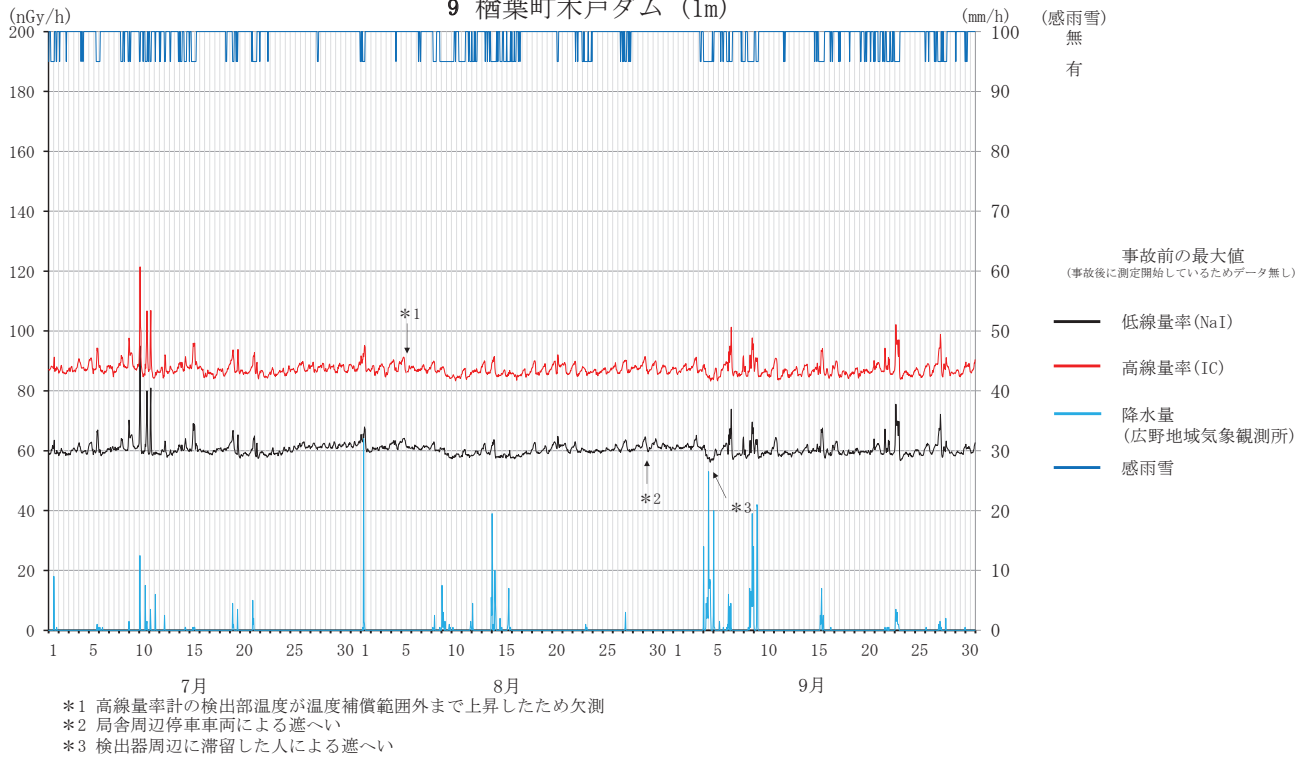
空間線量率の変動グラフ  
7 広野町小滝平 (1m)



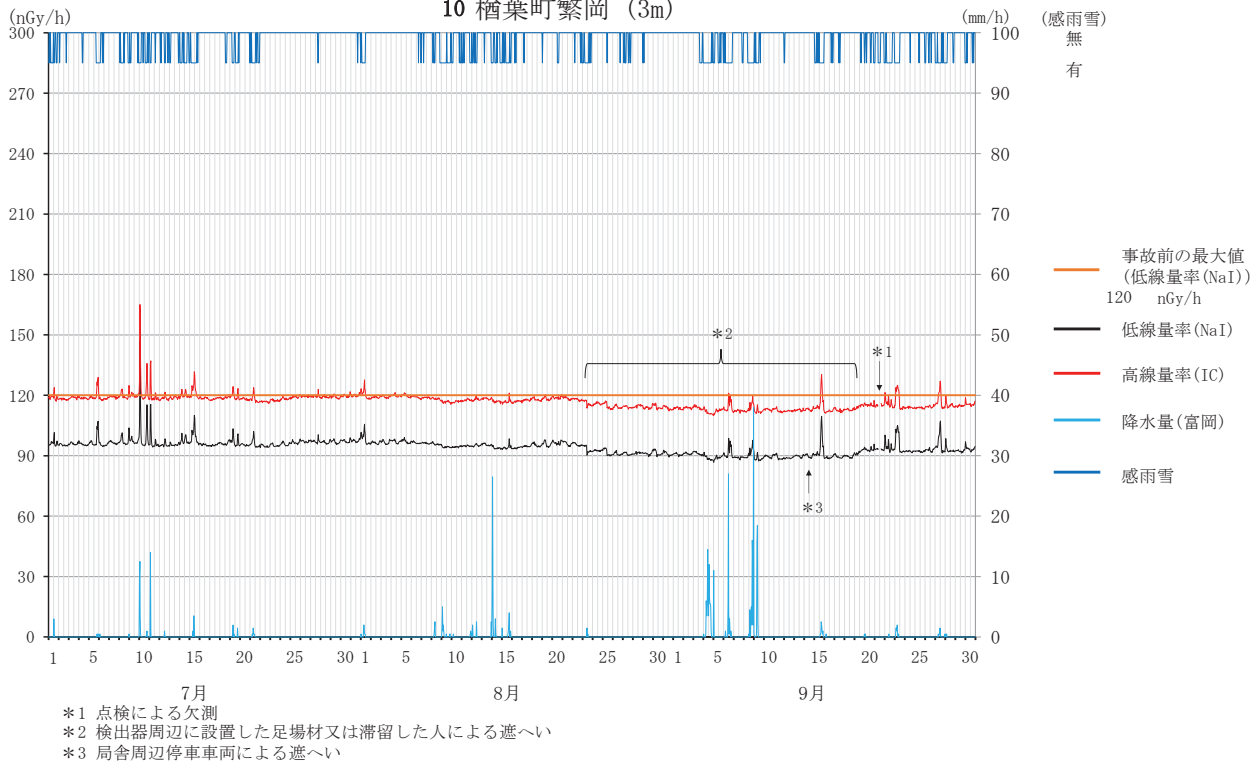
空間線量率の変動グラフ  
8 檜葉町山田岡 (1m)



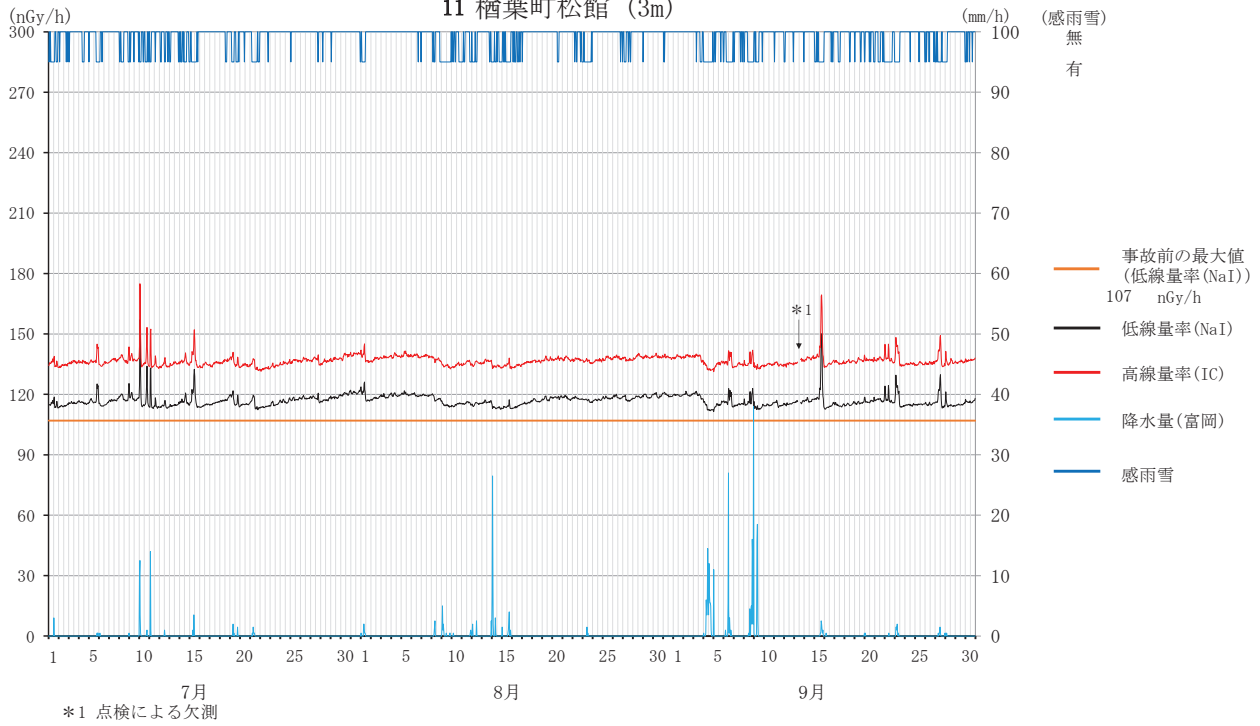
空間線量率の変動グラフ  
9 檜葉町木戸ダム (1m)



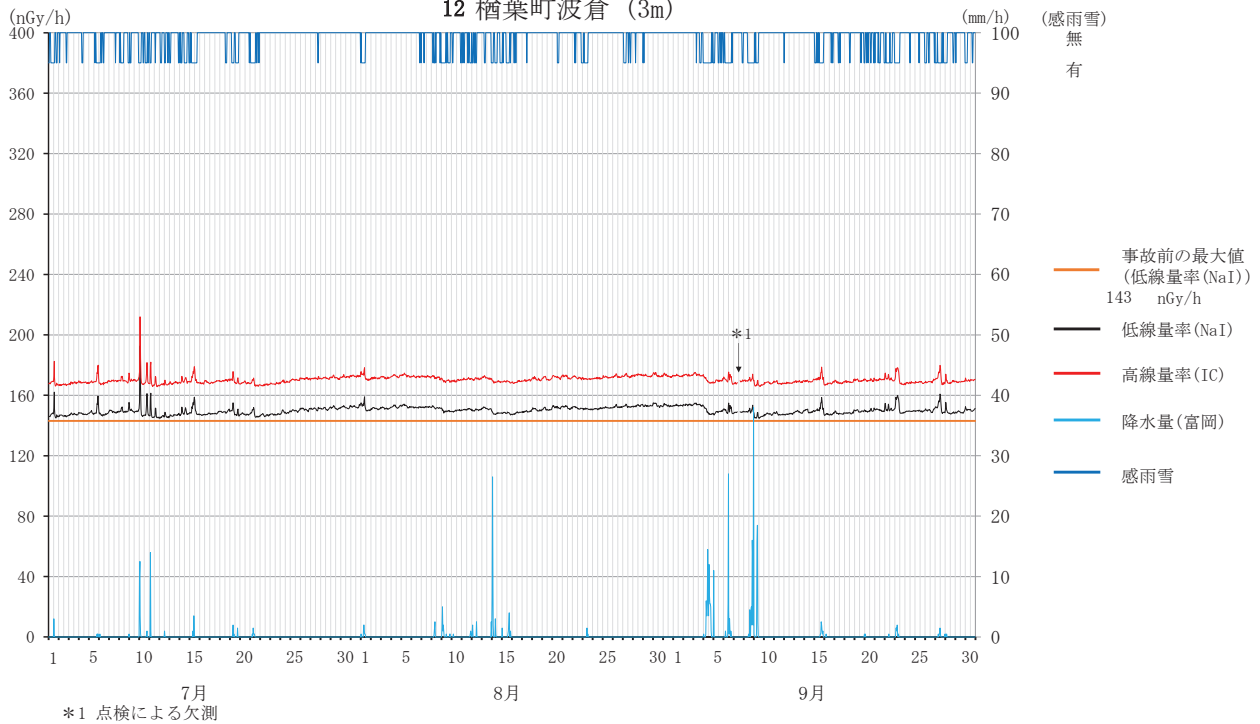
空間線量率の変動グラフ  
10 檜葉町繁岡 (3m)



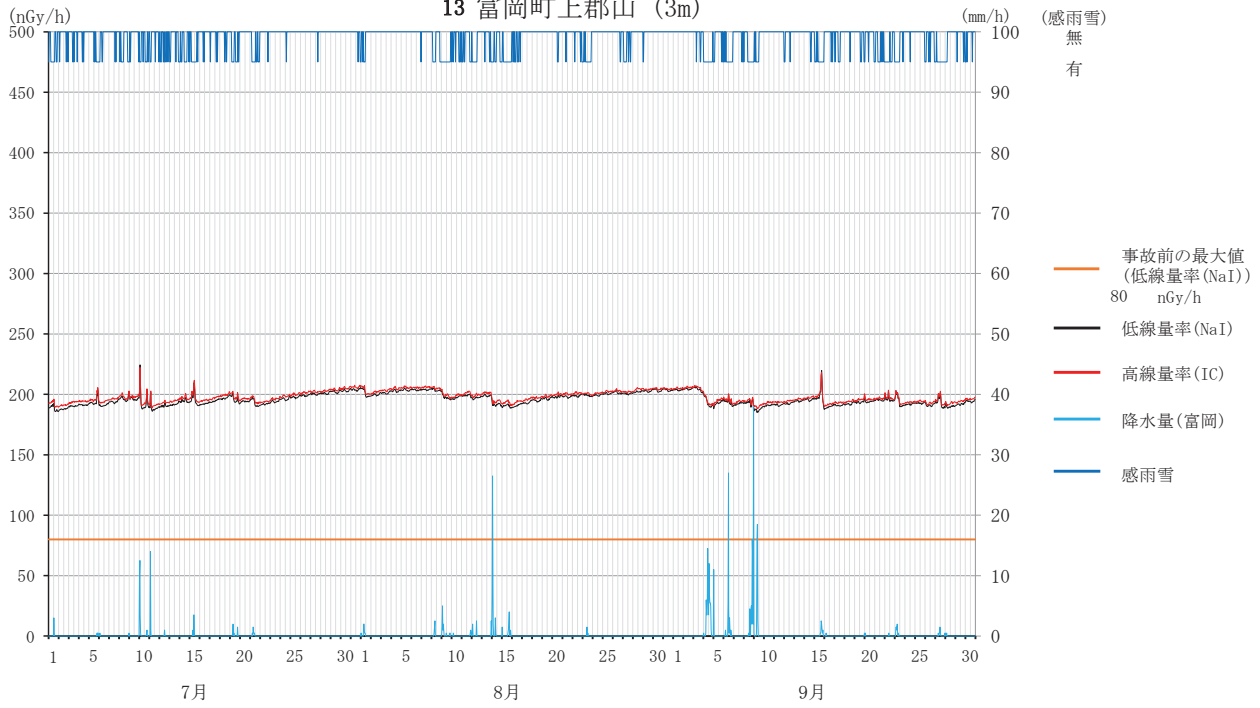
空間線量率の変動グラフ  
11 檜葉町松館 (3m)



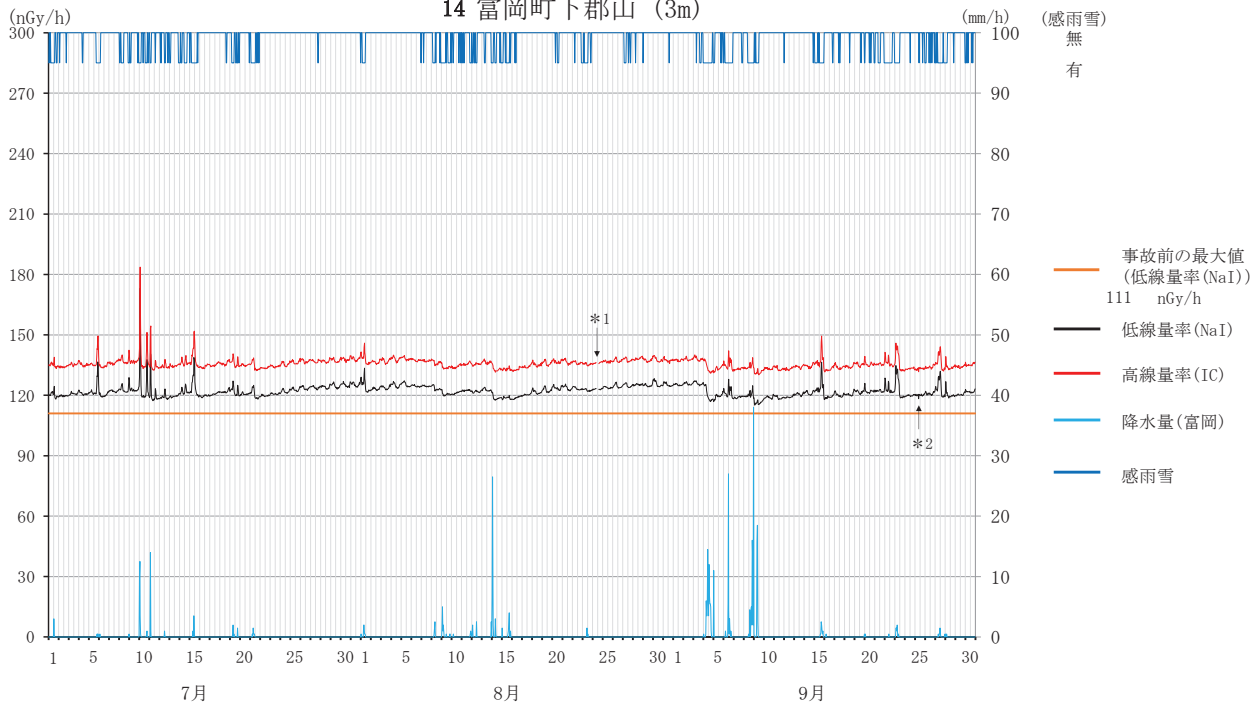
空間線量率の変動グラフ  
12 檜葉町波倉 (3m)



空間線量率の変動グラフ  
13 富岡町上郡山 (3m)



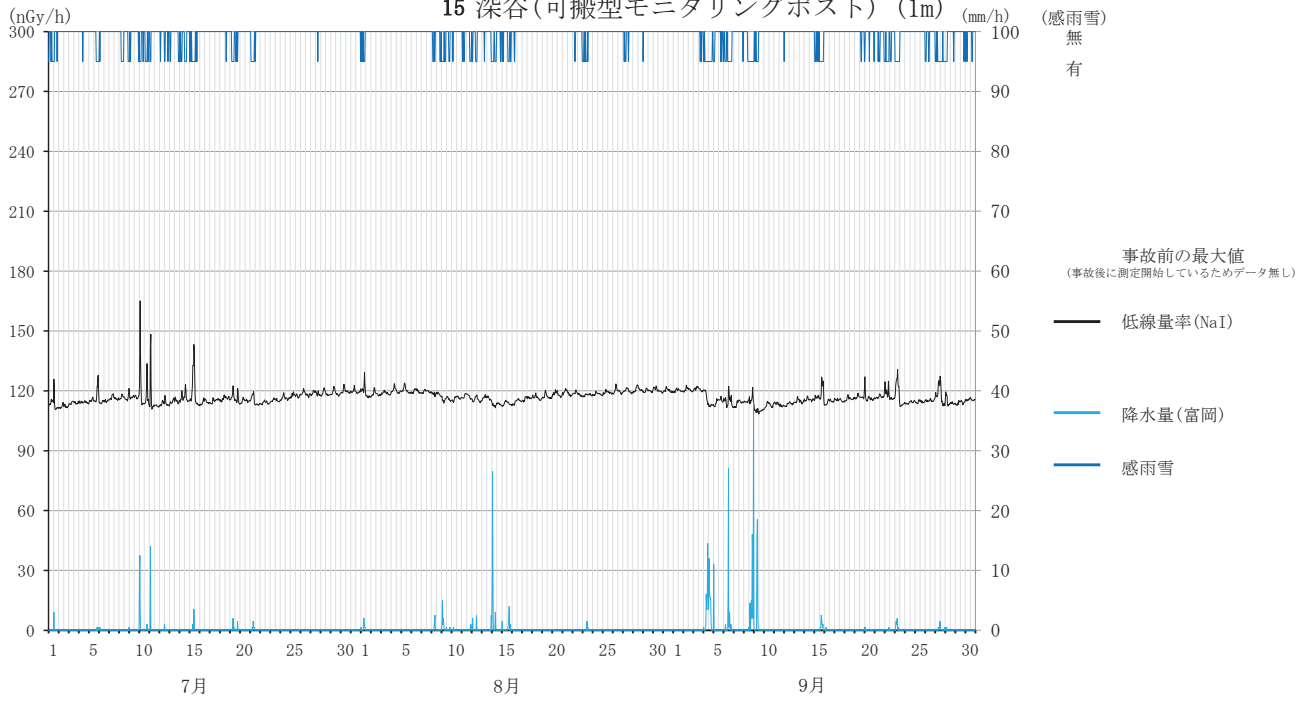
空間線量率の変動グラフ  
14 富岡町下郡山 (3m)



\*1 点検による欠測  
\*2 局舎周辺停車車両による遮へい

空間線量率の変動グラフ

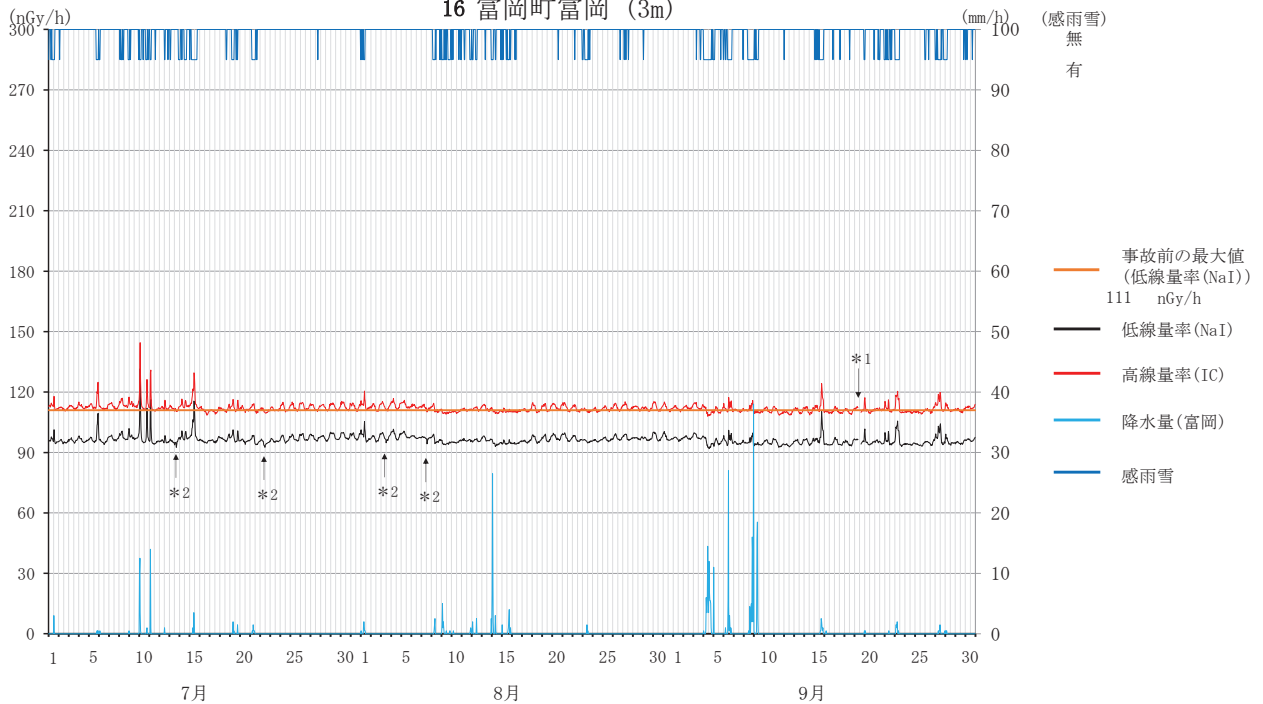
15 深谷(可搬型モニタリングポスト) (1m) (mm/h)



可搬型モニタリングポストには温度制御装置が装備されていないため、線量率が気温の変動による影響を受けて日周期で変動する。

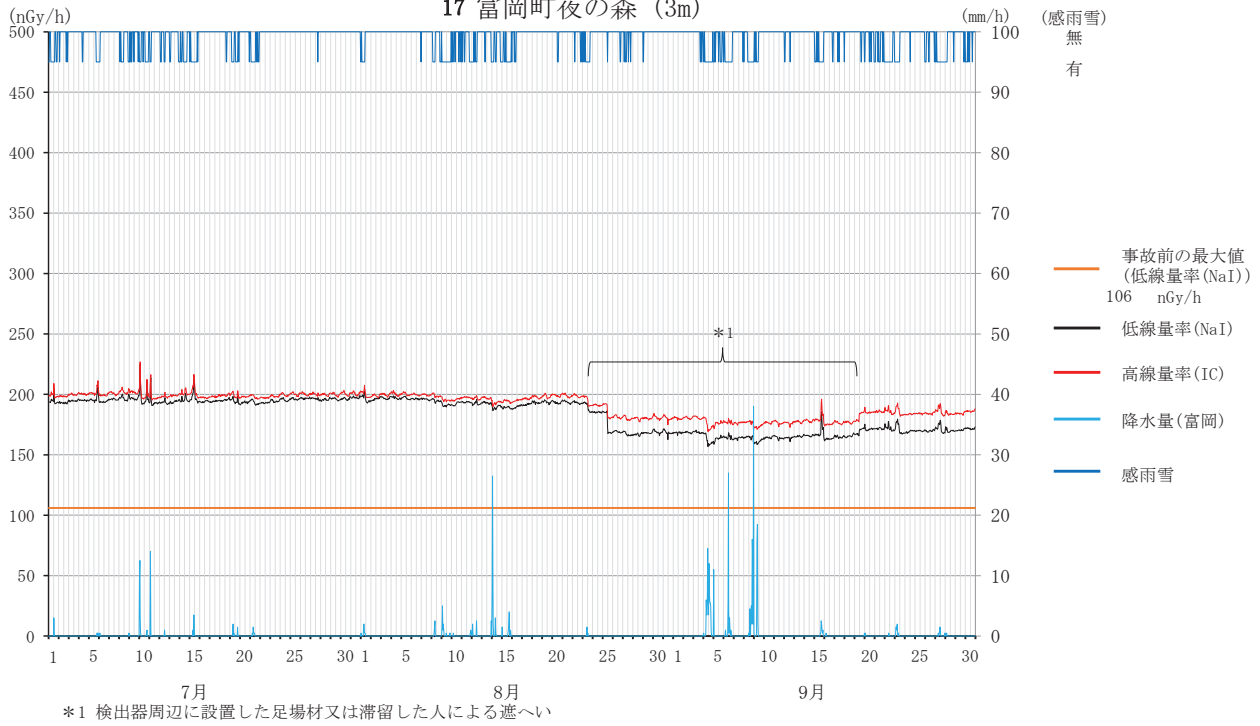
空間線量率の変動グラフ

16 富岡町富岡 (3m)

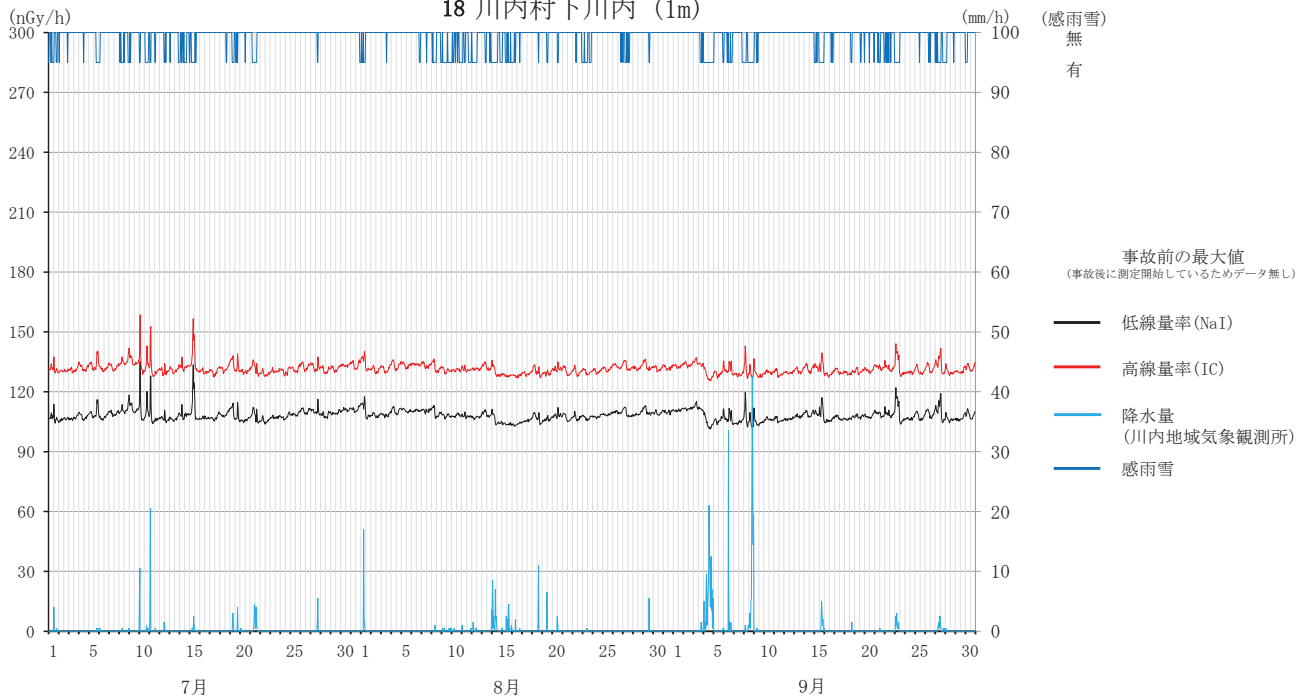


\*1 点検による欠測  
\*2 局舎周辺駐車車両による遮へい

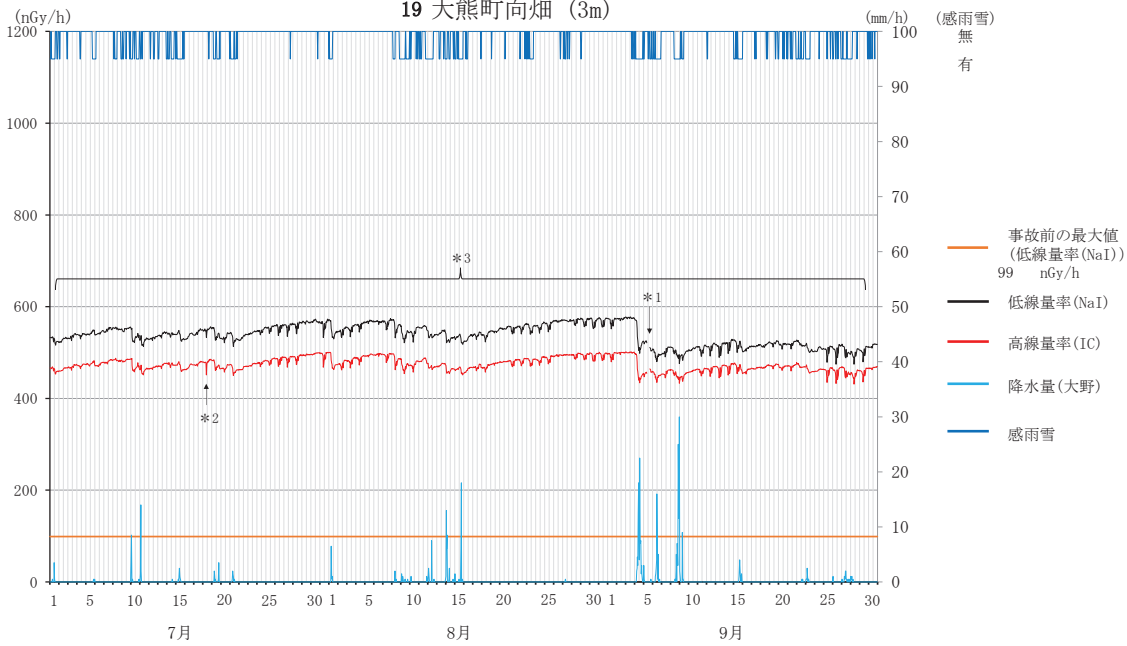
空間線量率の変動グラフ  
17 富岡町夜の森 (3m)



空間線量率の変動グラフ  
18 川内村下川内 (1m)

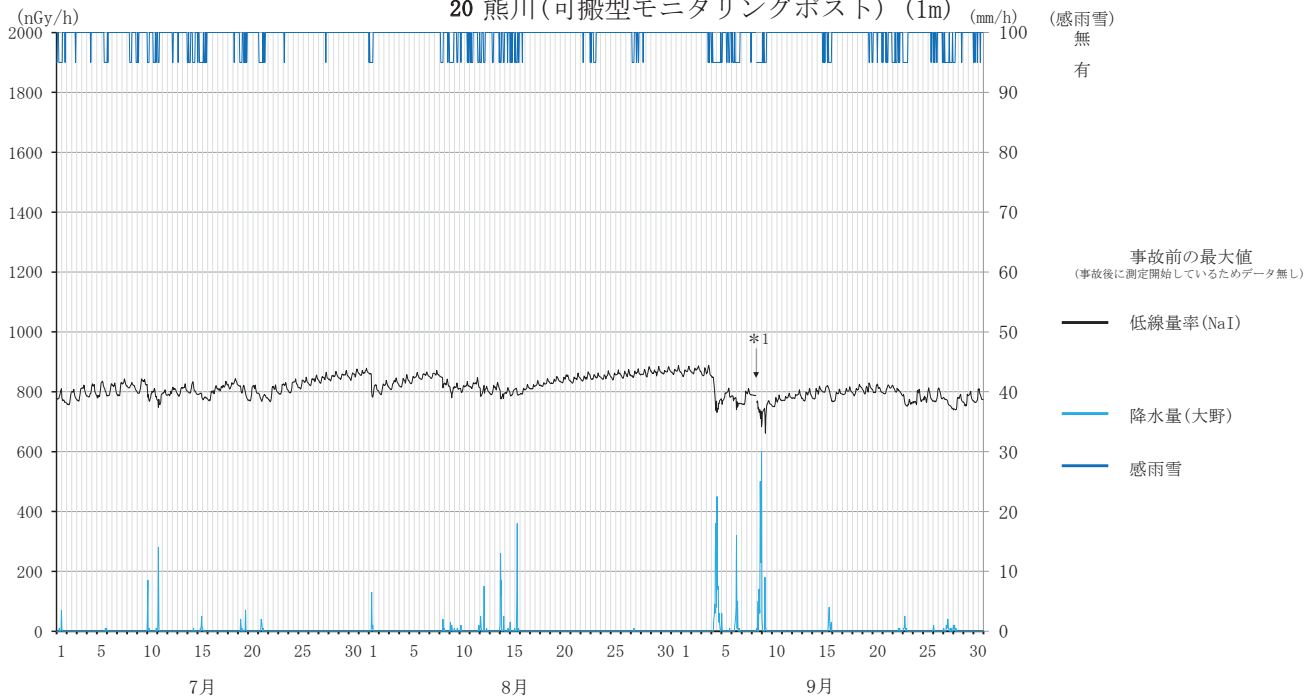


空間線量率の変動グラフ  
19 大熊町向畑 (3m)



\*1 点検による欠測  
\*2 検出器周辺に滞留した人による遮へい  
\*3 局舎付近に帰還困難区域入退域ゲートがあり、朝夕の渋滞時の車両の遮へいにより、線量率低下が発生  
電離箱式検出器 (IC) は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値はNaI (TI) シンチレーション式検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、NaI(TI)シンチレーション式検出器の形状は2inφ×2inの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率が数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向 (90度から180度) からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNaI (TI) シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。

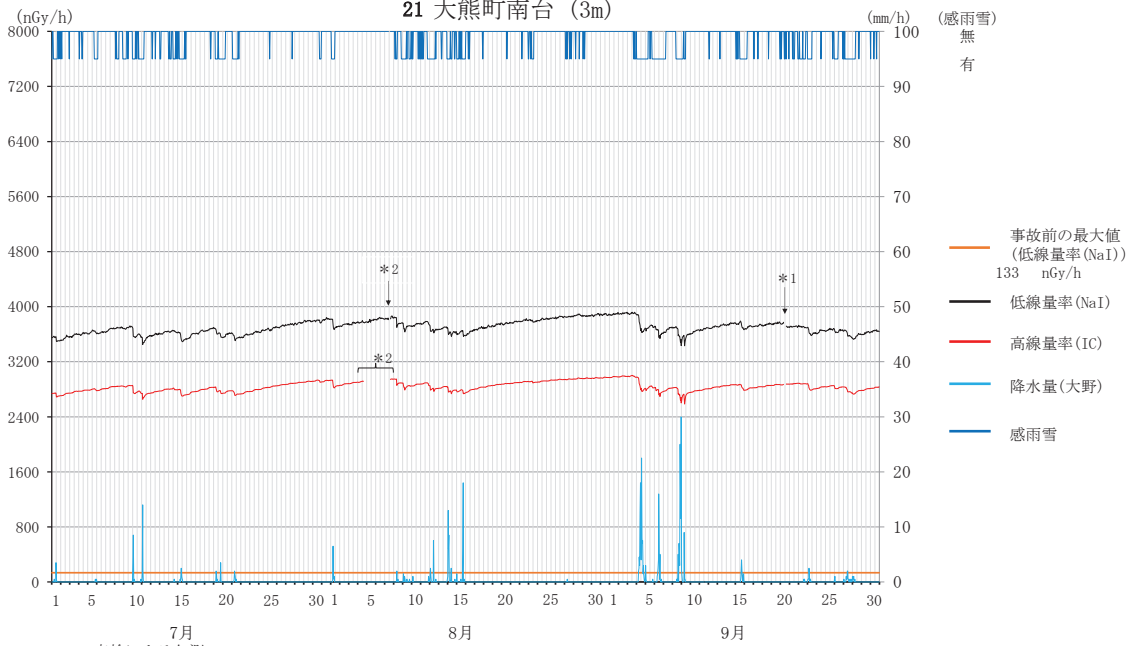
空間線量率の変動グラフ  
20 熊川(可搬型モニタリングポスト) (1m)



\*1 点検による欠測

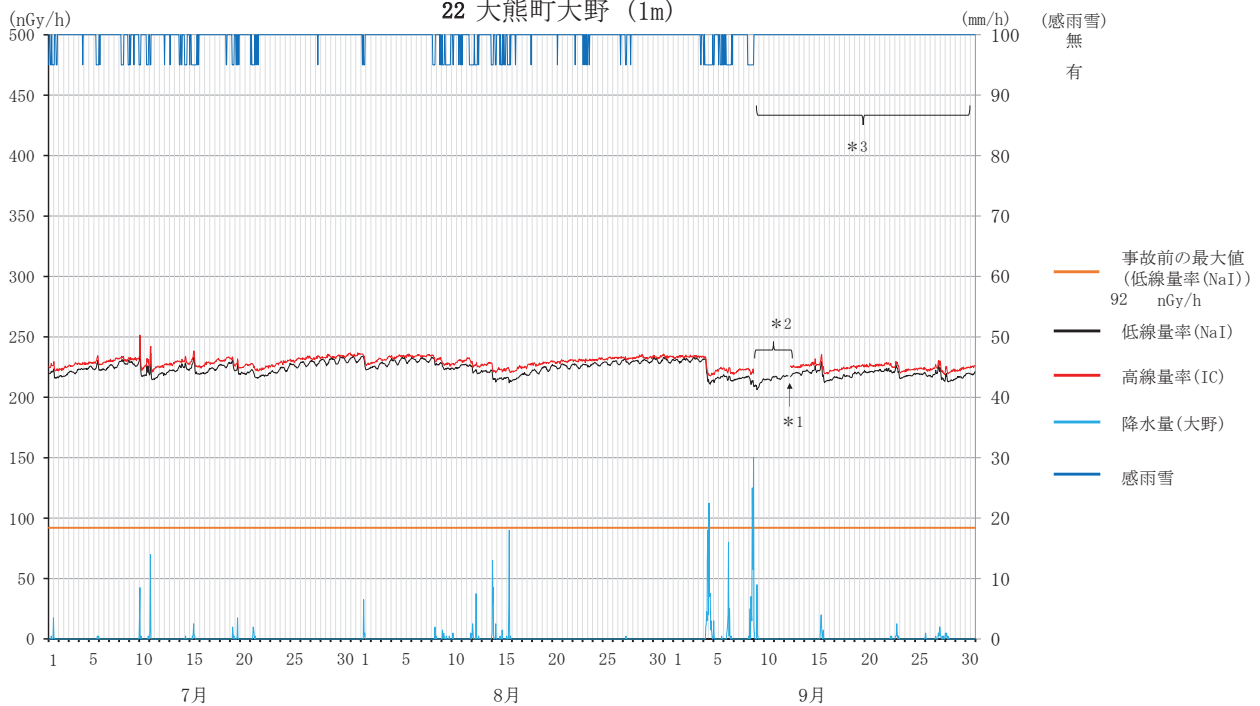
可搬型モニタリングポストには温度制御装置が装備されていないため、線量率が気温の変動による影響を受けて日周期で変動する。

空間線量率の変動グラフ  
21 大熊町南台 (3m)



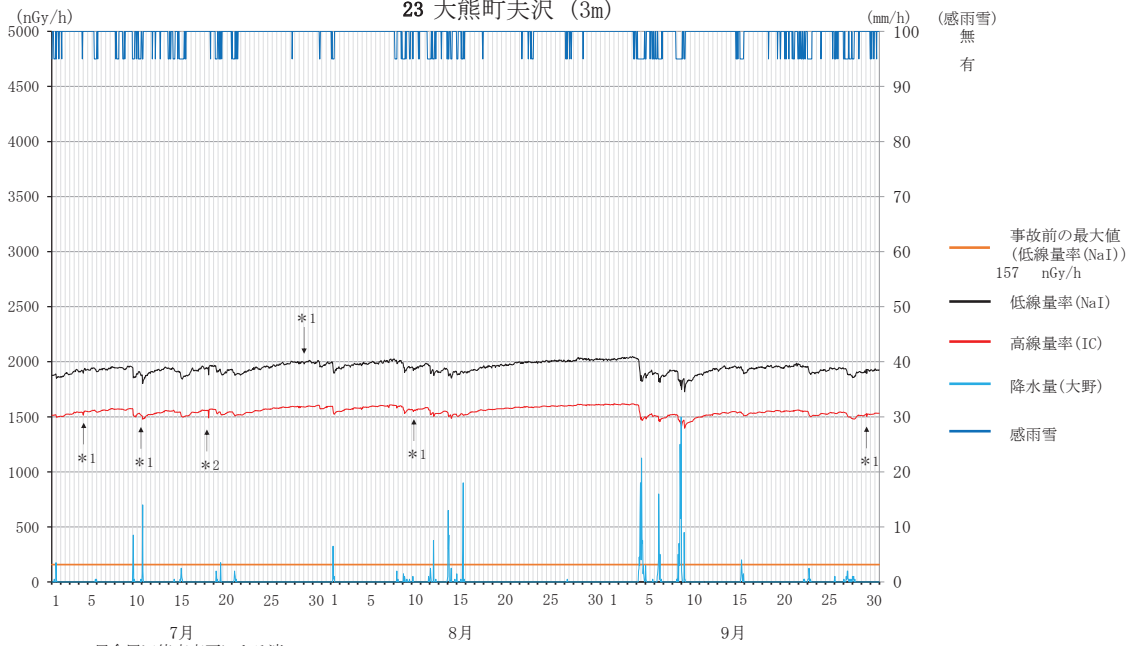
電離箱式検出器 (IC) は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値はNaI (TI) シンチレーション式検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、NaI (TI) シンチレーション式検出器の形状は2inφ×2inの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率が数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向 (90度から180度) からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNaI (TI) シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。

空間線量率の変動グラフ  
22 大熊町大野 (1m)





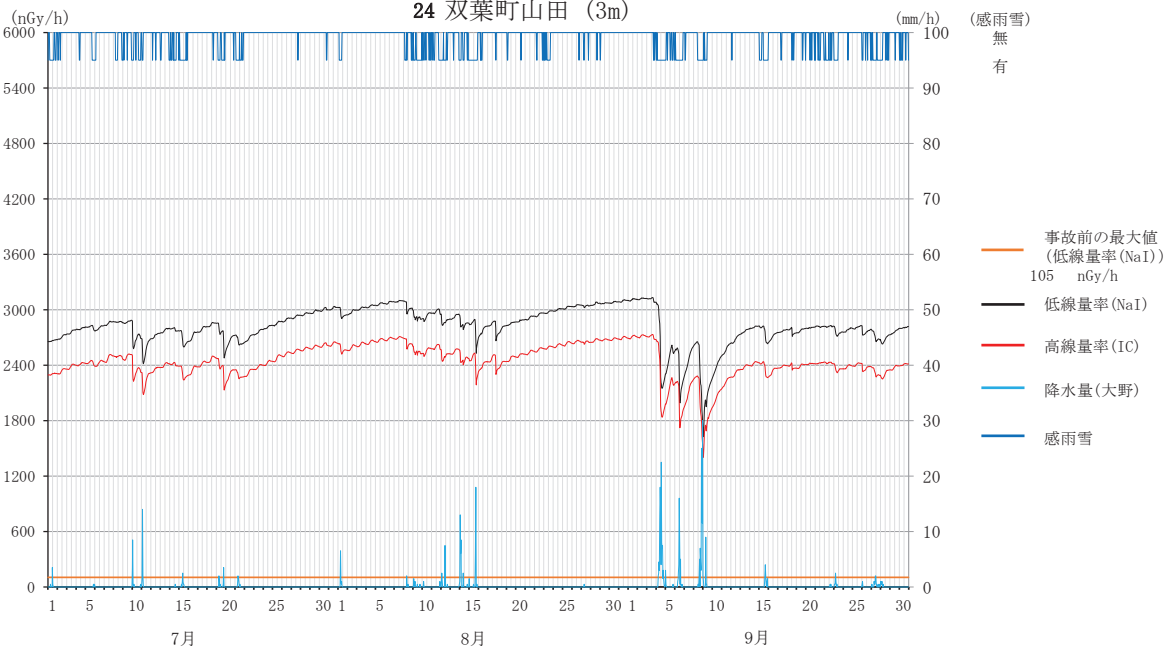
空間線量率の変動グラフ  
23 大熊町夫沢 (3m)



\*1 局舎周辺停車車両による遮へい  
\*2 検出器周辺に滞留した人による遮へい

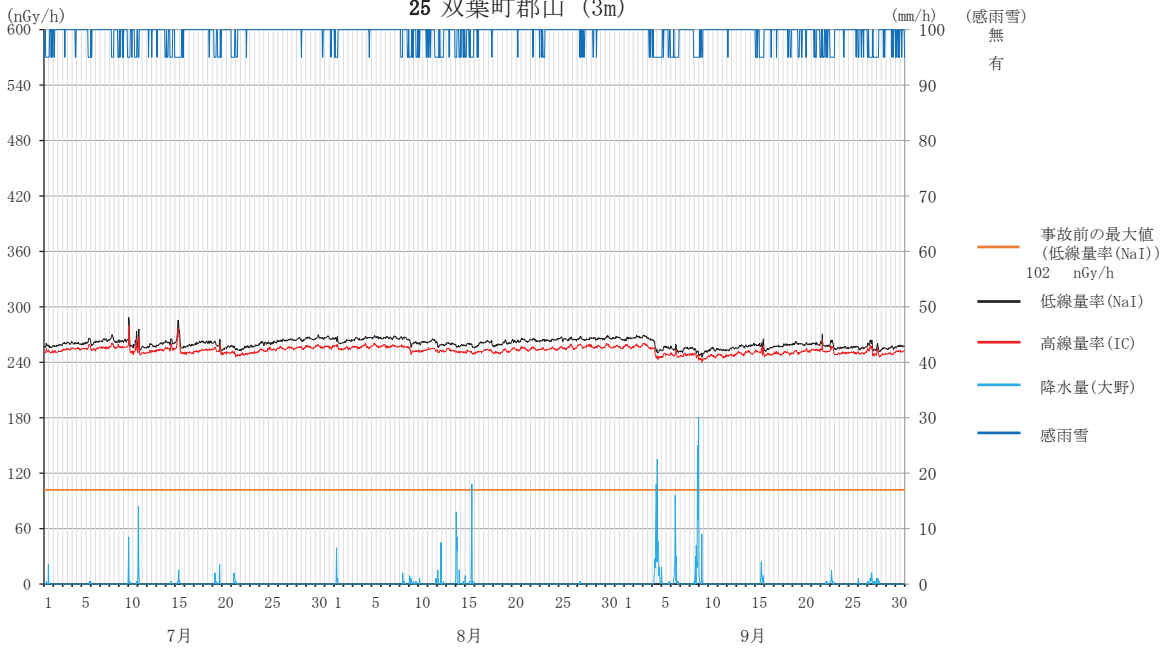
電離箱式検出器 (IC) は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値はNaI (TI) シンチレーション式検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、NaI (TI) シンチレーション式検出器の形状は2inφ×2inの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率が数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向 (90度から180度) からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNaI (TI) シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。

空間線量率の変動グラフ  
24 双葉町山田 (3m)



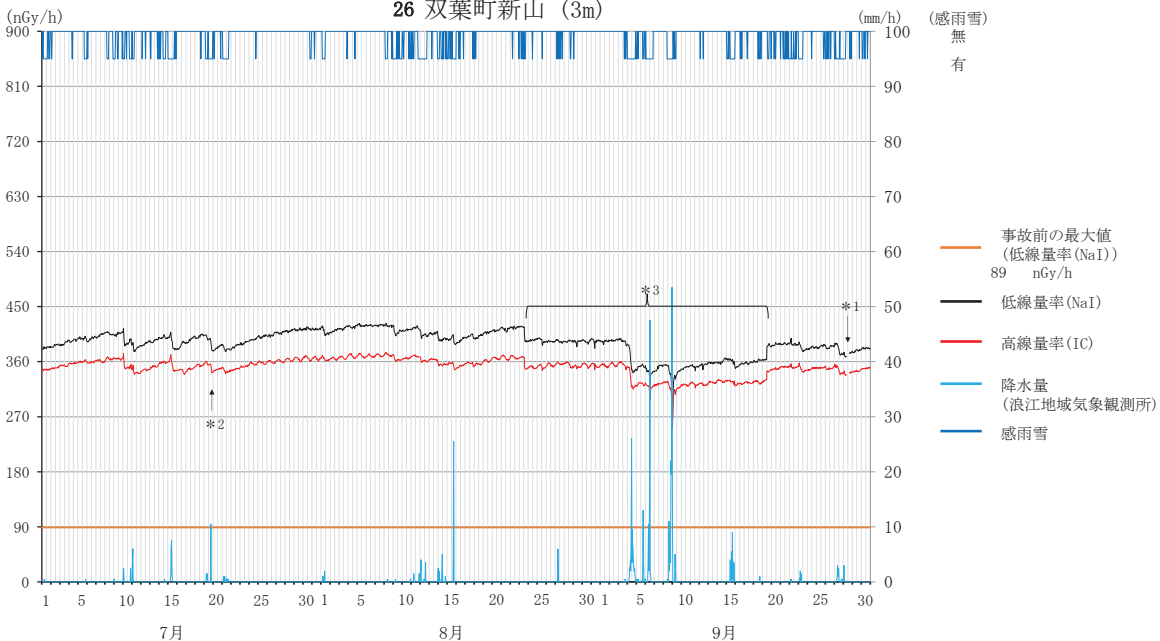
電離箱式検出器 (IC) は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値はNaI (TI) シンチレーション式検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、NaI (TI) シンチレーション式検出器の形状は2inφ×2inの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率が数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向 (90度から180度) からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNaI (TI) シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。

空間線量率の変動グラフ  
25 双葉町郡山 (3m)



電離箱式検出器 (IC) は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値はNaI (TI) シンチレーション式検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、NaI (TI) シンチレーション式検出器の形状は2inφ×2inの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率が数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向 (90度から180度) からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNaI (TI) シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。

空間線量率の変動グラフ  
26 双葉町新山 (3m)



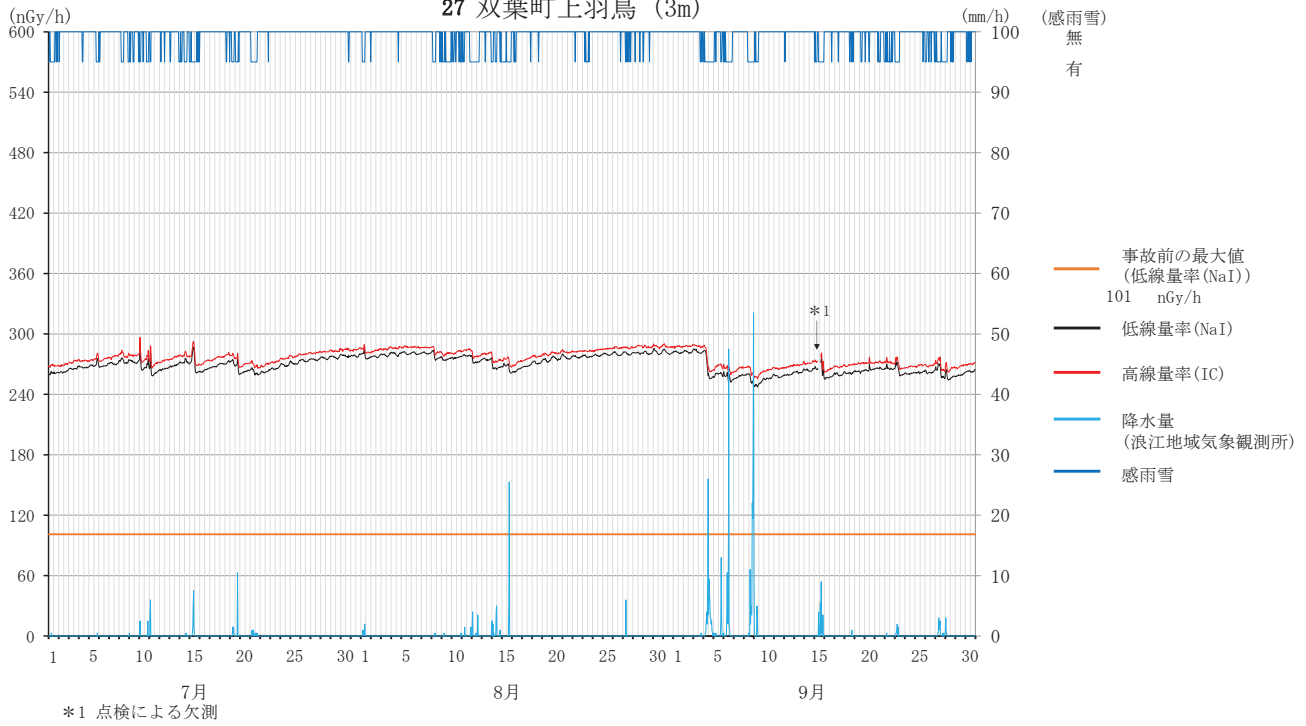
\*1 点検による欠測

\*2 検出器周辺に滞留した人による遮へい

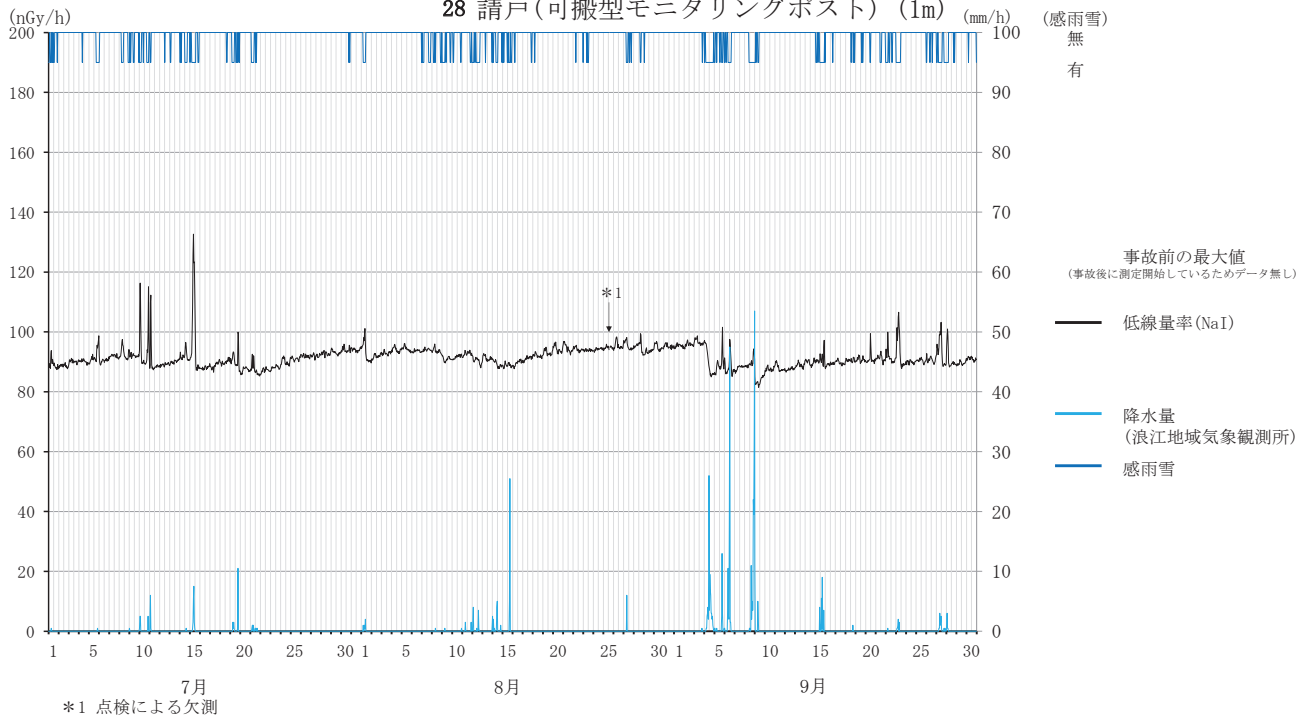
\*3 検出器周辺に設置した足場材又は滞留した人による遮へい

電離箱式検出器 (IC) は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値はNaI (TI) シンチレーション式検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、NaI (TI) シンチレーション式検出器の形状は2inφ×2inの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率が数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向 (90度から180度) からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNaI (TI) シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。

空間線量率の変動グラフ  
27 双葉町上羽鳥 (3m)



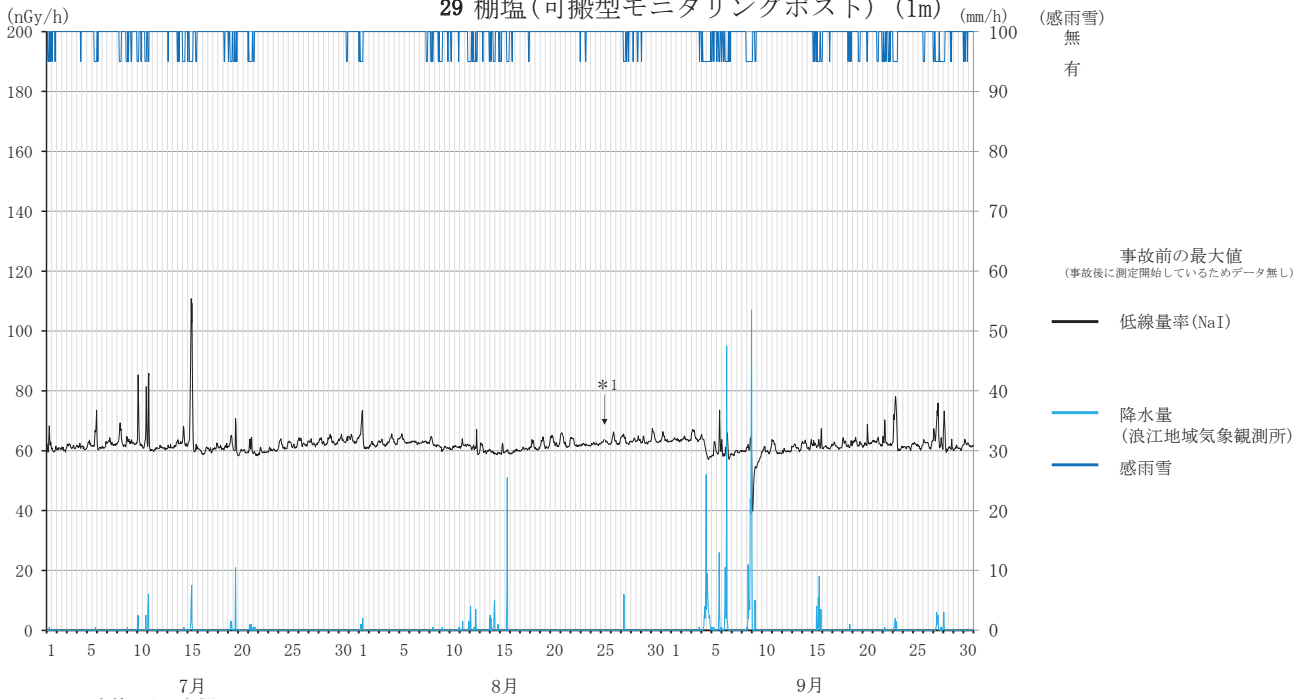
空間線量率の変動グラフ  
28 請戸(可搬型モニタリングポスト) (1m)



可搬型モニタリングポストには温度制御装置が装備されていないため線量率が気温の変動による影響を受けて日周期で変動する。

空間線量率の変動グラフ

29 棚塩(可搬型モニタリングポスト) (1m) (mm/h)

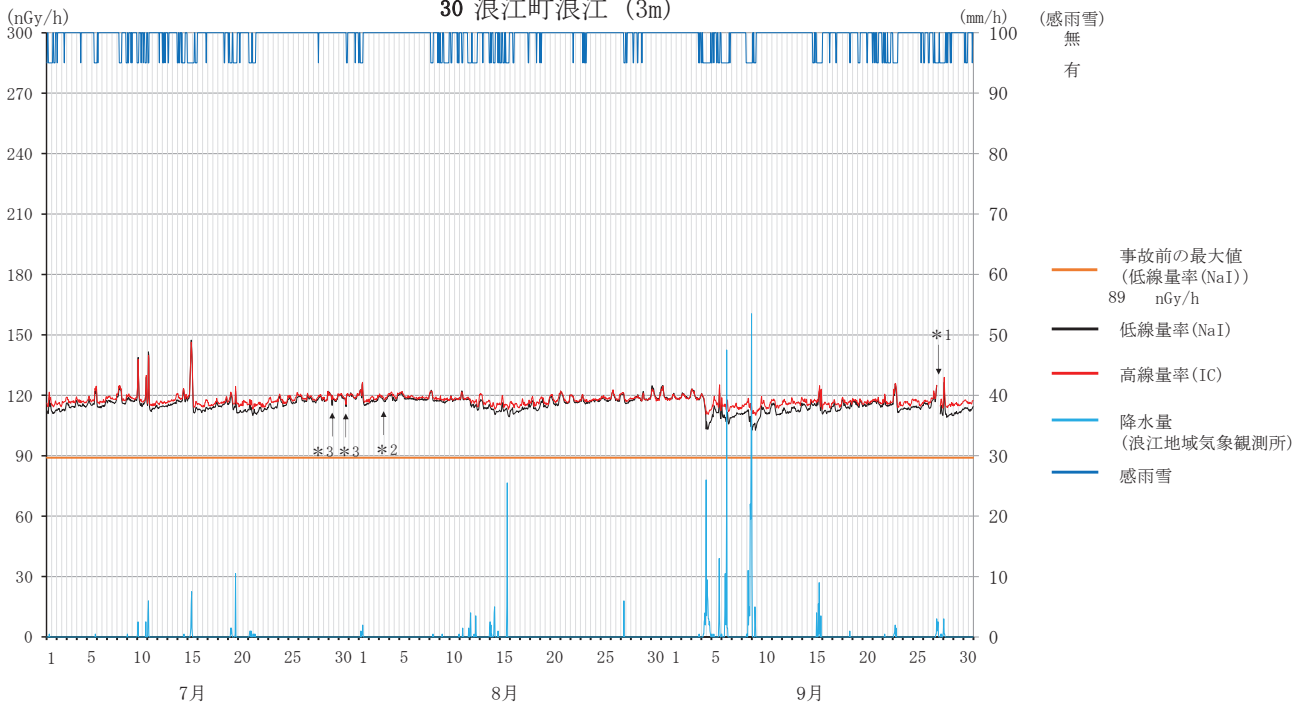


\*1 点検による欠測

可搬型モニタリングポストには温度制御装置が装備されていないため線量率が気温の変動による影響を受けて日周期で変動する。

空間線量率の変動グラフ

30 浪江町浪江 (3m)

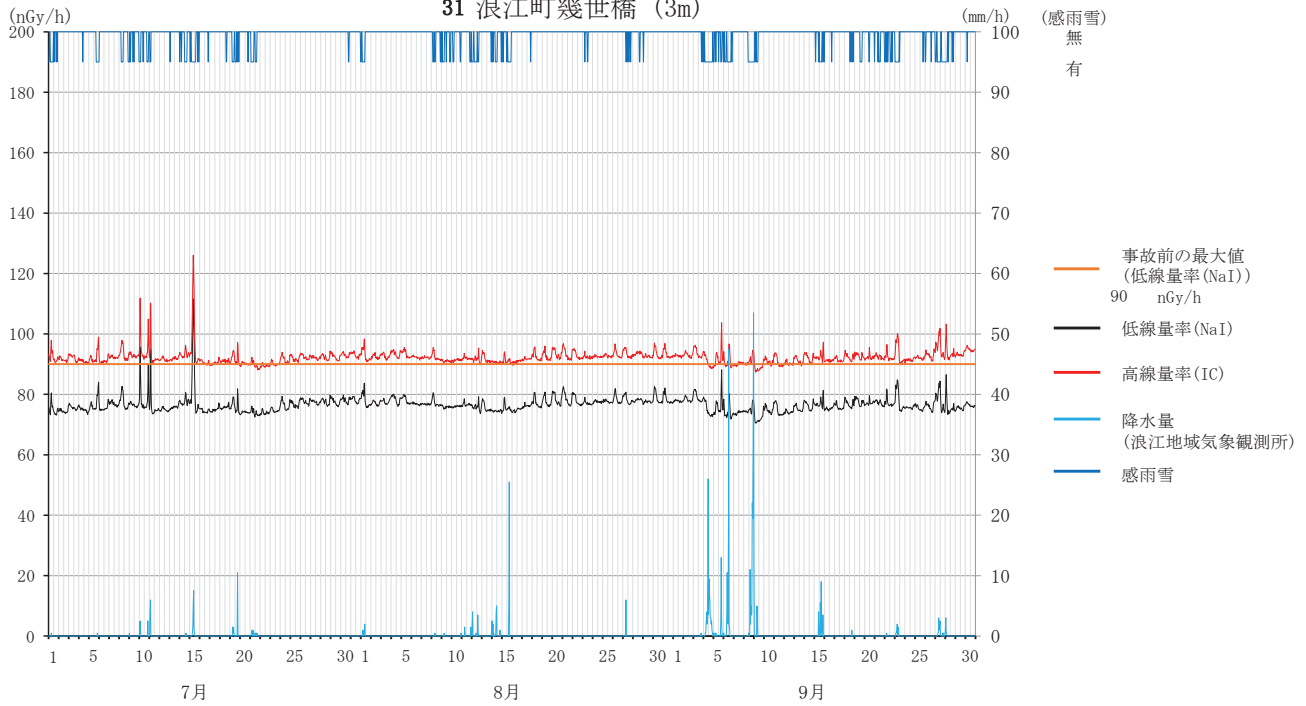


\*1 点検による欠測

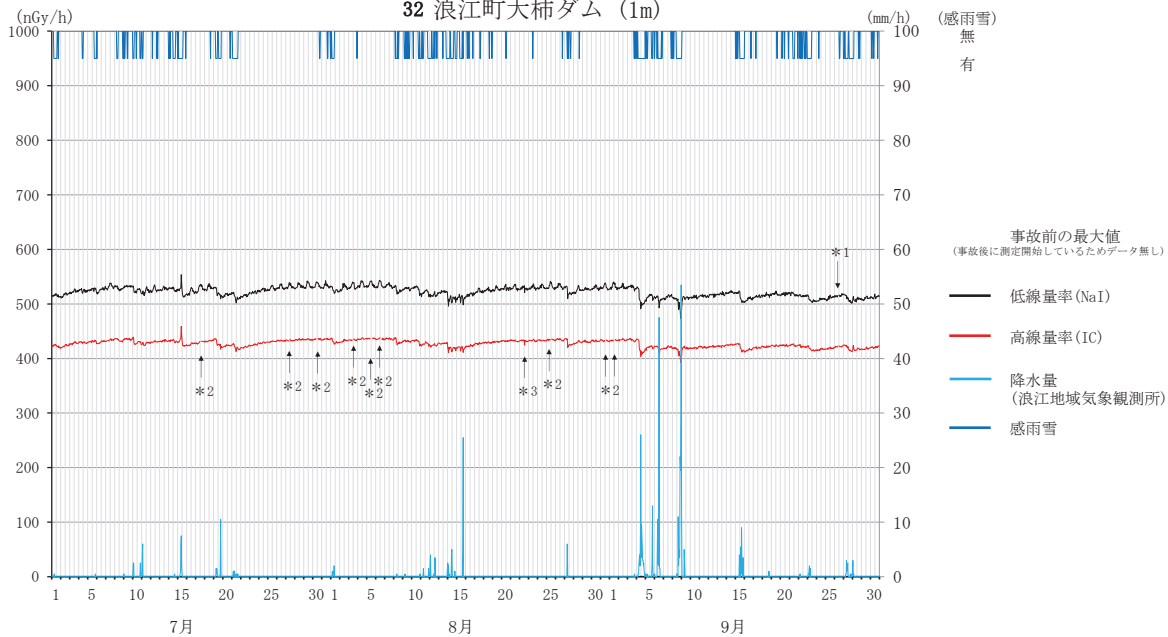
\*2 局舎周辺停車車両による遮へい

\*3 検出器周辺に滞留した人による遮へい

空間線量率の変動グラフ  
31 浪江町幾世橋 (3m)

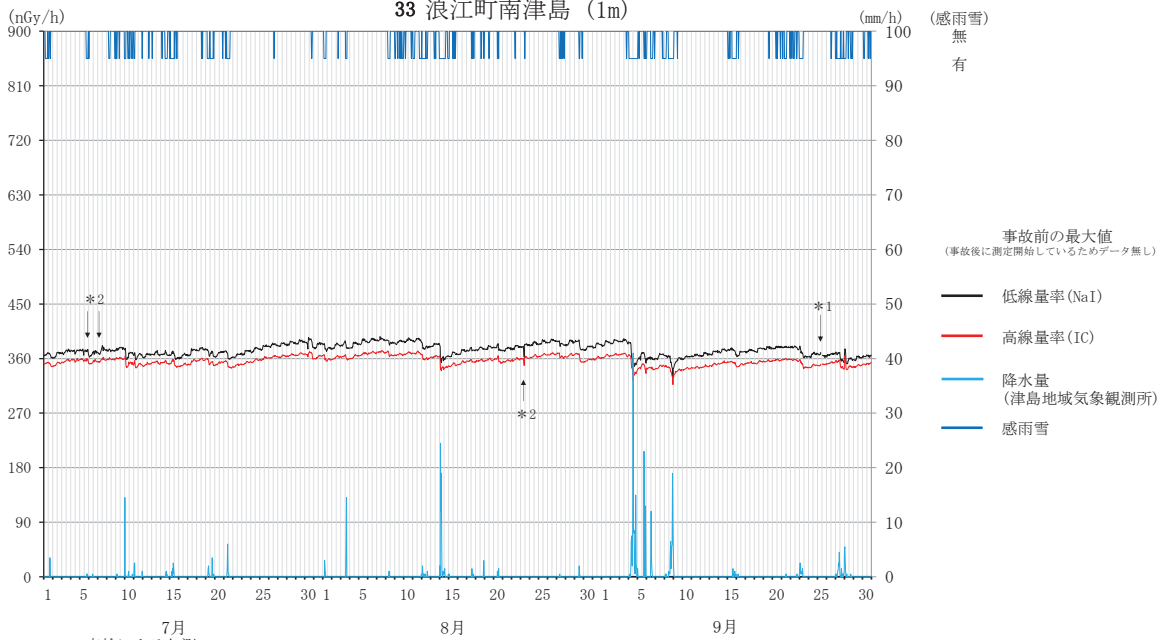


空間線量率の変動グラフ  
32 浪江町大柿ダム (1m)



\*1 点検による欠測  
 \*2 高線量率計の検出部温度が温度補償範囲外まで上昇したため欠測  
 \*3 局舎周辺停車車両による遮へい  
 電離箱式検出器 (IC) は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値はNaI (TI) シンチレーション式検出器より30mGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、NaI (TI) シンチレーション式検出器の形状は21mφ×21mの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率が数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向 (90度から180度) からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNaI (TI) シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。

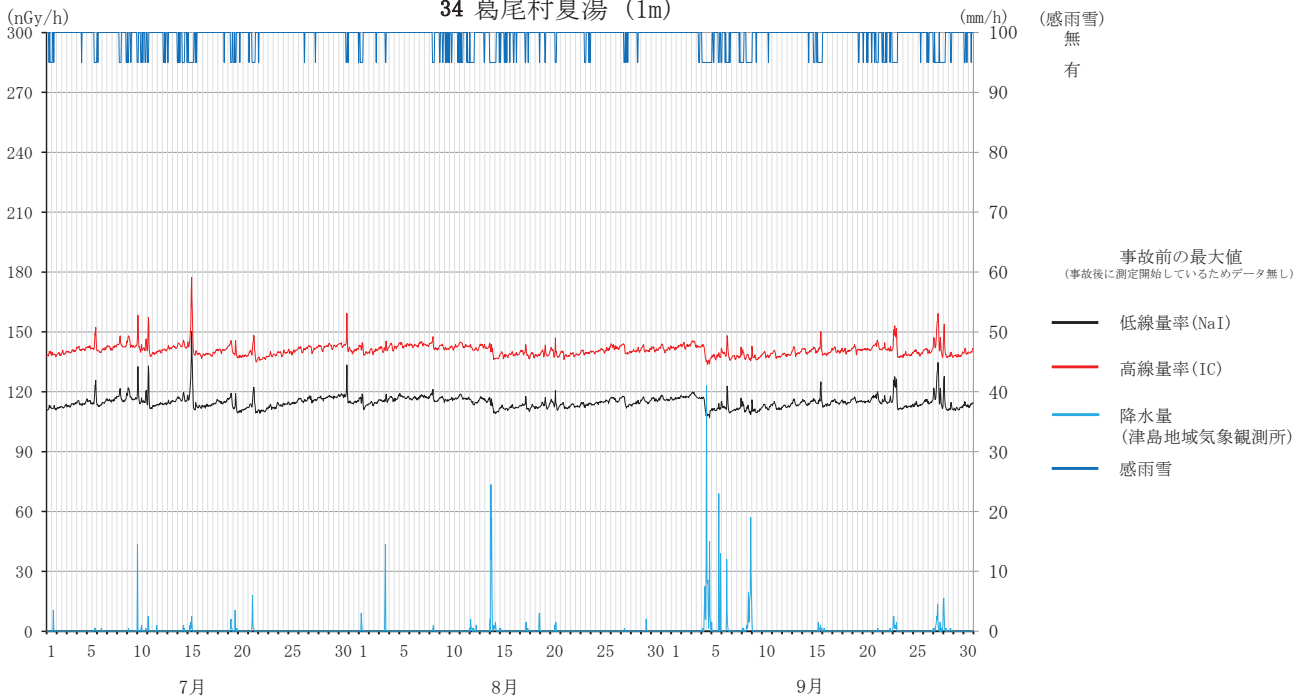
空間線量率の変動グラフ  
33 浪江町南津島 (1m)



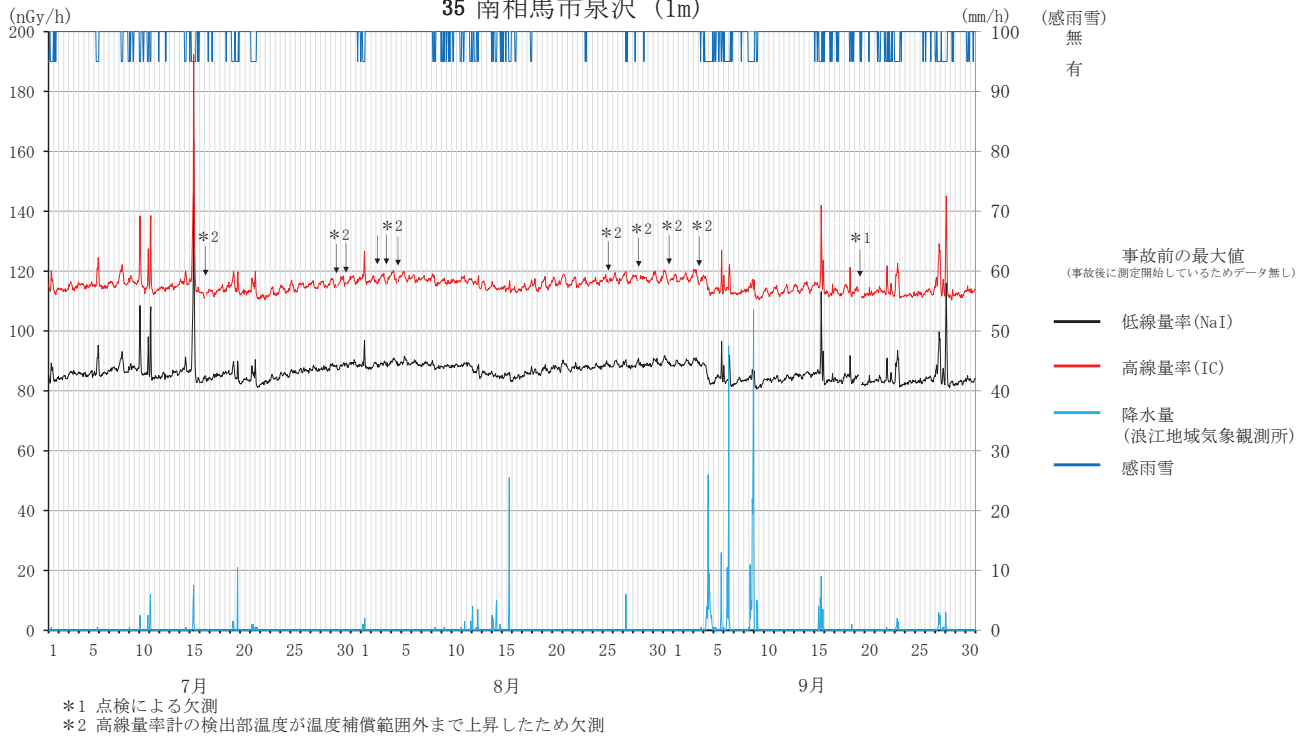
\*1 点検による欠測  
\*2 局舎周辺停車車両による遮へい

電離箱式検出器 (IC) は高エネルギーの宇宙線についても測定できることから、線量率が低レベルのときの測定値はNaI (TI) シンチレーション式検出器より30nGy/h程度高くなる。また電離箱式検出器は、検出器の形状が球形であり方向特性が良好である一方、NaI (TI) シンチレーション式検出器の形状は2inφ×2inの円柱状であるため、鉛直方向の方向特性を1とした場合、90度方向では1.1程度となる。線量率が数百nGy/h以上の地点では、福島第一原子力発電所の事故により沈着したCs-134及びCs-137による地表面方向 (90度から180度) からの放射線が大部分を占めるため、検出器の方向特性の違いによる影響がより顕著に現れ、電離箱式検出器と比較してNaI (TI) シンチレーション式検出器の測定値が高い傾向となる。

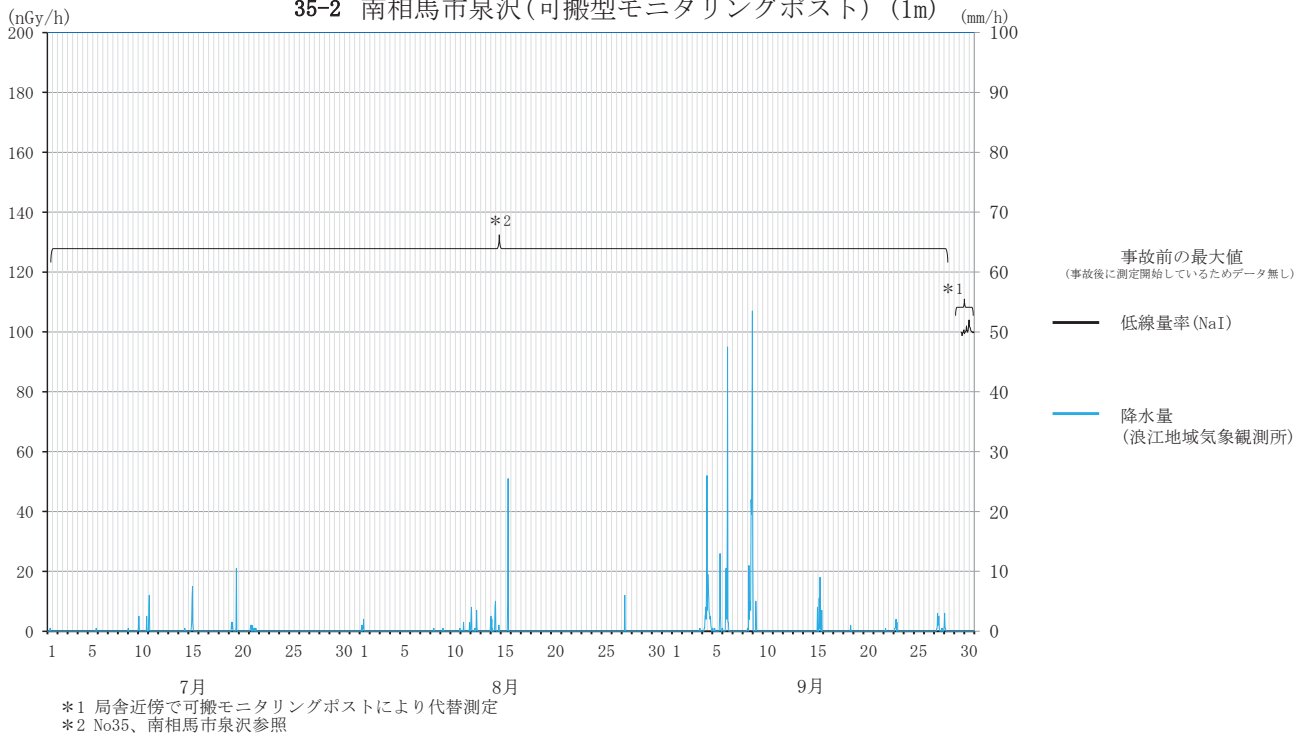
空間線量率の変動グラフ  
34 葛尾村夏湯 (1m)



空間線量率の変動グラフ  
35 南相馬市泉沢 (1m)

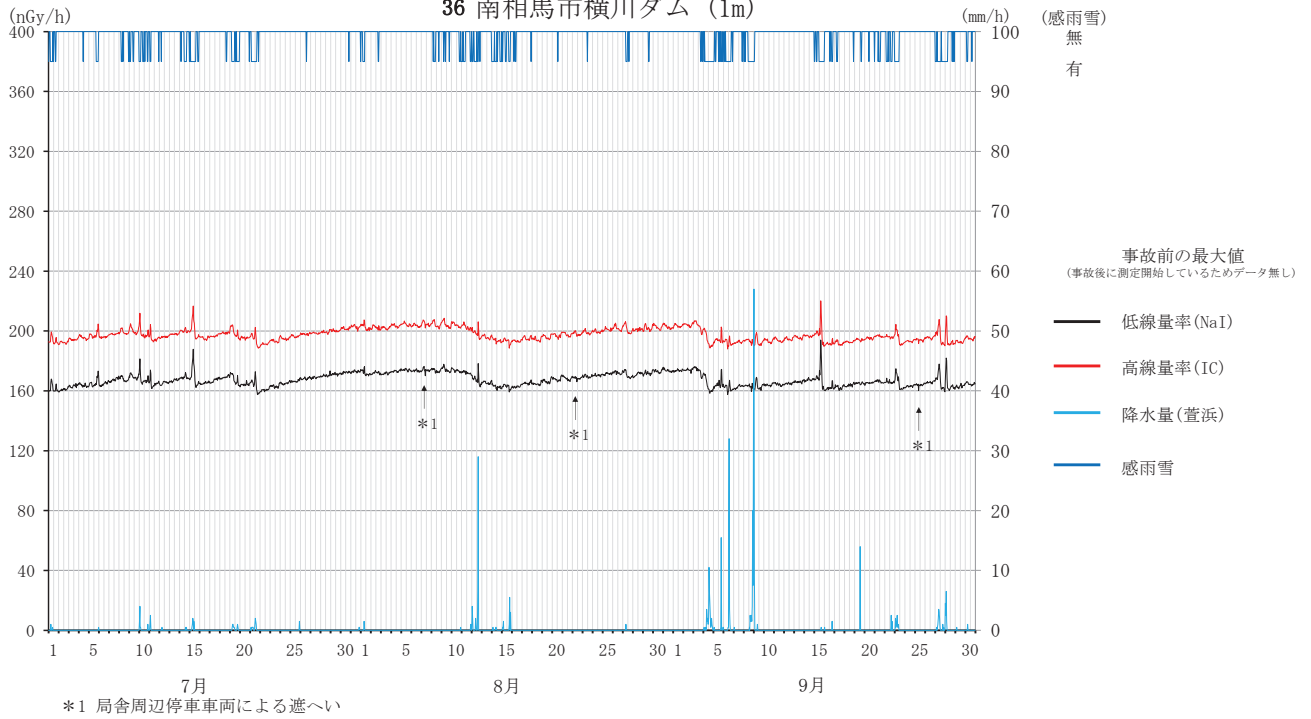


空間線量率の変動グラフ  
35-2 南相馬市泉沢(可搬型モニタリングポスト) (1m)

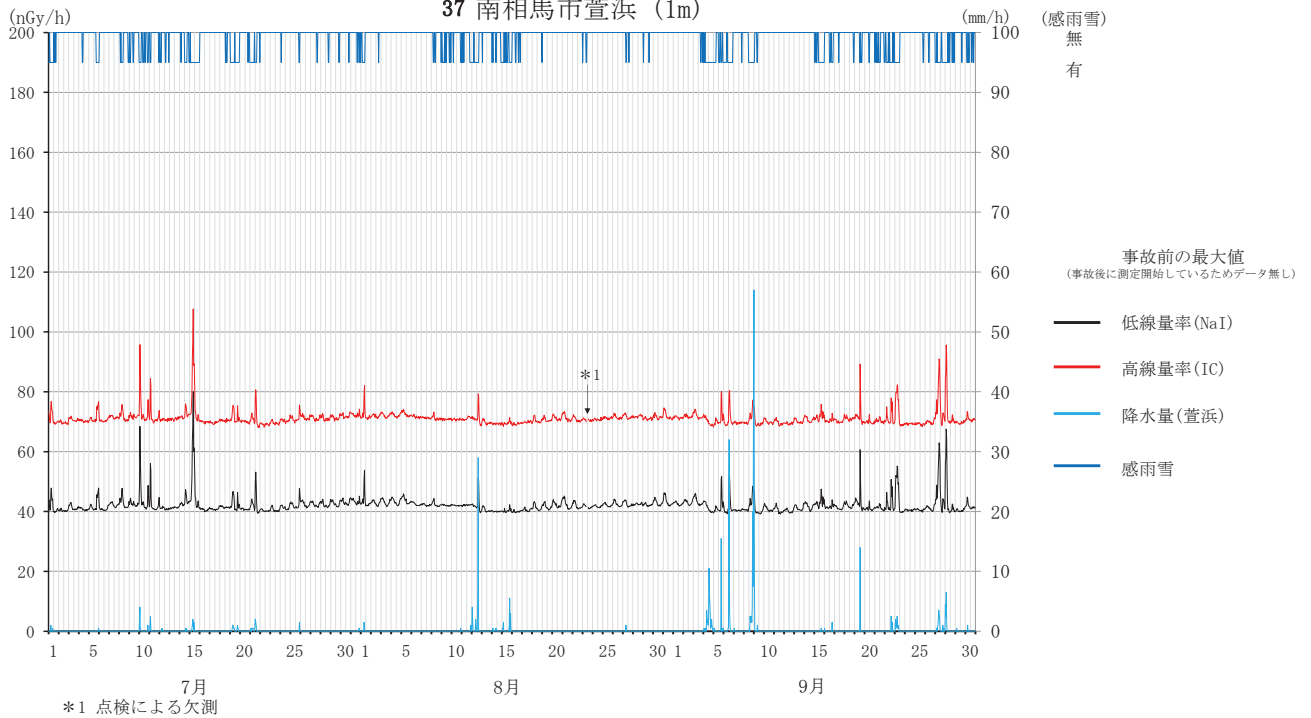


可搬型モニタリングポストには温度制御装置が装備されていないため、線量率が気温の変動による影響を受けて日周期で変動する。

空間線量率の変動グラフ  
36 南相馬市横川ダム (1m)

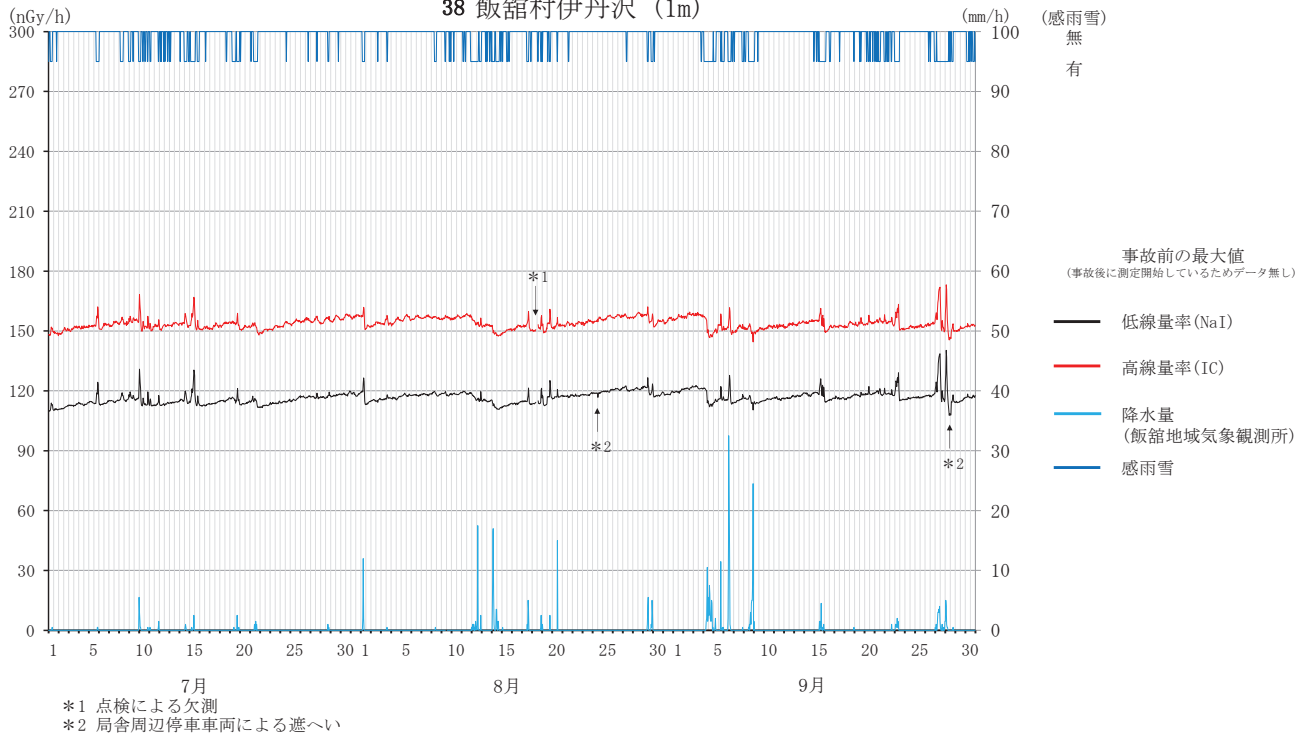


空間線量率の変動グラフ  
37 南相馬市萱浜 (1m)

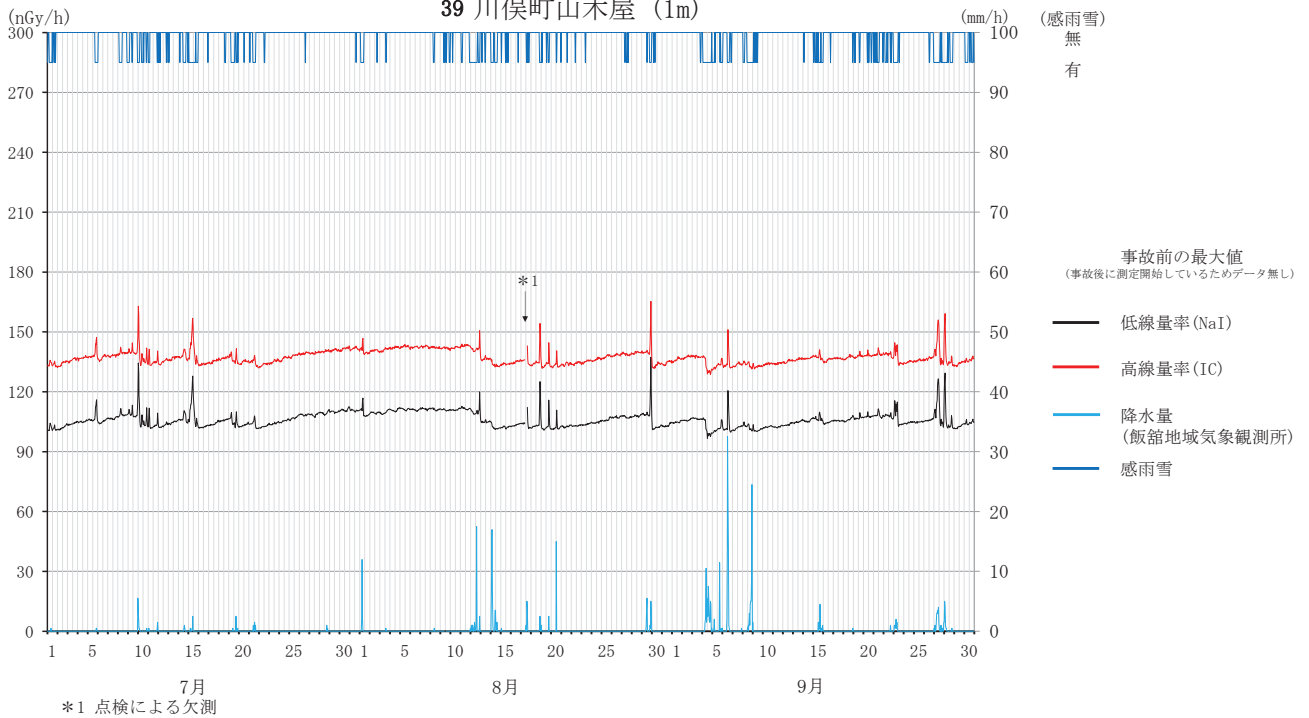




空間線量率の変動グラフ  
38 飯館村伊丹沢 (1m)



空間線量率の変動グラフ  
39 川俣町山木屋 (1m)

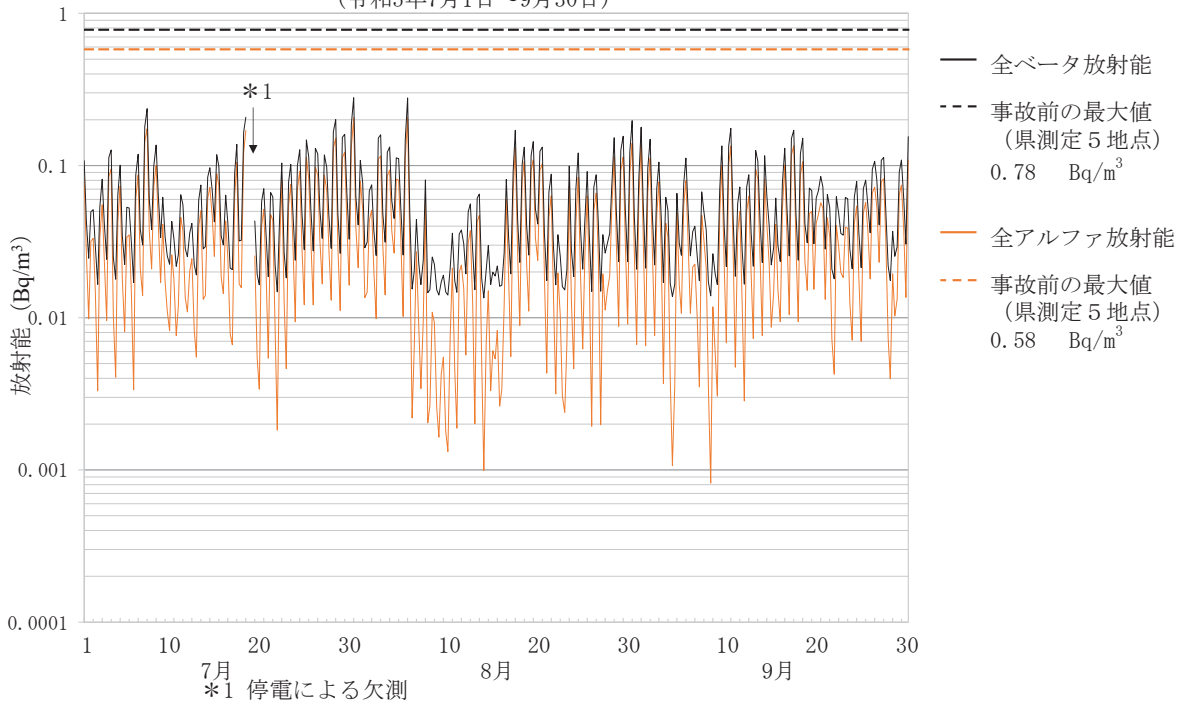


大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

(6時間連続集じん・6時間放置後測定)

1 いわき市小川

(令和5年7月1日～9月30日)

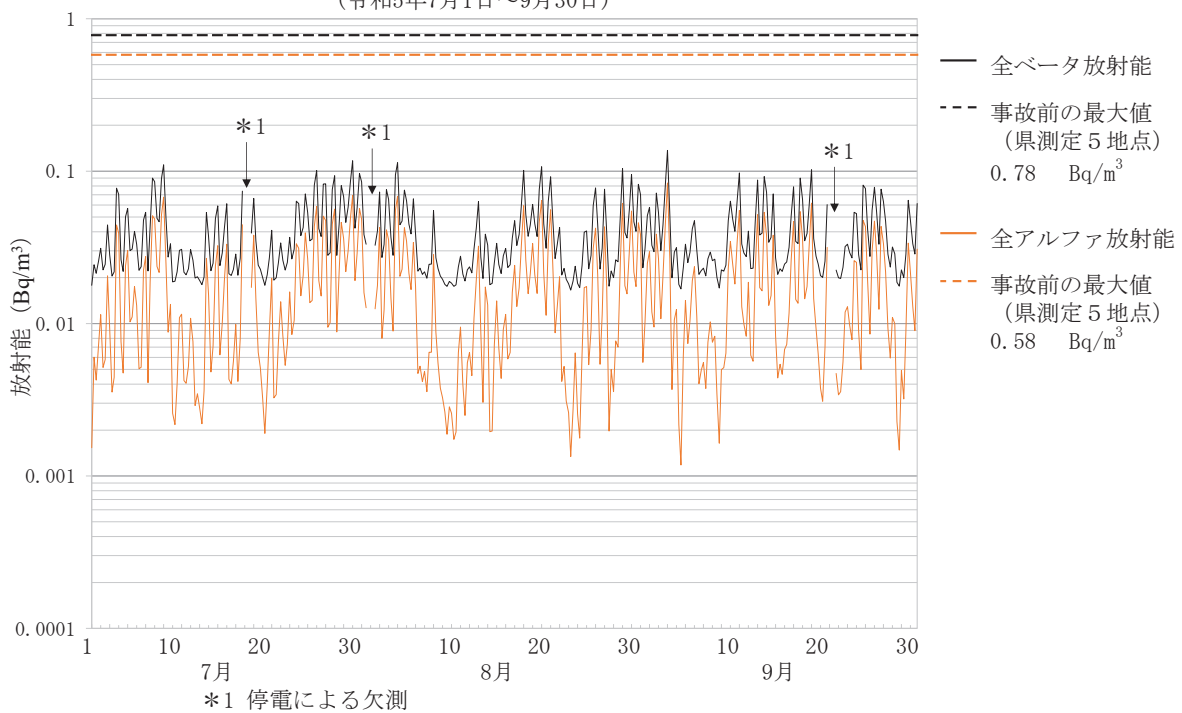


大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

(6時間連続集じん・6時間放置後測定)

2 田村市都路馬洗戸

(令和5年7月1日～9月30日)

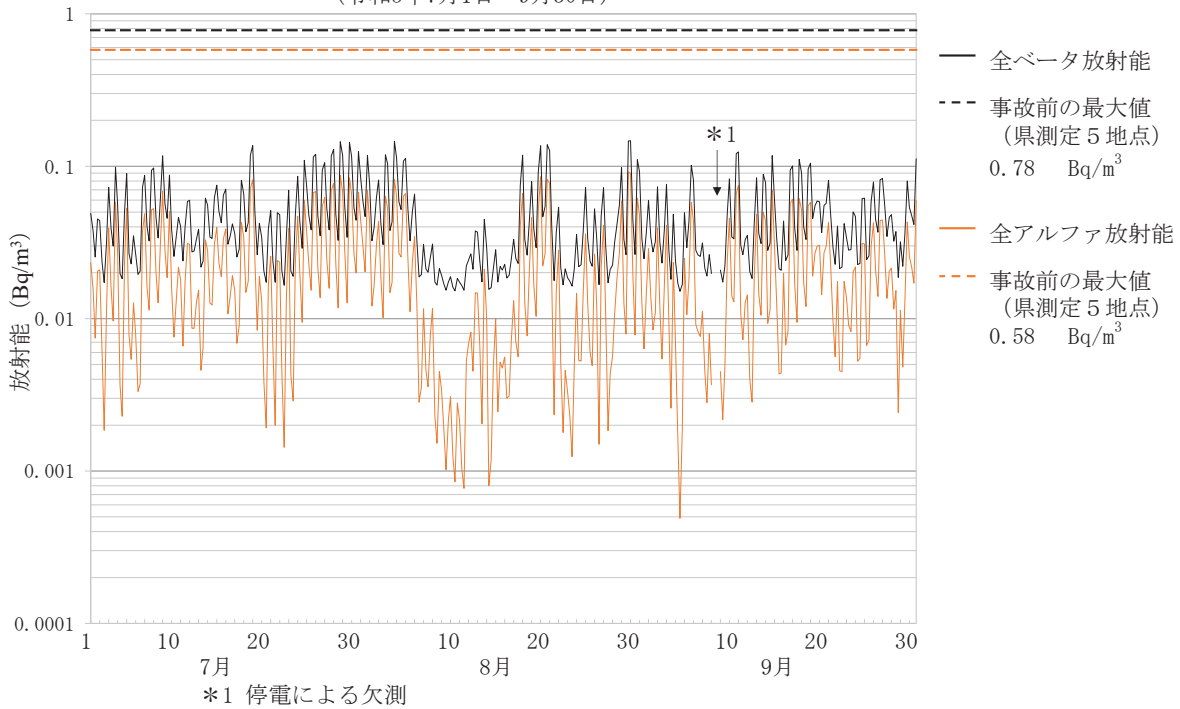


大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

(6時間連続集じん・6時間放置後測定)

3 広野町小滝平

(令和5年7月1日～9月30日)

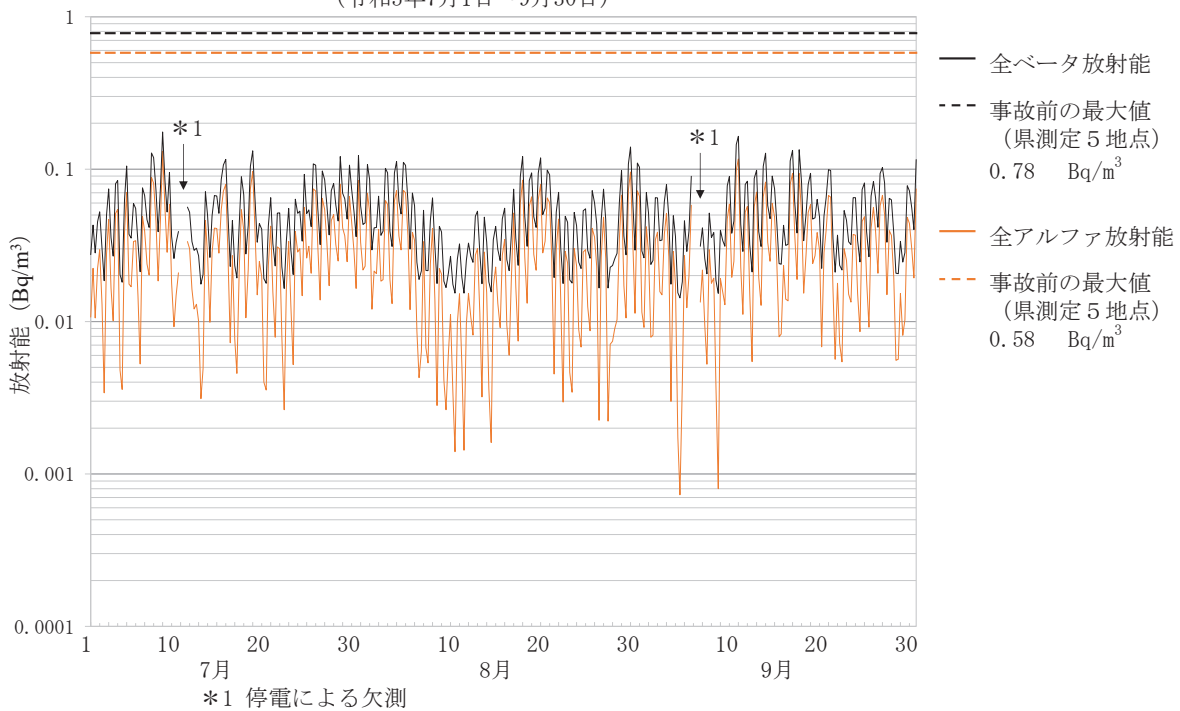


大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

(6時間連続集じん・6時間放置後測定)

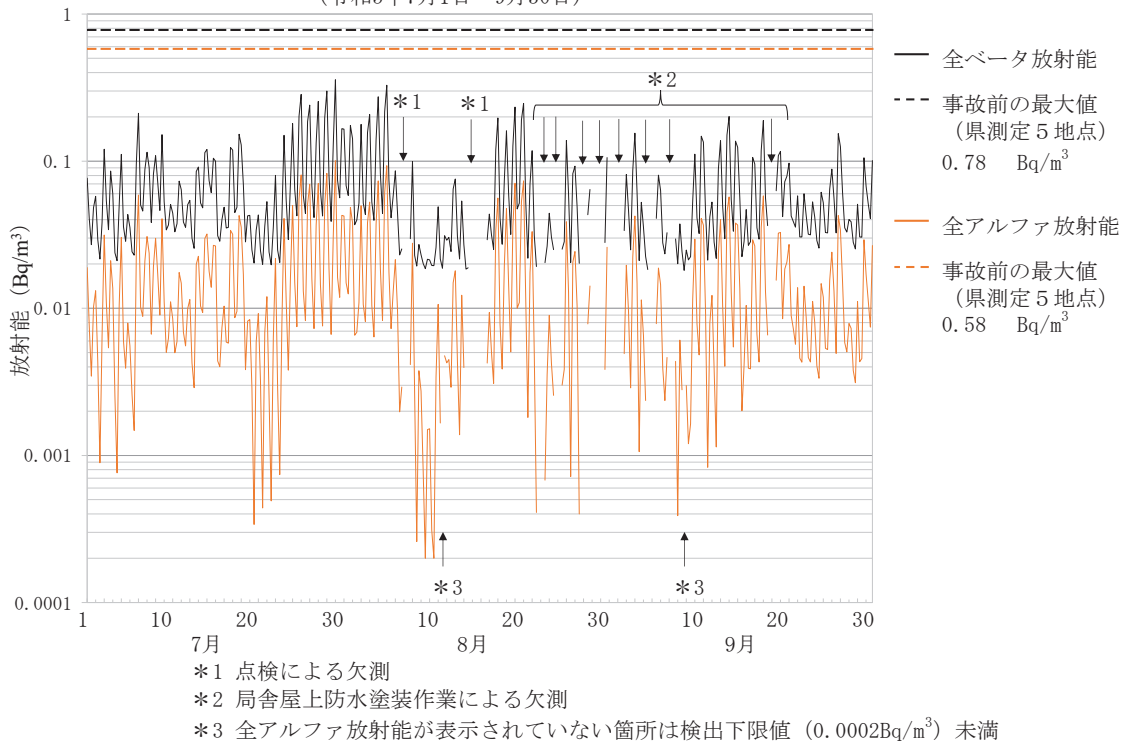
4 檜葉町木戸ダム

(令和5年7月1日～9月30日)



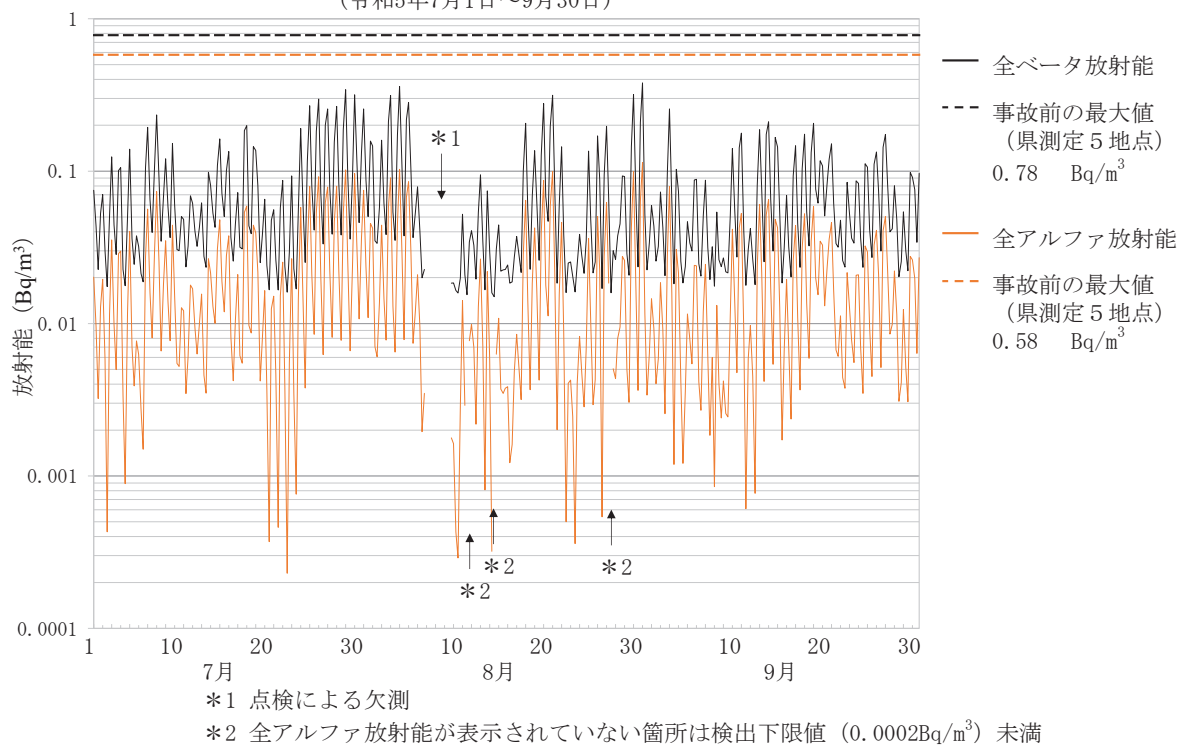
大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

(6時間連続集じん・6時間放置後測定)  
5 檜葉町繁岡  
(令和5年7月1日～9月30日)



大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

(6時間連続集じん・6時間放置後測定)  
6 富岡町富岡  
(令和5年7月1日～9月30日)

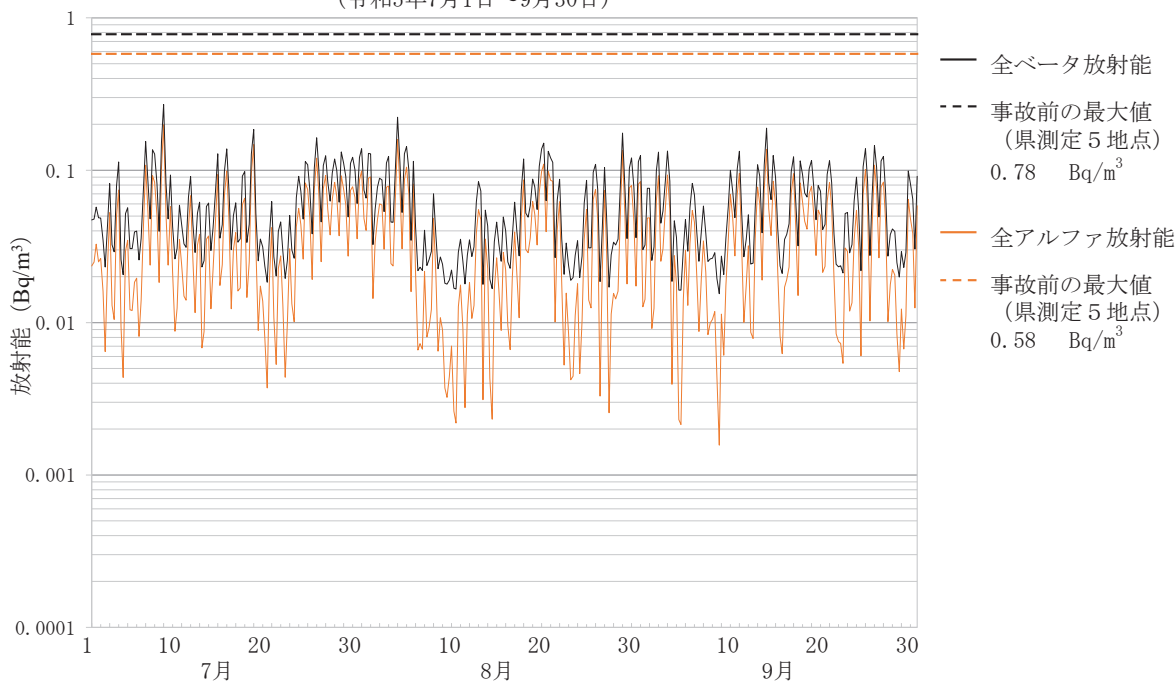


大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

(6時間連続集じん・6時間放置後測定)

7 川内村下川内

(令和5年7月1日～9月30日)

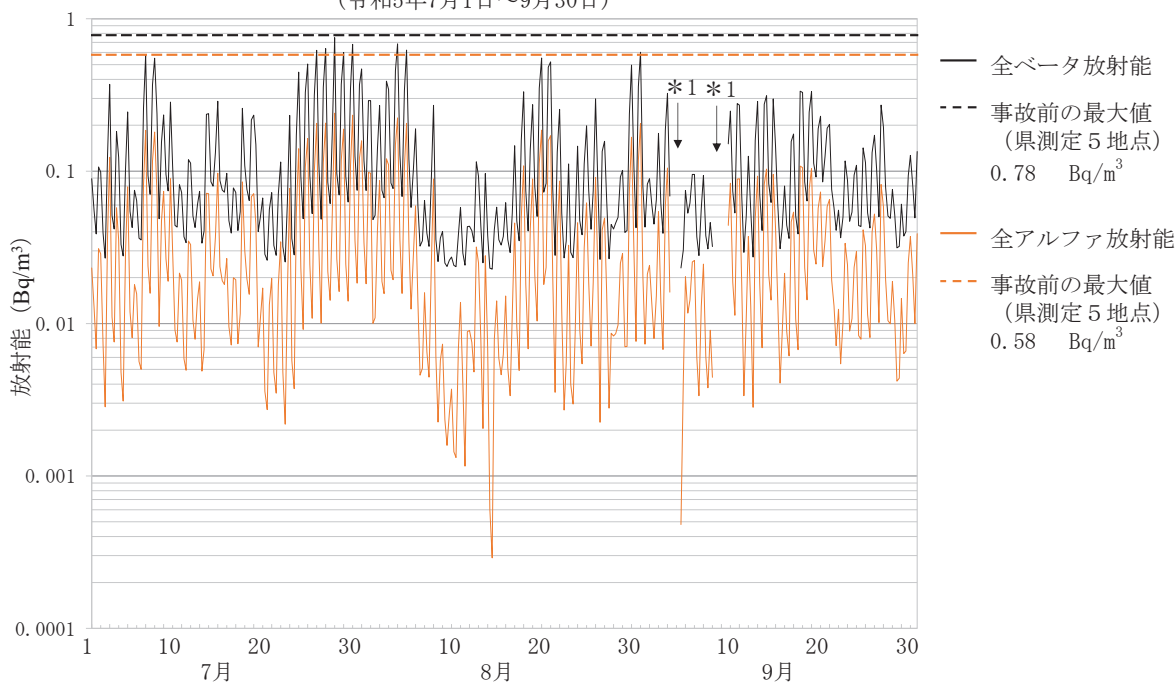


大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

(6時間連続集じん・6時間放置後測定)

8 大熊町大野

(令和5年7月1日～9月30日)



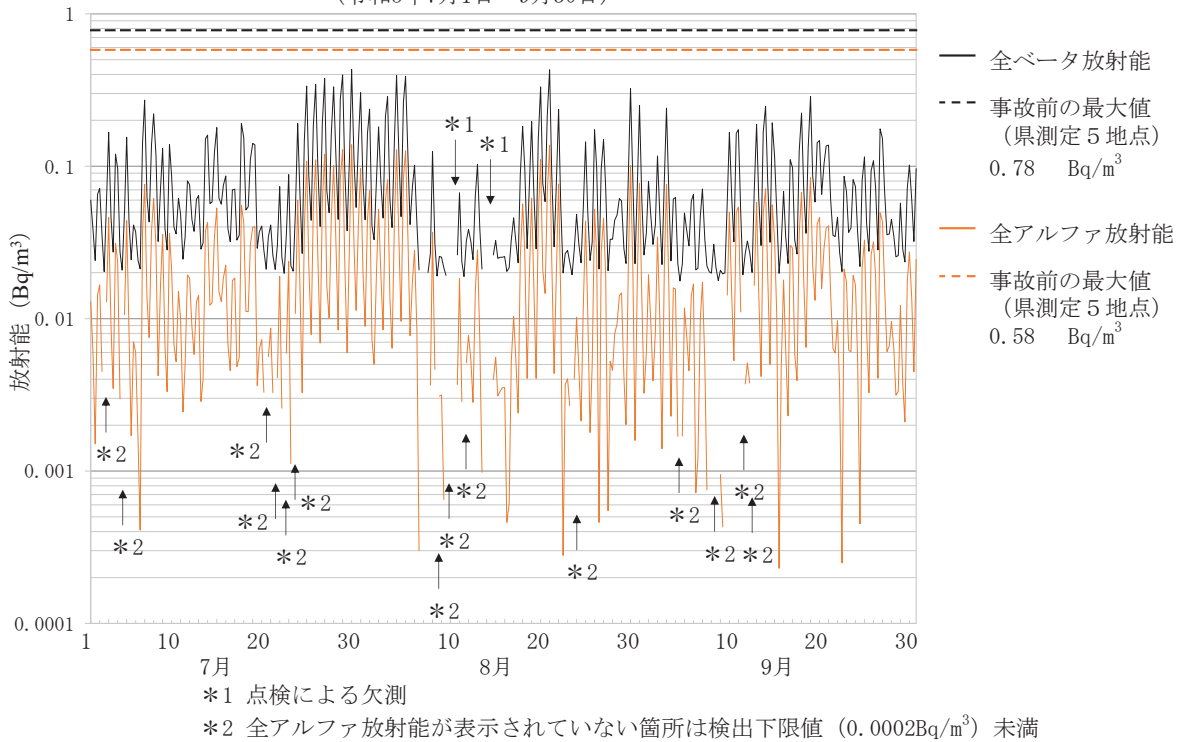
\*1 停電による欠測

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

(6時間連続集じん・6時間放置後測定)

9 大熊町夫沢

(令和5年7月1日～9月30日)

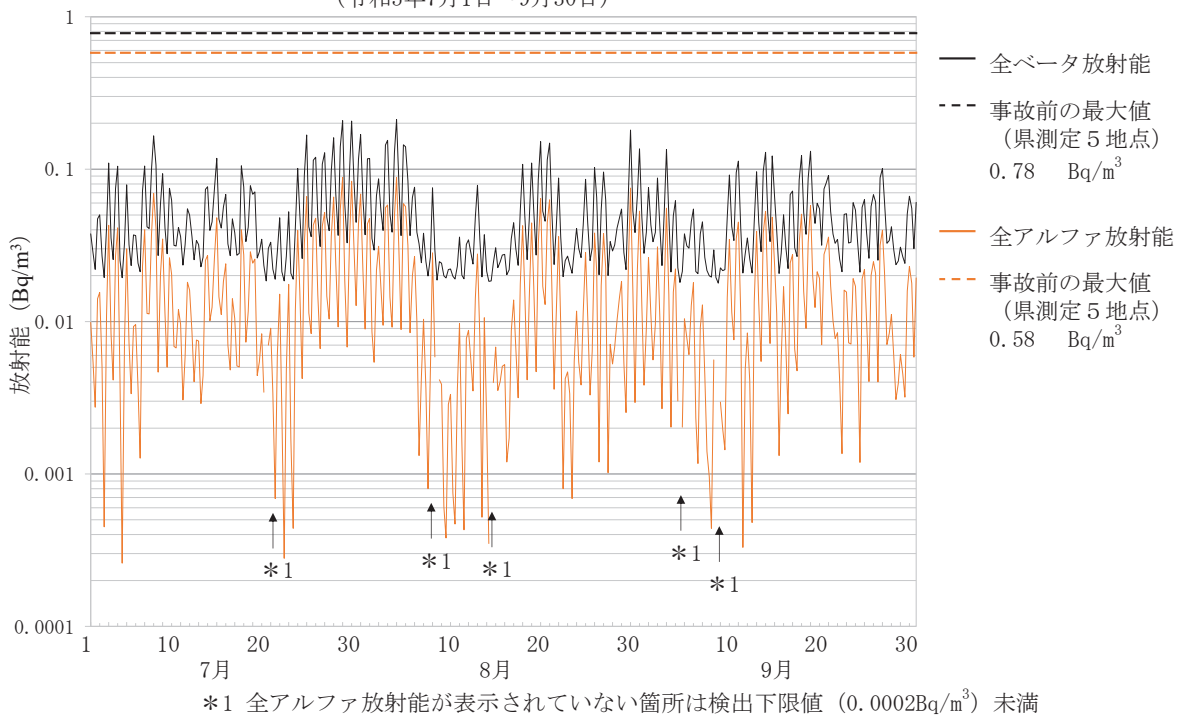


大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

(6時間連続集じん・6時間放置後測定)

10 双葉町郡山

(令和5年7月1日～9月30日)

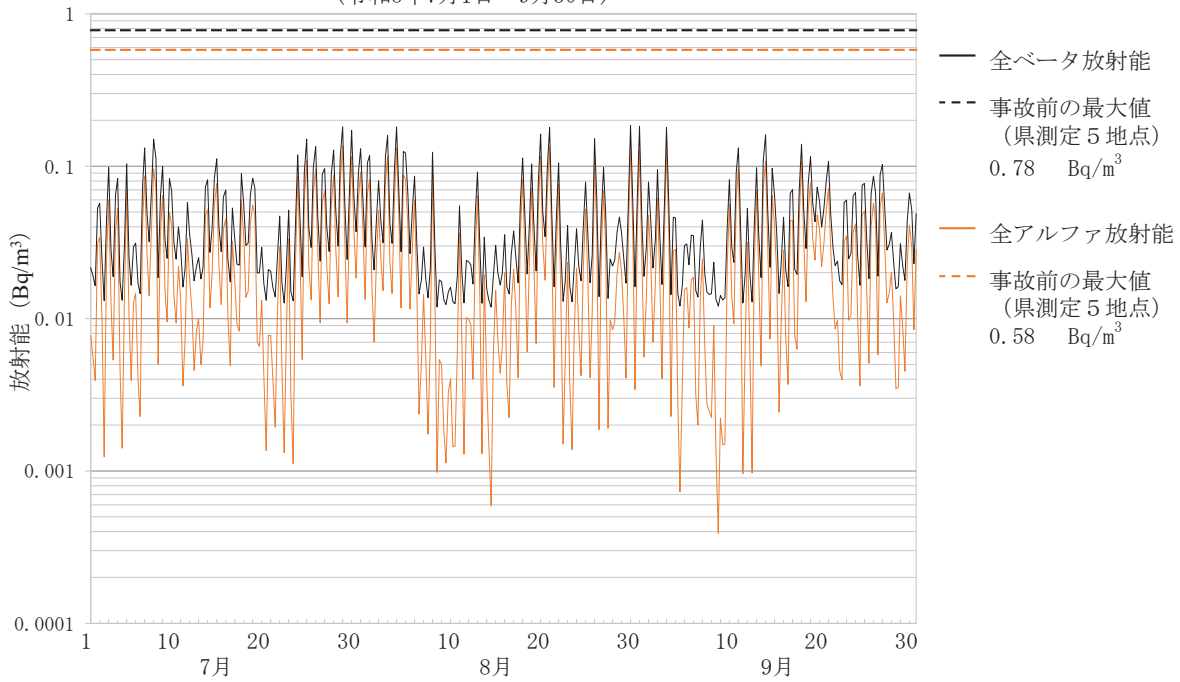


大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

(6時間連続集じん・6時間放置後測定)

11 浪江町幾世橋

(令和5年7月1日～9月30日)

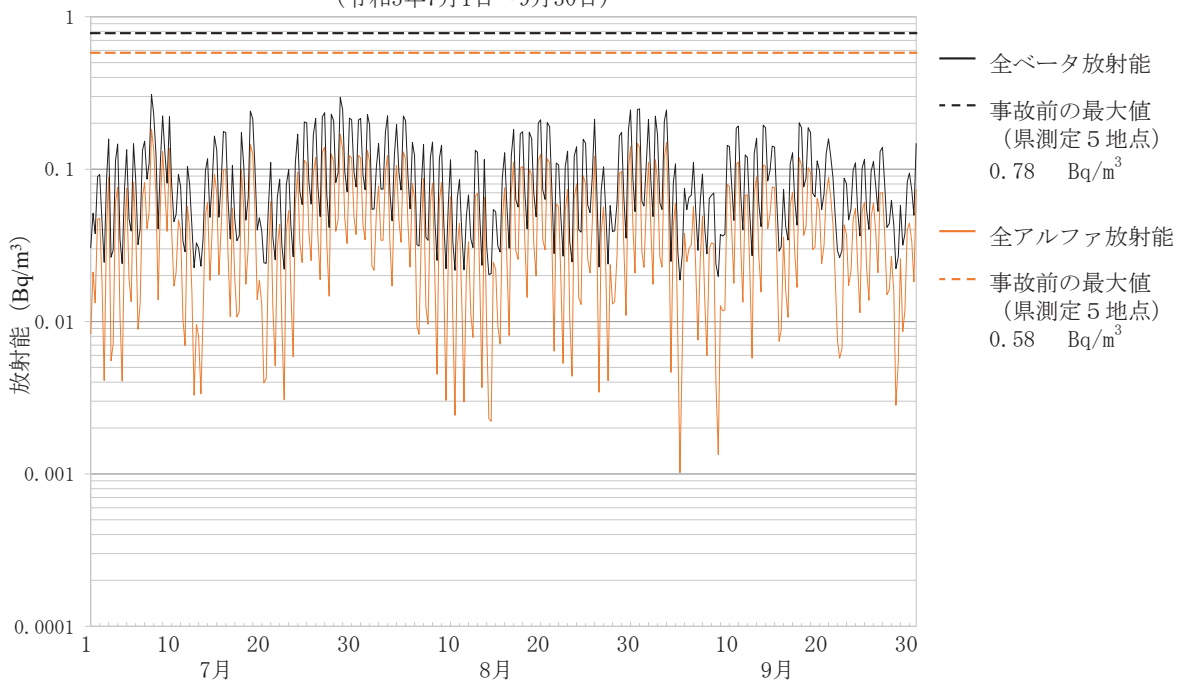


大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

(6時間連続集じん・6時間放置後測定)

12 浪江町大柿ダム

(令和5年7月1日～9月30日)

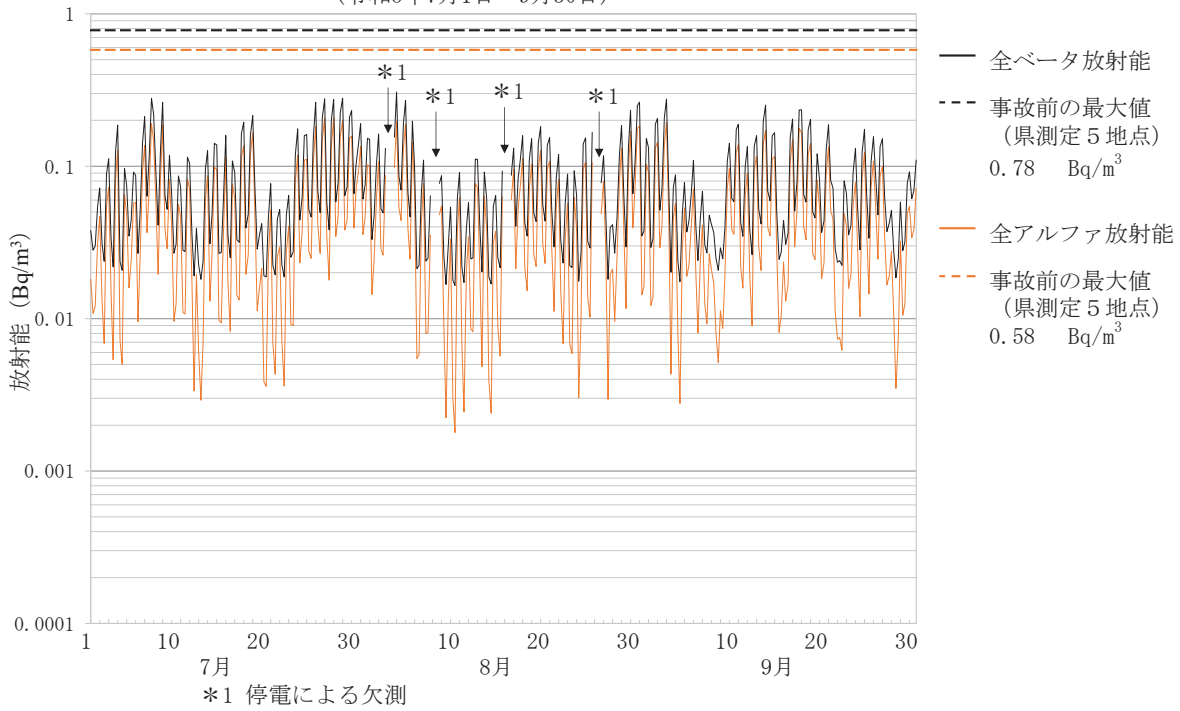


大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

(6時間連続集じん・6時間放置後測定)

13 葛尾村夏湯

(令和5年7月1日～9月30日)

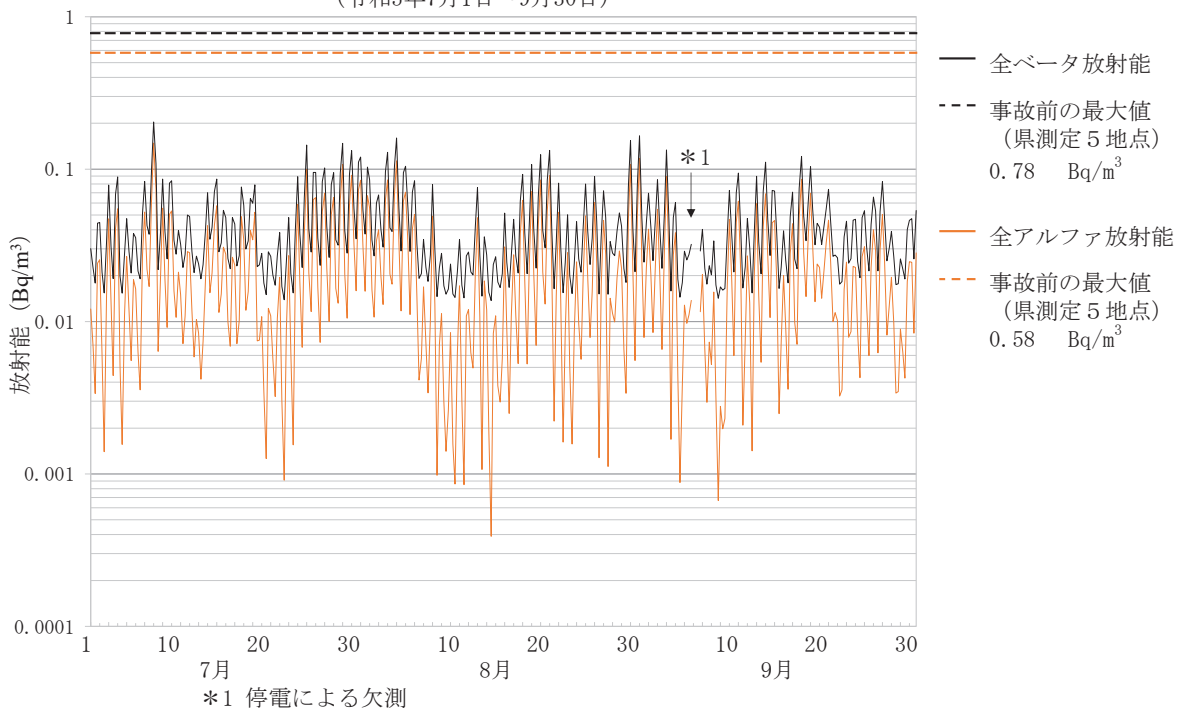


大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

(6時間連続集じん・6時間放置後測定)

14 南相馬市泉沢

(令和5年7月1日～9月30日)



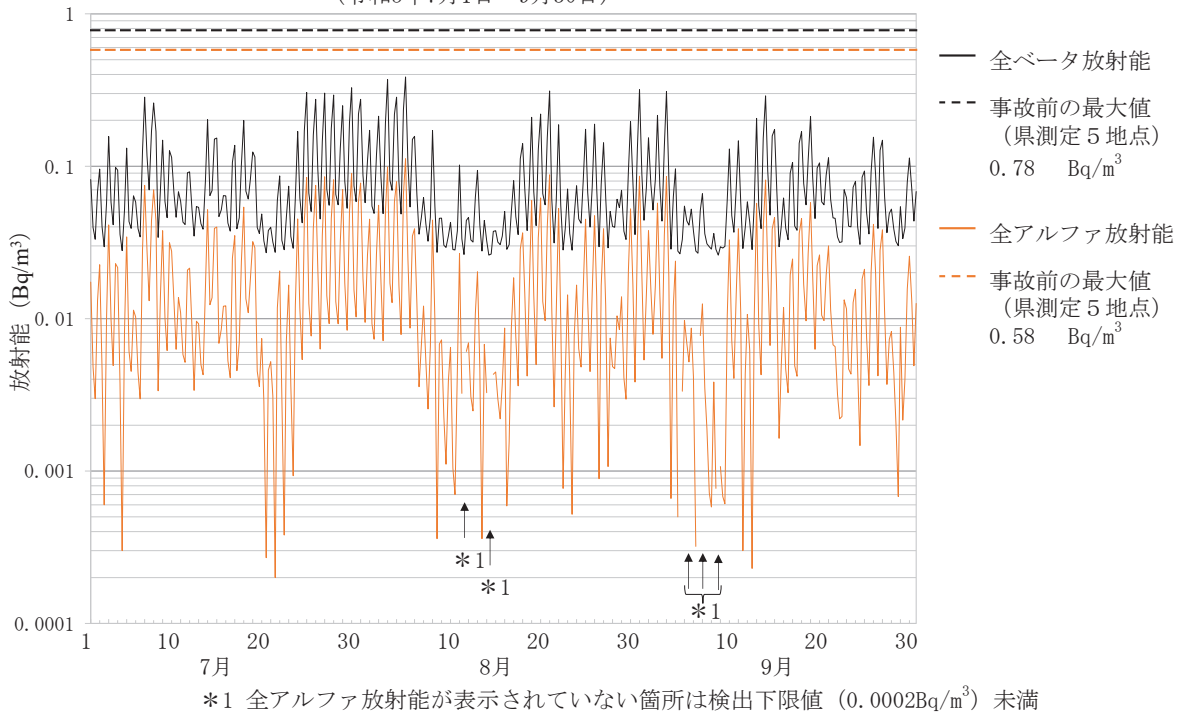


大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

(6時間連続集じん・6時間放置後測定)

15 南相馬市萱浜

(令和5年7月1日～9月30日)

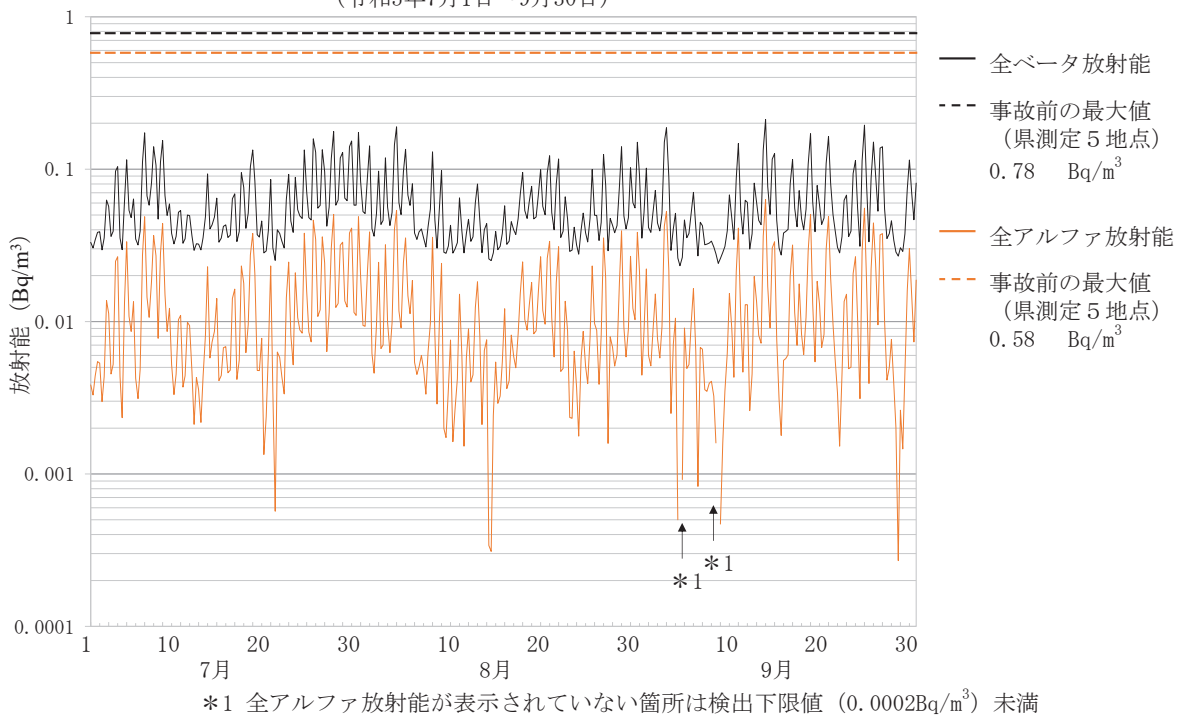


大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

(6時間連続集じん・6時間放置後測定)

16 飯舘村伊丹沢

(令和5年7月1日～9月30日)

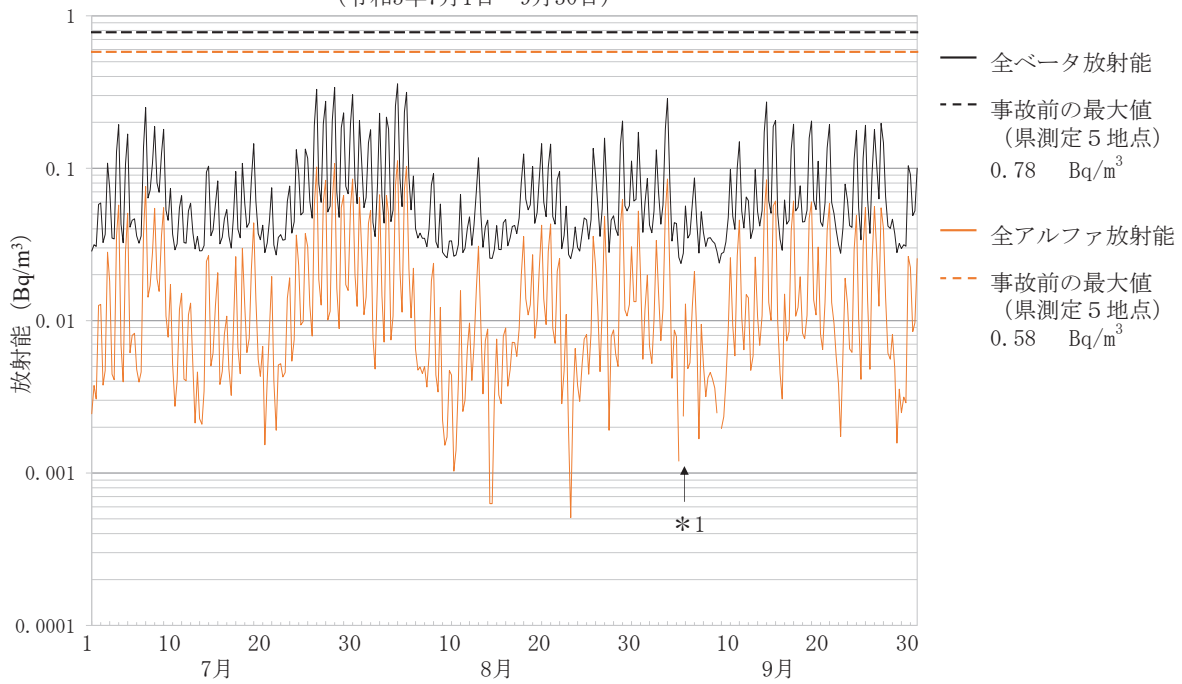


大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移

(6時間連続集じん・6時間放置後測定)

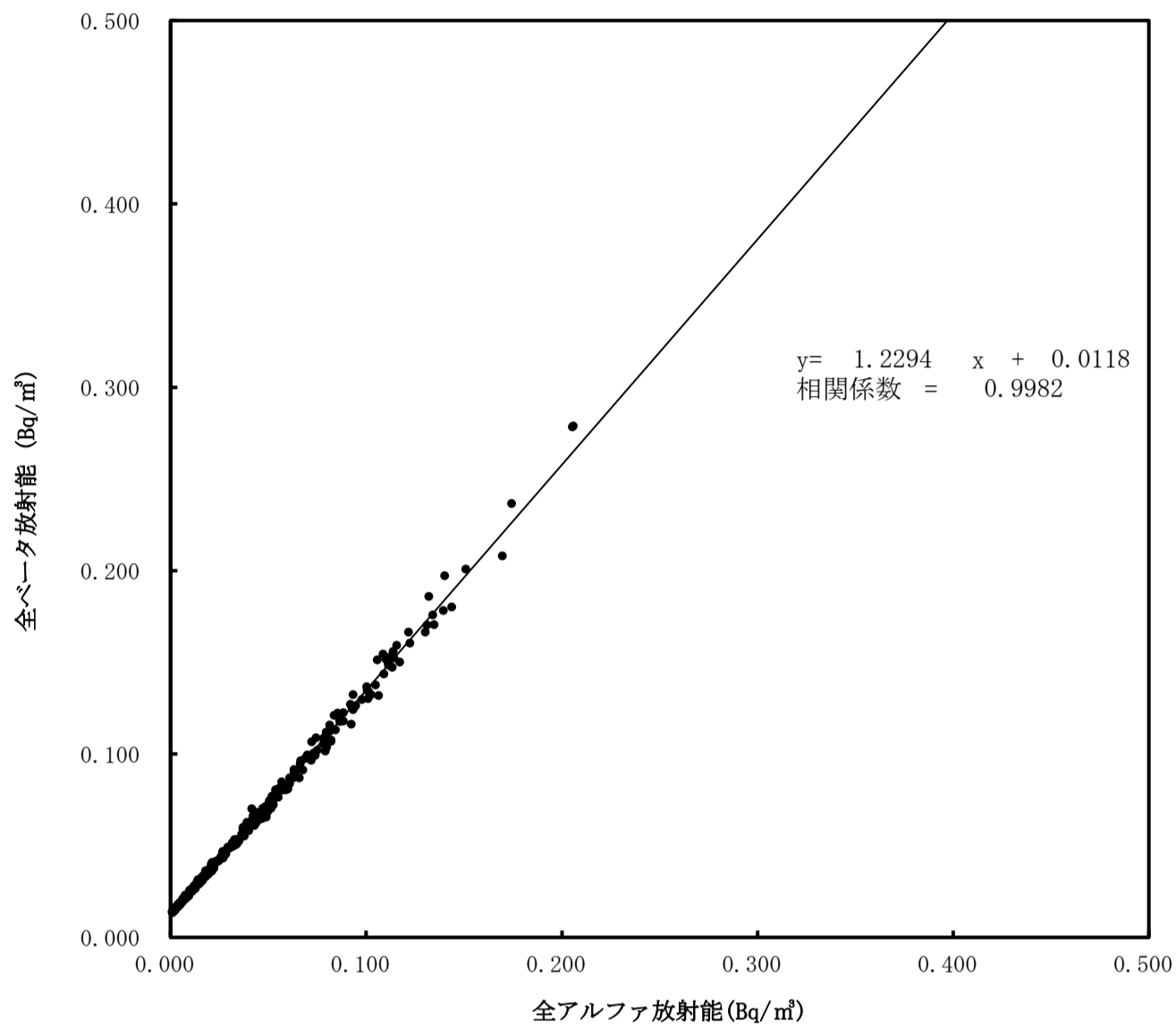
17 川俣町山木屋

(令和5年7月1日～9月30日)

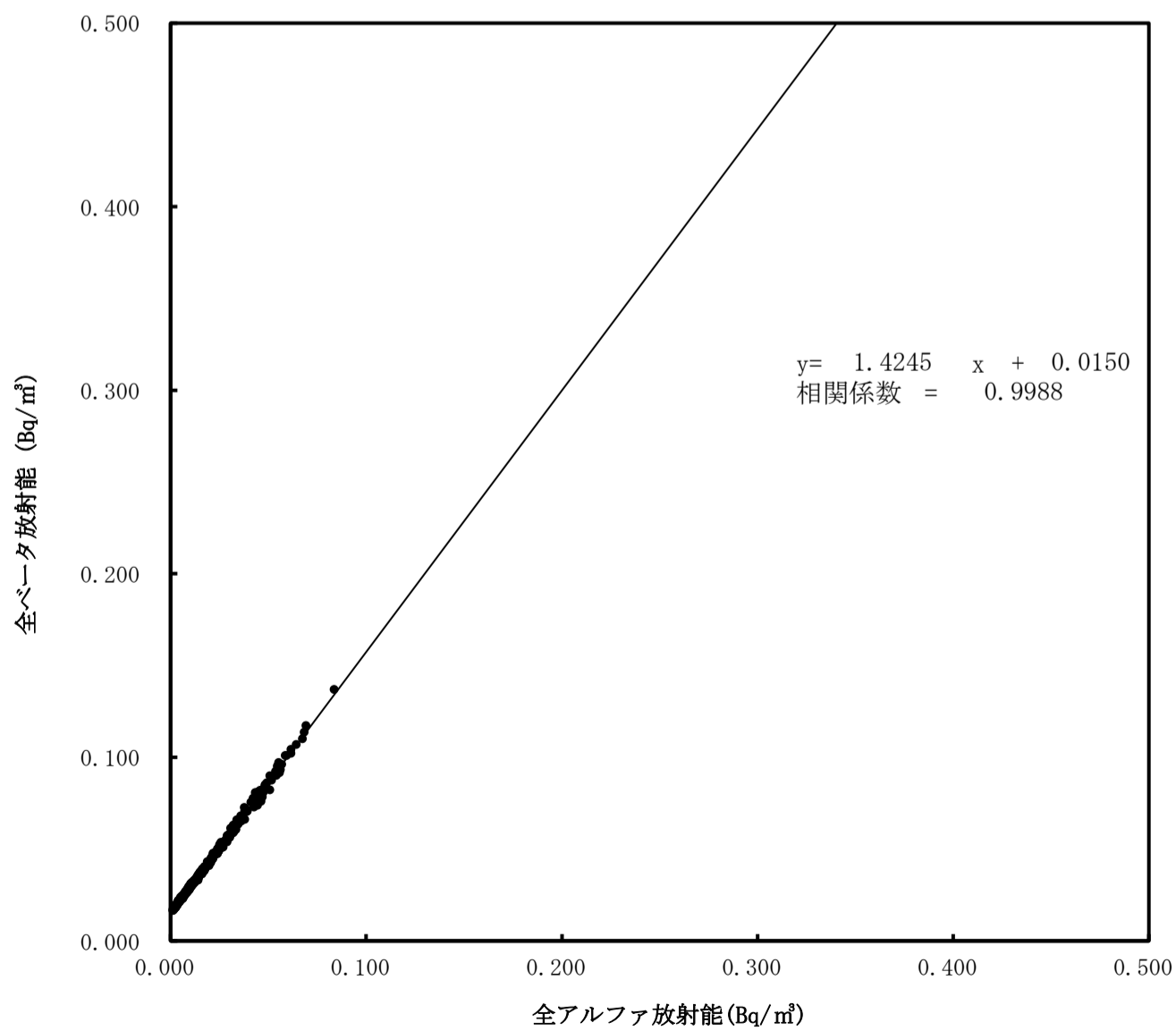


\*1 全アルファ放射能が表示されていない箇所は検出下限値 (0.0002Bq/m<sup>3</sup>) 未満

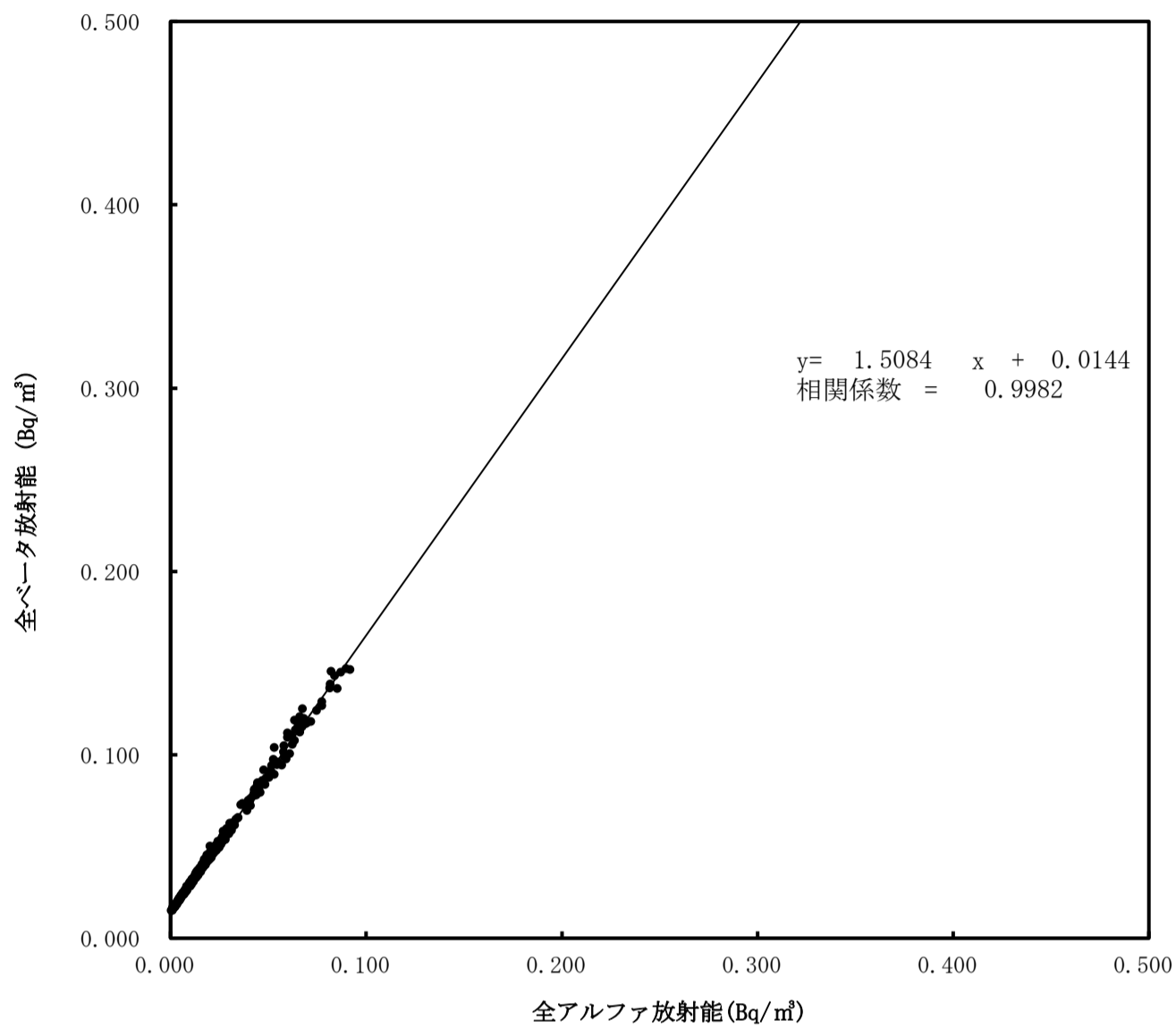
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図  
 (6時間連続集じん・6時間放置後)  
 (令和5年7月～9月)  
 (いわき市小川)



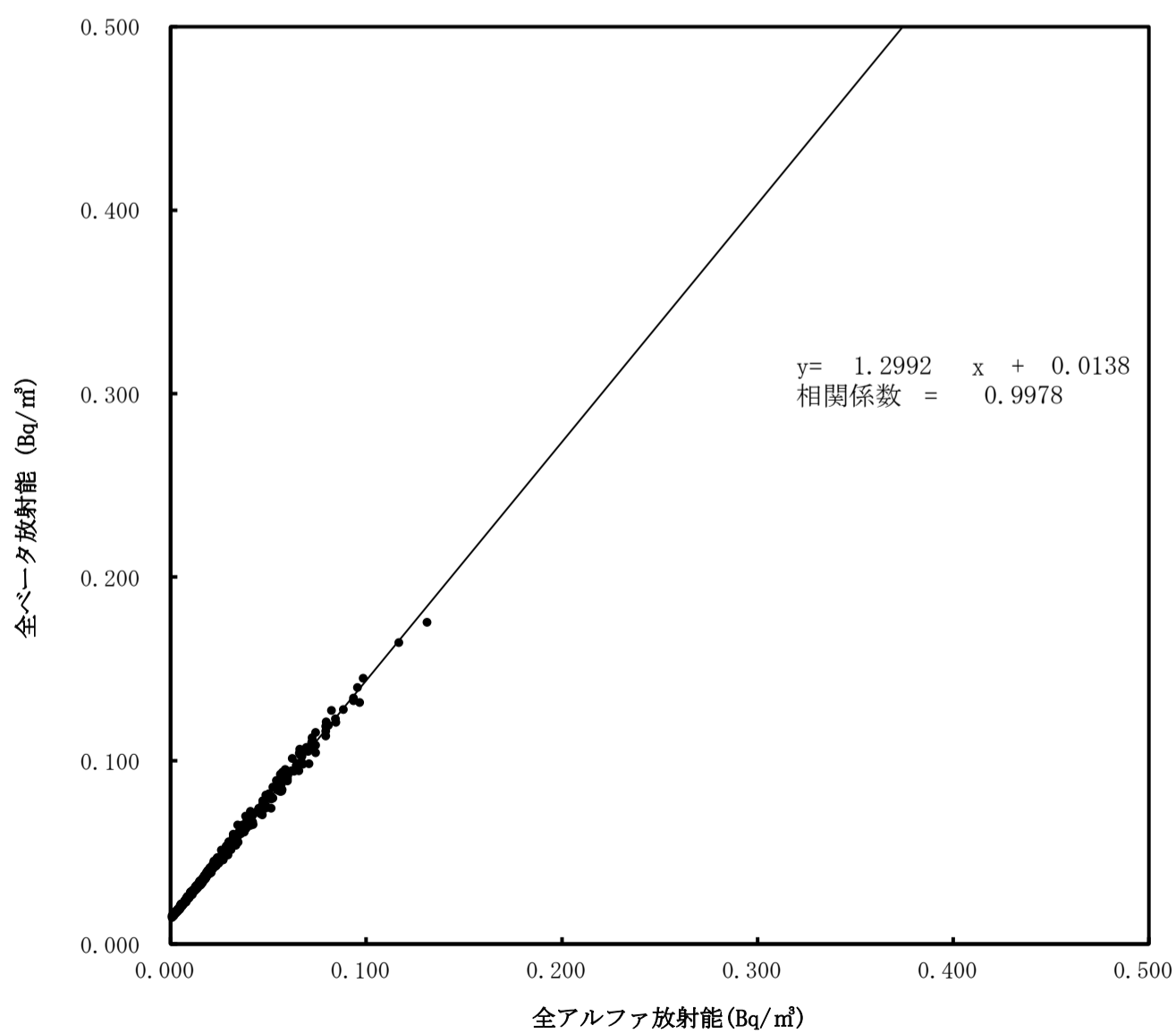
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図  
 (6時間連続集じん・6時間放置後)  
 (令和5年7月～9月)  
 (田村市都路馬洗戸)



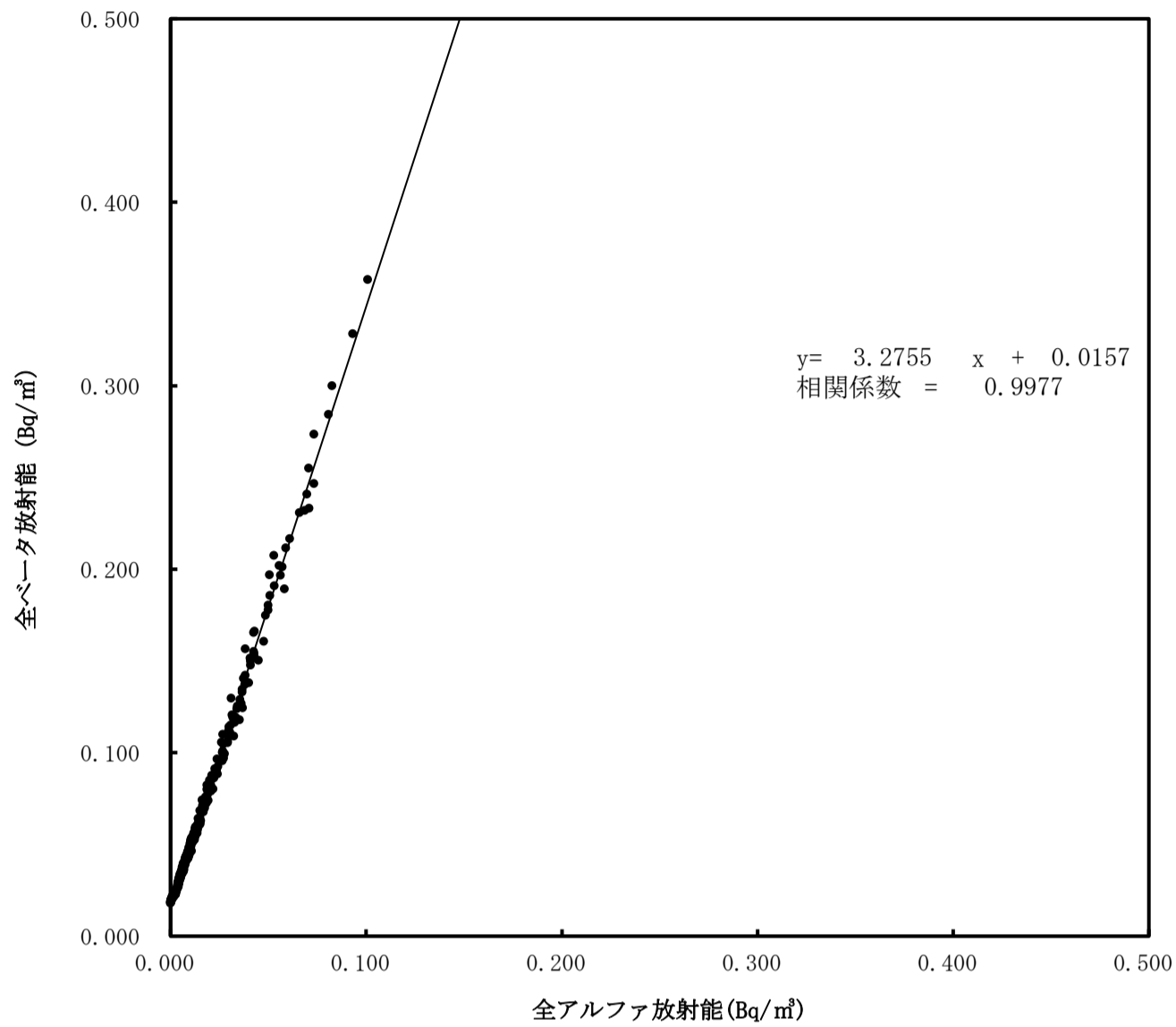
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図  
 (6時間連続集じん・6時間放置後)  
 (令和5年7月～9月)  
 (広野町小滝平)



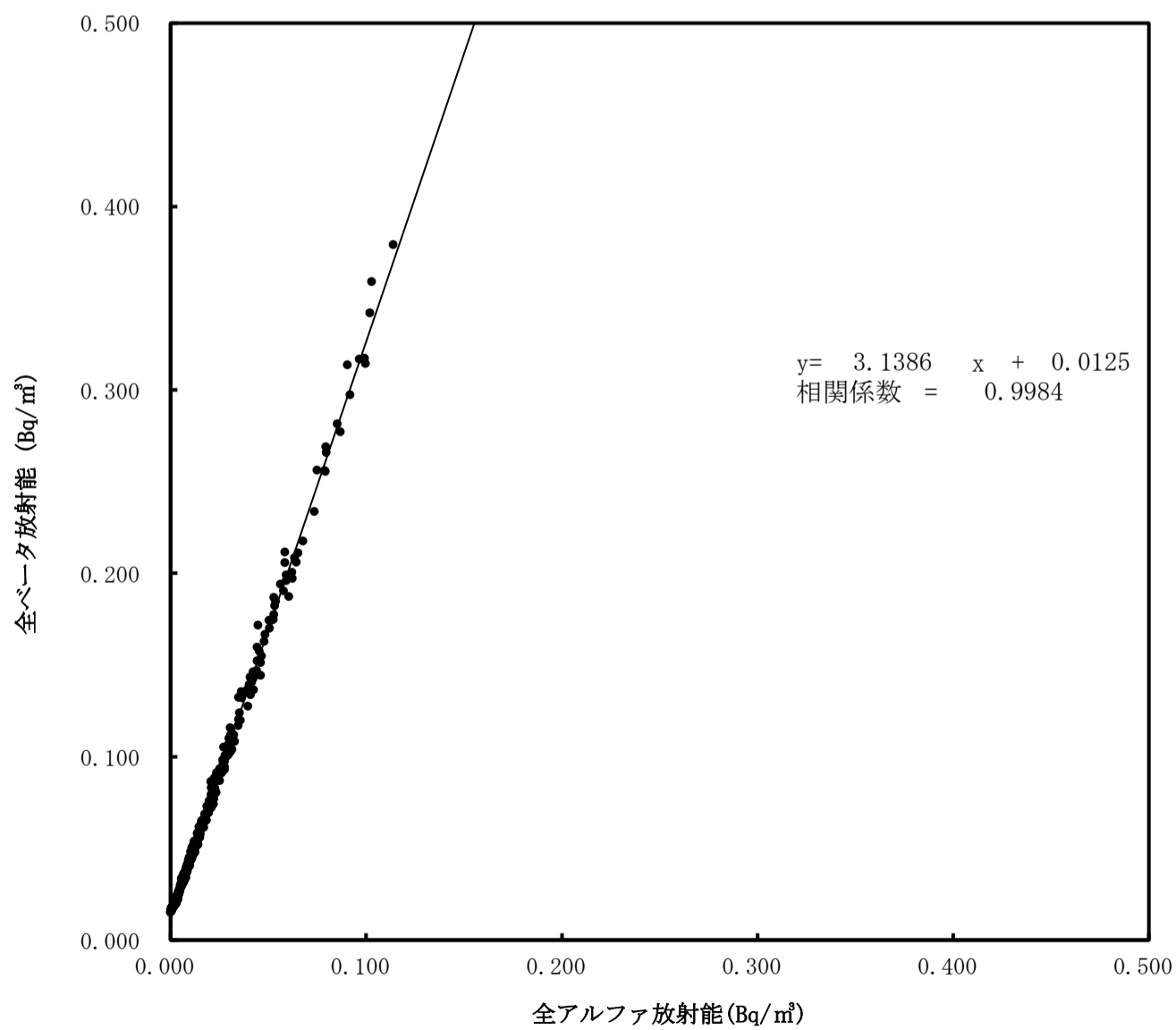
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図  
 (6時間連続集じん・6時間放置後)  
 (令和5年7月～9月)  
 (檜葉町木戸ダム)



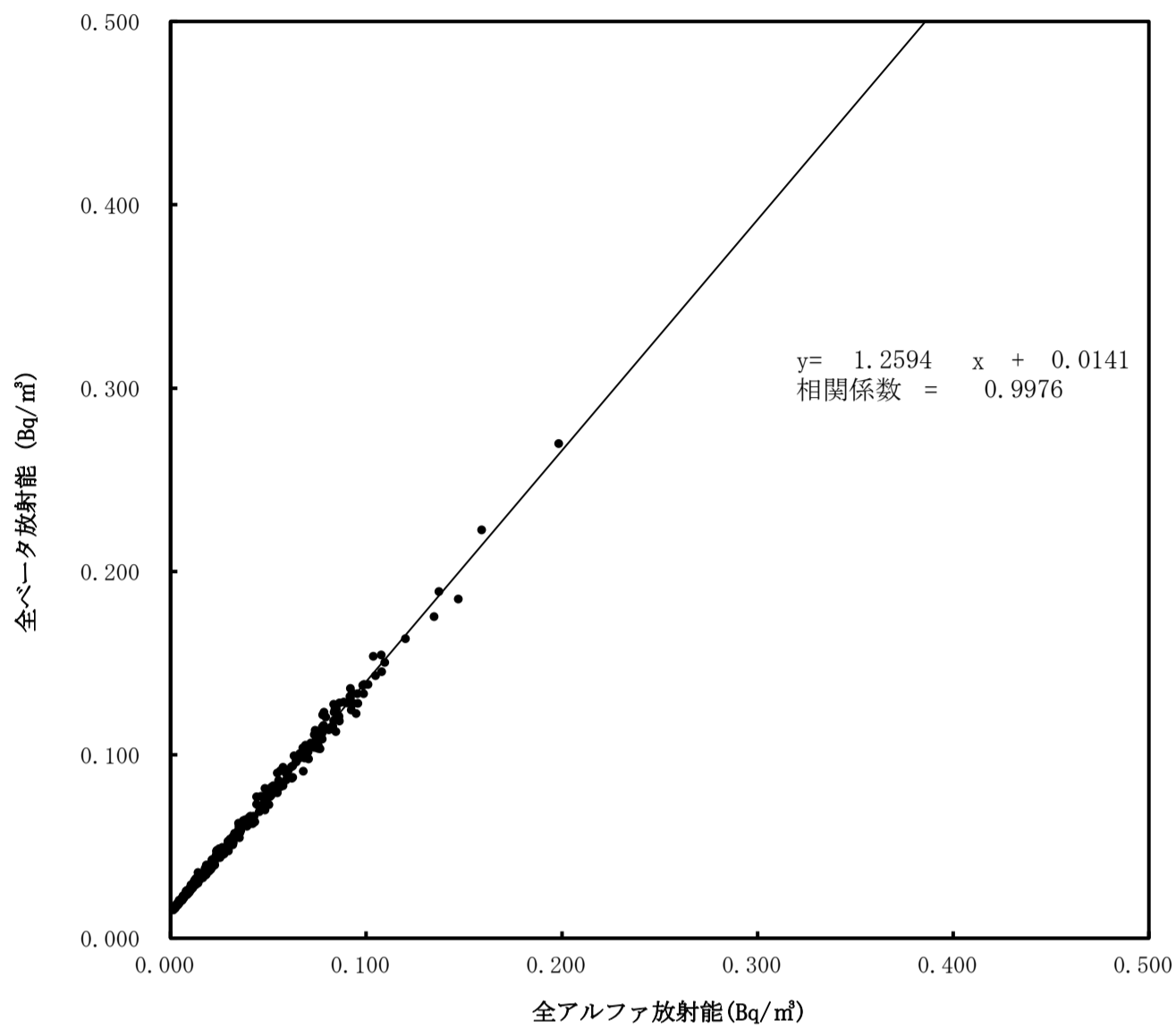
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図  
 (6時間連続集じん・6時間放置後)  
 (令和5年7月～9月)  
 (檜葉町繁岡)



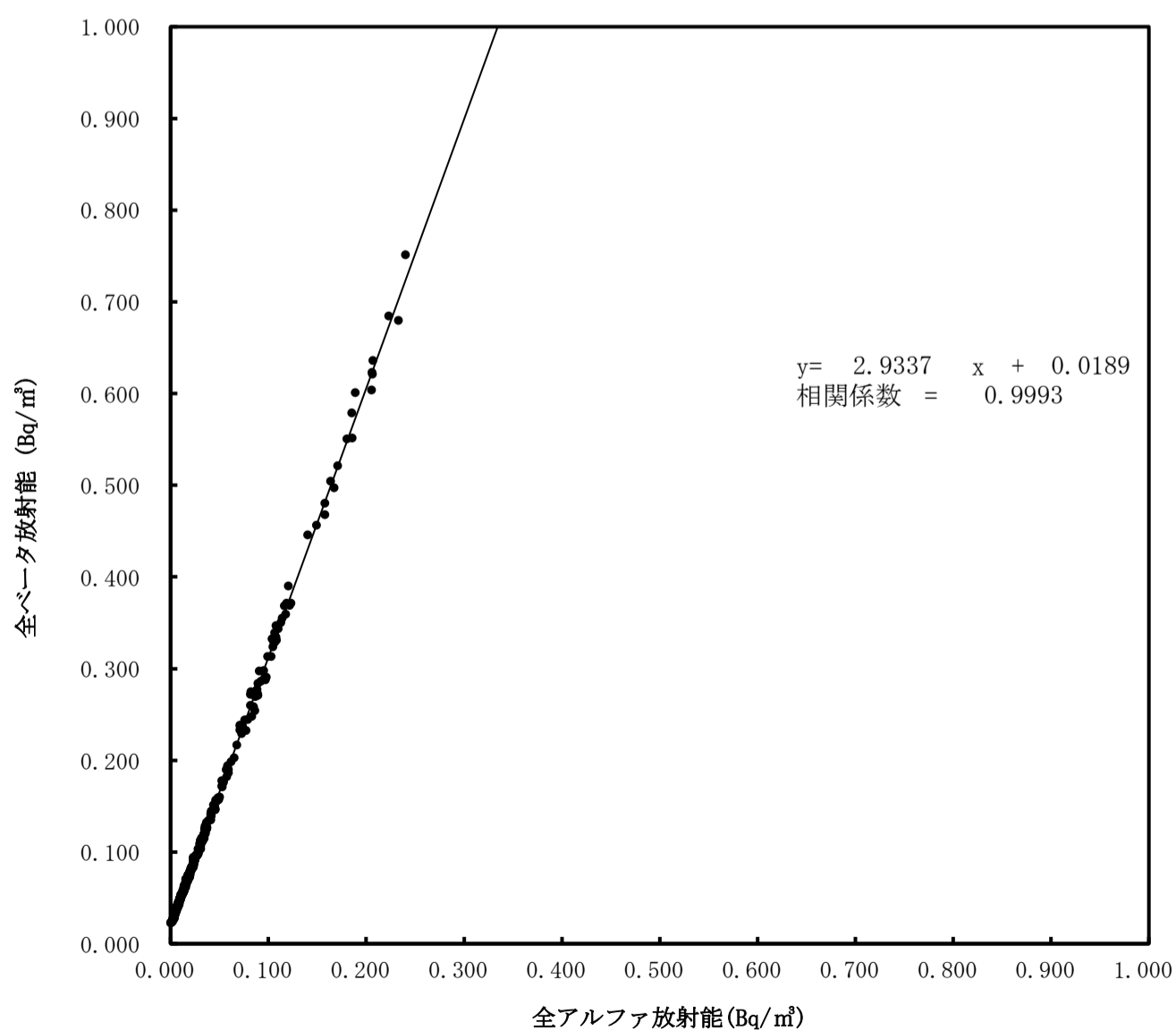
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図  
 (6時間連続集じん・6時間放置後)  
 (令和5年7月～9月)  
 (富岡町富岡)



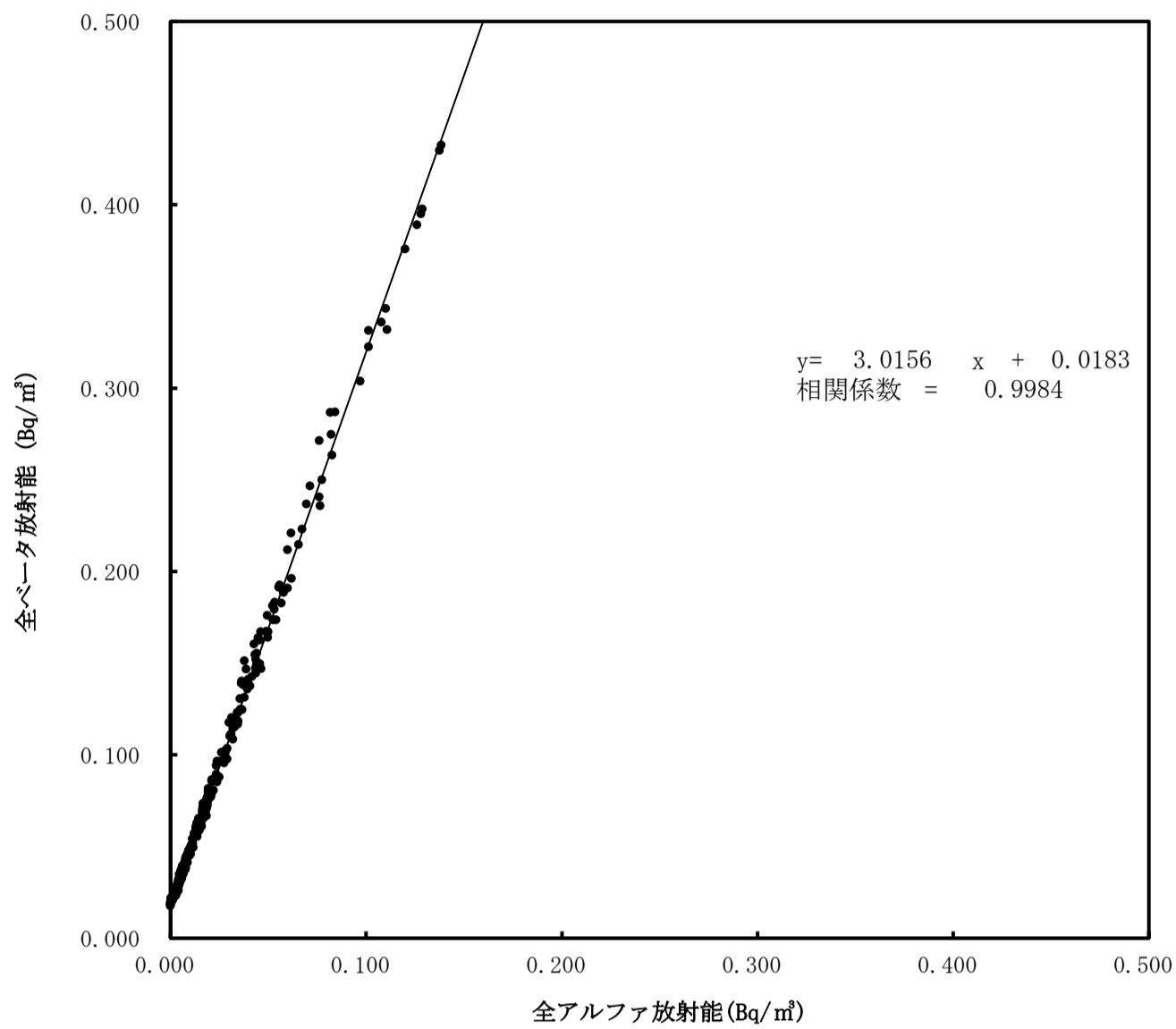
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図  
 (6時間連続集じん・6時間放置後)  
 (令和5年7月～9月)  
 (川内村下川内)



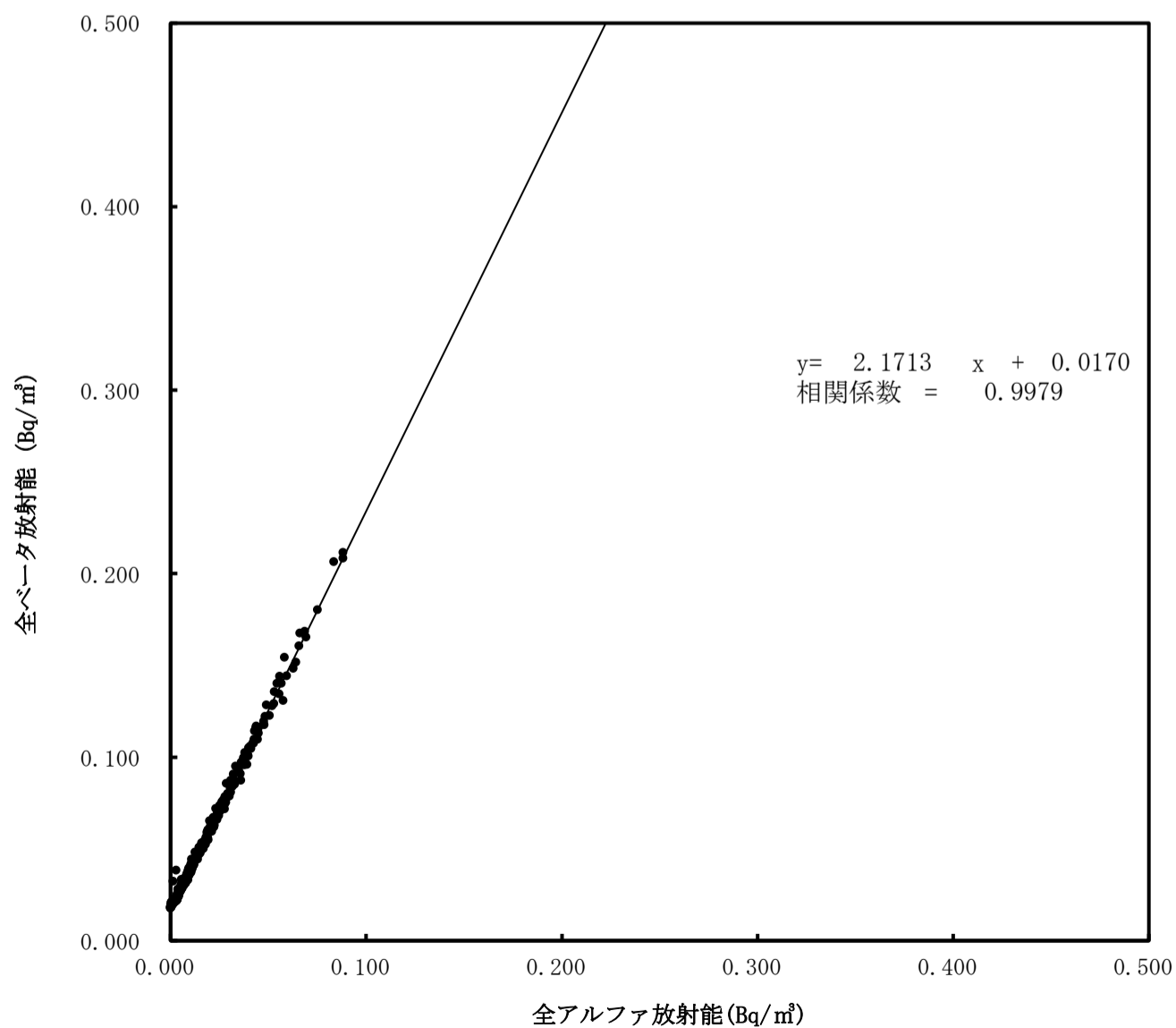
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図  
 (6時間連続集じん・6時間放置後)  
 (令和5年7月～9月)  
 (大熊町大野)



大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図  
 (6時間連続集じん・6時間放置後)  
 (令和5年7月～9月)  
 (大熊町夫沢)

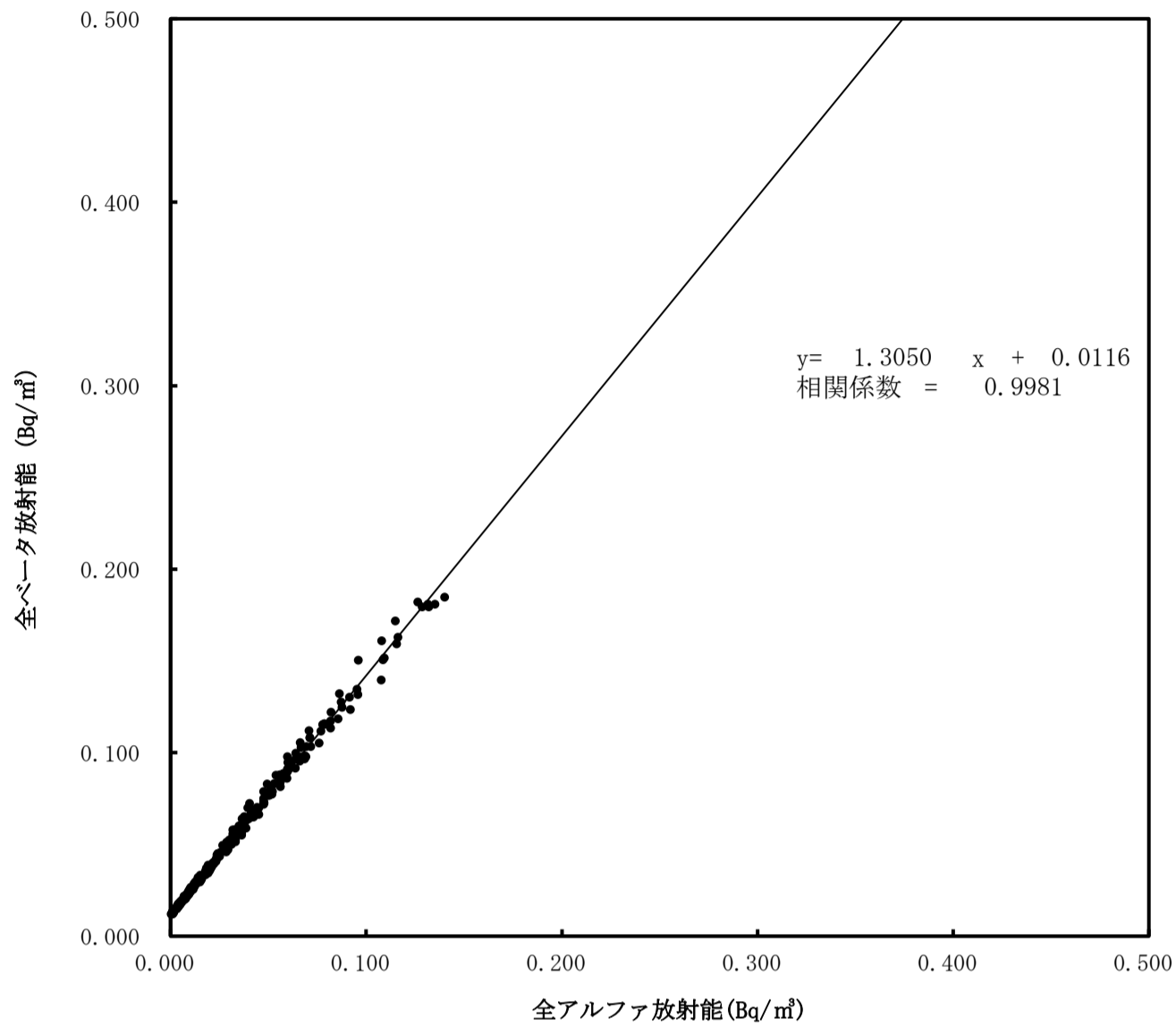


大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図  
 (6時間連続集じん・6時間放置後)  
 (令和5年7月～9月)  
 (双葉町郡山)

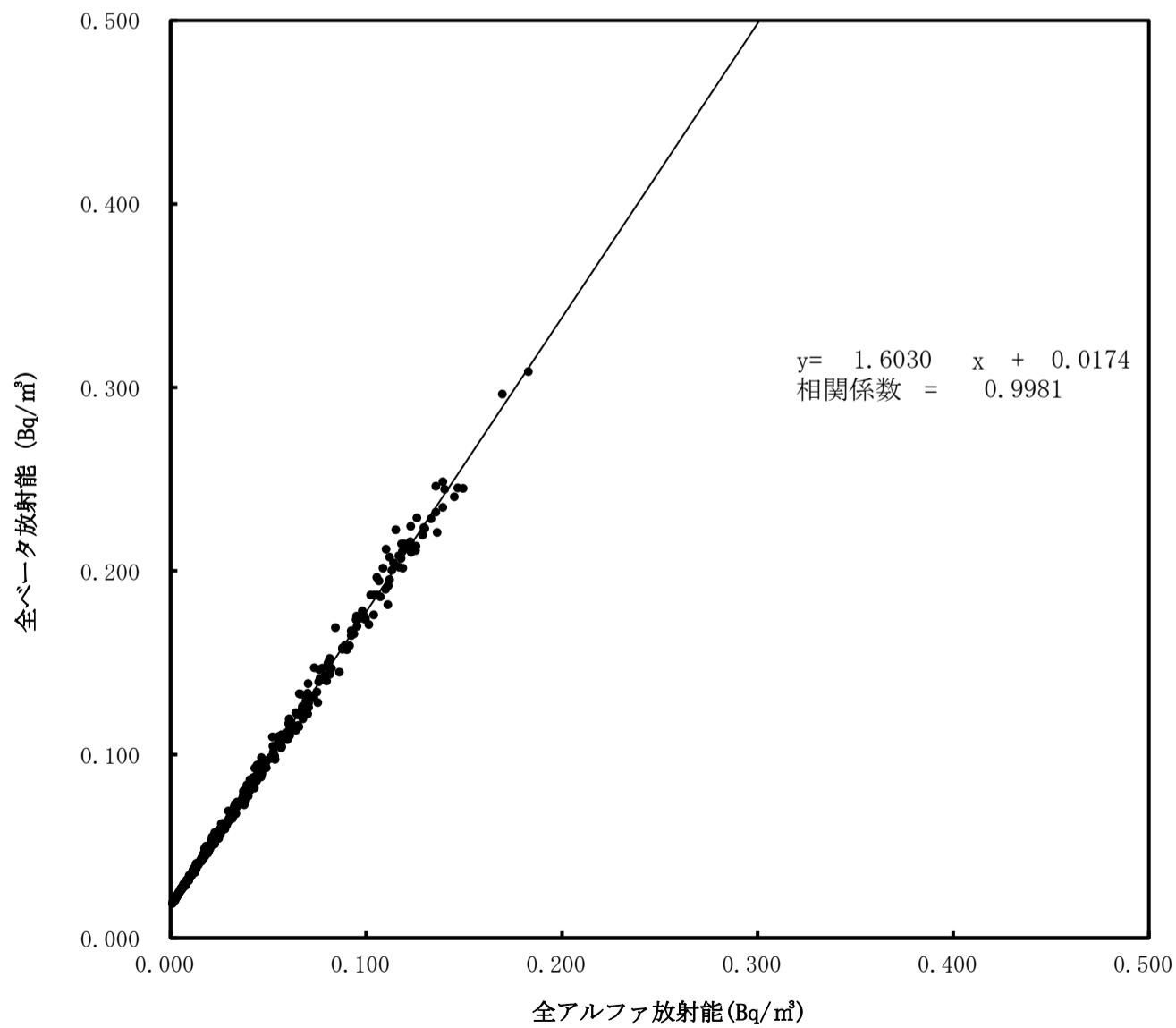


※全アルファ放射能及び全ベータ放射能の相関直線から外れた試料については個別に核種濃度を測定した。  
 この結果、Cs-137が検出され、その他の核種は検出されていないことを確認した。

大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図  
 (6時間連続集じん・6時間放置後)  
 (令和5年7月～9月)  
 (浪江町幾世橋)

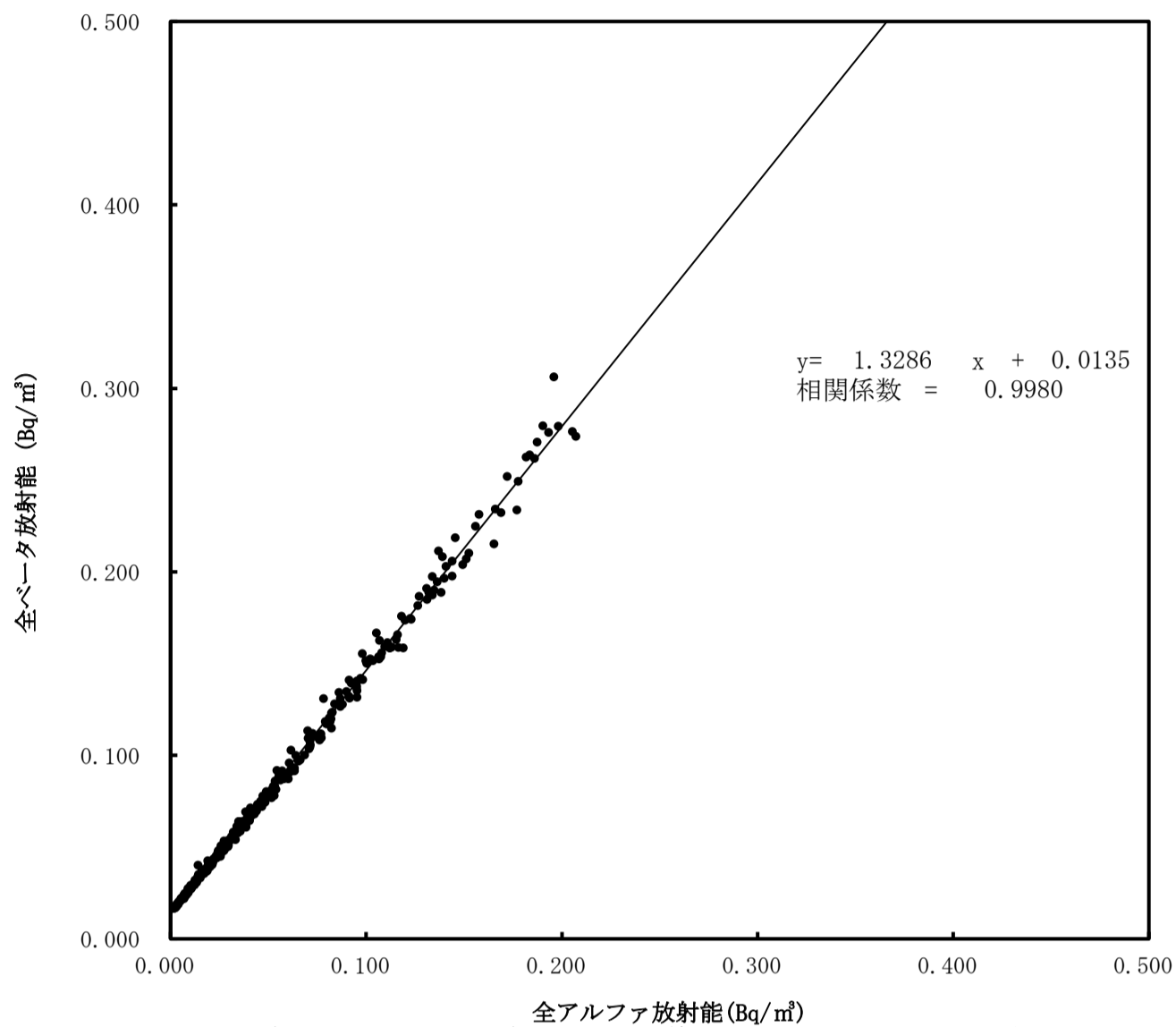


大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図  
 (6時間連続集じん・6時間放置後)  
 (令和5年7月～9月)  
 (浪江町大柿ダム)



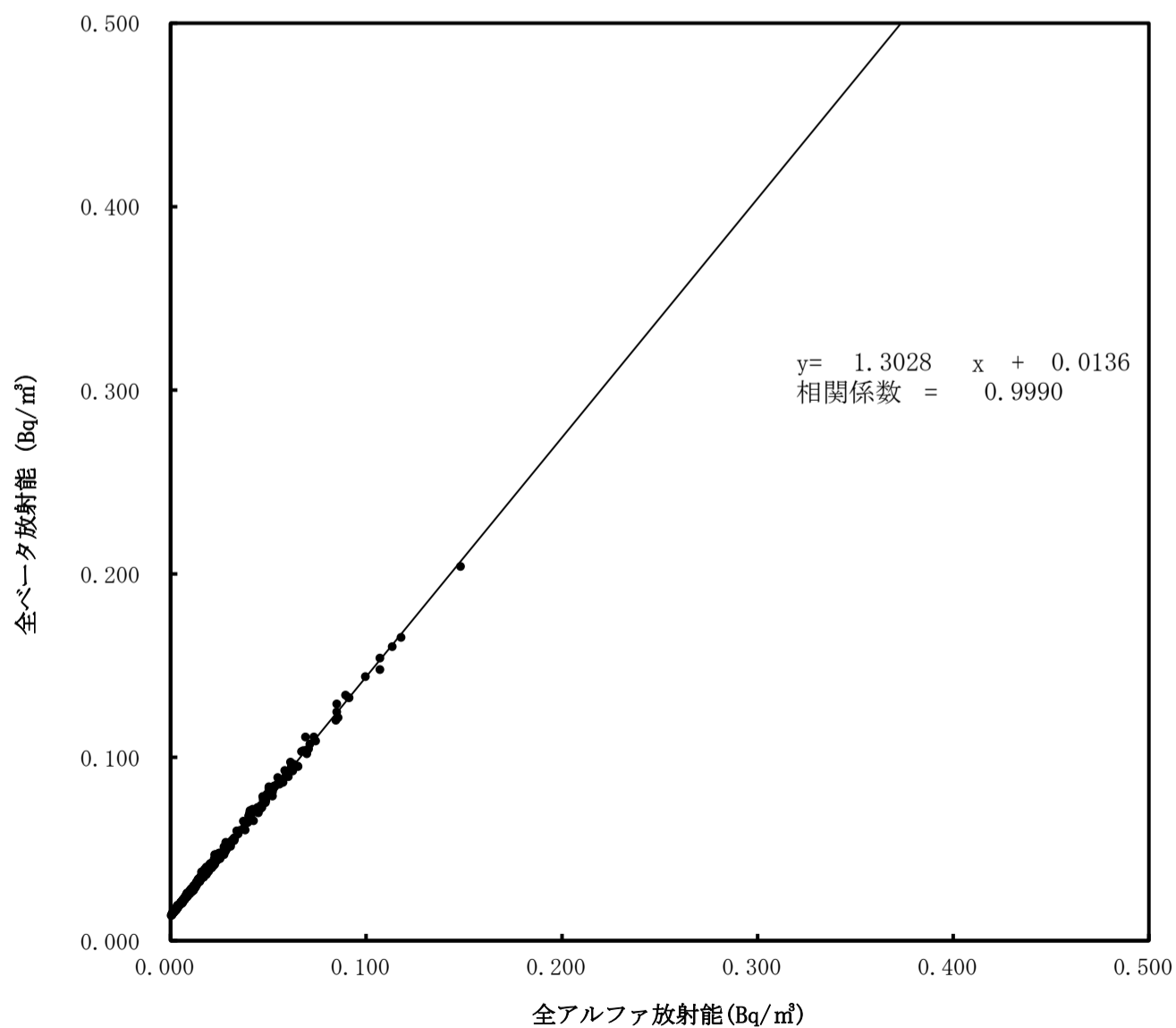


大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図  
 (6時間連続集じん・6時間放置後)  
 (令和5年7月～9月)  
 (葛尾村夏湯)

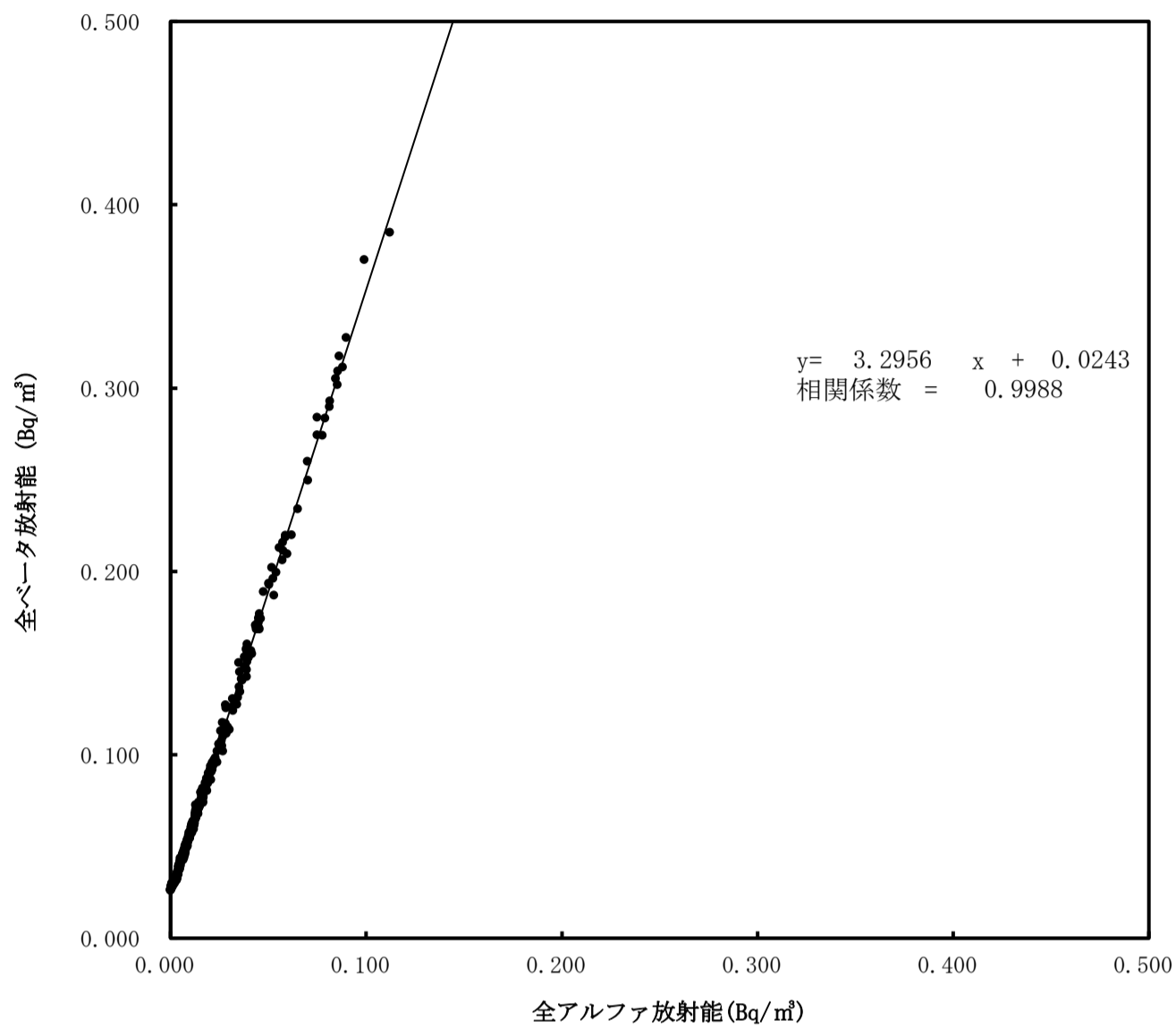


※全アルファ放射能及び全ベータ放射能の相関直線から外れた試料については個別に核種濃度を測定した。  
 この結果、Cs-137、Cs-134及びその他の人工核種は検出されていないことを確認した。

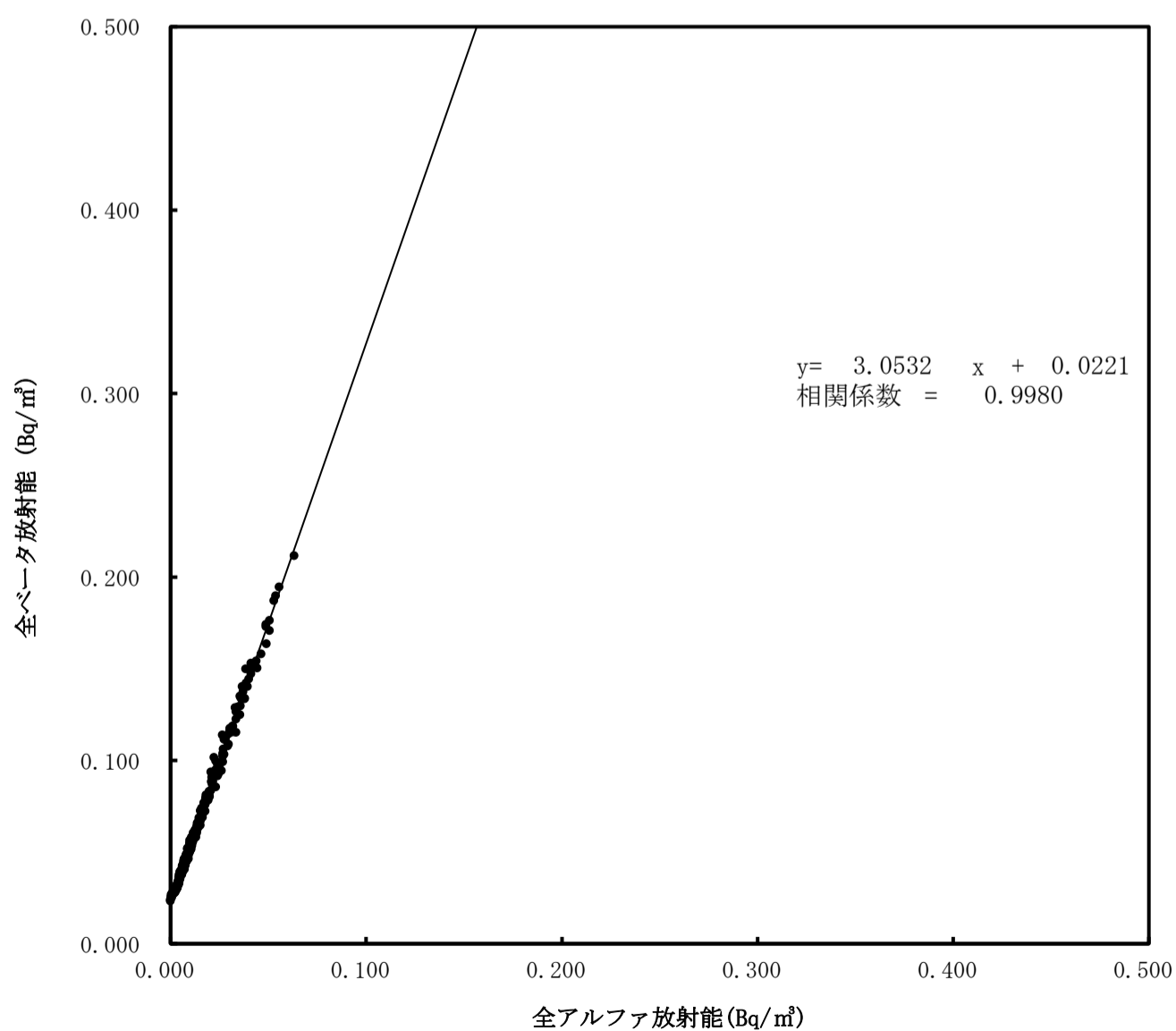
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図  
 (6時間連続集じん・6時間放置後)  
 (令和5年7月～9月)  
 (南相馬市泉沢)



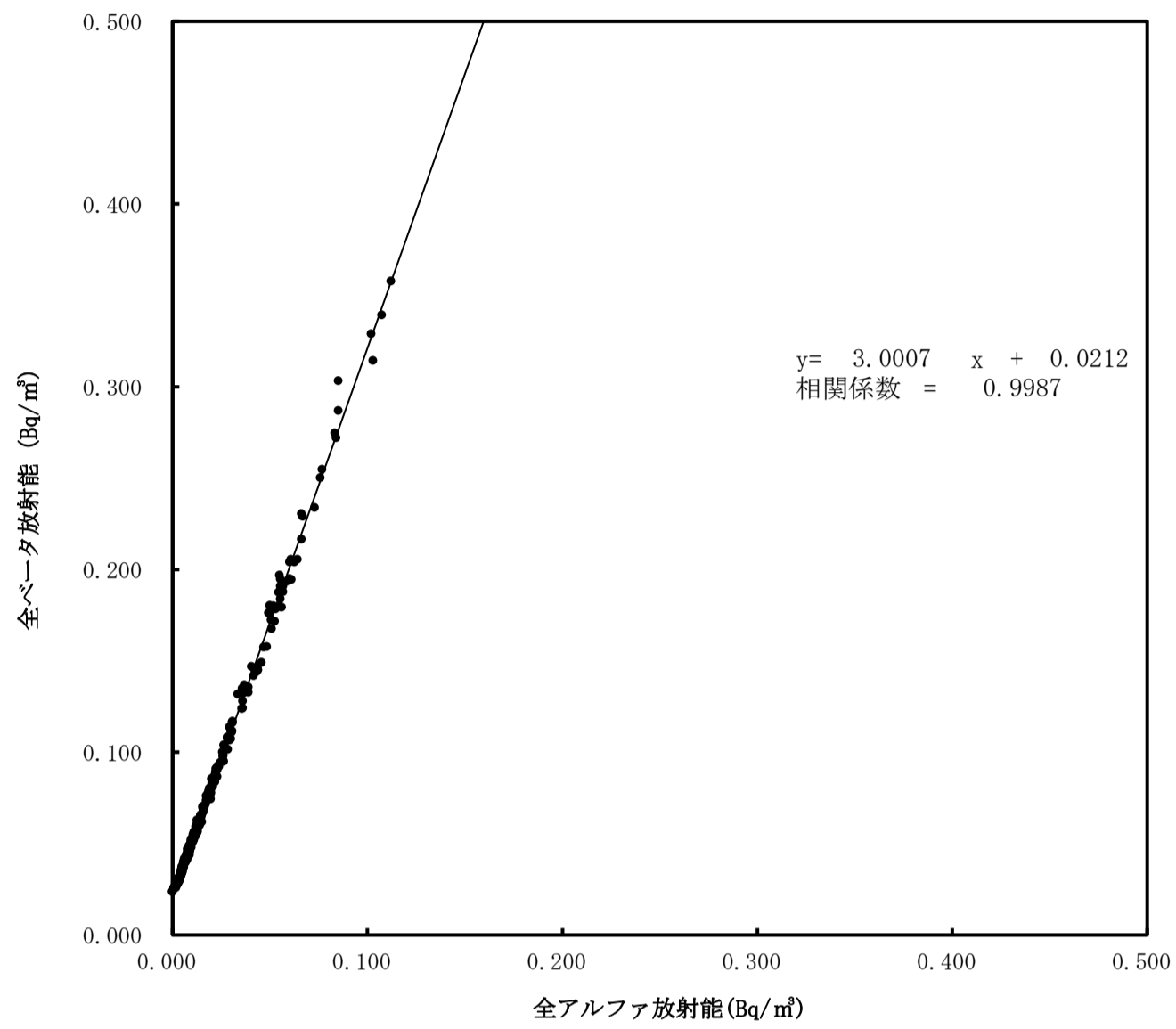
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図  
 (6時間連続集じん・6時間放置後)  
 (令和5年7月～9月)  
 (南相馬市萱浜)



大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図  
 (6時間連続集じん・6時間放置後)  
 (令和5年7月～9月)  
 (飯舘村伊丹沢)



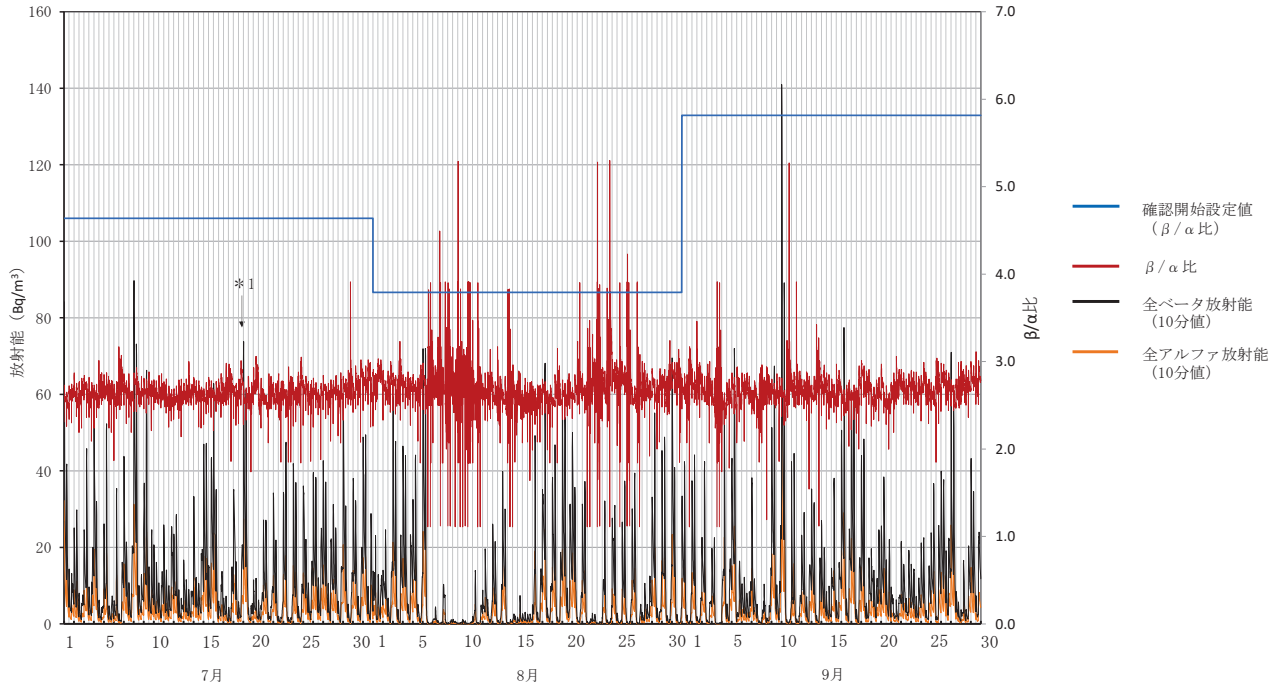
大気浮遊じんの全アルファ・全ベータ放射能の相関図  
(6時間連続集じん・6時間放置後)  
(令和5年7月～9月)  
(川俣町山木屋)



大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移（集じん中測定）

福島県環境放射線センター

1 いわき市小川  
(令和5年7月1日～9月30日)

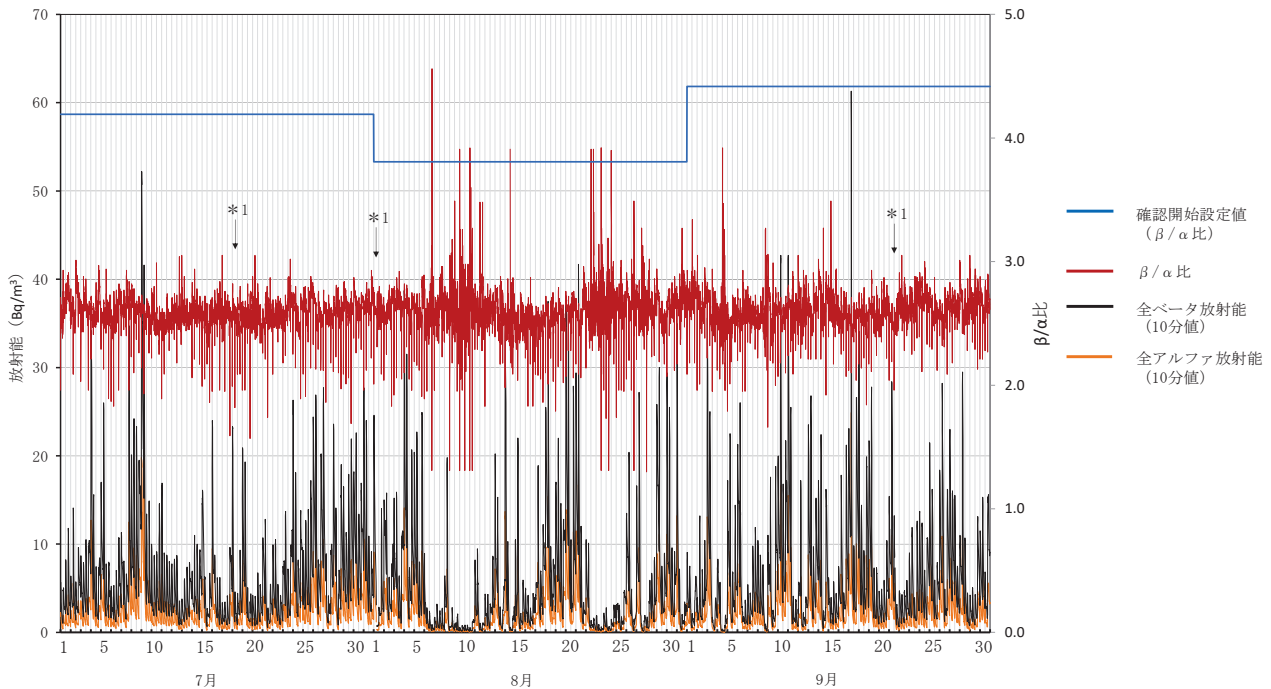


\*1 停電による欠測  
ろ紙送り直後は大気浮遊じんがろ紙の内部に入り込み、見かけ上相対的に全ベータ放射能が全アルファ放射能に比べて高くなり、 $\beta/\alpha$ 比が高く算出される場合があること、また、放射能濃度が低いことにより $\beta/\alpha$ 比のばらつきが大きくなる場合があるとされています。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移（集じん中測定）

福島県環境放射線センター

2 田村市都路馬洗戸  
(令和5年7月1日～9月30日)

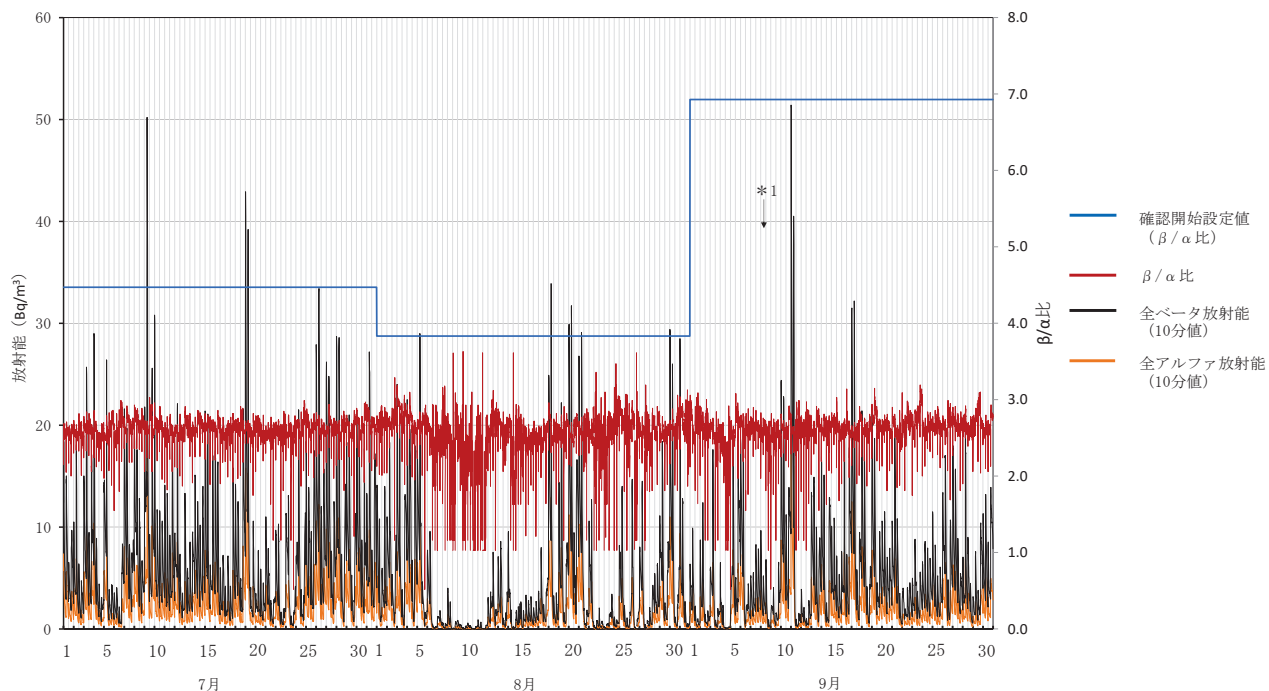


\*1 停電による欠測  
ろ紙送り直後は大気浮遊じんがろ紙の内部に入り込み、見かけ上相対的に全ベータ放射能が全アルファ放射能に比べて高くなり、 $\beta/\alpha$ 比が高く算出される場合があること、また、放射能濃度が低いことにより $\beta/\alpha$ 比のばらつきが大きくなる場合があるとされています。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移 (集じん中測定)

福島県環境放射線センター

3 広野町小滝平  
(令和5年7月1日～9月30日)

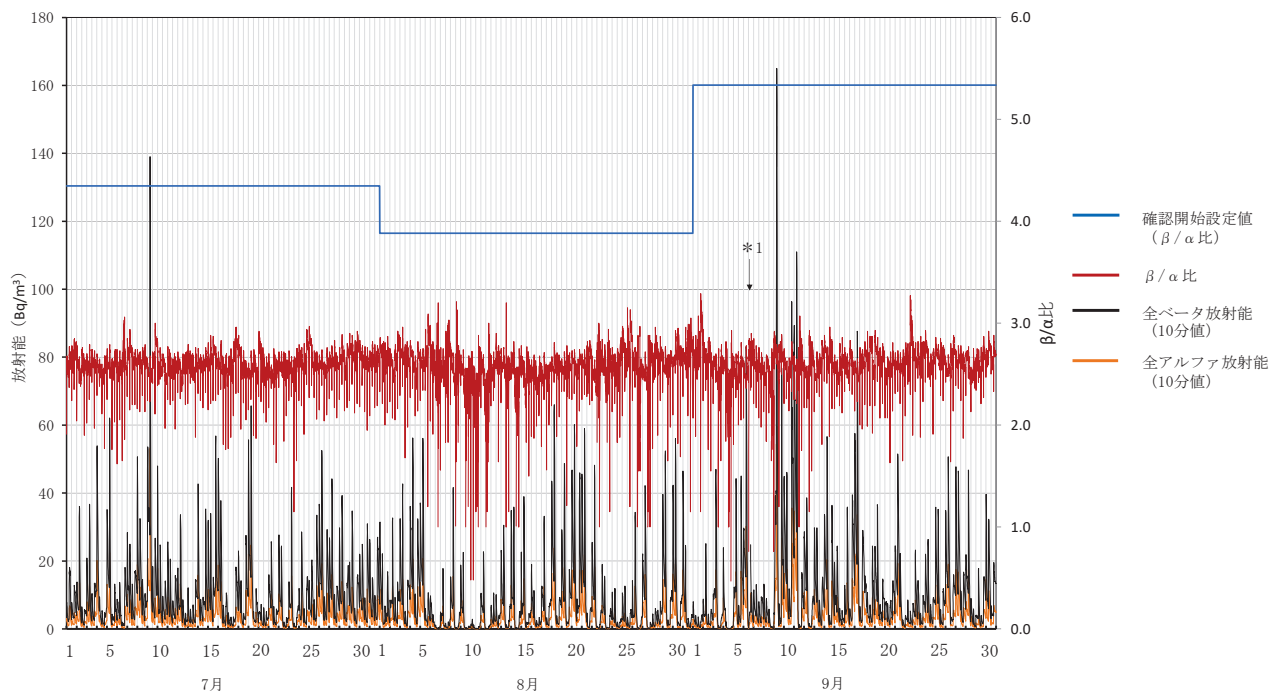


\*1 停電による欠測  
ろ紙送り直後は大気浮遊じんがろ紙の内部に入り込み、見かけ上相対的に全ベータ放射能が全アルファ放射能に比べて高くなり、 $\beta/\alpha$ 比が高く算出される場合があること、また、放射能濃度が低いことにより $\beta/\alpha$ 比のばらつきが大きくなる場合があるとされています。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移 (集じん中測定)

福島県環境放射線センター

4 檜葉町木戸ダム  
(令和5年7月1日～9月30日)

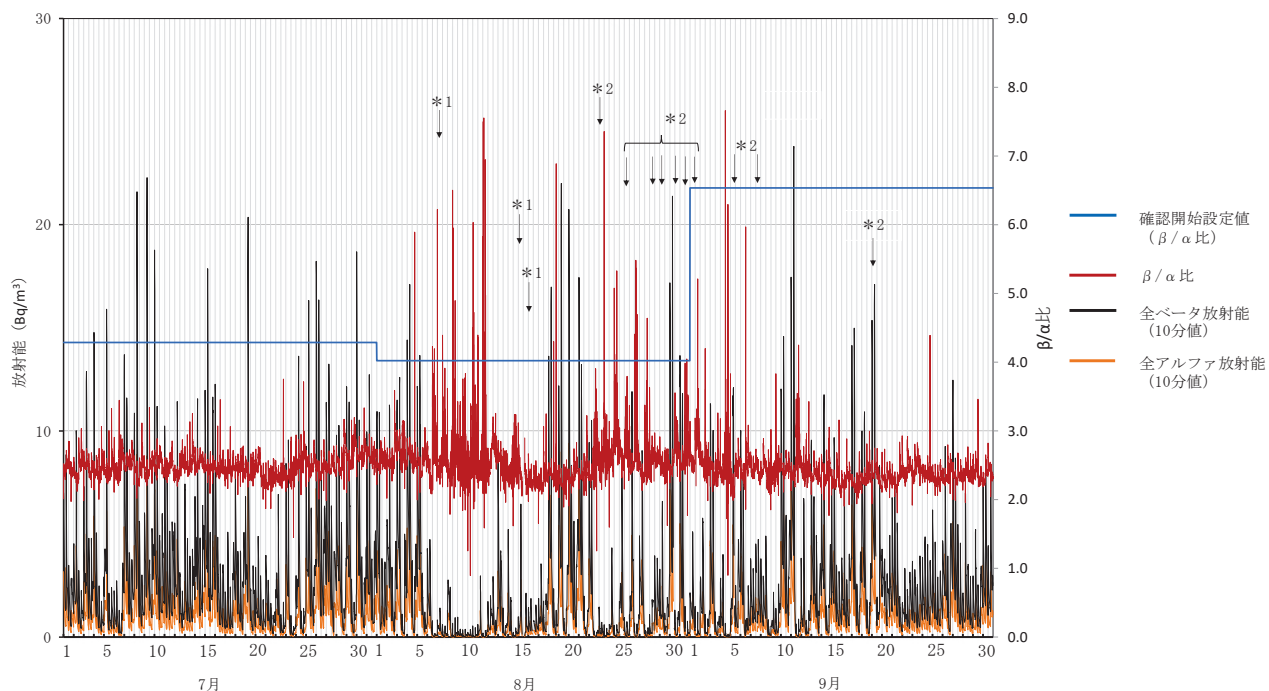


\*1 停電による欠測  
ろ紙送り直後は大気浮遊じんがろ紙の内部に入り込み、見かけ上相対的に全ベータ放射能が全アルファ放射能に比べて高くなり、 $\beta/\alpha$ 比が高く算出される場合があること、また、放射能濃度が低いことにより $\beta/\alpha$ 比のばらつきが大きくなる場合があるとされています。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移 (集じん中測定)

福島県環境放射線センター

5 檜葉町繁岡  
(令和5年7月1日～9月30日)

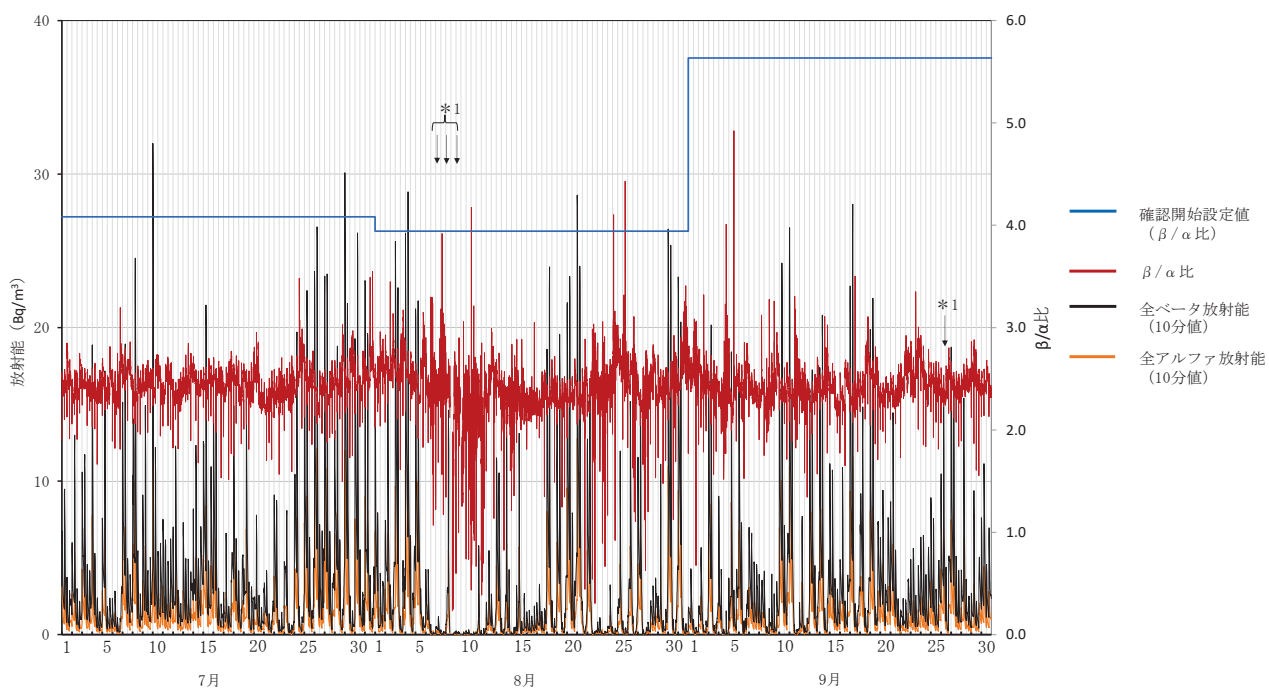


\*1 点検による欠測  
\*2 局舎防水塗装作業による欠測  
ろ紙送り直後は大気浮遊じんがろ紙の内部に入り込み、見かけ上相対的に全ベータ放射能が全アルファ放射能に比べて高くなり、 $\beta/\alpha$ 比が高く算出される場合があること、また、放射能濃度が低いことにより $\beta/\alpha$ 比のばらつきが大きくなる場合があるとされています。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移 (集じん中測定)

福島県環境放射線センター

6 富岡町富岡  
(令和5年7月1日～9月30日)

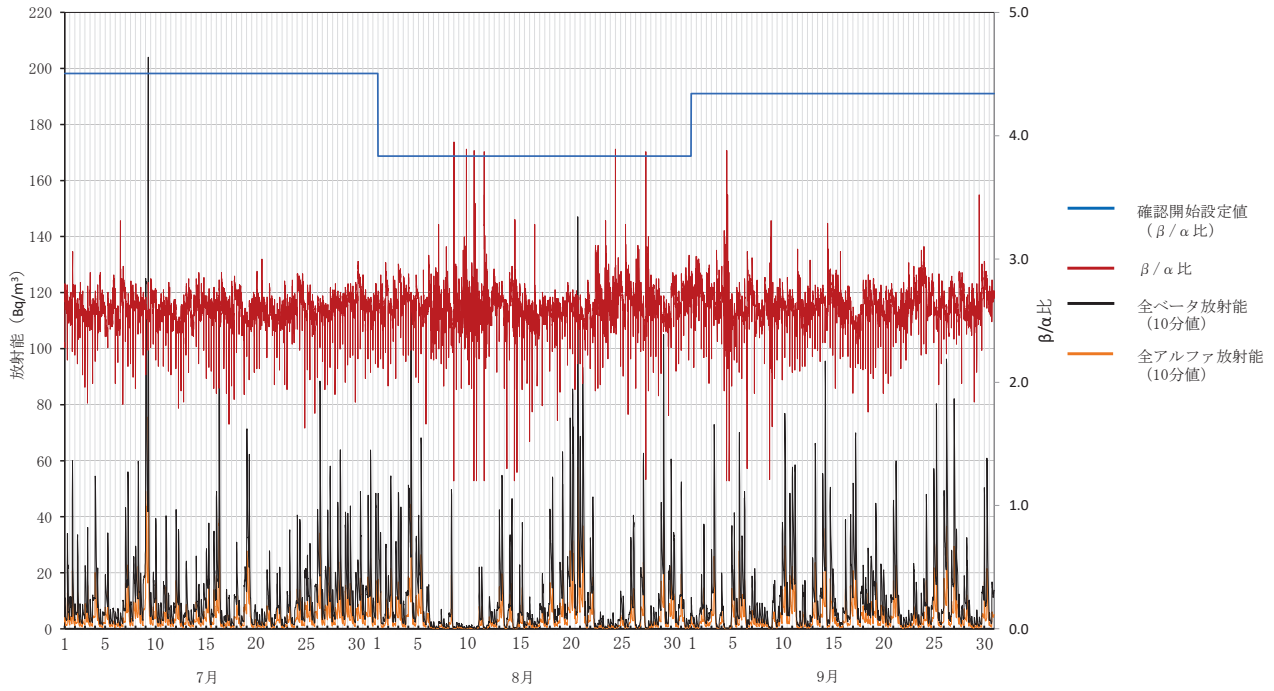


\*1 点検による欠測  
ろ紙送り直後は大気浮遊じんがろ紙の内部に入り込み、見かけ上相対的に全ベータ放射能が全アルファ放射能に比べて高くなり、 $\beta/\alpha$ 比が高く算出される場合があること、また、放射能濃度が低いことにより $\beta/\alpha$ 比のばらつきが大きくなる場合があるとされています。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移 (集じん中測定)

福島県環境放射線センター

7 川内村下川内  
(令和5年7月1日～9月30日)

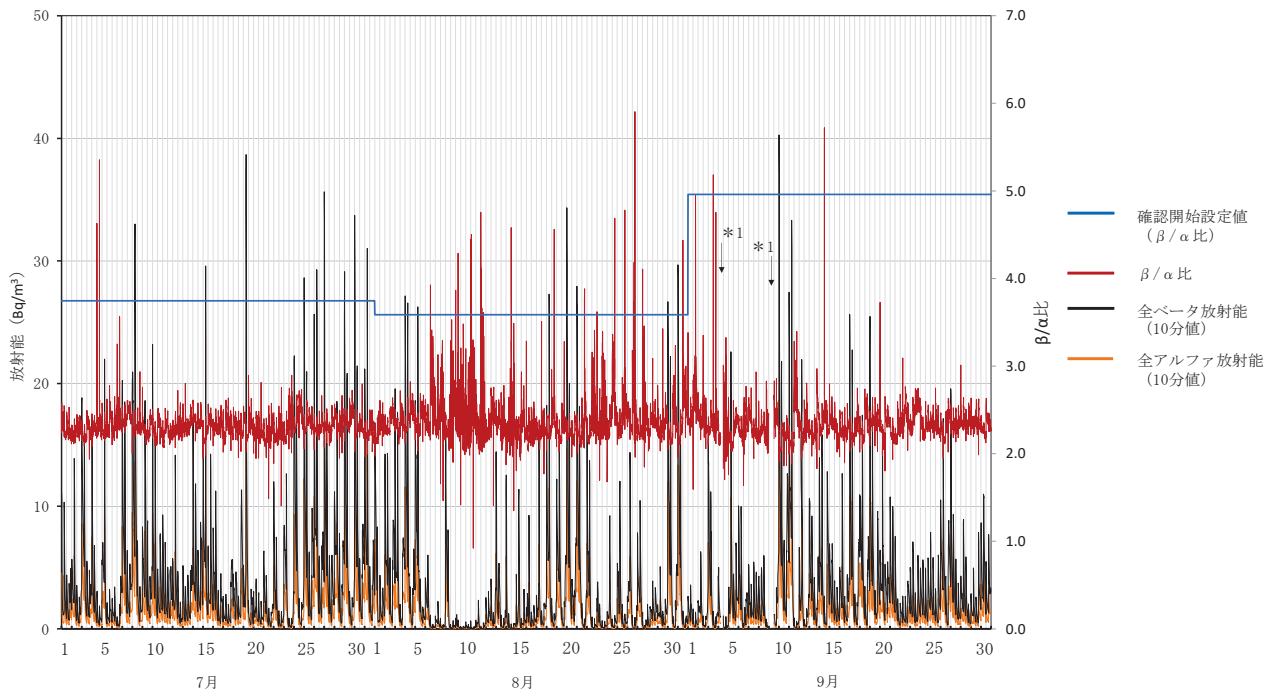


ろ紙送り直後は大気浮遊じんがろ紙の内部に入り込み、見かけ上相対的に全ベータ放射能が全アルファ放射能に比べて高くなり、 $\beta/\alpha$ 比が高く算出される場合があること、また、放射能濃度が低いことにより $\beta/\alpha$ 比のばらつきが大きくなる場合があるとされています。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移 (集じん中測定)

福島県環境放射線センター

8 大熊町大野  
(令和5年7月1日～9月30日)

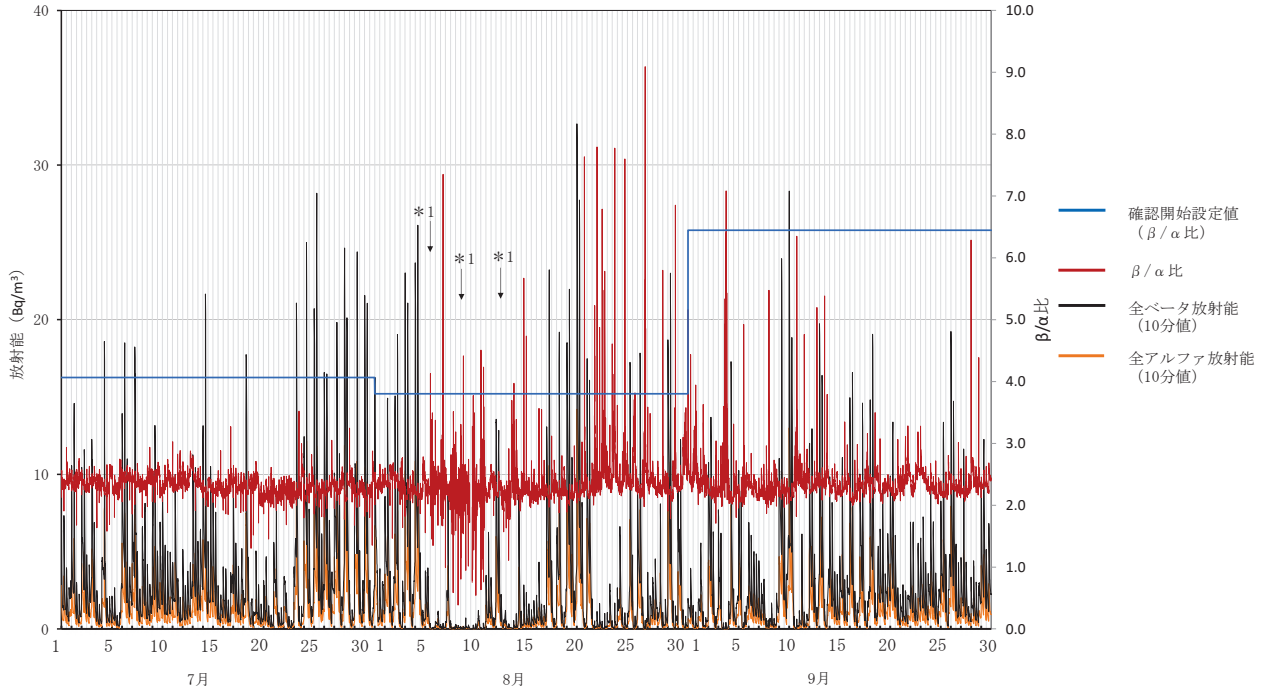


\*1 停電による欠測  
ろ紙送り直後は大気浮遊じんがろ紙の内部に入り込み、見かけ上相対的に全ベータ放射能が全アルファ放射能に比べて高くなり、 $\beta/\alpha$ 比が高く算出される場合があること、また、放射能濃度が低いことにより $\beta/\alpha$ 比のばらつきが大きくなる場合があるとされています。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移 (集じん中測定)

福島県環境放射線センター

9 大熊町夫沢  
(令和5年7月1日～9月30日)

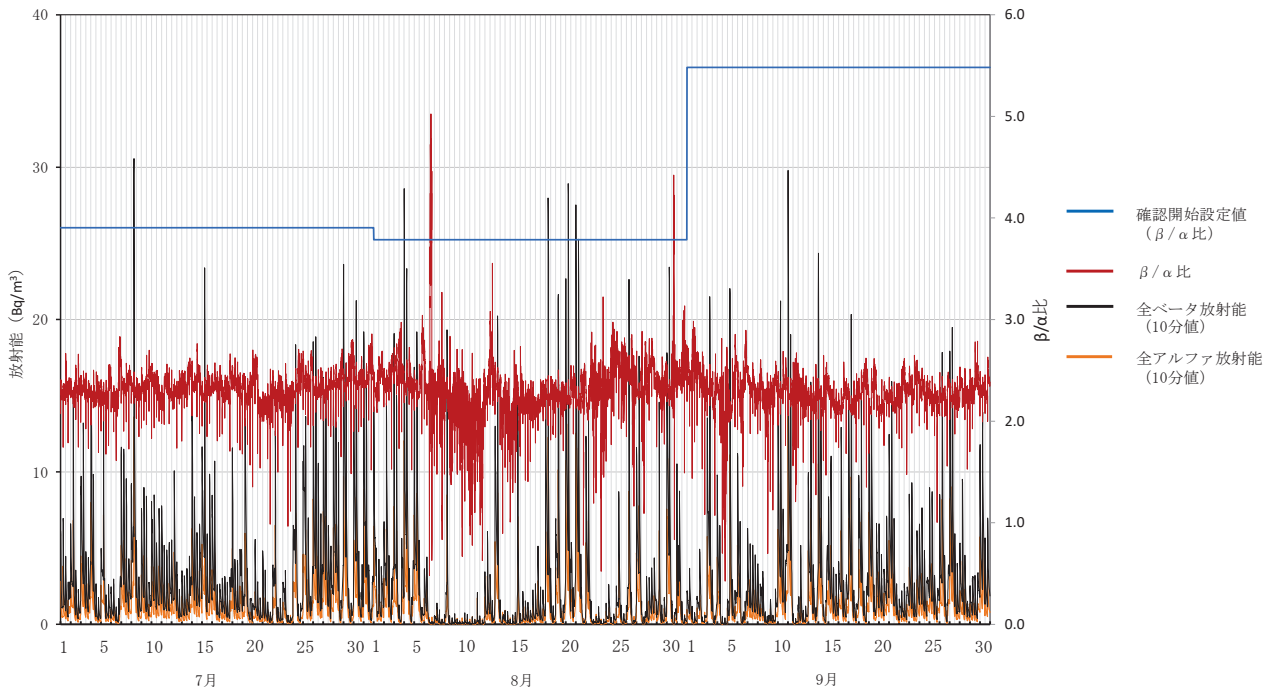


\*1 点検による欠測  
ろ紙送り直後は大気浮遊じんがろ紙の内部に入り込み、見かけ上相対的に全ベータ放射能が全アルファ放射能に比べて高くなり、 $\beta/\alpha$ 比が高く算出される場合があること、また、放射能濃度が低いことにより $\beta/\alpha$ 比のばらつきが大きくなる場合があるとされています。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移 (集じん中測定)

福島県環境放射線センター

10 双葉町郡山  
(令和5年7月1日～9月30日)



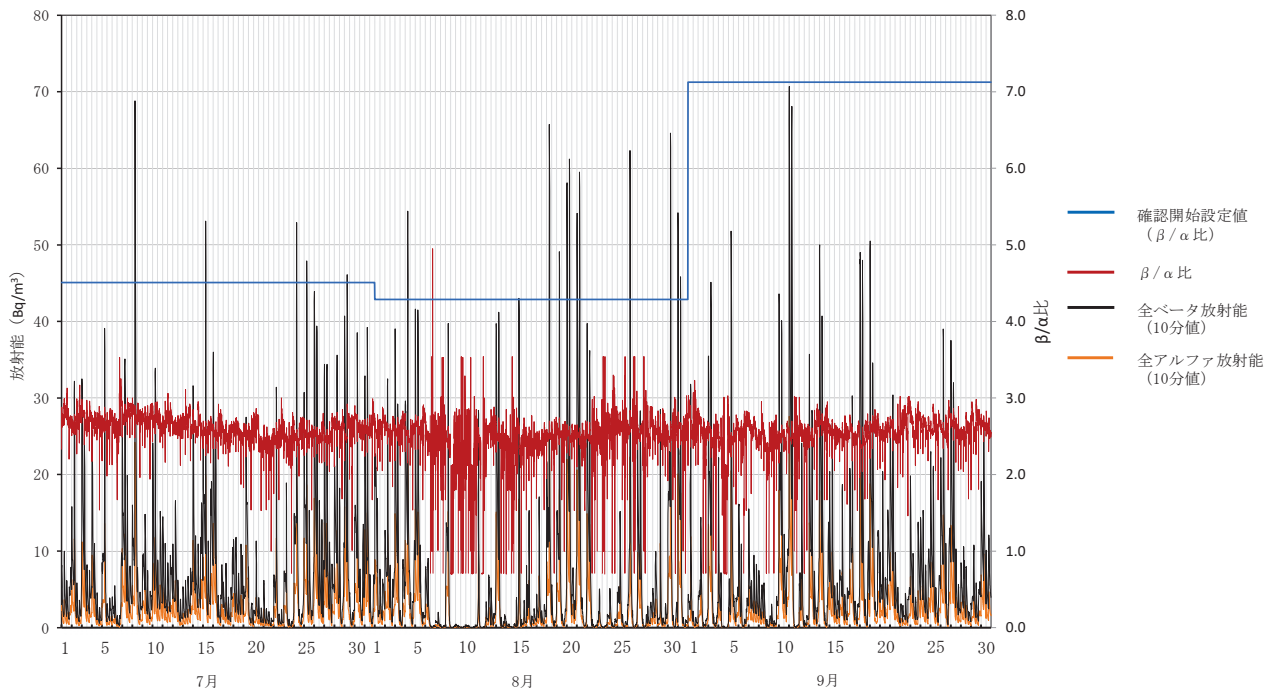
ろ紙送り直後は大気浮遊じんがろ紙の内部に入り込み、見かけ上相対的に全ベータ放射能が全アルファ放射能に比べて高くなり、 $\beta/\alpha$ 比が高く算出される場合があること、また、放射能濃度が低いことにより $\beta/\alpha$ 比のばらつきが大きくなる場合があるとされています。



大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移 (集じん中測定)

福島県環境放射線センター

11 浪江町幾世橋  
(令和5年7月1日～9月30日)

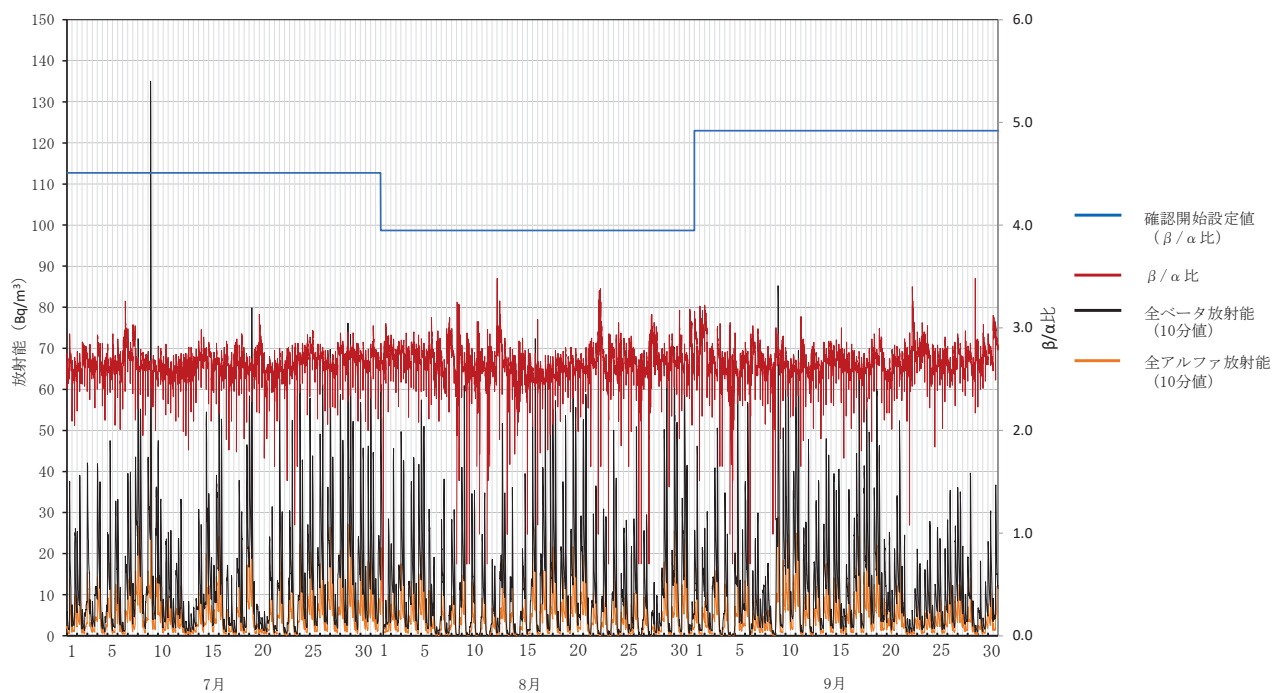


ろ紙送り直後は大気浮遊じんがろ紙の内部に入り込み、見かけ上相対的に全ベータ放射能が全アルファ放射能に比べて高くなり、 $\beta/\alpha$ 比が高く算出される場合があること、また、放射能濃度が低いことにより $\beta/\alpha$ 比のばらつきが大きくなる場合があるとされています。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移 (集じん中測定)

福島県環境放射線センター

12 浪江町大柿ダム  
(令和5年7月1日～9月30日)

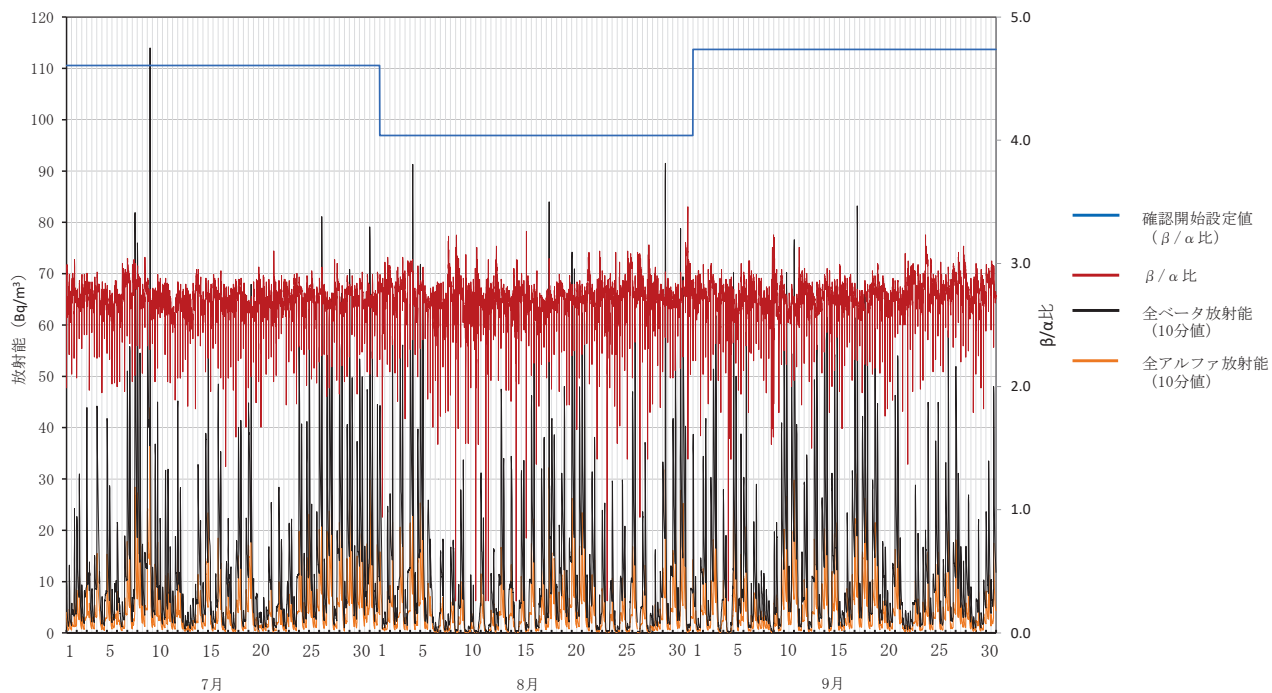


ろ紙送り直後は大気浮遊じんがろ紙の内部に入り込み、見かけ上相対的に全ベータ放射能が全アルファ放射能に比べて高くなり、 $\beta/\alpha$ 比が高く算出される場合があること、また、放射能濃度が低いことにより $\beta/\alpha$ 比のばらつきが大きくなる場合があるとされています。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移 (集じん中測定)

福島県環境放射線センター

13 葛尾村夏湯  
(令和5年7月1日～9月30日)

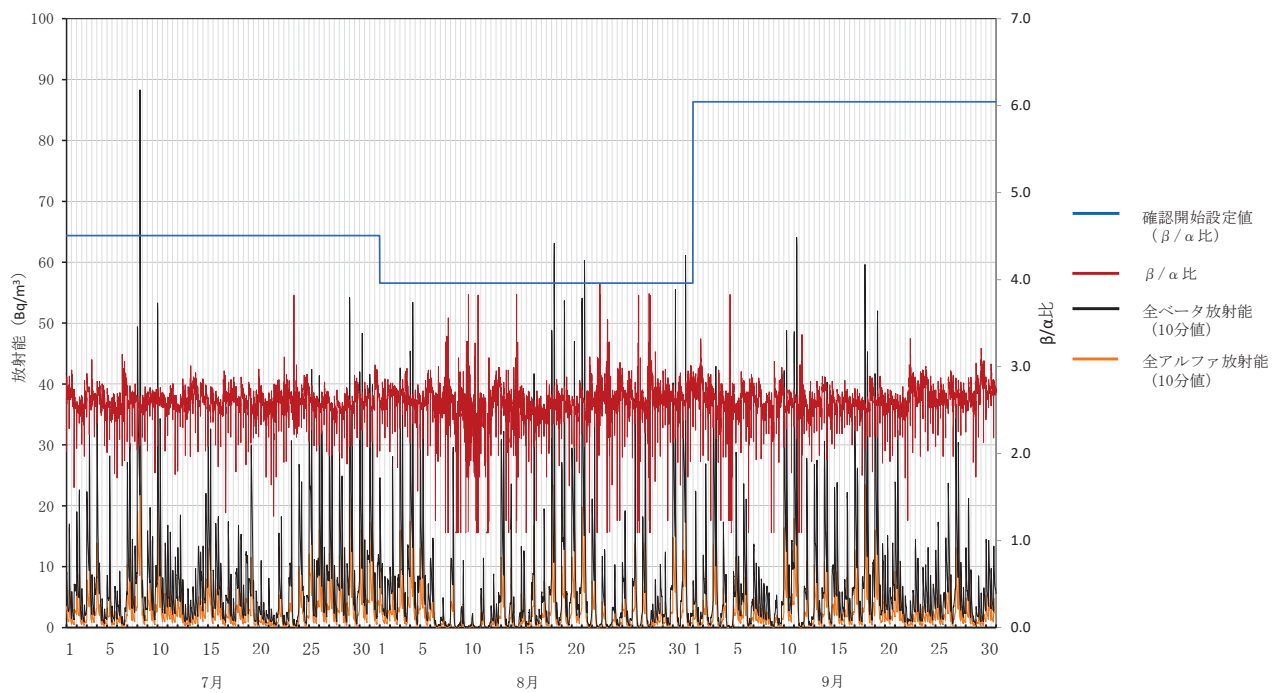


ろ紙送り直後は大気浮遊じんがろ紙の内部に入り込み、見かけ上相対的に全ベータ放射能が全アルファ放射能に比べて高くなり、 $\beta/\alpha$ 比が高く算出される場合があること、また、放射能濃度が低いことにより $\beta/\alpha$ 比のばらつきが大きくなる場合があるとされています。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移 (集じん中測定)

福島県環境放射線センター

14 南相馬市泉沢  
(令和5年7月1日～9月30日)

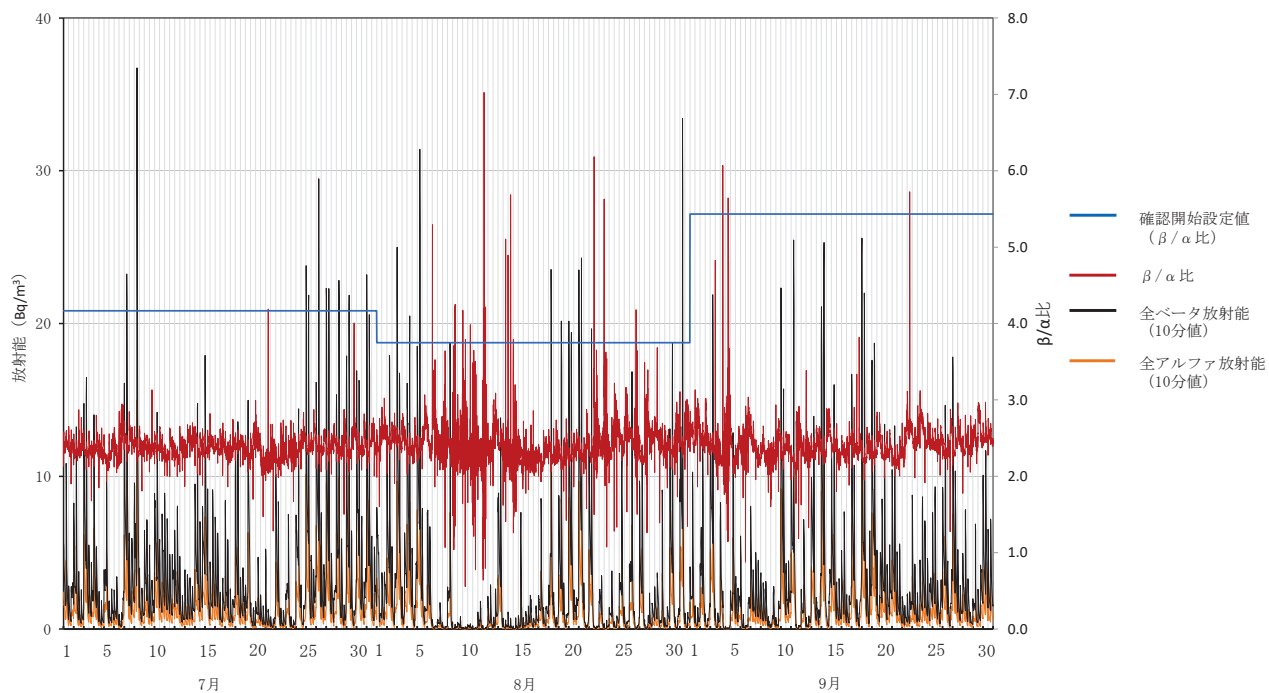


\*1 点検による欠測  
ろ紙送り直後は大気浮遊じんがろ紙の内部に入り込み、見かけ上相対的に全ベータ放射能が全アルファ放射能に比べて高くなり、 $\beta/\alpha$ 比が高く算出される場合があること、また、放射能濃度が低いことにより $\beta/\alpha$ 比のばらつきが大きくなる場合があるとされています。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移 (集じん中測定)

福島県環境放射線センター

15 南相馬市萱浜  
(令和5年7月1日～9月30日)

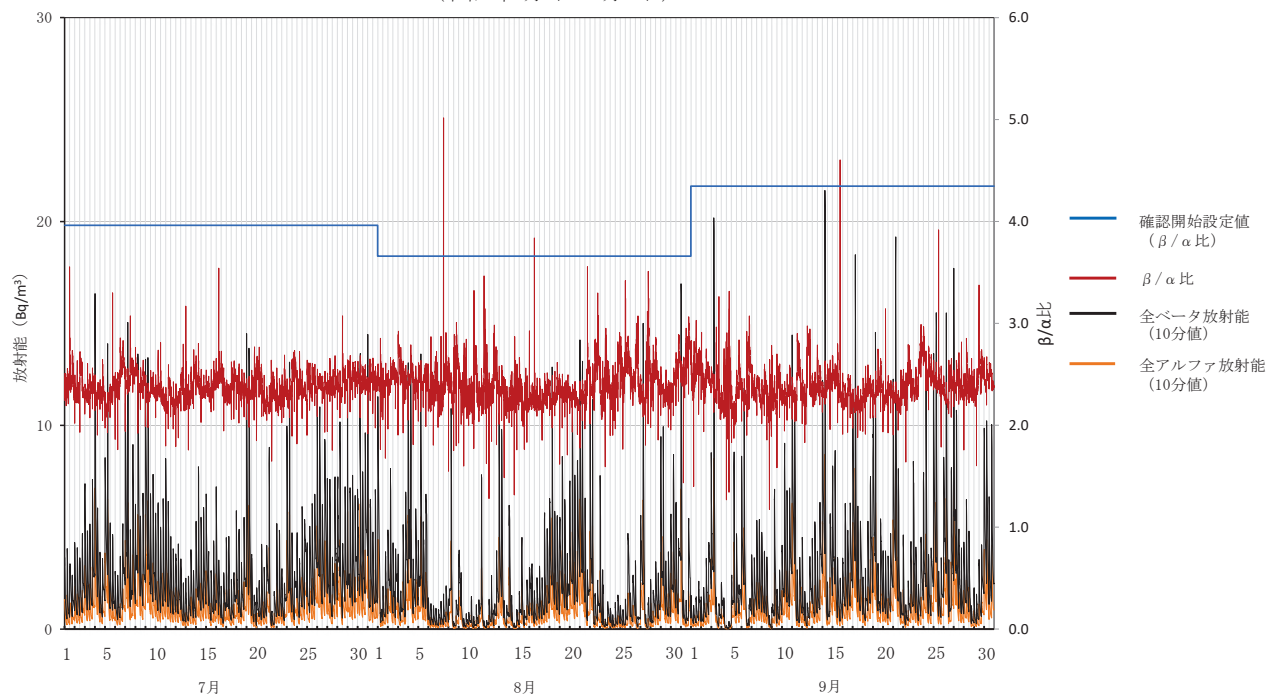


\*1 点検による欠測  
ろ紙送り直後は大気浮遊じんがろ紙の内部に入り込み、見かけ上相対的に全ベータ放射能が全アルファ放射能に比べて高くなり、 $\beta/\alpha$ 比が高く算出される場合があること、また、放射能濃度が低いことにより $\beta/\alpha$ 比のばらつきが大きくなる場合があるとされています。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移 (集じん中測定)

福島県環境放射線センター

16 飯舘村伊丹沢  
(令和5年7月1日～9月30日)

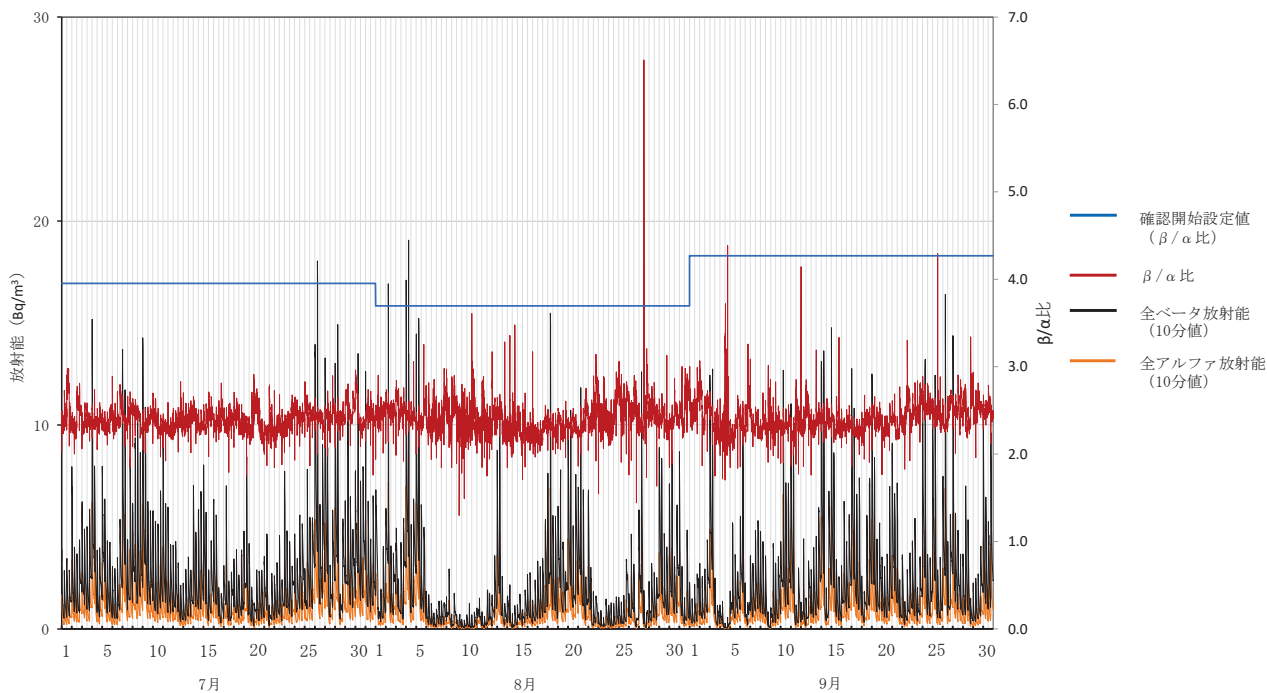


ろ紙送り直後は大気浮遊じんがろ紙の内部に入り込み、見かけ上相対的に全ベータ放射能が全アルファ放射能に比べて高くなり、 $\beta/\alpha$ 比が高く算出される場合があること、また、放射能濃度が低いことにより $\beta/\alpha$ 比のばらつきが大きくなる場合があるとされています。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移 (集じん中測定)

福島県環境放射線センター

17 川俣町山木屋  
(令和5年7月1日～9月30日)

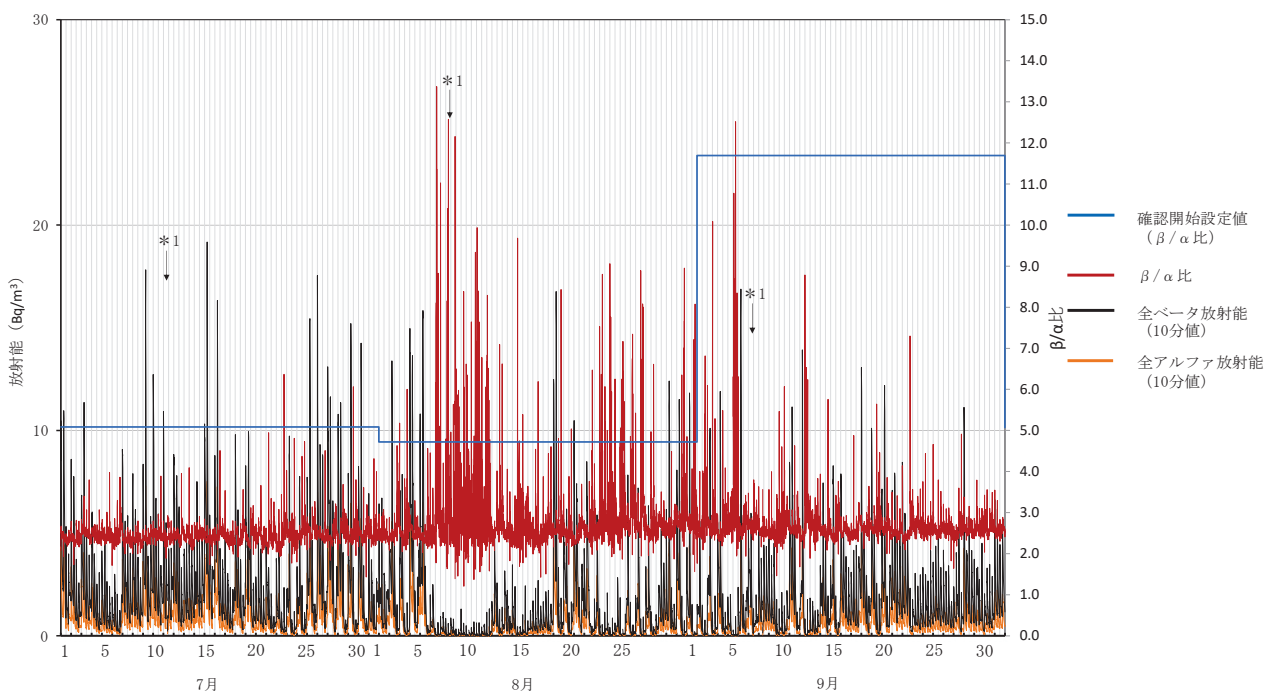


ろ紙送り直後は大気浮遊じんがろ紙の内部に入り込み、見かけ上相対的に全ベータ放射能が全アルファ放射能に比べて高くなり、 $\beta/\alpha$ 比が高く算出される場合があること、また、放射能濃度が低いことにより $\beta/\alpha$ 比のばらつきが大きくなる場合があるとされています。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移 (集じん中測定)

福島県環境放射線センター

18 いわき市久之浜  
(令和5年7月1日～9月30日)



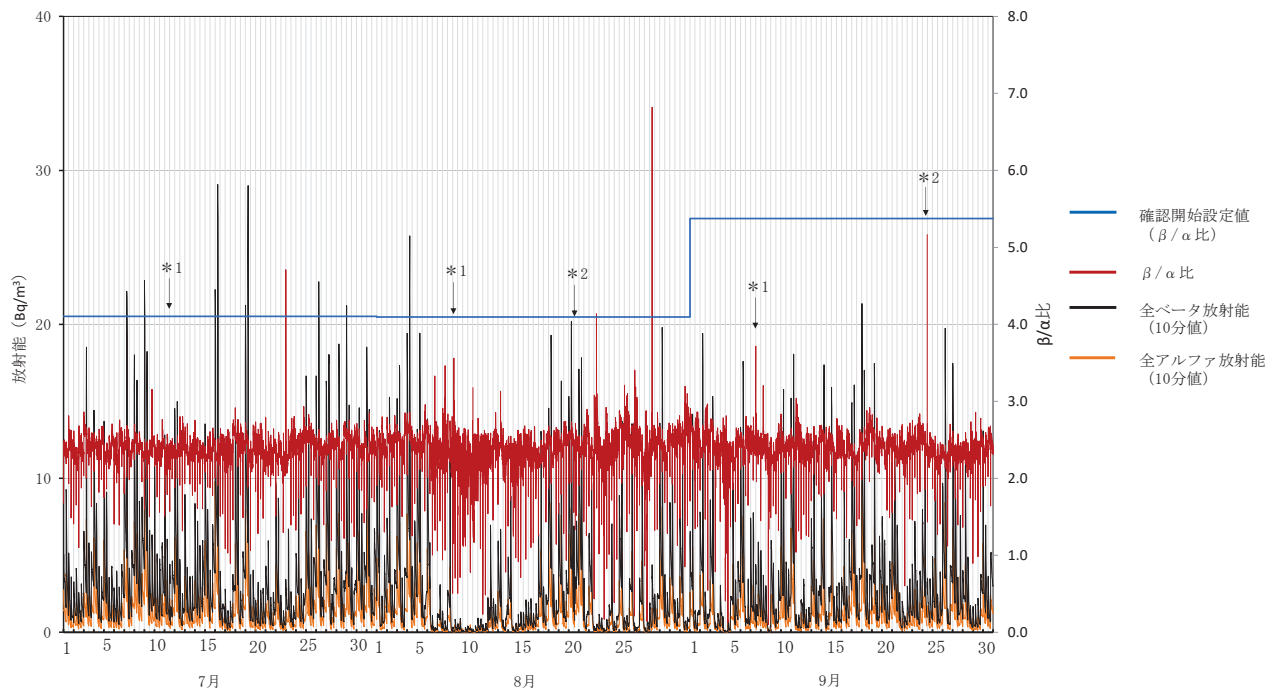
\*1 点検による欠測

ろ紙送り直後は大気浮遊じんがろ紙の内部に入り込み、見かけ上相対的に全ベータ放射能が全アルファ放射能に比べて高くなり、 $\beta/\alpha$ 比が高く算出される場合があること、また、放射能濃度が低いことにより $\beta/\alpha$ 比のばらつきが大きくなる場合があるとされています。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移 (集じん中測定)

福島県環境放射線センター

19 いわき市下桶売  
(令和5年7月1日～9月30日)

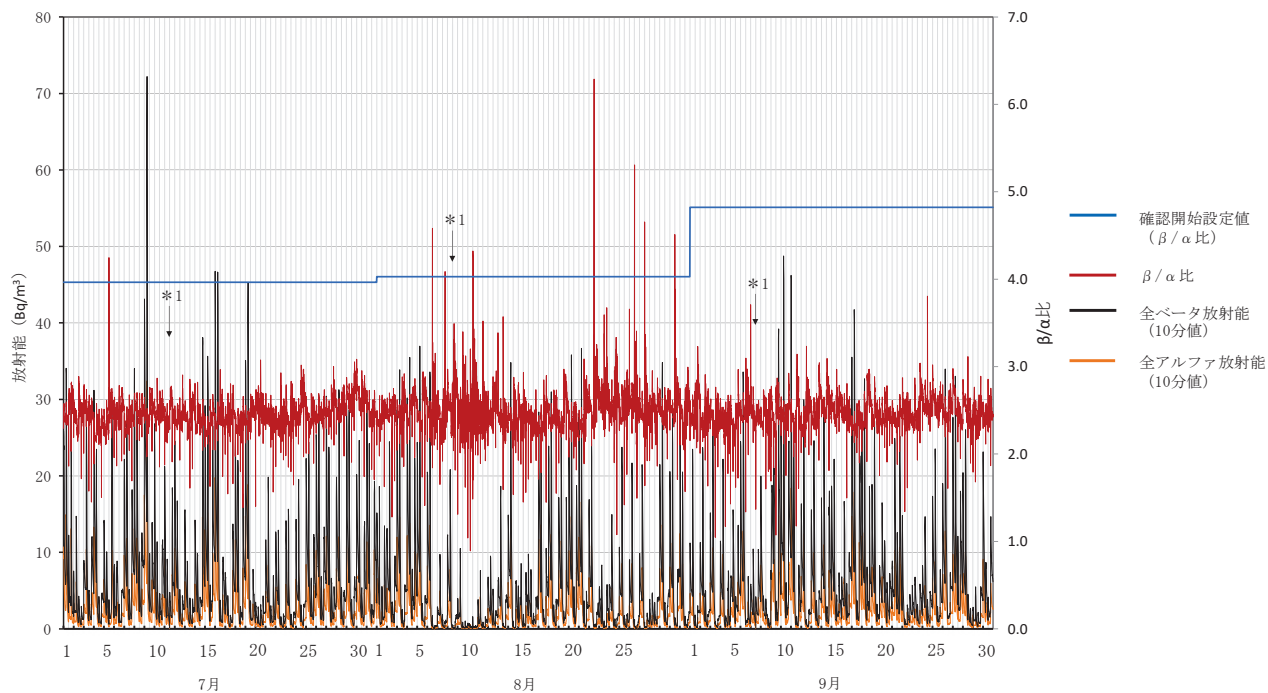


\*1 点検による欠測  
\*2 停電による欠測  
ろ紙送り直後は大気浮遊じんがろ紙の内部に入り込み、見かけ上相対的に全ベータ放射能が全アルファ放射能に比べて高くなり、 $\beta/\alpha$ 比が高く算出される場合があること、また、放射能濃度が低いことにより $\beta/\alpha$ 比のばらつきが大きくなる場合があるとされています。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移 (集じん中測定)

福島県環境放射線センター

20 いわき市川前  
(令和5年7月1日～9月30日)

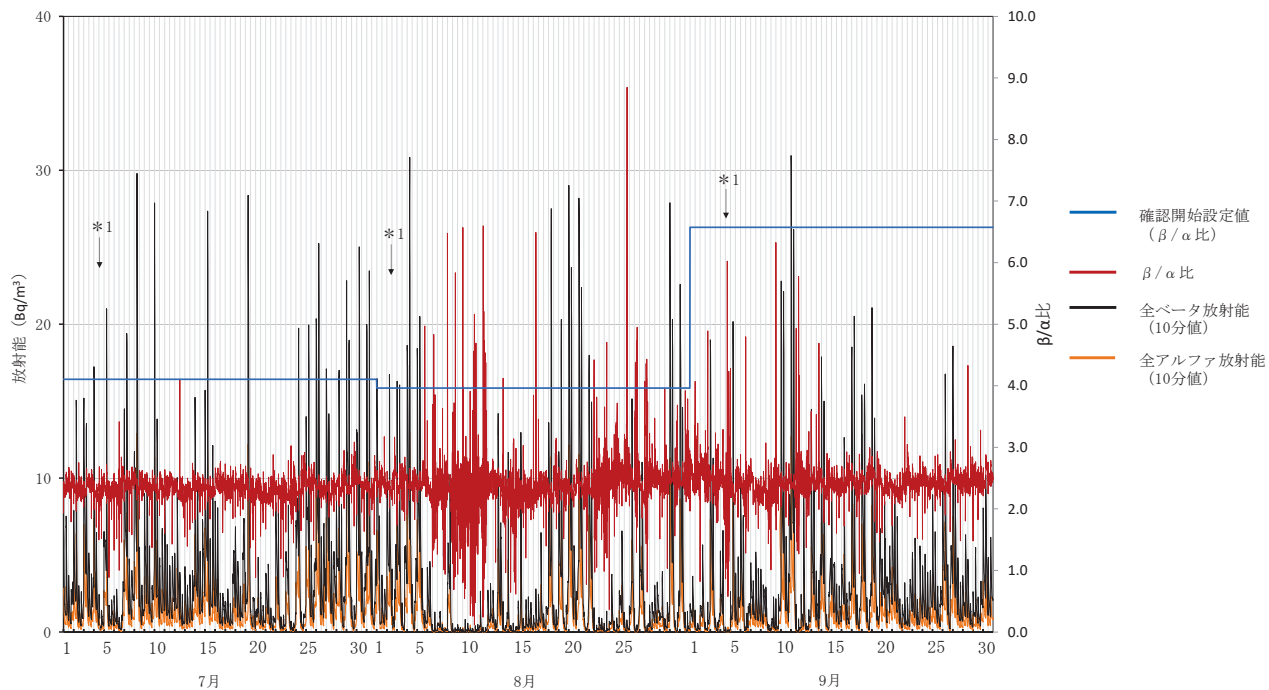


\*1 点検による欠測  
ろ紙送り直後は大気浮遊じんがろ紙の内部に入り込み、見かけ上相対的に全ベータ放射能が全アルファ放射能に比べて高くなり、 $\beta/\alpha$ 比が高く算出される場合があること、また、放射能濃度が低いことにより $\beta/\alpha$ 比のばらつきが大きくなる場合があるとされています。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移 (集じ中測定)

福島県環境放射線センター

21 大熊町向畑  
(令和5年7月1日～9月30日)

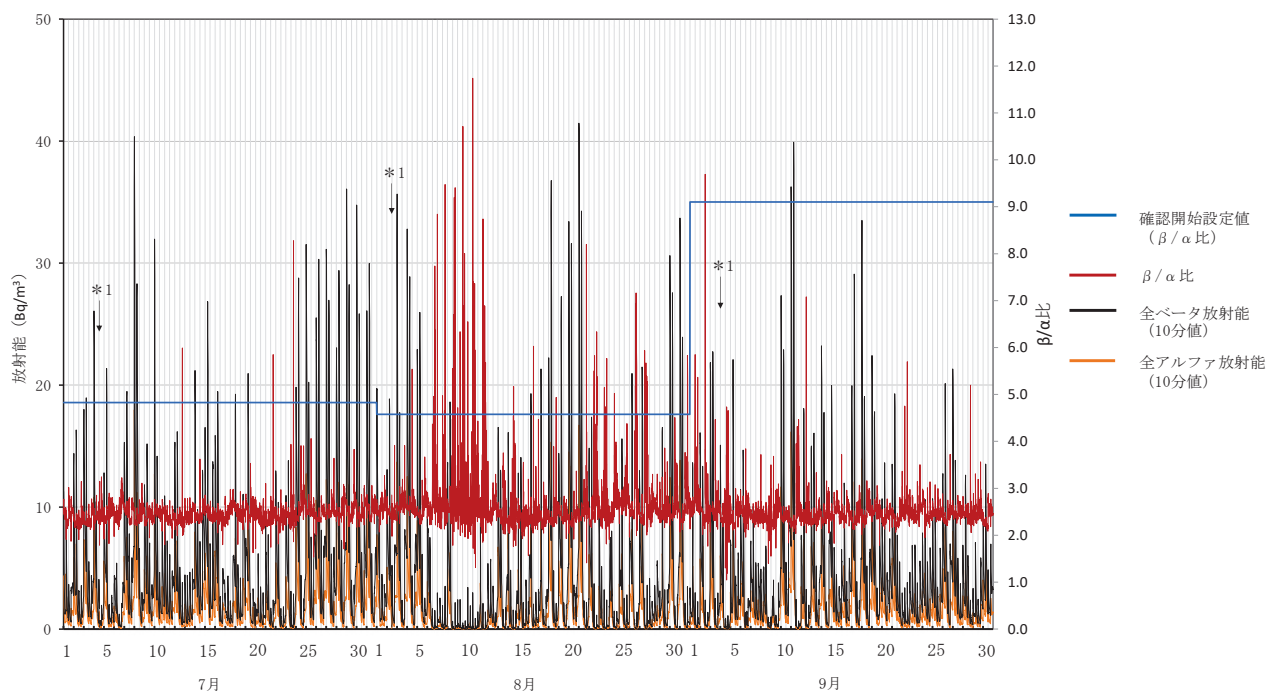


\*1 点検による欠測  
ろ紙送り直後は大気浮遊じんがろ紙の内部に入り込み、見かけ上相対的に全ベータ放射能が全アルファ放射能に比べて高くなり、 $\beta/\alpha$ 比が高く算出される場合があること、また、放射能濃度が低いことにより $\beta/\alpha$ 比のばらつきが大きくなる場合があるとされています。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移 (集じ中測定)

福島県環境放射線センター

22 双葉町山田  
(令和5年7月1日～9月30日)

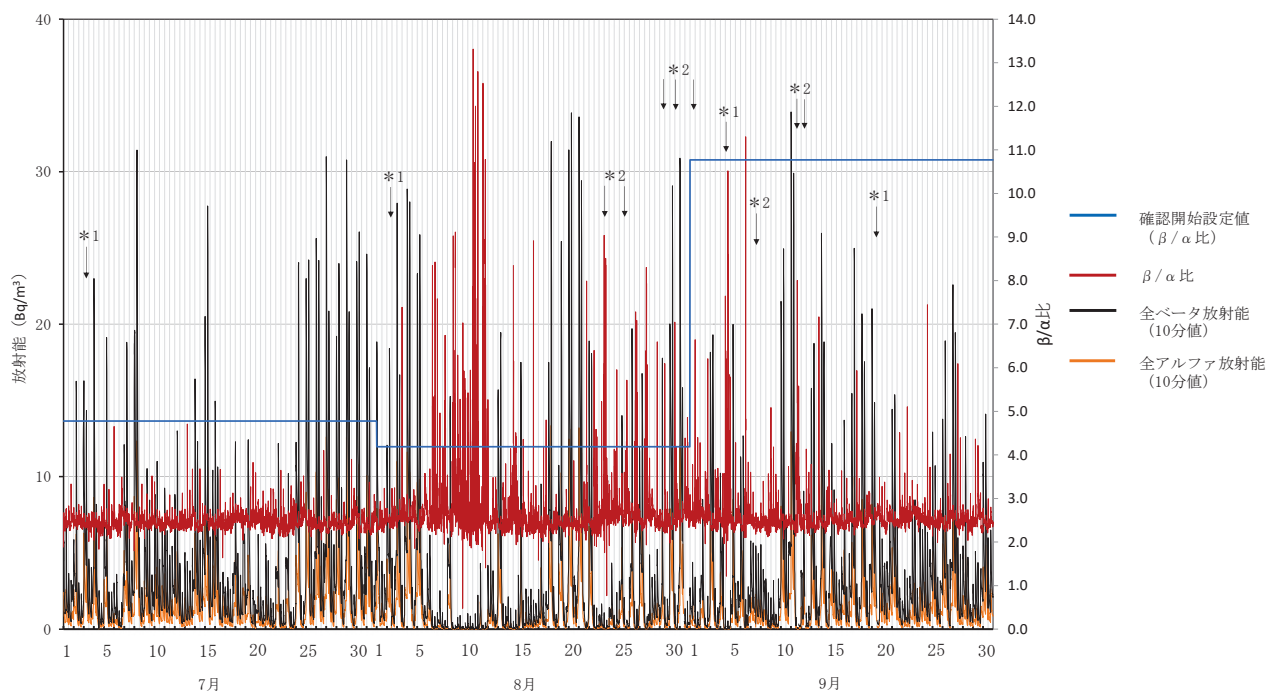


\*1 点検による欠測  
ろ紙送り直後は大気浮遊じんがろ紙の内部に入り込み、見かけ上相対的に全ベータ放射能が全アルファ放射能に比べて高くなり、 $\beta/\alpha$ 比が高く算出される場合があること、また、放射能濃度が低いことにより $\beta/\alpha$ 比のばらつきが大きくなる場合があるとされています。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移 (集じん中測定)

福島県環境放射線センター

23 双葉町新山  
(令和5年7月1日～9月30日)

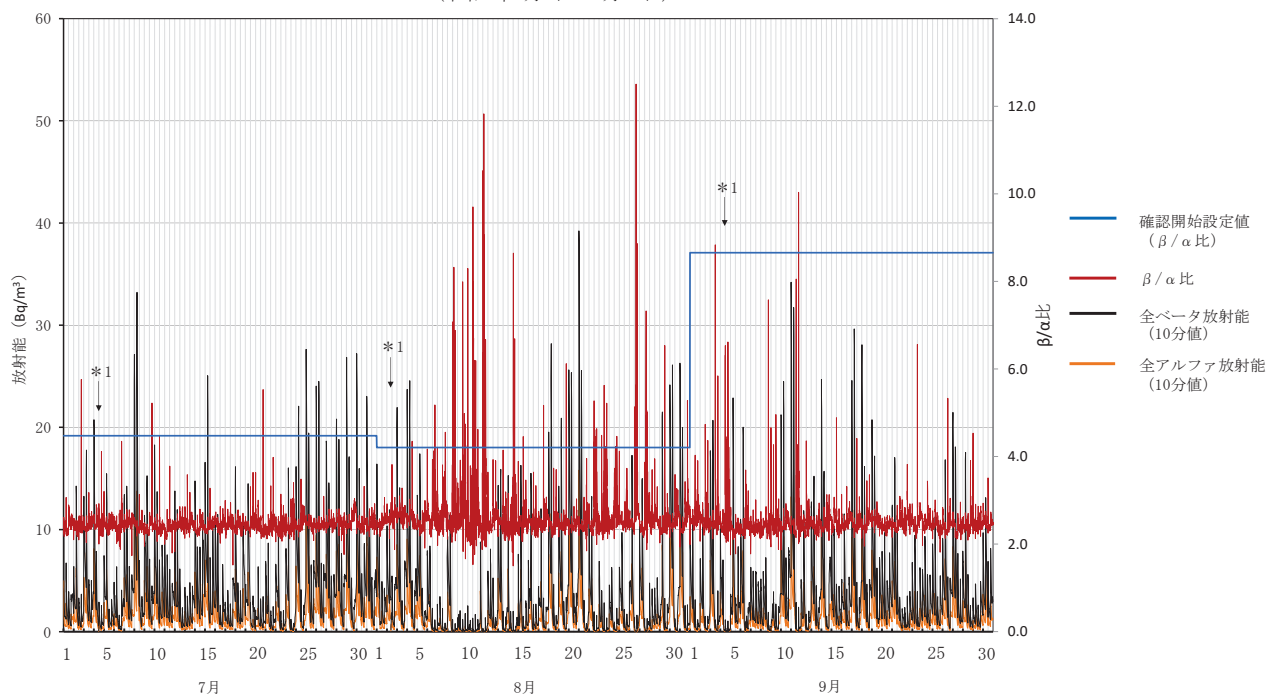


\*1 点検による欠測  
 \*2 局舎屋上防水塗装作業による欠測  
 ろ紙送り直後は大気浮遊じんがろ紙の内部に入り込み、見かけ上相対的に全ベータ放射能が全アルファ放射能に比べて高くなり、 $\beta/\alpha$ 比が高く算出される場合があること、また、放射能濃度が低いことにより $\beta/\alpha$ 比のばらつきが大きくなる場合があるとされています。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移 (集じん中測定)

福島県環境放射線センター

24 双葉町上羽鳥  
(令和5年7月1日～9月30日)

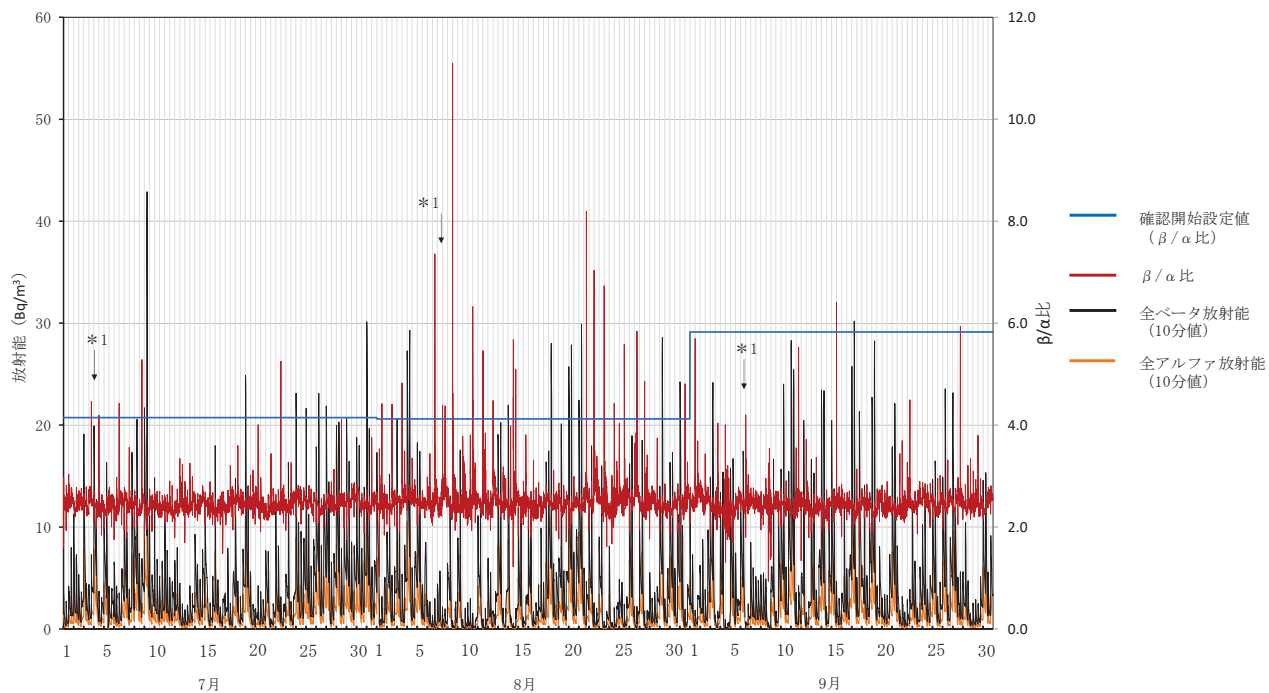


\*1 点検による欠測  
 ろ紙送り直後は大気浮遊じんがろ紙の内部に入り込み、見かけ上相対的に全ベータ放射能が全アルファ放射能に比べて高くなり、 $\beta/\alpha$ 比が高く算出される場合があること、また、放射能濃度が低いことにより $\beta/\alpha$ 比のばらつきが大きくなる場合があるとされています。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移 (集じん中測定)

福島県環境放射線センター

25 浪江町南津島  
(令和5年7月1日～9月30日)

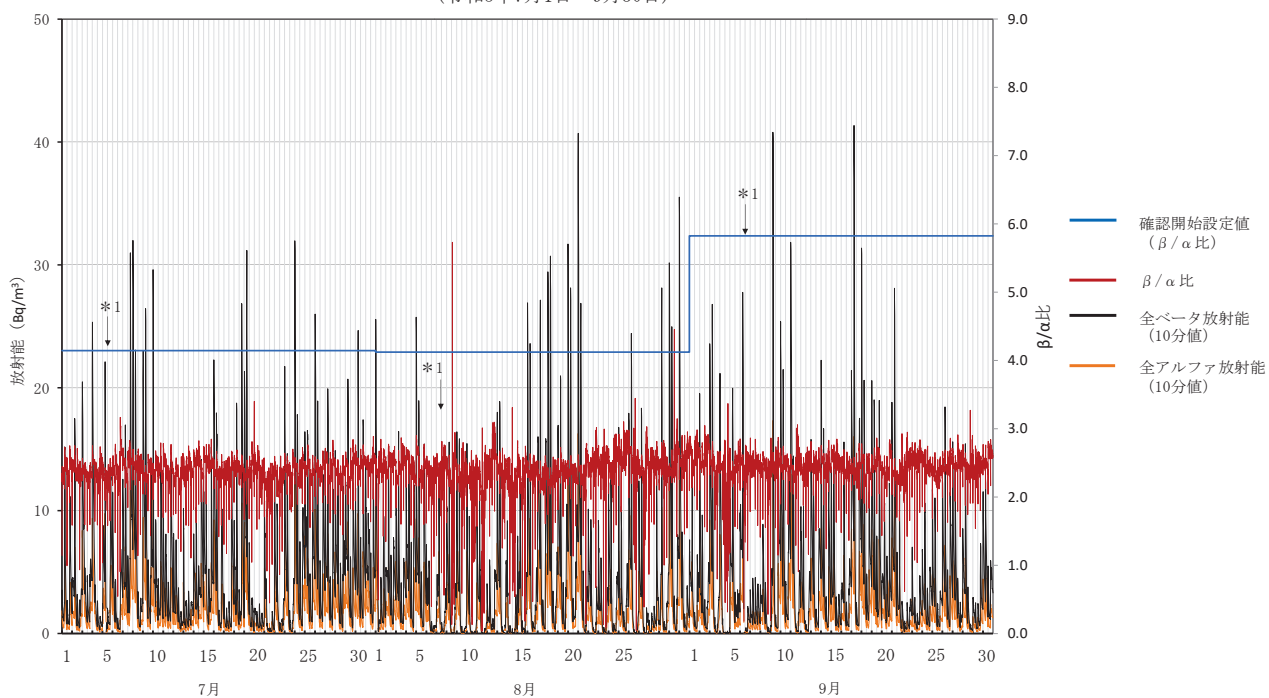


\*1 点検による欠測  
ろ紙送り直後は大気浮遊じんがろ紙の内部に入り込み、見かけ上相対的に全ベータ放射能が全アルファ放射能に比べて高くなり、 $\beta/\alpha$ 比が高く算出される場合があること、また、放射能濃度が低いことにより $\beta/\alpha$ 比のばらつきが大きくなる場合があるとされています。

大気浮遊じんの全アルファ及び全ベータ放射能の推移 (集じん中測定)

福島県環境放射線センター

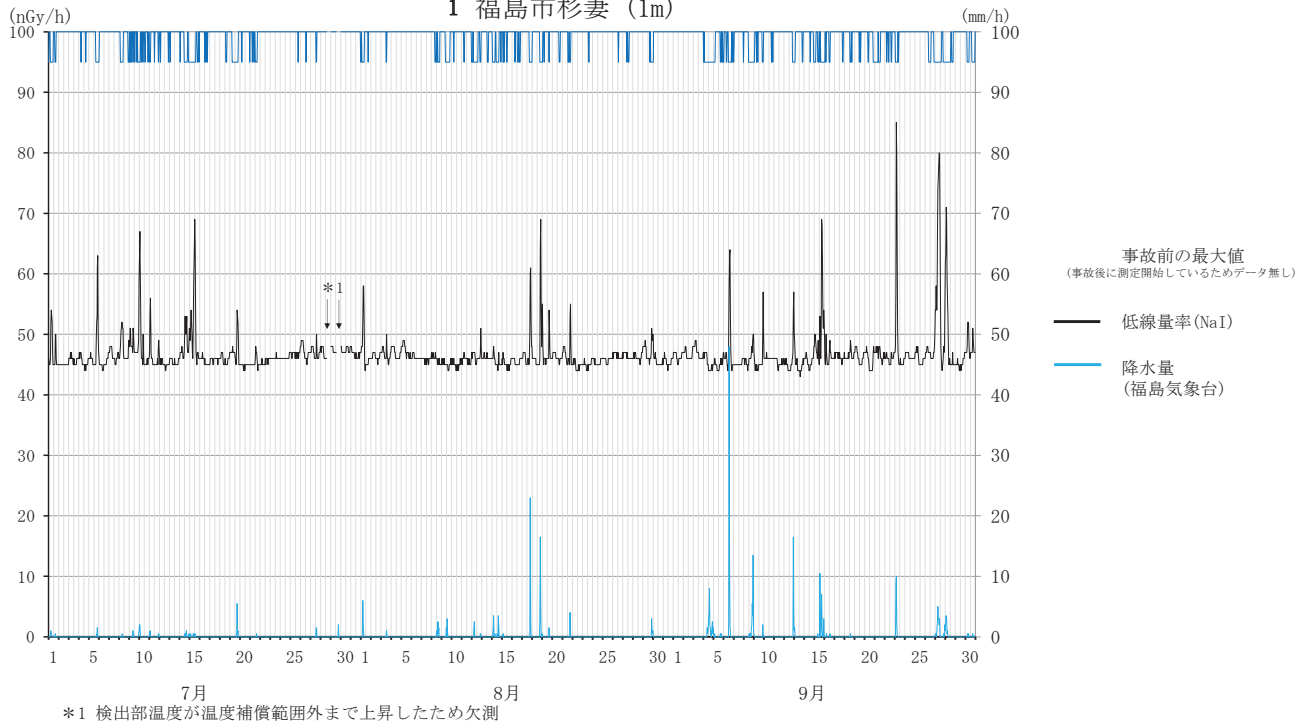
26 南相馬市横川ダム  
(令和5年7月1日～9月30日)



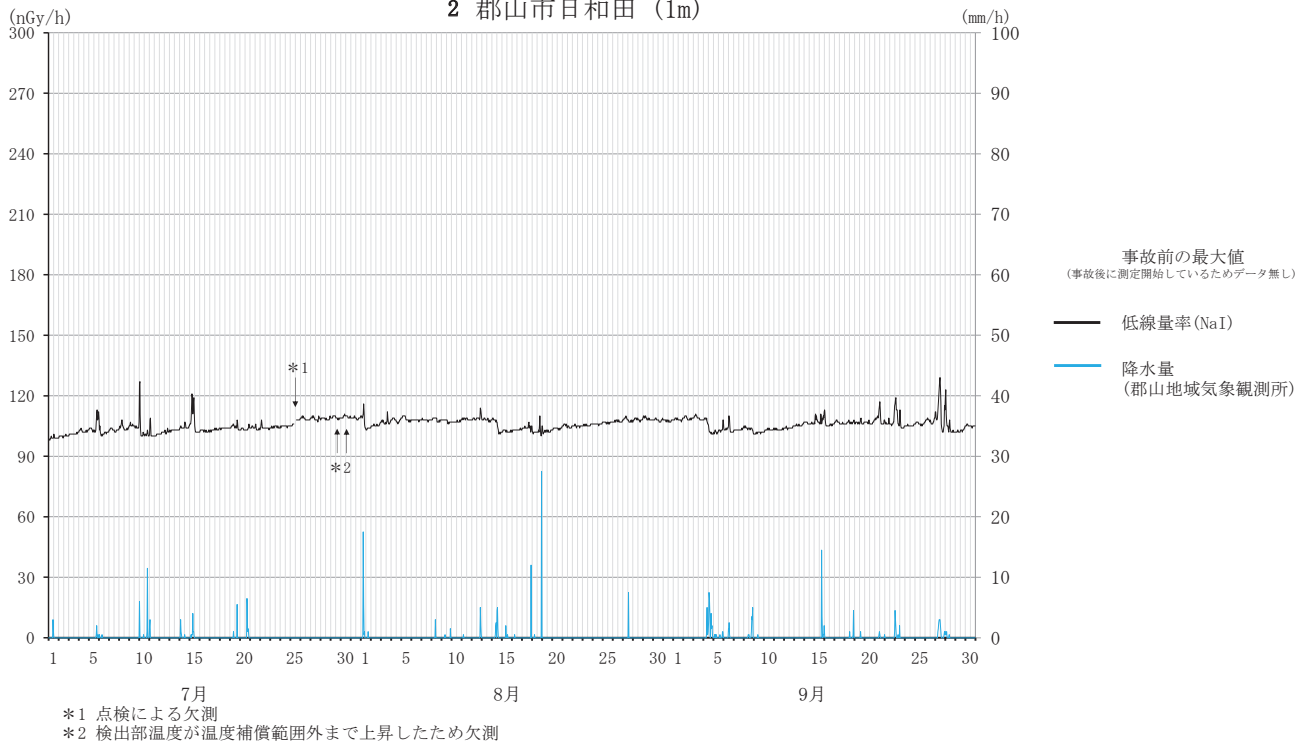
\*1 点検による欠測  
ろ紙送り直後は大気浮遊じんがろ紙の内部に入り込み、見かけ上相対的に全ベータ放射能が全アルファ放射能に比べて高くなり、 $\beta/\alpha$ 比が高く算出される場合があること、また、放射能濃度が低いことにより $\beta/\alpha$ 比のばらつきが大きくなる場合があるとされています。



空間線量率の変動グラフ  
1 福島市杉妻 (1m)



空間線量率の変動グラフ  
2 郡山市日和田 (1m)



空間線量率の変動グラフ  
3 いわき市平 (1m)

